

保健科学部

(作業療法学科)

シラバス

Syllabus 2021

科目名	人間・運動発達学			授業コード	121241B201	単位数 (時間数)	2 (30)	
配当学科(学年)	作業療法学科(2年)			ナンバリング	21C211P01	AL科目		
担当者	園田 徹	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態	講義	
授業の概要・ 一般目標(GIO)	<p>作業療法の仕事をするには、治療の対象である人間を理解する必要がある。人間発達学は、人間は発達する存在であるという観点から「人とは何か」、つまり「自分とは何か」を理解しようとする学際的な学問(生物学、生理学、解剖学、発生学、遺伝学、比較行動学などの自然科学の分野の基礎知識と心理学、社会学、分化人類学などの人文科学の分野の基礎知識が含まれる)であるといえる。文理融合の考え方を養い、人間の質的変化のプロセスを体系的に理解する。運動学は人間の運動の科学であり、医学、物理学、心理学、社会学などの多くの学問を統合したものの上に成立している。運動学の基礎的な知識は、医師、理学療法士、作業療法士、体育指導者などにとって必須である。運動機能の発達は、神経系の成熟、骨・関節・筋の運動器の成長、運動学習と密接に関係する。運動機能を中心に正常発達と異常な発達の概要、およびその評価法に関する知識を修得する。</p>							
到達目標 (SBOs)	<ol style="list-style-type: none"> 1) 身体的発達、認知的発達、情緒的・社会的発達について説明できる。 2) 発達評価、発達課題論、発達課題について説明できる。 3) パーソナリティの発達について説明できる。 4) 発達、発達分析、中枢神経系の発生と運動発達、胎児および幼児の運動発達について説明できる。 5) 発達診断に必要な原始反射と反応、正常発達：うつ伏せの発達について説明できる。 6) 仰向けの発達、ボイタ法、精神遅滞の見つけ方、脳性麻痺の見つけ方について説明できる。 7) 正常な反射と反応、それらの異常、GM assessment の意義について説明できる。 8) 姿勢制御の機構と立位姿勢の異常について説明できる。 9) 歩行とは、歩行の周期性、小児の歩行、高齢者の歩行、歩行の性差と加齢変化について説明できる。 10) 異常歩行・歩行障害の診断手引き、移動の動作パターンと時間計測、走行、階段の昇降について説明できる。 							
実務経験のある 教員による教育	教員(園田)は小児科医であり、学外で定期的な一般診療のほか小児保健(検診や予防接種)に関する業務を行っている。							
評価方法	毎回の授業時間のなかで重要な部分(ヤマ)を示し、そのストックのなかから期末に行う筆記試験の点数、および学習への取り組み姿勢(授業態度)で評価する。評価の基準は授業開始日に説明する。							
準備学習・ 履修上の注意等	1コマあたり4時間を目安に予習・復習を行うこと。毎授業後に必ずレジュメを読み返すこと。 高校時代に生物学を履修しなかった学生は、自分で生物学の基礎知識を身につけておくこと。							
オフィスアワー	毎週月・火曜日 12:00~13:00							
授業計画								
回数	SBOs No.	授業内容					授業 方法	担当
1	1)	乳児・幼児前期の発達①					講義	園田
2	1)3)	乳児・幼児前期の発達②					講義	園田
3	1)2)	幼児後期の発達①					講義	園田
4	1)2)	幼児後期の発達②					講義	園田
5	1)3)	学童期の発達①					講義	園田
6	1)2)3)	学童期の発達②					講義	園田
7	1)2)3)	学童期の発達③					講義	園田
8	1)3)	青年期の発達					講義	園田
9	4)	運動発達					講義	園田
10	5)	乳児の発達のみかた①					講義	園田
11	6)	乳児の発達のみかた②					講義	園田
12	7)	反射と反応、GM assessment					講義	園田
13	8)	姿勢					講義	園田
14	9)	歩行と走行①					講義	園田
15	10)	歩行と走行②					講義	園田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しません。						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しません。						

科目名	レクリエーション演習			授業コード	121127A201	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	作業療法学科(3年)			ナンバリング	21C321P02	AL科目	○
担当者	樋口 博之	開講学期	2021年度前期	必修・選択	選 択	授業形態	演 習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	レクリエーションとは娯楽や気晴らしの意味をもち、その内容はスポーツ、ネイチャー、カルチャー、福祉の4つに日本レクリエーション協会では分類している。作業療法士は、臨床現場で障害者を対象としたレクリエーション活動を行う機会がある。本授業では、個人・集団に対してレクリエーション指導が行えるように実習することを目的とする。 主に、室内で行うレクリエーションをグループごとに企画し、実施する。						
到達目標 (SBOs)	1)参加者が楽しく活動できる雰囲気をつくることのできるレクリエーション活動の知識を習得する 2)目的に合わせたレクリエーション・プログラムを作成することができる 3)対象者の特徴を理解した上で、安全面に配慮し、レクリエーション活動の指導ができる						
実務経験のある 教員による教育							
評価方法	授業態度、レポートにより総合的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	体育館利用時には、運動に適した服、室内用シューズを着用すること。屋外またレクリエーション・ルームで授業を行うこともある。 ※レクリエーション・インストラクターを取得する学生は必修となります。						
オフィスアワー	毎週火曜日 12:30～13:30 研究室 ※前年度と時間割が変更となった場合、オフィスアワーも変更するかもしれません						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	オリエンテーション -楽しみながらリハビリテーションを行う!- ※授業の順序が変更となる場合があります				講義・演習	樋 口
2	1)	レクリエーション事業論				講義・実技	
3	2)	レクリエーション支援演習① ※演習は学生がレクリエーションを企画・実践します。1人30～40分間のプログラムとなります。				講義・実技	
4	2)	レクリエーション支援演習②				講義・実技	
5	1)	室内レクリエーション(かるた、トランプ)				講義・実技	
6	1)	室内レクリエーション(クラフト)				講義・実技	
7	2)	レクリエーション支援演習③				講義・実技	
8	2)	レクリエーション支援演習④				講義・実技	
9	2)	レクリエーション支援演習⑤				講義・実技	
10	3)	レクリエーション支援演習⑥				講義・実技	
11	3)	レクリエーション支援演習⑦				講義・実技	
12	3)	室内レクリエーション(創作活動)				講義・実技	
13	3)	レクリエーション・スポーツ(インディアカ/ソフトバレーボール)				講義・実技	
14	3)	レクリエーション・スポーツ(ミニテニス)				講義・実技	
15	1)2)3)	総括【臨床実習にレクリエーションを活用する】				講義・実技	
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		授業時に紹介する					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		授業時に紹介する					

科目名	作業療法研究法		授業コード	120411A201	単位数 (時間数)	1 (30)	
配当学科(学年)	作業療法学科(3 年次)		ナンバリング	21C311P01	AL 科目	○	
担当者	田中 睦英	開講学期	2021 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	1. 作業療法に関連する研究の必要性について説明することができる。 2. 研究デザイン(主に臨床研究)について説明できる。 3. 自身の興味・関心を研究テーマに昇華できる。 4. 自身の考案した研究テーマにもとづいて研究計画書を作成することができる。						
到達目標 (SBOs)	1) 研究の意義を理解し説明できる。また、研究の流れを理解し説明できる。 2) 文献レビューの目的と方法を理解し、説明できる。 3) 文献を収集しレビューできる。 4) 事例研究の目的と方法を理解し、その特徴を説明できる。 5) 調査的研究の目的と方法を理解し、その特徴を説明できる。 6) 実験的研究の目的と方法を理解し、その特徴を説明できる。 7) シングルケース実験法の目的と方法を理解し、説明できる。 8) 文献的研究の目的と方法を理解し、その特徴を説明できる。 9) 文献レビューの基づいて自身の研究テーマを立案し、研究計画書を作成できる。						
実務経験のある 教員による教育	作業療法や神経科学に関する学会・論文発表経験や、九州大学大学院医学研究院臨床神経生理学教室 共同研究員(H30～)としての研究実績に基づき、研究の基本知識から研究計画立案までを修得できる授業を行う。						
評価方法	講義内で実施する理解度テスト(10%)、課題(30%)、研究計画書(60%)で評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	教科書や各自で収集した論文などを事前に読み、1 時間程度予習すること。また常日頃から関心のあるテーマに関する論文を収集し、精読すること。						
オフィスアワー	質問等は個別にメールで対応する。						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容			授 業 方 法	担 当	
1	1)2)	【研究テーマの決定①】 研究疑問から、研究テーマについて考えることができる。			講義・演習	田 中	
2	1)2)	【研究テーマの決定②】 研究テーマの細部について検討できる。			講義・演習	田 中	
3	1)2)	【研究テーマの決定③】 研究テーマの細部の修正ができる。			講義・演習	田 中	
4	1)2)	【研究テーマの決定④】 研究テーマの絞り込みができる。			講義・演習	田 中	
5	3)	【研究テーマに関する文献の検索①】 文献レビューについて理解し、説明できる。			講義・演習	田 中	
6	3)	【研究テーマに関する文献の検索①】 文献レビューについて理解し、説明できる。			講義・演習	田 中	
7	3)	【研究テーマに関する文献の検索③】 文献を読み、内容を理解・整理できる。			講義・演習	田 中	
8	3)	【研究テーマに関する文献の検索④】 文献の内容をカード化できる。			講義・演習	田 中	
9	4)5)6)	【研究方法の検討①】 研究の意義について理解し、説明できる。			講義・演習	田 中	
10	4)5)6)	【研究方法の検討②】 研究疑問について理解し、説明できる。			講義・演習	田 中	
11	4)5)6)	【研究方法の検討③】 仮説について理解し、説明できる。			講義・演習	田 中	
12	4)5)6)	【研究方法の検討④】 実験的研究について理解し、説明できる。			講義・演習	田 中	
13	7)8)	【研究方法の検討⑤】 記述的研究について理解し、説明できる。			講義・演習	田 中	
14	7)8)9)	【研究計画①】 研究プロトコルについて理解し、説明できる。			講義・演習	田 中	
15	7)8)9)	【研究計画②】 研究計画を考案できる。			講義・演習	田 中	
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		PT・OT のための臨床研究はじめての一步(山田 実編)羊土社 (ISBN978-4-7581-0216-2)					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		特になし。					

科目名	管理運営学			授業コード	120238A201	単位数 (時間数)	1 (15)
配当学科(学年)	作業療法学科(4年)			ナンバリング	21C421P01	AL科目	
担当者	福本 安甫	開講学期	2021年度前期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	円滑かつ効果的な作業療法の施行にあたって職場環境の整備は重要な要素となることから、環境整備に必要な人的・物的な管理に加えリスク管理あるいは自己管理などを含めて、管理運営に関する基礎知識を修得する。						
到達目標 (SBOs)	1) 組織構成員としての役割を説明できる。 2) 管理・運営の意味することを説明できる。 3) 環境整備について説明できる。 4) リスク管理とその対応について説明できる。 5) 社会人として・医療従事者としての倫理的配慮を説明できる。 6) 自己管理と自己研鑽の必要性を説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	作業療法士として臨床で勤務経験を有する教員が、作業療法士としての職業倫理や管理運営の考え方について具体的事例を通じて解説します。						
評価方法	学期末に行う単位修得試験によって評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	1回の授業につき4時間程度の予習復習を行うこと。毎回の授業内容に合わせて、作業療法士としての態度について考え、まとめておくとともに必ず「質問を準備」しておくこと。						
オフィスアワー	授業前後の可能な時間						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	科目の概要と目的の説明。 作業療法の役割と職域、組織の成り立ちとマネジメント 組織とそれを構成する構成員の役割について考える。				講 義	福 本
2	1)2)	作業療法業務のマネジメント 作業療法部門における人的・物的管理について考える。				講 義	福 本
3	2)3)	作業療法業務のマネジメント 作業療法部門の円滑な運営とそれに必要な環境整備を理解する。				講 義	福 本
4	4)	医療安全のマネジメント 医療事故と作業療法におけるリスク管理およびその対応について考える。				講 義	福 本
5	5)	医療サービスのマネジメント 社会人としての礼節と接遇を理解する。				講 義	福 本
6	5)6)	作業療法をとりまく諸制度 作業療法と診療報酬の関係を理解し、医療従事者としての責任と義務について考える。				講 義	福 本
7	5)6)	作業療法士の職業倫理 臨床における倫理的諸問題と自己研鑽の必要性について理解する。				講 義	福 本
8	1)~6)	作業療法臨床実習の理解と管理体制 まとめと臨床対応への基本態度を理解する。				講 義	福 本
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	作業療法管理学入門(大庭潤平 編著)医歯薬出版【978-4-263-26568-0】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。						

科目名	作業療法評価Ⅲ			授業コード	121457B201	単位数 (時間数)	2 (60)
配当学科(学年)	作業療法学科(3年生)			ナンバリング	21C311P02	AL科目	○
担当者	江口 喜久雄	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態	講義・演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	作業療法評価において身体障害領域, 発達障害領域, 精神障害領域の対象者の評価ができればようになるため各領域ごとの評価に関する知識, 技術を修得する.						
到達目標 (SBOs)	①脳血管障害患者の動作の特徴と評価との関連性について説明できる. ②脳血管障害患者の評価(FMA, SIAS)の特徴について説明できる. ③脳血管障害患者のADL評価におけるOTの関わりを説明できる. ④発達過程作業療法における資料・情報収集の方法, 必要となる情報項目, 収集の理由について説明できる. ⑤発達過程作業療法における面接の方法, ポイントになる点, 注意点をあげることができる. ⑥発達過程作業療法における観察の方法, ポイントになる点, 注意点をあげることができる. ⑦発達過程作業療法で用いる評価項目を列挙し, 評価内容を説明できる. ⑧内部障害の作業療法評価を実践できる. ⑨精神科における作業療法の評価を説明し, 実践することができる. ⑩精神科領域における老年期作業療法の評価を説明し, 実践することができる.						
実務経験のある 教員による教育 評価方法	各領域(身体障害・精神障害・発達障害・老年期)における臨床経験に基づき, 既習の領域共通評価と領域特異的評価について学習し, 臨床評価実習に必要な水準の技術・知識の習得ができるよう, 講義を実施する. 筆記試験(80%), 演習レポートなど(20%)						
準備学習・ 履修上の注意等	本講義では, 作業療法の各領域ごとの評価に関する知識, 技術を学ぶ. そのため, 作業療法評価Ⅰ・Ⅱで学んだ内容や各講義毎に提示される予習のポイントを予習(60分程度)すること. また, 講義中のノートや資料を参考に復習(60分程度)を必ず行うこと.						
オフィスアワー	講義時間以外の在室中						
授業計画							
回数	SBOs No.	授業内容				授業 方法	担当
1	⑧	内部障害の評価①: 運動耐容能評価				講義・演習	高瀬
2	⑧	内部障害の評価②: 呼吸器・循環器障害のフィジカルアセスメント				講義・演習	高瀬
3	⑧	内部障害の評価③: 事例検討				講義・演習	高瀬
4	④⑤	発達過程作業療法の評価① 資料・情報収集, 面接				講義・SGD	内勢
5	⑥	発達過程作業療法の評価② 観察				講義・SGD	内勢
6	⑦	発達過程作業療法で用いる評価法① 身体評価, ADL評価				講義・SGD	内勢
7	⑦	発達過程作業療法で用いる評価法② 全般的発達評価, 知覚・認知評価, 社会性				講義・SGD	内勢
8	⑨⑩	精神科作業療法における評価について				講義・演習	江口
9	⑨⑩	精神科作業療法における疾患別評価について				講義・演習	江口
10	⑨⑩	精神科領域における老年期作業療法の評価について①				講義・演習	江口
11	⑨⑩	精神科領域における老年期作業療法の評価について②				講義・演習	江口
12	①② ③	脳血管障害の評価① 基本肢位と動作の特徴				講義・演習	中田
13	①② ③	脳血管障害の評価② FMA, SIAS				講義・演習	中田
14	①② ③	脳血管障害の評価③ ADLにおける評価				講義・演習	中田
15	①② ③	脳血管障害の評価④ 動作分析				講義・演習	中田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	標準作業療法学専門分野 作業療法評価学第3版 (能登真一他)医学書院【978-4-260-03003-8】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	ベッドサイドの神経の診かた 改訂18版(田崎 義昭, 斎藤 佳雄, 坂井 文彦)南山堂【978-4525247171】 MMT-頭部・頸部・上肢(PT・OTのための測定評価 DVD Series)(伊藤 俊一, 仙石 泰仁)三輪書店【978-4895903134】 MMT-体幹・下肢(PT・OTのための測定評価 DVD Series)(伊藤 俊一, 仙石 泰仁)三輪書店【978-4895903141】						

科目名	作業療法評価Ⅳ		授業コード	121458B201	単位数 (時間数)	2 (60)
配当学科(学年)	作業療法学科(3 年次)		ナンバリング	21C312P01	AL 科目	○
担当者	中田 富久	開講学期	2021 年度 後期	必修・選択	必修	授業形態 講義・演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	本講義は、学生同士でモデル症例と作業療法士をロールプレイすることで、これまでに学んだ作業療法評価(主に身体障害領域の評価)を演習形式で学習し、実践的な技術に昇華することを目的とする。評価技能の到達度を判定する目的で、教員の演ずる模擬患者(Simulated patient; SP)を評価する客観的臨床能力試験(OSCE)を実施する。 また、臨床実習での院内発表や実習報告会を想定し、模擬症例の評価データを用いて症例報告書の作成とプレゼンテーションを独力で行えるようになることを目指す。					
到達目標 (SBOs)	1)適切な面接が可能コミュニケーション技法を実践できる(現病歴・既往歴に基づく主訴の聴取)。 2)院内を想定した安全な起居・移乗動作の介助、車椅子介助が実践できる。 3)バイタルチェック(血圧・脈拍・SpO2 等)の測定ができる。 4)ROM 検査が正確に行える。 5)筋力測定が正確に行える。 6)形態計測が正確に行える。 7)筋の触診と筋緊張評価が行える。 8)感覚検査が正確に行える。 9)反射検査(深部腱反射・病的反射)が正確に行える。 10)脳神経検査が正確に行える。 11)脳卒中の麻痺側運動機能の評価が正確に行える。 12)運動失調の評価が正確に行える。 13)高次脳機能障害の評価(USN, 注意障害, 失行のスクリーニング, HDS-R/MMSE)ができ、特徴を説明できる。 14)基本動作の評価・分析(起居・立ち上がり・移乗)ができ、特徴を説明できる。 15)歩行動作の評価・分析ができ、特徴を説明できる。 16)トイレ動作の評価・分析ができ、特徴を説明できる。 17)更衣動作の評価・分析(上衣・下衣・靴下・靴)ができ、特徴を説明できる。 18)評価結果を統合・解釈し障害像を言語化できる。 19)目標設定に基づいて作業療法プログラムを考案できる。 20)症例報告書を作成し、口頭で報告ができる。					
実務経験のある 教員による教育	身体障害分野および老年期分野での臨床経験に基づき、臨床評価実習・総合臨床実習で実施レベルに到達でき技術的基盤を習得できるよう、演習中心に展開する。					
評価方法	実技試験(70%), 症例報告書(20%), 症例の口述発表(10%)で評価する。					
準備学習・ 履修上の注意等	本講義は3年次前期までに学んだ評価Ⅰ～Ⅲの内容および各領域の作業療法(特に身体障害作業療法技能Ⅰ・Ⅱ)の内容を 実践レベルまで応用できるようになることが目標である。各講義回は学生による SP の評価実技を中心に進行していくので、これ までの講義資料やテキスト、自主的な文献参照などによる予復習をそれぞれ 90 分程度求める。					
オフィスアワー	木・金曜日:13:00~17:00					

授業計画				
回数	SBOs No.	授業内容	授業 方法	担当
1.2	1)2) 2)3)	インタビュー面接:ベッドサイド・リハ室での導入時面接とスクリーニングができる。 バイタルチェック:脈拍と血圧の測定、呼吸パターンと動脈血酸素飽和度(SpO2)の評価ができる。	講義・演習	中 田
3.4	2)4) 2)4)	ROM 検査(上肢・手指)が正確にできる。 ROM 検査(下肢・体幹)が正確にできる。	講義・演習	中 田
5.6	2)5) 2)5)	ROM 検査(上肢・手指)が正確にできる。 筋力測定(下肢・体幹)が正確にできる。	講義・演習	中 田
7.8	5)6) 2)6)	形態計測(周径)が正確にできる。 形態計測(上肢長・下肢長等)が正確にできる。	講義・演習	中 田
9.10	2)7) 2)8)	反射検査(深部腱反射・病的反射)が正確にできる。 筋の触診と筋緊張評価が正確にできる。	講義・演習	中 田
11.12	2)9) 2)9)	感覚検査(触覚・識別覚)が正確に行える。 感覚検査(温痛覚・固有受容覚)が正確にできる。	講義・演習	中 田
13.14	2)10) 2)10)	脳神経検査(視野検査)が正確にできる。 高次脳機能障害の評価ができる。	講義・演習	中 田
15.16	2)11) 2)11)	麻痺側上肢の運動機能評価(BRS, FMA, SIAS)が正確に行える。 麻痺側上肢の運動機能評価(MFT, STEF)が正確に行える。	講義・演習	中 田
17.18	2)12) 2)12)	運動失調の評価が正確に行える。 立位バランスの評価ができる。	講義・演習	中 田
19.20	2)14) 2)14)	基本動作の評価(起居動作)ができる。 基本動作の評価(移乗動作)ができる。	講義・演習	中 田
21.22	2)15) 2)15)	移動能力の評価(車椅子駆動)ができる。 移動能力の評価(歩行・階段昇降)ができる。	講義・演習	中 田
23.24	2)16) 2)16)	食事動作の評価ができる。 整容動作の評価ができる。	講義・演習	中 田
25.26	2)17) 2)17)	更衣動作の評価(上衣)ができる。 更衣動作の評価(下衣・靴・装具)ができる。	講義・演習	中 田
27.28	18)19) 20 18)19) 20)	症例検討①】模擬症例データから障害像を言語化する。 【症例検討②】目標を設定し作業療法プログラムを立案する。	講義・演習	中 田

29.30	18)19) 20)18) 19)20)	【症例検討③】症例報告書を作成する。 【症例検討④】症例報告書をもとに口頭で報告する。	講義・演習	中 田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	標準作業療法学 専門分野 作業療法評価学 (岩崎 テル子) 医学書院【978-4260267137】 ベッドサイドの神経の診かた 改訂 18 版(田崎 義昭, 斎藤 佳雄, 坂井 文彦)南山堂【978-4525247171】 MMT-頭部・頸部・上肢 (PT・OT のための測定評価 DVD Series) (伊藤 俊一, 仙石 泰仁)三輪書店【978-4895903134 】 MMT-体幹・下肢 (PT・OT のための測定評価 DVD Series) (伊藤 俊一, 仙石 泰仁)三輪書店【978-4895903141 】			
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	特になし。			

科目名	身体障害作業療法 I			授業コード	121459B201	単位数 (時間数)	2 (60)
配当学科(学年)	作業療法学科(3年)			ナンバリング	21C313P01	AL科目	○
担当者	中田 富久	開講学期	2021年度 前期～後期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	作業療法の対象となる身体障害の特徴を理解し、作業療法を実践するに必要なとなる知識・技術を習得する。						
到達目標 (SBOs)	作業療法の対象となる身体障害領域について説明できる。 ②疾患の身体障害の特徴について説明できる。 ③身体障害の作業の関連について整理し説明できる。 ④身体障害者の作業療法(評価, 目標設定, 治療など)について説明できる。						
実務経験のある 教員による教育 評価方法	作業療法士として臨床で勤務経験を有する教員が、身体障害領域の作業療法について臨床症状, 評価, 臨床推論について説明し、具体的な治療内容について解説します。 臨床経験を有する教員(作業療法士)による講義。						
準備学習・ 履修上の注意等	本講義では、脳血管障害を主に中枢神経系に由来する症状と作業との関係を学ぶことから、解剖学、生理学、内科学、運動学、日常生活活動技能といった幅広い知識を必要とする。そのため関連する分野の予習が必須である。また講義への積極的な参加、復習に努め理解を深める必要がある。						
オフィスアワー	講義時間以外の在室中						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当
12 2	① ①	講義オリエンテーション／身体作業領域における作業療法について 脳血管障害の疫学	講 義	中 田
34 4	① ②	脳血管障害の種類 脳血管の構造と機能	講 義	中 田
56 6	② ②	脳の構造と機能 中枢神経系の機能と構造①	講 義	中 田
78 8	② ②	中枢神経系の機能と構造② 中枢神経系の機能と構造③	講 義	中 田
9 10	② ②	脳血管障害の症状とその機構① 脳血管障害の症状とその機構②	講 義	中 田
11 12	② ②	脳血管障害の症状とその機構③ 脳血管障害の診断	講 義	中 田
13 14	②③ ①②	脳血管障害者の障害 脳血管障害の整理	講 義	中 田
15 16	③ ③	脳血管障害のリハビリテーション①(病期, チームの役割) 脳血管障害のリハビリテーション①(病期, チームの役割)	講 義	中 田
17 18	③④ ③④	脳血管障害のリハビリテーション③(障害・問題点の評価) 脳血管障害のリハビリテーション③(障害・問題点の評価)	講 義	中 田
19 20	③④ ③④	脳血管障害のリハビリテーション④(ベッドサイド, 早期訓練) 脳血管障害のリハビリテーション⑤(片麻痺)	講 義	中 田
21 22	③④ ③④	脳血管障害のリハビリテーション⑥(拘縮) 血管障害のリハビリテーション⑦(基本動作)	講 義	中 田
23 24	③④ ③④	脳血管障害のリハビリテーション⑧(家屋評価・改修) 脳血管障害のリハビリテーション⑧(復職指導など)	講 義	中 田
25 26	③④ ③④	例検討(急性期) 例検討(急性期)	講 義	中 田
27 28	③④ ③④	事例検討(回復期) 事例検討(回復期)	講 義	中 田
29 30	③④ ③④	最新の治療① 最新の治療②	講 義	中 田

教科書(著者名)出版社名【ISBN】 標準作業療法学 専門分野 身体機能作業療法学 第3版(山口昇, 玉垣努)医学書院【978-4-260-02444-0】
脳卒中(正門由久, 高木誠)医歯薬出版【978-4-263-26599-4】

参考書(著者名)出版社名【ISBN】 使用しません

科目名	身体障害作業療法Ⅱ		授業コード	121460B201	単位数 (時間数)	2 (60)	
配当学科(学年)	作業療法学科(3年次)		ナンバリング	21C313P02	AL科目	○	
担当者	中田 富久	開講学期	2021年度 前期～後期	必修・選択	必修	授業形態 講義・演習	
授業の概要・ 一般目標(GIO)	前期は内部障害の作業療法について学ぶ。特に呼吸器障害と循環器障害に焦点を置き、臨床場面に活かせる実践的な知識と技術(呼吸・循環器の解剖、生理、疾患の基礎知識、フィジカルアセスメント、心電図の見方、運動処方方を踏まえた作業療法)を主目標とする。後期については、脊髄損傷、末梢神経損傷、関節リウマチ、骨関節疾患など運動器障害に対する実践的な作業療法の知識・技術の理解と修得を主目標とする。						
到達目標 (SBOs)	1) 内部疾患の概要について理解する。 2) 呼吸器・循環器・代謝機能に関する解剖学・運動生理学について理解を深め、運動負荷量の簡易計測法を習得する。 3) 各内部障害の症状・臨床像を説明できる。 4) 内部障害患者のフィジカルアセスメントについて理解し、実践できる。 5) 脊髄損傷(主に頸髄損傷)の疾患・障害特徴と作業療法について説明できる。 6) 抹消神経損傷・神経・筋疾患の疾患・障害特徴について説明できる。 7) 熱傷ほ疾患・障害特徴と作業療法について説明できる。 8) 関節リウマチの疾患・障害特徴について説明できる。 9) 骨・関節疾患の疾患・障害特徴について説明できる。 10) 各疾患お作業療法計画とプログラムの立案ができる。						
実務経験のある 教員による教育	作業療法士として臨床経験に基づき、疾患に応じた作業療法実践の理論と技術を指導し、臨床実習指導者の指導のもとOTプログラムの立案・介入ができるようになることを目指す。						
評価方法	定期試験 80%、小テスト20%で評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	各回のテキスト該当部分について該当部分について60分程度の予習・復習すること。併せて対象疾患に関連する解剖学・生理学・運動学について復習すること。また授業ノートの提出を求めらるので、予復習のさいにノート整理を行うこと。						
オフィスアワー	田中:連絡は中田を通してください。 立石:金曜日 13:00~17:00 中田:月~日 12:30~13:00						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1.2	1)2)	内部障害の概要を分類について理解する。 運動生理学に基づいた運動処方について理解する。					
3.4	3)3)	呼吸器障害①呼吸器の解剖・生理と呼吸の生理的意義ならびにメカニズムを理解する。 呼吸器障害②呼吸器の解剖・生理について理解する。					
5.6	4)4) 10)	呼吸器障害③フィジカルアセスメントと呼吸理学療法(呼吸介助法)について学び、基本手技を習得する。 呼吸器障害④ADL訓練・指導方法について学び、OTプログラム立案の基礎を理解する。					
7.8	2)3)	循環器障害①解剖・生理と循環器の生理的意義ならびにメカニズムを理解する。 循環器障害②病態整理と心電図について理解する。					
9.10	4)3)	循環器障害③運動療法に基づく作業療法プログラムを学び、プログラムの立案の基礎知識を習得する。 糖尿病①疾患の基礎知識を理解する。					
11.12	4)10) 3)	糖尿病②糖尿病合併症に対する作業療法プログラムについて学び、プログラム立案の基礎知識を習得する。 腎不全①疾患の基礎知識(腎不全症状・合併症や人工透析の仕組み)について理解する。					
13.14	4)1 0)3) 4)1 0)	腎不全②人工透析患者の作業療法プログラムについて学び、理解する。 がん①がんの種類と特徴(乳がんを中心に、その症状や後遺症)、作業療法実践について学ぶ。					
15.16	3)10) 5)	がん②がん患者の心理や終末期医療について。 脊髄損傷①疾患の基礎知識(頸髄損傷を中心に)を理解する。					
17.18	5)5) 10)	脊髄損傷②神経症状と合併症について学び、理解する。 脊髄損傷③作業療法の実践(主にADLについて)について学び、OT介入の基礎知識を習得する。					
19.20	6)10) 6)10)	末梢神経損傷の基礎知識と作業療法実践について学び、OT介入の基礎知識を習得する。 神経・筋疾患の基礎知識と作業療法実践について学び、OT介入の基礎知識を理解する。					
21.22	5)10) 7)	<事例検討①> 実際の脊髄損傷患者データをもとに作業療法プログラムを立案。 熱傷①疾患の基礎知識を学び、理解する。					
23.24	7)1 0)8)	熱傷②作業療法プログラムについて学び、OT介入の基礎知識を習得する。 関節リウマチ①疾患の基礎知識について学び、理解する。					
25.26	8)10) 9)	骨・関節疾患①疾患の基礎知識について学び、理解する。 骨・関節疾患②上腕骨・前腕骨と作業療法実践について学び、OT介入の基礎知識を習得する。					
27.28	9)10) 9)10)	骨・関節疾患②上腕骨・前腕骨と佐合療法実践について学び、OT介入のきそ知識を習得する。 骨・関節疾患③手指骨折・下肢骨折(大腿骨頸部骨折)と作業療法実践について学び、OT介入の基礎知識を習得する。					
29.30	9)10) 9)10)	骨・関節疾患④肩関節周囲炎・腰痛・変形性関節症と作業療法実践について学び、OT介入の基礎知識を習得する。 <事例検討②>骨・関節疾患患者の評価データをもとに作業療法プログラムを立案する。					
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	標準作業療法学 専門分野 身体機能作業療法学(岩崎 テル子編) 医学書院(978-260-00896-9)						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	解剖学アトラス原著版第10版(平田 幸男)文光堂(978-4-8306-0226-9) 生理学テキスト第7版(大地 隆男)文光堂(978-4-8306-0226-9) P.T.OT 基礎から学ぶ画像の読み方 国試画像問題攻略(中島雅美、中島喜代彦)医歯薬出版(978-4-263-21439-8)						

科目名	精神障害作業療法 I			授業コード	121461B201	単位数 (時間数)	2 (60)
配当学科(学年)	作業療法学科(3年)			ナンバリング	21C313P03	AL科目	○
担当者	江口 喜久雄	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態	講義・SGD
授業の概要・ 一般目標(GIO)	<ul style="list-style-type: none"> ・精神医療, 精神障害に関する法律についての知識を習得する. ・精神障害に関するリハビリテーション施設と社会資源についての知識を習得する. ・精神医療の歴史と現状についての知識を習得する. ・精神障害領域における各種治療理論(精神障害作業療法の関連領域理論)に関する知識を習得する. また, 各種治療理論の精神科作業療法への応用についても十分な知識を習得する. <p>以上より, 精神障害作業療法 I では, 臨床で根拠のある治療を実施し, 精神科医療に貢献できる作業療法士となるために法律や歴史的背景, 理論を修得する.</p>						
到達目標 (SBOs)	<ol style="list-style-type: none"> 1) 精神医療, 精神障害に関する法律について理解し, 説明できる. 2) 精神障害に関するリハビリテーション施設と社会資源について説明できる. 3) 精神科医療の歴史について理解し, 精神疾患の処遇の変遷について説明できる. 4) 精神障害領域における各種治療理論と精神科作業療法への応用について説明できる. 						
実務経験のある 教員による教育	・科目担当者は, 臨床での実務経験に基づき, 具体的な症例を例として挙げながら, 講義・SGD を実施する.						
評価方法	・小テスト(5%), 学習への取り組み姿勢(課題提出, 質問・発言などの参加)(10%), 学期末の単位認定試験(85%)にて評価する.						
準備学習・ 履修上の注意等	<ul style="list-style-type: none"> ・教員からの質問に積極的に答える. ・SGD では自分の考えを発言するよう努める. ・1コマ当たり1時間を目安に予習・復習を行うこと. 						
オフィスアワー	月・木・金曜日(12:30~13:00)						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業 方法	担当
1・2	1)	【精神障害者福祉に関する法律】	講義・SGD	江口
3・4	2)	【精神障害に関するリハビリテーション施設と社会資源】	講義・SGD	江口
5・6	3)	【精神科医療の歴史】	講義・SGD	江口
7・8	4)	【園芸療法・芸術療法・絵画療法】	講義・SGD	江口
9・10	4)	【音楽療法・レクリエーション療法】	講義・SGD	江口
11・12	4)	【行動療法・森田療法】	講義・SGD	江口
13・14	4)	【箱庭療法・家族療法】	講義・SGD	江口
15・16	4)	【心理劇・心理教育】	講義・SGD	江口
17・18	4)	【精神分析療法】	講義・SGD	江口
19・20	4)	【交流分析・集団療法】	講義・SGD	江口
21・22	4)	【精神療法】	講義・SGD	江口
23・24	4)	【治療共同体理論・デイケア】	講義・SGD	江口
25・26	4)	【精神科作業療法(理論・治療構造・技術)】	講義・SGD	江口
27・28	4)	【統合失調症の認知機能】	講義・SGD	江口
29・30	4)	【治療構造のまとめ】	講義・SGD	江口

教科書(著者名)出版社名【ISBN】 <<標準作業療法学 専門分野>>精神機能作業療法学 第3版(新宮 尚人)医学書院【978-4-260-03944-4】
精神障害と作業療法 新版(山根 寛)三輪書店【978-4-89590-583-1】
治療構造論による精神科作業療法の手引き 青海社(中山 広宣)【今後出版予定】

参考書(著者名)出版社名【ISBN】 指定なし

科目名	精神障害作業療法Ⅱ			授業コード	121462B201	単位数 (時間数)	2 (60)
配当学科(学年)	作業療法学科(3 年次)			ナンバリング	21C313P04	AL 科目	○
担当者	立石 恵子	開講学期	2021 年度 後期	必修・選択	必 須	授業形態	講義・実習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	<ul style="list-style-type: none"> 精神疾患の臨床像、疾患特性、作業療法の基礎知識を習得する。 専門および一般的知識を統合し、対象者への作業療法を実践できるようになる。 対人援助職に必要な自己理解を深める。 						
到達目標 (SBOs)	<ol style="list-style-type: none"> 作業療法の対象となる疾患の概要を知る。 各精神疾患の臨床像、疾患特性、作業療法の基礎知識を習得する。 各精神疾患の専門および一般的知識を統合し、対象者への作業療法を実践できるようになる。 対人援助職に必要な自己理解を深める。 						
実務経験のある 教員による教育	作業療法士として(1999 年、作業療法免許取得)、特に精神障害の作業療法の経験を活かして患者さんとのコミュニケーションや疾患別の対応などについて授業する。						
評価方法	授業ならびに演習参加姿勢、実習レポート、小テスト、期末試験により、総合的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	<ul style="list-style-type: none"> 教員からの質問に積極的に答える。 ディスカッションでは自分の考えを発言するよう努める。 実習であるため、学生としてふさわしい立ち振る舞いや態度、服装等で臨む。 1 コマ当たり 1 時間を目安に予習・復習を行うこと。 						
オフィスアワー	毎回授業終了後、作業療法学科準備室にて						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当			
1	1)	精神科作業療法の対象疾患	講 義	立 石			
2~5	2~4)	発達障害の作業療法 1~4	講義・実習	立 石			
6~7	2~4)	てんかんの作業療法 認知症の作業療法	講義・実習	立 石			
8~9	2~3)	気分障害の作業療法 1~2	講義・実習	立 石			
10~11	2~4)	気分障害の作業療法 3~4	講義・実習	立 石			
12~13	2~3)	神経症の作業療法 1~2	講義・実習	立 石			
14~15	2~4)	神経症の作業療法 3~4	講義・実習	立 石			
16~17	2~3)	摂食障害の作業療法 1~2	講義・実習	立 石			
18~19	2~4)	摂食障害の作業療法 3~4	講義・実習	立 石			
20~21	2~3)	依存症の作業療法 1~2	講義・実習	立 石			
22~23	2~4)	依存症の作業療法 3~4	講義・実習	立 石			
24	2~3)	統合失調症の作業療法 1	講義・実習	立 石			
25~26	2~3)	統合失調症の作業療法 2~3	講義・実習	立 石			
27~28	2~4)	統合失調症の作業療法 4~5	講義・実習	立 石			
29~30	2~4)	統合失調症の作業療法 6~7	講義・実習	立 石			
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	標準作業療法学 専門分野 精神機能作業療法学 第2版(小林 夏子)医学書院【978-4-260-01942-2】 精神障害と作業療法 第3版(山根 寛)三輪書店【978-4895903493】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	看護学生のための精神看護臨床実習 NOTE(社団法人 日本精神科看護技術協会 監修)中央法規【978-4805829257】						

科目名	発達障害作業療法 I			授業コード	121463B201	単位数 (時間数)	2 (60)
配当学科(学年)	作業療法学科(3年)			ナンバリング	21C313P05	AL科目	○
担当者	内勢 美絵子	開講学期	2021年度 前期～後期	必修・選択	必 須	授業形態	講義, SGD
授業の概要・ 一般目標(GIO)	<p>近年、少子高齢化の中、出生数が減少傾向にある一方で、低出生体重児の増加や医療技術の進歩に伴い、重度・重複の障害を持つ子どもの数は年々増加傾向にある。また、発達障害者支援法の施行に伴い、知的に問題のないコミュニケーションや社会適応に支援が必要な発達障害児への対応が必要とされている。早期発見・早期療育の実現、インクルーシブ教育の充実、発達障害を持つ児・者が住み慣れた地域で一貫した継続的なりハビリテーションを受けることのできる体制づくりなどが求められている。</p> <p>そのような中、対象児(者)およびその家族、その児を取り巻く環境に対して貢献できる作業療法士となるために、本講義では、主な対象疾患の障害特性と作業評価、治療・援助の基礎知識および支援技術を修得する。</p>						
到達目標 (SBOs)	<ol style="list-style-type: none"> 1)発達過程作業療法の理念と目的、形成(歴史)と変遷について概説できる。 2)対象疾患と障害、またそれに伴う発達遅滞症状について列挙できる。 3)各対象疾患の疾患・障害、臨床像について説明できる。 4)各対象疾患に対する医学的治療について説明できる。 5)各対象疾患における実践過程の評価、作業療法立案、実施に必要な知識・技術・態度について説明できる。 6)作業療法実践について治療原理を理解し、技術を習得したうえで、技術の習得と記録により、選択した技術を用いる理由と記録の大切さを表現することができる。 7)チームアプローチにおける作業療法士の役割を示すことができる。 8)資料・情報収集の方法、必要となる情報項目、収集の理由などについて説明できる。 9)面接の方法、ポイントになる点、注意点をあげることができる。 10)評価実施計画立案において、初期評価における検査項目の選択について得られた資料・情報から必要となる評価項目をあげ、その理由を説明し、結果の解釈ができる。 11)長期・短期ゴールの設定、治療・指導・援助、再評価、終了時期について説明できる。 						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(内勢)は、臨床現場での5年以上の実務経験に基づき、発達障害作業療法についての授業を行う。						
評価方法	授業毎の確認テストにより形成的評価を行う。学習への取り組み姿勢(レポートの提出状況、授業態度、小テスト)の評価20%、学期末の単位認定試験80%として総括的評価を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	<ul style="list-style-type: none"> ・人間・運動発達学、運動学、小児科学、作業療法評価学の内容を修得しておくこと。 ・1コマ当たり30分を目安に予習・復習を行うこと。 ・長期休暇を利用して、児童発達支援事業所、特別支援学校、知的障害者入所施設等の見学実習を行う(15時間)。 						
オフィスアワー	前期)木曜日5限 後期)水曜日1限目						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1回	1)2)	発達過程作業療法学の基礎				講義・SGD	内 勢
4回	3)～7)	発達過程作業療法の実践 新生児疾患(NICU対象児)				講義・SGD	内 勢
5回	3)～7)	発達過程作業療法の実践 脳性麻痺				講義・SGD	内 勢
12回	3)～7)	発達過程作業療法の実践 進行性筋ジストロフィー				講義・SGD	内 勢
14回	3)～7)	発達過程作業療法の実践 重症心身障害				講義・SGD	内 勢
16回	3)～7)	発達過程作業療法の実践 知的発達障害				講義・SGD	内 勢
19回	3)～7)	発達過程作業療法の実践 自閉症スペクトラム				講義・SGD	内 勢
22回	3)～7)	発達過程作業療法の実践 学習障害				講義・SGD	内 勢
25回	3)～7)	発達過程作業療法の実践 注意欠如・多動性障害				講義・SGD	内 勢
27回	3)～7)	発達過程作業療法の実践 骨関節疾患(分娩麻痺)				講義・SGD	内 勢
28回	3)～7)	発達過程作業療法の実践 二分脊椎				講義・SGD	内 勢
29回	8)～ 11)	発達過程作業療法の実践現場と実践課程および記録				講義・SGD	内 勢
30回	7)11)	発達過程作業療法の地域支援				講義・SGD	内 勢
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		標準作業療法学 発達過程作業療法学 第3版(福田恵美子編集)医学書院【978-4260040822】 発達障害の作業療法[実践編]第3版(岩崎清隆, 鴨下賢一著)三輪書店【978-4895906708】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		子どもの能力から考える発達障害領域の作業療法アプローチ(小西紀一他著)メジカルビュー社【978-4-7583-1458-9】 発達OTが考える子どもセラピィの思考プロセス(小西紀一他著)メジカルビュー社【978-4-7583-1697-2】					

科目名	発達障害作業療法Ⅱ			授業コード	121464B201	単位数 (時間数)	2 (60)
配当学科(学年)	作業療法学科(3年)			ナンバリング	21C313P06	AL科目	○
担当者	内勢 美絵子	開講学期	2021年度 前期～後期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・演習・SGD・習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	<p>近年、少子高齢化の中、出生数が減少傾向にある一方で、低出生体重児の増加や医療技術の進歩に伴い、重度・重複の障害を持つ子どもの数は年々増加傾向にある。また、発達障害者支援法の施行に伴い、知的に問題のないコミュニケーションや社会適応に支援が必要な発達障害児への対応が必要とされている。早期発見・早期療育の実現、インクルーシブ教育の充実、発達障害を持つ児・者が住み慣れた地域で一貫した継続的なリハビリテーションを受けることのできる体制づくりなどが求められている。</p> <p>そのような中、対象児(者)およびその家族、その児を取り巻く環境に対して貢献できる作業療法士となるために、本講義では、発達段階と発達課題について学問として人間発達学を学び、それらの臨床への応用について修得する。また、発達過程作業療法における代表的な治療理論である感覚統合理論について学ぶ。</p> <p>さらに、地域に住むご家族の協力を得て、発達障害作業療法士技能Ⅰ・Ⅱで学んだ内容もとに、実際の活動(遊び)を通して作業療法評価と治療・援助を体験する。</p>						
到達目標 (SBOs)	<ol style="list-style-type: none"> 1)発達にみられる10の原則をあげ、それぞれ具体例を交えながら説明できる。 2)各期の発達課題について概説できる。 3)運動コントロールの運動学的基盤、運動発達を促進する原動力を説明できる。 4)各発達段階の姿勢・移動動作発達の特徴を説明できる。 5)眼の働き、手の働きについて説明できる。 6)各発達段階の目と手の協調の発達過程の概要を説明できる。 7)上肢の働きと認知機能との相互作用について説明できる。 8)知能を見る視点と、認知機能における各機能間の相互作用を説明できる。 9)各発達段階の認知機能の特徴を説明できる。 10)各発達段階のコミュニケーションの発達過程を説明できる。 11)日常生活の諸活動を分化過程として説明できる。 12)日常生活の諸動作(食事、排泄、更衣、整容、遊び)の発達過程を説明できる。 13)感覚統合理論について概説できる。 14)感覚統合理論に基づいた遊びを企画実行できる。 15)発達過程作業療法における各種検査法を理解し、説明することができる。 16)対象者や保護者等に対して適切な聴聞を実施するための基本となる傾聴について理解し、実践できる。 17)対象児の行動を客観的に観察し、記録、考察することができる。 18)保護者に対して適切な接遇態度で聴聞をし、情報を整理することができる。 						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(内勢、戸高、渡邊、黒木)は、臨床現場での5年以上の実務経験に基づき、発達障害作業療法についての授業を行う。						
評価方法	授業毎のミニレポートや確認テストにより形成的評価を行う。学習への取り組み姿勢(レポートの提出状況、授業態度、実習への参加状況)の評価20%、実習の報告書10%、学期末の単位認定試験70%として総括的評価を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	<ul style="list-style-type: none"> ・人間運動発達学、解剖学、運動学、小児科学、作業療法評価学、日常生活活動技能、発達障害作業療法学Ⅰの講義内容を修得しておくこと。 ・1コマ当たり60分を目安に予習・復習を行うこと。 ・実習の準備、振り返り、情報共有時間として講義時間以外に10時間をグループワーク時間とする。 						
オフィスアワー	前期)木曜日5限 後期)水曜日1限目						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1~2回	1)	人間発達学総論				講義・SGD	内 勢
3回	2)	発達の諸段階と発達課題 胎児期(受精～40週)				講義・SGD	内 勢
4~7回	2,3,4)	人間発達における各機能の発達 身体、姿勢・移動動作の発達				講義・SGD	内 勢
8~10回	2,5,6,7)	人間発達における各機能の発達 目と手の協調の発達				講義・SGD	内 勢
11~12回	2,7,8,9)	人間発達における各機能の発達 認知機能の発達				講義・SGD	内 勢
13~14回	2,10)	人間発達における各機能の発達 コミュニケーションの発達				講義・SGD	戸高・内勢
15回	11,12)	社会生活活動の発達 日常生活における諸機能の発達 排泄行動、更衣・整容動作の発達				講義・SGD	内 勢
16~19回	13,14)	感覚統合理論 概要,対象,評価,発達障害と感覚統合,感覚統合療法の実際				講義・SGD・演習	渡邊・内勢
20~21回	12)	社会性生活活動の発達 食事動作の発達				講義・SGD・演習	内 勢
22~24回	15)	発達過程作業療法の実践過程および記録 各種検査				講義・SGD・演習	内 勢
25回	16)	発達過程作業療法の実践過程および記録 保護者への関わり				講義・SGD・演習	内 勢
26~27回	17,18)	症例を通じた作業療法の実際				講義・SGD	内 勢
28回	17,18)	発達過程作業療法の実際 子どもの自立を支える教育・療育				講義・SGD	内 勢
29~30回	17,18)	発達過程作業療法の実際 実習				実 習	黒木・内勢

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	標準理学療法学・作業療法学 人間発達学第2版(岩崎清隆編集)医学書院【978-4260032643】 発達障害の作業療法[実践編]第3版(岩崎清隆, 鴨下賢一著)三輪書店【978-4895906708】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	やさしく学ぶからだの発達(林万里監修)全障出版部【978-4-88134-944-1】 やさしく学ぶからだの発達 part2(林万里監修)全障出版部【978-4-88134-405-7】 発達を学ぶ(森岡周著)協同医書出版社【978-4763910776】 感覚統合 Q&A 改定第2版(土田玲子監修, 石井孝弘+岡本武己編集)協同医書出版社【978-4-7639-2135-2】 その他、講義の中で随時紹介する。		

科目名	老年期障害作業療法 I			授業コード	121465B201	単位数 (時間数)	2 (60)
配当学科(学年)	作業療法学科(3年)			ナンバリング	21C313P07	AL科目	○
担当者	江口 喜久雄	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態	講義・SGD・実習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	老年期における精神・身体状況を理解を深め、老年期に多くみられる身体・精神疾病を理解する。また、地域作業療法学とは何かを理解し、地域作業療法を遂行していくために必要な他職種との連携や病院ならびに老人保健施設などの様々な施設の仕組み、介護保険の法制度を理解する。以上より、老年期に障害を持たれた方々に対する様々な支援方法について学ぶことを目的とする。						
到達目標 (SBOs)	1)高齢者の生活の変遷を説明できる 2)老年期における作業療法の目的を説明できる 3)老年期における作業療法の視点・考え方を説明できる 4)老年期における作業療法の対象者となる人々の特徴を説明できる 5)認知症の定義を説明できる 6)認知症のタイプと特徴を説明できる 7)認知症の人とのコミュニケーションの留意点を説明できる 8)中核症状への対応方法を説明できる 9)周辺症状への対応方法を説明できる 10)処方される薬や作用・副作用について説明できる 11)若年性認知症の特徴を説明できる 12)地域リハビリテーションについて説明できる						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は、臨床での実務経験に基づき、具体的な症例を例として挙げながら、講義・SGDを実施する。						
評価方法	学習への取り組み姿勢(課題提出、質問・発言などの参加)(15%)、学期末の単位認定試験(85%)にて評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	・教員からの質問に積極的に答える。 ・SGDでは自分の考えを発言するよう努める。 ・1コマ当たり1時間を目安に予習・復習を行うこと。						
オフィスアワー	月・木・金曜日(12:30～13:00)						
授業計画							
回数	SBOs No.	授業内容				授業 方法	担当
1・2	1)2)	高齢者の生活体験・老年期における作業療法の目的				講義・SGD	江口
3・4	3)4)	老年期における作業療法の視点・考え方・対象者となる人々の特徴(高齢者体験セットを使用)				講義・SGD・実習	江口
5・6	5)6)	認知症の定義・アルツハイマー型認知症・脳血管性認知症				講義・SGD	江口
7・8	6)	レビー小体型認知症・前頭側頭型認知症・治る認知症				講義・SGD	江口
9・10	7)	認知症の人とのコミュニケーション(パーソンセンタードケア・ユマニチュード)				講義・SGD	江口
11・12	8)9)	中核症状と行動・心理症状への対応				講義・SGD	江口
13・14	10)11)	認知症の薬物療法・若年性認知症と老年期認知症の相違点				講義・SGD	江口
15・16	12)	【地域リハビリテーション1】 定義と支援・教育・啓発活動				講義・SGD	江口
17・18	12)	【地域リハビリテーション2】 在宅リハと病院や施設内リハの考え方・時代的の流れ				講義・SGD	江口
19・20	12)	【地域リハビリテーション3】 法制度・介護保険				講義・SGD	江口
21・22	12)	【地域リハビリテーション4】 要介護認定・介護予防				講義・SGD	江口
23・24	12)	【地域リハビリテーション5】 退院後の支援・閉じこもりの予防				講義・SGD	江口
25・26	12)	【地域リハビリテーション6】 介護期・終末期				講義・SGD	江口
27・28	12)	【地域リハビリテーション7】 地域リハにかかわること				講義・SGD	江口
29・30	1)～ 12)	老年期障害作業療法のまとめ				講義・SGD	江口
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	認知症の作業療法 第2版(小川 敬之・竹田 徳則) 医歯薬出版株式会社【978-4-263-21949-2】 地域リハビリテーション原論 Ver.7(大田仁史) 医歯薬出版株式会社【978-4-263-26612-0】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	指定なし						

科目名	老年期障害作業療法Ⅱ			授業コード	121466B201	単位数 (時間数)	2 (60)
配当学科(学年)	作業療法学科(3年)			ナンバリング	21C313P08	AL科目	○
担当者	江口 喜久雄	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	必修	授業形態	SGD・演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	老年期における身体・精神機能を理解した上で、指定された症例の障害構造、目標設定、アプローチについてグループにてディスカッションし、老年期作業療法の視点を養う。						
到達目標 (SBOs)	1) 老年期で使用する評価用紙の目的や特徴を説明することができる 2) 評価用紙を用いて評価することができる 3) 指定された症例についてポイントとなり得る項目を列挙することができる 4) 指定された症例について国際生活機能分類(ICF)にて整理することができる 5) 指定された症例について短期ゴールの設定を行うことができる 6) 指定された症例について長期ゴールの設定を行うことができる 7) 指定された症例についてゴール設定に基づいたプログラムを立案することができる 8) 指定された症例について全体像を捉えることができる 9) 指定された症例についてまとめたものを報告することができる 10) 高齢者や認知症の人に対して目的を明確にしたレクリエーションを計画・立案できる 11) 高齢者や認知症の人に対して目的を明確にしたレクリエーションを実施できる						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は、臨床での実務経験に基づき、具体的な症例を例として挙げながら、SGD・演習を実施する。						
評価方法	課題提出(50%)、SGD等の取り組み(20%)、学期末の単位認定試験(30%)により総合的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	・教員からの質問に積極的に答える。 ・SGDでは自分の考えを発言するよう努める。 ・1コマ当たり1時間を目安に予習・復習を行うこと。						
オフィスアワー	月・木・金曜日(12:30~13:00)						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1・2	1)	老年期で使用される評価表について 1				SGD	江口
3・4	1)	老年期で使用される評価表について 2				SGD	江口
5・6	1)	老年期で使用される評価表について 3				SGD	江口
7・8	2)	老年期で使用される評価表について 4				演習	江口
9・10	3)4)	【事例検討①-1】 指定された症例のポイントとなり得る項目を列挙し、国際生活機能分類(ICF)にて整理する				SGD	江口
11・12	5)6)	【事例検討①-2】 指定された症例について短期・長期ゴールの設定を行う				SGD	江口
13・14	7)8)	【事例検討①-3】 指定された症例についてゴール設定に基づいたプログラムを立案し、得た情報を基に考察を行う				SGD	江口
15・16	9)	【事例検討①-4】 症例報告				演習	江口
17・18	3)4)	【事例検討②-1】 指定された症例のポイントとなり得る項目を列挙し、国際生活機能分類(ICF)にて整理する				SGD	江口
19・20	5)6)	【事例検討②-2】 指定された症例について短期・長期ゴールの設定を行う				SGD	江口
21・22	7)8)	【事例検討②-3】 指定された症例についてゴール設定に基づいたプログラムを立案し、得た情報を基に考察を行う				SGD	江口
23・24	9)	【事例検討②-4】 症例報告				演習	江口
25・26	10)	レクリエーション実施計画書作成 1				SGD	江口
27・28	10)	レクリエーション実施計画書作成 2				SGD	江口
29・30	11)	レクリエーション実施				演習	江口
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		指定なし					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		指定なし					

科目名	機能代償 I			授業コード	121467A201	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	作業療法学科(3年)			ナンバリング	21C311P03	AL科目	○
担当者	立石 修康	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態	講義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	四肢切断のリハビリテーションに貢献できる作業療法士となるために、機能を補う方法としての義手と義足の種類と構造および適応について理解し、特に義手については、そのチェックアウトおよび訓練方法を修得する。						
到達目標 (SBOs)	1)切断の術式や断端の成熟の概要を理解・説明できる。 2)義肢や装具のバイオメカニクスの概要を理解・説明できる。 3)義足について説明できる。 4)義手について説明できる。 5)義手のチェックアウトについて説明できる。 6)筋電義手について説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	作業療法士(1981年免許取得)、特に身体障害領域の作業療法士としての実務経験を活かして、義手や義足について実践的に授業する。						
評価方法	毎授業の終了前15分間を「理解の確認時間」として、SGDおよびノートの整理や質疑応答によるフィードバックを行う。評価は、この確認時間の成果、および授業自体への取り組み姿勢を10%、単位認定試験等を90%として単位認定を行う。なお、単位認定試験の問題の80%程度を受験者本人による自己採点とし、理解度のフィードバックを行う。再試験にあっても、授業自体への取り組み姿勢10%を反映させる。						
準備学習・ 履修上の注意等	各回の授業内容について、60分程度の予習と復習を行うこと。						
オフィスアワー	毎週火曜日の午前中。						
授業計画							
回数	SBOs No.	授業内容				授業 方法	担当
1	1)	切断の術式や断端の成熟の概要				講義、SGD	立石
2	2)	義肢や装具のバイオメカニクスの概要				講義、SGD	立石
3	3)	義足のうち、大腿義足についてその構造				講義、SGD	立石
4	3)	義足のうち、下腿義足についてその構造				講義、SGD	立石
5	3)	義足のうち、下腿義足、特にPTBソケットについてその構造				講義、SGD	立石
6	4)	前腕義手のコントロールシステムについて				講義、SGD	立石
7	4)	上腕義手のコントロールシステムについて				講義、SGD	立石
8	4)	肩義手の構造と操作方法について				講義、SGD	立石
9	4)	上腕義手の構造と操作方法について説明できる				講義、SGD	立石
10	4)	前腕義手の構造と操作方法について説明できる				講義、SGD	立石
11	4)	特にミュンスターとノースウェスタンソケットについて説明できる				講義、SGD	立石
12	5)	上腕義手のチェックアウトについて説明できる				講義、SGD	立石
13	5)	前腕義手のチェックアウトについて説明できる				講義、SGD	立石
14	5)	上腕義手と前腕義手の操作エクササイズを実践できる				講義、SGD	立石
15	6)	筋電義手の構造と操作方法について説明できる				講義、SGD	立石
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		義肢装具学(川村次郎・陳隆明他)医学書院【ISBN-13:978-4260005104】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない					

科目名	機能代償Ⅱ		授業コード	121468A201	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	作業療法学科(3年)		ナンバリング	21C312P02	AL科目	○
担当者	立石 修康	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	必修	授業形態 講義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	機能障害に陥った四肢や体幹を支持したり修正したりする方法として装具がある。本授業では、上肢装具・下肢装具・体幹装具の種類と構造および適応について学び、その臨床応用を習得する。さらに、作業療法士の装具療法として重要なスプリント作成を修得する。					
到達目標 (SBOs)	1) 装具の概要について説明できる。 2) 体幹装具について説明できる。 3) 下肢装具について説明できる。 4) 上肢装具について説明できる。 5) スプリントを制作できる。					
実務経験のある 教員による教育	作業療法士(1981年免許取得)、特に身体障害領域の作業療法士としての実務経験を活かして、上下肢や体幹の装具について実践的に授業する。					
評価方法	毎授業の終了前15分間を「理解の確認時間」として、SGDおよびノートの整理や質疑応答によるフィードバックを行う。評価は、この確認時間の成果、および授業自体への取り組み姿勢を10%、および単位認定試験等を90%として単位認定を行う。 なお、単位認定試験の問題の80%程度を受験者本人による自己採点とし、理解度のフィードバックを行う。再試験にあっても、授業自体への取り組み姿勢10%を反映させる。					
準備学習・ 履修上の注意等	各回の授業内容について、60分程度の予習と復習をおこなうこと。					
オフィスアワー	研究室にて、毎週火曜日 13:00~17:00					
授業計画						
回数	SBOs No.	授業内容			授業 方法	担当
1	1)	装具の概要			講義・SGD	立石
2	2)	体幹装具の種類と構造			講義・SGD	立石
3	2)	頸椎装具、特にフィラデルフィアカラーやハロー装具			講義・SGD	立石
4	2)	体幹装具、特にミルウォーキー装具やポストン装具の構造と適応			講義・SGD	立石
5	3)	下肢装具の構造と機能			講義・SGD	立石
6	3)	長下肢装具の構造と機能			講義・SGD	立石
7	3)	短下肢装具の構造と機能			講義・SGD	立石
8	4)	肩装具の構造と機能			講義・SGD	立石
9	4)	肩装具、特にBFOの構造と機能			講義・SGD	立石
10	4)	肘装具の構造と機能			講義・SGD	立石
11	4)	手の装具、特に手関節背屈スプリントの構造と機能			講義・SGD	立石
12	4)	手の装具、特に対立スプリントの構造と機能			講義・SGD	立石
13	4)	手の装具、特に拘縮矯正スプリントの構造と機能			講義・SGD	立石
14	4)	手の装具、特にフレクサーヒンジスプリントの構造と機能			講義・SGD	立石
15	4)	スプリント制作			講義・SGD	立石
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		義肢装具学(川村 次郎・陳 隆明 他) 医学書院【978-4-260-00510-4】				
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。				

科目名	地域作業療法学 I		授業コード	120746B201	単位数 (時間数)	2 (30)
配当学科(学年)	作業療学科(3年)		ナンバリング	21C311P04	AL科目	○
担当者	三宮 基裕	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態 講義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	<p>【授業の概要】 作業療法士として住環境整備の点から助言ができるようになるために、日本の住宅の問題、住宅改修のプロセスと具体的な改修方法、そして関係する法律や助成制度について学ぶ。</p> <p>【一般目標(GIO)】 身体に障害のある方や加齢等により心身機能が低下した方が住宅で生活する時の生活環境上の問題を認識し、将来、福祉職として必要となる生活環境整備の基本的知識を修得する。</p>					
到達目標 (SBOs)	<p>1)住環境整備の意義を理解し、住環境整備における福祉職の役割を説明できる。 2)住環境整備に関わる基本的な用語を理解し、説明ができる。 3)住環境整備のプロセスとそれに関わる専門職を理解し、それぞれの役割が説明できる。 4)関連する法制度を理解し、制度活用のプロセスが説明できる。 5)建築図面を読み取り簡単な平面図が描ける。 6)高齢者や障がいのある方の生活において生じる日本住宅の問題が列挙できる。 7)住環境整備の方法が列挙できる。 8)住環境整備の方法を立案できる。</p>					
実務経験のある 教員による教育	該当なし					
評価方法	各回の授業で学習内容の確認テストを行い、学習成果をフィードバックする。学習への取り組み姿勢(確認テストや課題の提出、授業への参加)を30%、学期末の単位認定試験を70%として、単位認定を行う。					
準備学習・ 履修上の注意等	次回講義の内容をシラバスで確認し、参考書等の該当箇所を予め読んで予習しておくこと。 復習として、毎時間の学習内容をノートにまとめておくこと。※試験は直筆のノートのみ持ち込みを認める。					
オフィスアワー	火・水 15:00~17:00 研究室					

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業 方法	担当
1	1)	住環境整備の意義	講義	三宮
2	2)	ノーマライゼーションとリハビリテーション	講義	三宮
3	2)	バリアフリーとユニバーサルデザイン	講義	三宮
4	3)	住環境整備のプロセス	講義	三宮
5	4)	介護保険制度と住環境整備	講義	三宮
6	5)	住宅図面の読み取りと作図法	講義・演習	三宮
7	6)	日本住宅の問題と住環境整備	講義	三宮
8	4)5)7)	移動空間の整備①(移動に関わる福祉用具)	講義	三宮
9	4)5)7)	移動空間の整備②(アプローチ、玄関、廊下、階段)	講義	三宮
10	4)5)7)	トイレ空間の整備①(排泄に関わる福祉用)	講義	三宮
11	4)5)7)	トイレ空間の整備②(手すり、段差解消、便座、スペース)	講義	三宮
12	4)5)7)	浴室空間の整備①(入浴に関わる福祉用具)	講義	三宮
13	4)5)7)	浴室空間の整備②(手すり、段差解消、浴槽)	講義	三宮
14	5)7)8)	住環境整備の提案①(サニタリー空間の環境整備)	講義・演習	三宮
15	5)7)8)	住環境整備の提案②(戸建住宅の環境整備)	講義・演習	三宮

教科書(著者名)出版社名【ISBN】 使用しない

参考書(著者名)出版社名【ISBN】 OT・PTのための生活環境整備論第2版(野村歡・橋本美芽 著)三輪書店【978-4-89590-425-4】
改訂4版 福祉住環境コーディネーター3級公式テキスト(東京商工会議所 編)東京商工会議所【978-4924547599】

科目名	地域作業療法学Ⅱ		授業コード	121285A201	単位数 (時間数)	1 (15)
配当学科(学年)	作業療学科(4年)		ナンバリング	21C411P01	AL科目	○
担当者	内勢 美絵子	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態 講義、SGD
授業の概要・ 一般目標(GIO)	<p>医学モデルを基盤としながらも、生活モデルの視点を併せ持つ地域に臨む作業療法への需要は年々増加傾向にある(小川ら;2011)。そのような中、公的保険外サービスの中で実践するOTが着目されている(寺門ら;2017)。本講義では、そういった地域での作業療法を実践する先達や他職種から最新情報について学ぶことを目的としている。あわせて、地域において多職種連携を実践するにあたり必要な心構えについて学んでいく。</p> <p>小川恵子編集:標準作業療法学地域作業療法学第2版. 医学書院, 2011. 寺門貴編集:未来投資会議の流れの中でOTの生きる道. 臨床作業療法 14(5), 2017.</p>					
到達目標 (SBOs)	<p>1)地域作業療法について概説できる。 2)各領域の地域作業療法の実践の場について説明できる。 3)各領域の地域作業療法の実践について説明できる。 4)他職種との連携と協働の重要性について説明できる。 5)地域作業療法実践における心構えや準備について説明できる。</p>					
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(内勢、矢花、金子、長友)は、臨床現場での5年以上の実務経験に基づき地域での作業療法を実践するための講義を実施する。					
評価方法	グループ課題4割、総括レポート6割として総括的評価を行う。					
準備学習・ 履修上の注意等	<p>教科書の該当頁を事前に予習すること。(60分) 目標を持って、主体的に授業に参加すること。 各回振り返りのレポートを作成すること。(60分) その他グループ課題に要する時間。(4時間程度)</p>					
オフィスアワー	内勢:木曜5限目					
授業計画						
回数	SBOs No.	授業内容			授業 方法	担当
1	1)	地域作業療法の基盤と背景、制度・社会生活支援・連携			講義、SGD	内勢
2	2)~5)	地域作業療法の実践の場と実践例① 身体機能領域、老年期領域			講義、SGD	内勢
3	2)~5)	地域作業療法の実践の場と実践例② 精神機能領域、発達領域			講義、SGD	内勢、矢花
4	4)~5)	地域作業療法の実践事例①			講義、SGD	内勢、矢花
5	4)~5)	地域作業療法の実践事例②			講義、SGD	内勢、矢花
6	1)~5)	地域作業療法の実践事例③			講義、SGD	金子
7	1)~5)	地域作業療法の実践事例④			講義、SGD	金子
8	1)~5)	地域作業療法の実践事例⑤			講義、SGD	長友、内勢
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	標準作業療法学地域作業療法学第3版(編大熊 明他編集)医学書院【ISBN978-4-260-03165-3】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	寺門貴編集:未来投資会議の流れの中でOTの生きる道. 臨床作業療法 14(5), 2017.					

科目名	地域作業療法学演習		授業コード	120749A202	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	作業療法学科(3年)		ナンバリング	21C312P03	AL科目	○
担当者	内勢 美絵子	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	必修	授業形態 講義,演習,SGD,習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	本講義は、多くの職種による連携によって進められる職業リハビリテーションの中での作業療法士として必要な基礎知識および技術、役割について学ぶことを目的としている。就労を目指す障害を持つ者への援助を行う上で、基本的な職業の意義、職業発達理論、職業選択および適性に関する知識、作業療法評価および援助について修得する。また、障害者を取り巻く法制度、雇用問題等を知る。さらに、地域における就労の実際について、見学・体験実習を通して学ぶ。					
到達目標 (SBOs)	1) 人にとって職業とはいかなる意味のある行為なのかを説明できる。 2) 就労支援に関する理論を説明できる。 3) 当事者の就労に係る諸制度を説明できる。 4) 当事者の就労支援に係る支援技術を説明できる。 5) 就労支援における作業療法士の役割を説明できる。 6) 作業療法における職業評価を説明できる。 7) 職業関連活動における作業療法の治療(訓練)過程を説明できる。 8) 就労支援関連施設の見学・体験実習に参加し、報告することができる。					
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(内勢)は、臨床現場での5年以上の実務経験に基づいた就労支援についての授業を行う。また、地域における障害者就労の現場における見学・体験実習では、実務者による講義を予定している。					
評価方法	学習への取り組み姿勢(レポートの提出状況、授業態度)の評価 20%、見学・体験実習の参加状況・報告書 20%、学期末の単位認定試験 60%として総括的評価を行う。					
準備学習・ 履修上の注意等	・自分の意見を積極的に発言すること。 ・予習(30分)、復習(30分)として講義レポートを実施すること。 ・GWを利用して、身近な人に対して「働くこと」「障害を持つ人の就労について」インタビューを実施し、レポートにまとめる(3時間)。 ・第13回の講義では、準備(2時間)、見学・体験実習(6時間)、スライド作成(2時間)を要する。					
オフィスアワー	水曜日:12:30~13:00					
授業計画						
回数	SBOs No.	授業内容			授業 方法	担当
1	1)2)	【就業支援に必要な考え方 1】 就業支援とは、企業の視点の理解			講義,演習	内勢
2	1)	【就業支援に必要な考え方 2】 就業支援に関連する諸理論①			講義,演習	内勢
3	1)	【就業支援に必要な考え方 2】 就業支援に関連する諸理論②			講義,演習	内勢
4	1)3)	【就業支援に必要な考え方 3】 就業支援と支援ネットワーク			講義,演習,SGD	内勢
5	1)3)	【インタビューを通して障害のある人の就業を考える】 民間企業等における障害者就労の実態を整理する			講義,演習,SGD	内勢
6	4)	【就業支援に必要な知識 1】 障害特性と職業的課題(身体,知的,精神,発達,難病)			講義,演習	内勢
7	3)	【就業支援に必要な知識 2】 障害者雇用に関する制度の概要			講義,演習	内勢
8	5)	【職業関連活動における作業療法 1】 就労支援における作業療法の役割,関連職種・機関との連携,作業療法の対象者・実施施設			講義,演習	内勢
9	5)6)	【職業関連活動における作業療法 2】 作業療法評価過程			講義,演習	内勢
10	1)5)6) 7)	【職業関連活動における作業療法 3】 作業療法士による就労支援の実際(身体障害)			講義,SGD	内勢
11	1)5)6) 7)	【職業関連活動における作業療法 4】 作業療法士による就労支援の実際(精神障害)			講義,SGD	内勢
12	1)5)6) 7)	【職業関連活動における作業療法 5】 作業療法士による就労支援の実際(知的障害,発達障害)			講義,SGD	内勢
13	1)3)4) 5)8)	【就労現場の見学・体験実習 1】 特別支援学校,就労移行支援事業所,就労継続支援事業所,作業所,一般企業,特例子会社への見学・体験実習			実習	内勢
14	1)3)4) 5)8)	【就労現場の見学・体験実習 2】 特別支援学校,就労移行支援事業所,就労継続支援事業所,作業所,一般企業,特例子会社への見学・体験実習の報告			実習	内勢
15	1)3)4) 5)8)	【就労現場の見学・体験実習 3】 特別支援学校,就労移行支援事業所,就労継続支援事業所,作業所,一般企業,特例子会社への見学・体験実習の報告			実習	内勢
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	令和2年度版就労支援ハンドブック(独立行政法人 高齢・障害・求職者支援機構) https://www.jeed.go.jp/disability/data/handbook/handbook/html5.html#page=1					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	職業相談場面におけるキャリア理論及びカウンセリング理論の活用・普及に関する文献調査 [file:///C:/Users/Owner/AppData/Local/Microsoft/Windows/INetCache/IE/ZW4C3Q7H/0165.pdf]					

科目名	高次脳機能障害作業療法			授業コード	120384A201	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	作業療法学科(3 年次)			ナンバリング	21C312P04	AL 科目	○
担当者	田中 睦英	開講学期	2021 年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	1. 脳血管障害や外傷性脳損傷に随伴する症状である高次脳機能障害の疾患特性について解剖学・神経心理学の観点から学ぶことで、MRI 等の読映と観察結果から適切な評価を選択し、結果を解釈する能力を涵養する。 2. 各神経心理検査の特徴を理解し、臨床ツールとして活用できる知識を習得する。 3. 事例検討演習を通じ、高次脳機能障害を有する対象者の障害構造を理解し、作業療法プログラムを立案・実行できる能力を習得する。						
到達目標 (SBOs)	1) 神経心理学の観点から高次脳機能障害の概要を説明できる。 2) 注意障害の特徴と評価法について説明できる。 3) 半側空間無視、視覚失認、Balint 症候群の特徴と病巣、評価法について説明できる。 4) 失行(行為の障害)の特徴と病巣、評価法について説明できる。 5) 記憶障害の特徴と病巣、評価法について説明できる。 6) 遂行機能障害の特徴と病巣、評価法について説明できる。 7) 神経心理検査を実際に使用し、高次脳機能障害の作業療法評価が実践できる。 8) 高次脳機能障害を有する事例に対し、適切な評価バッテリーを選択し、実施計画を立案することができる。 9) 神経心理検査の結果を解釈し、作業療法における目標設定とプログラムの立案ができる。						
実務経験のある 教員による教育	脳血管障害患者を主とする回復期リハビリテーション病院での経験に基づき、高次脳機能障害の病態について神経解剖や神経生理の知見を交えながら講義を進め、作業療法士に必要な基本的な評価・介入方法の理解を促す。						
評価方法	定期試験 80%、講義内小テスト 20%で評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	講義の最後に小テストを毎回実施するので、事前に予習をして講義に臨むこと。また授業ノートを必ず作成すること。これらの予復習を 1 回の講義につき 60 分行うこと。						
オフィスアワー	質問等は個別にメールで対応する。						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	神経心理学的観点による高次脳機能障害の定義				講 義	田 中
2	2)	注意障害: 注意の種別と注意障害の臨床症状、評価法について				講 義	田 中
3	3)	失認(特に視覚モダリティ): 半側空間無視の中核症状と併発しやすい症状・臨床像、評価法(BIT)について				講 義	田 中
4	4)	失行: 行為の障害のメカニズムと症状、評価法について				講 義	田 中
5	5)	記憶障害: 記憶の種別と記憶障害の症状(認知症を中心に)、評価法について				講 義	田 中
6	6)	遂行機能障害: 外傷性脳損傷や前頭葉障害による遂行機能障害の臨床症状と評価法について				講 義	田 中
7	2)7)	【演習】注意障害の神経心理学検査と作業療法評価				講義・演習	田 中
8	3)7)	【演習】半側空間無視の神経心理学検査と作業療法評価: 主に行動性無視検査(BIT)について				講義・演習	田 中
9	3)7)	【演習】視覚失認・構成障害の神経心理学検査と作業療法評価				講義・演習	田 中
10	4)7)	【演習】失行の神経心理学検査と作業療法評価				講義・演習	田 中
11	5)7)	【演習】記憶障害の神経心理学検査と作業療法評価				講義・演習	田 中
12	6)7)	【演習】遂行機能障害の神経心理学検査と作業療法評価				講義・演習	田 中
13	7)	【演習】認知症の神経心理学検査と作業療法評価				講義・演習	田 中
14	8)9)	【事例検討①】脳卒中後遺症患者の事例検討を通じ、評価バッテリーの選択や評価結果の解釈方法を理解する。				講義・演習	田 中
15	8)9)	【事例検討②】脳卒中後遺症患者の事例検討を通じ、高次脳機能障害患者に対する作業療法ゴールの設定、プログラムの立案について理解を深め、実践できる。				講義・演習	田 中
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		高次脳機能障害学 第2版(石合純夫著)医歯薬出版【9784263213964】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		なし。					

科目名	生活環境論		授業コード	120653B201	単位数 (時間数)	2 (30)
配当学科(学年)	作業療法学科(3年)		ナンバリング	21C321P03	AL科目	○
担当者	小林 博光	開講学期	2021年度前期	必修・選択	選 択	授業形態 講義および演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	<p>【授業の概要】 障害者や高齢者に対する生活支援技術や工学的な考え方、適用技術、応用事例などについて理解する。</p> <p>【一般目標】 車いすや福祉車両などの移動支援機器、移乗を支援する機器や設備の種類と特徴、車いす上での姿勢や褥瘡防止のための用具や手法、公共建築物などの社会環境の改善、コミュニケーション支援のための身の回りにおけるテクノロジー、各種スイッチ、意思伝達装置の機能や適用方法、情報通信機器のアクセシビリティなどについて、講義や演習を通して体得する。 障害者や高齢者に配慮した住宅改修の方法を学び、作業療法士として必要となる生活環境整備の基本的知識を修得する。</p>					
到達目標 (SBOs)	<p>1) 障害者/高齢者のための情報通信機器の種類と概要を理解する。 2) コミュニケーション支援機器とその入力方法について基本的構造と適用方法の基礎を理解する。 3) 障害者/高齢者の移動を実現する福祉用具とその環境について関係性を理解する。 4) 車いすの選択と適合のため、その種類と特徴を理解する。 5) 車いす上での姿勢や褥瘡防止のための用具や手法について理解する。 6) 移乗やその他介助のための機器とその適用方法について理解する。 7) 福祉用具とその使用者について人間工学的に計測/評価する手段を理解する。</p>					
実務経験のある 教員による教育	<p>寺師・小林・江原ともに、総合せき損センターの医用工学研究室にて20年以上におよび、障害者の自立支援のための工学的な調査・研究・開発を行っている。これらの実務経験に基づき、より現場での活用を意識した支援技術、適用技術、応用事例についての講義・演習を行う。</p>					
評価方法	<p>学期末の筆記試験(80%)および、授業における演習の取り組み(20%)を基に総合的に評価する。</p>					
準備学習・ 履修上の注意等	<p>講義日の前日までに参考書をダウンロードし概観する。授業内容をwebで検索、閲覧し、興味を高める(30分)。 講義後に配付資料・ノートを読み直して復習を行う(30分)。</p>					
オフィスアワー	<p>該当講義時の教室または非常勤講師控え室にて、講義前後の休み時間などの可能な時間</p>					

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当
1	1)2)	リハビリテーション工学概論	講 義	寺師良輝
2	1)2)	コミュニケーション機器の種類と活用	講 義	寺師良輝
3	1)2)	コンピュータアクセシビリティ	講 義	寺師良輝
4	1)2)	コミュニケーション支援/身の回りにおけるテクノロジー	講義・演習	寺師良輝
5	1)2)	コミュニケーション支援/入力と出力	講義・演習	寺師良輝
6	3)4)	移動の目的と方法	講義・SGW	小林博光
7	3)4)	電動車いすの種類と活用方法	講義・SGW	小林博光
8	3)4)	電動車いすのコントローラと適用	講義・SGW	小林博光
9	3)4)	障害者が運転する福祉車両	講義・SGW	小林博光
10	3)4)	介助者が操作する福祉車両	講義・SGW	小林博光
11	3)4)	手動車いす/姿勢保持機能と体圧分散	講義・SGW	江原喜人
12	3)5)	手動車いす/移動と移乗の機能	講 義	江原喜人
13	3)4)	住環境と車いす	講 義	江原喜人
14	3)6)	社会環境と車いす	講義・SGW	江原喜人
15	7)	福祉用具の臨床的評価	講 義	江原喜人

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	<p>国際福祉機器展(一般財団法人 保健福祉広報協会) はじめての福祉機器 選び方・使い方 {https://www.hcr.or.jp/useful/howto} のサイトの、 福祉機器選び方・使い方セミナー 副読本 から、以下の副読本をダウンロード 1. 基本動作編 2. 住宅改修編 3. 自立支援編</p>

科目名	臨床評価実習			授業コード	121086B201	単位数 (時間数)	2 (90)
配当学科(学年)	作業療法学科(3年)			ナンバリング	21C312P05	AL科目	○
担当者	立石 修康	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	必修	授業形態	臨床実習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	深い人間理解を基盤とした作業療法士になるために、臨床実習指導者の指導・見守りのもと、現実の対象者の作業療法評価を体験することで、講義で習得した評価技術の臨床応用の基盤を形成する。						
到達目標 (SBOs)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 医療人としての対象者接遇ができる 2. 領域ごとの評価計画を立案できる 3. 疾患ごとの評価計画を立案できる 4. カルテ情報を理解できる 5. 担当対象者の評価計画を立案できる 6. 個々の評価の準備ができる 7. 個々の評価を実践できる 8. 評価結果を考察できる 9. 対象者の障害のフォーミュレーションが作成できる 10. 問題点を抽出できる 11. ゴールを設定できる 12. 作業療法の介入プランを立案できる 						
実務経験のある 教員による教育 評価方法	当該施設の実習指導者は5年以上の経験を持つ作業療法士であり、それぞれの専門領域で総合的な実習指導と支援を行う。また、教員による電話訪問指導も行う。 実習指導者の評価と学内での提出物および実習セミナーでの評価を総合して評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	フィールドは実際の作業療法場面であり実際の対象者である。従って、主体的かつ真摯な実習姿勢が要求される。実習姿勢が修正できない場合や对患者リスクが認められる場合は、実習中止となることがある。評価の実践にあたっては、前日に十分な練習をしておくこと。一つの体験について1時間を目安に練習・復習を行うこと						
オフィスアワー	学外臨床実習のため、オフィスアワーの設定はない。ただし、実習半ばで教員が電話を入れ実習状況を聴取する(実習電話訪問指導)。また、必要があれば、電話による相談を随時受け付ける。						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1~12	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた評価実習を行う。				実 習	学科全教員
2	1~12	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた評価実習を行う。				実 習	学科全教員
3	1~12	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた評価実習を行う。				実 習	学科全教員
4	1~12	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた評価実習を行う。				実 習	学科全教員
5	1~12	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた評価実習を行う。				実 習	学科全教員
6	1~12	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた評価実習を行う。				実 習	学科全教員
7	1~12	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた評価実習を行う。				実 習	学科全教員
8	1~12	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた評価実習を行う。				実 習	学科全教員
9	1~12	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた評価実習を行う。				実 習	学科全教員
10	1~12	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた評価実習を行う。				実 習	学科全教員
11	1~12	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた評価実習を行う。				実 習	学科全教員
12	1~12	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた評価実習を行う。				実 習	学科全教員
13	1~12	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた評価実習を行う。				実 習	学科全教員
14	1~12	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた評価実習を行う。				実 習	学科全教員
15	1~12	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた評価実習を行う。				実 習	学科全教員
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない					

科目名	総合臨床実習 I			授業コード	121282H201	単位数 (時間数)	8 (360)
配当学科(学年)	作業療法学科(4年)			ナンバリング	21C414P01	AL科目	○
担当者	立石 修康	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態	臨床実習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	大学で学んだ知識や技術を学外の臨床実習施設で実践し作業療法の職業人・専門職として必要な総合的かつ基本的技術の習得、および実践に適応できる技術を習得する。						
到達目標 (SBOs)	1)3年間学んできた作業療法を実際場面の中で統合していく。 2)評価、プランニング、実施、再評価ができる。 3)医療人としての規律が守れる。 4)臨床実習を終えた後、レポート、口頭発表にて報告ができる。						
実務経験のある 教員による教育	当該施設の実習指導者は5年以上の経験を持つ作業療法士であり、それぞれの専門領域で総合的な実習指導と支援を行う。また、教員による訪問指導も行う。						
評価方法	臨床実習施設での評価と学内での実習セミナーおよびケースレポートなどの提出物を総合的に評価する。詳細は、後に配布する実習ガイダンスにて説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	フィールドは実際の作業療法場面であり実際の対象者である。従って、主体的かつ真摯な実習姿勢が要求される。実習姿勢が修正できない場合や对患者リスクが認められる場合は、実習中止となることがある。実践にあたっては、前日に十分な練習をしておくこと。一つの体験について1時間を目安に練習・復習を行うこと						
オフィスアワー	学外臨床実習のため、オフィスアワーの設定はない。ただし、実習半ばで教員が実習施設に出向き相談を受け付ける(実習訪問指導)。また、必要があれば、電話による相談を随時受け付ける。						
授業計画							
回数	SBOs No.	授業内容				授業 方法	担当
1	1)~4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。				実習	学科全教員
2	1)~4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。				実習	学科全教員
3	1)~4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。				実習	学科全教員
4	1)~4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。				実習	学科全教員
5	1)~4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。				実習	学科全教員
6	1)~4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。				実習	学科全教員
7	1)~4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。				実習	学科全教員
8	1)~4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。				実習	学科全教員
9	1)~4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。				実習	学科全教員
10	1)~4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。				実習	学科全教員
11	1)~4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。				実習	学科全教員
12	1)~4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。				実習	学科全教員
13	1)~4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。				実習	学科全教員
14	1)~4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。				実習	学科全教員
15	1)~4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。				実習	学科全教員
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					

科目名	総合臨床実習Ⅱ			授業コード	121283H201	単位数 (時間数)	8 (360)
配当学科(学年)	作業療法学科(4年)			ナンバリング	21C414P02	AL科目	○
担当者	立石 修康	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	必修	授業形態	臨床実習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	大学で学んだ知識や技術を学外の臨床実習施設で実践し作業療法の職業人・専門職として必要な総合的かつ基本的技術の習得、および実践に適応できる技術を習得する。						
到達目標 (SBOs)	1)3年間学んできた作業療法を実際場面の中で統合していく。 2)評価、プランニング、実施、再評価ができる。 3)社会人としての規律が守れる。 4)臨床実習を終えた後、レポート、口頭発表にて報告ができる。						
実務経験のある 教員による教育	当該施設の実習指導者は5年以上の経験を持つ作業療法士であり、それぞれの専門領域で総合的な実習指導と支援を行う。また、教員による訪問指導も行う。						
評価方法	臨床実習施設での評価と学内での実習セミナーおよびケースレポートなどの提出物を総合的に評価する。詳細は、後に配布する実習ガイダンスにて説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	フィールドは実際の作業療法場面であり実際の対象者である。従って、主体的かつ真摯な実習姿勢が要求される。実習姿勢が修正できない場合や对患者リスクが認められる場合は、実習中止となることがある。実践にあたっては、前日に十分な練習をしておくこと。一つの体験について1時間を目安に練習・復習を行うこと						
オフィスアワー	学外臨床実習のため、オフィスアワーの設定はない。ただし、実習半ばで教員が実習施設に出向き相談を受け付ける(実習訪問指導)。また、必要があれば、電話による相談を随時受け付ける。						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当
1	1)~ 4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。	臨床実習	学科全教員
2	1)~ 4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。	臨床実習	学科全教員
3	1)~ 4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。	臨床実習	学科全教員
4	1)~ 4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。	臨床実習	学科全教員
5	1)~ 4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。	臨床実習	学科全教員
6	1)~ 4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。	臨床実習	学科全教員
7	1)~ 4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。	臨床実習	学科全教員
8	1)~ 4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。	臨床実習	学科全教員
9	1)~ 4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。	臨床実習	学科全教員
10	1)~ 4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。	臨床実習	学科全教員
11	1)~ 4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。	臨床実習	学科全教員
12	1)~ 4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。	臨床実習	学科全教員
13	1)~ 4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。	臨床実習	学科全教員
14	1)~ 4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。	臨床実習	学科全教員
15	1)~ 4)	学科の実習教育方針のもと、それぞれの領域の実習施設の対象者に応じた実習を行う。	臨床実習	学科全教員

教科書(著者名)出版社名【ISBN】 使用しない。

参考書(著者名)出版社名【ISBN】 指定しない。

科目名	特別課題研究 I			授業コード	121310A201	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	作業療法学科(3年)			ナンバリング	21C323P02	AL科目	○
担当者	内勢 美絵子	開講学期	2021年度 前期~後期	必修・選択	必修	授業形態	講義, SGD, 演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	地域における発達障がいを持つ子どもとその家族を支える療育や、子育て支援、地域で暮らす発達障がいを持つ成人についての概要を知り、実際の関わりを通して支援および研究の視点を養う。第一段階:療育や子育て支援に関する現状を文献にて学習する。第二段階:実際の現場に赴き関連職種や当事者から情報収集を行うなどのフィールドワークや調査研究の実施、またはそれらに関する文献研究を行う。第三段階:前述の内容を論文としてまとめる。						
到達目標 (SBOs)	1) 研究疑問を列挙できる。 2) 研究の流れを説明できる。 3) 文献レビューについて説明できる。 4) 文献を読み、内容を理解、整理できる。 5) 研究テーマを決定することができる。 6) 研究方法を選定できる。 7) 研究計画を作成することができる。 8) 予備研究を実施することができる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(内勢)は、臨床現場での5年以上の実務経験に基づいた作業療法研究についての授業を行う。						
評価方法	課題への取り組み、課題の発表、論文作成などを総合して評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	主体的に取り組むこと。講義時間以外に30時間の自己学習、フィールドワークを実施すること。						
オフィスアワー	木曜日 5限目						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)2)	【研究テーマの決定①】 研究疑問から、研究テーマについて考えることができる。				講義, SGD, 演習	内 勢
2	1)2)	【研究テーマの決定②】 研究テーマの細部について検討できる。				講義, SGD, 演習	内 勢
3	1)2)	【研究テーマの決定③】 研究テーマの細部の修正ができる。				講義, SGD, 演習	内 勢
4	1)2)	【研究テーマの決定④】 研究テーマの絞り込みができる。				講義, SGD, 演習	内 勢
5	3)	【研究テーマに関する文献の検索①】 文献レビューについて理解し、説明できる。				講義, SGD, 演習	内 勢
6	3)	【研究テーマに関する文献の検索①】 文献レビューについて理解し、説明できる。				講義, SGD, 演習	内 勢
7	4)	【研究テーマに関する文献の検索③】 文献を読み、内容を理解、整理できる。				講義, SGD, 演習	内 勢
8	4)	【研究テーマに関する文献の検索④】 文献の内容をカード化できる。				講義, SGD, 演習	内 勢
9	2)	【研究方法の検討①】 研究とは何かについて理解し、説明できる。				講義, SGD, 演習	内 勢
10	1)2)	【研究方法の検討②】 研究疑問について理解し、説明できる。				講義, SGD, 演習	内 勢
11	1)2) 3)4)	【研究方法の検討③】 仮説について理解し、説明できる。				講義, SGD, 演習	内 勢
12	2)6)	【研究方法の検討④】 実験的研究について理解し、説明できる。				講義, SGD, 演習	内 勢
13	2)6)	【研究方法の検討⑤】 記述的研究について理解し、説明できる。				講義, SGD, 演習	内 勢
14	2)8)	【研究計画①】 研究プロトコルについて理解し、説明できる。				講義, SGD, 演習	内 勢
15	7)	【研究計画②】 研究計画を考えることができる。				講義, SGD, 演習	内 勢
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		授業の中で紹介する。					

科目名	特別課題研究 I			授業コード	121310A202	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	作業療法学科(3年)			ナンバリング	21C323P02	AL科目	○
担当者	江口 喜久雄	開講学期	2021年度 前期～後期	必修・選択	選 択	授業形態	講義・演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	<p>精神科における作業療法では、目に見えない症状に対してアプローチを実施することが多いため、何を基準として治療効果を検証しているのか判断できないことが多いと言われる。</p> <p>そのため、この講義では、認知症の人を含めた精神科における作業療法において根拠に基づいた治療を実施するために、関連する文献を検索し学習する。その後、研究テーマを決定し、実際の病院で、患者や医療スタッフから情報収集を行う、もしくは研究テーマに関連する文献研究を行うことで、根拠に基づく治療を実施できる作業療法士になれるように基本的姿勢を養う。</p>						
到達目標 (SBOs)	<p>1) 研究疑問を挙げることができる</p> <p>2) 研究テーマを決定することができる</p> <p>3) 必要な文献を検索することができる</p> <p>4) 研究方法を説明することができる</p> <p>5) 研究計画書を作成することができる</p>						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は、臨床での実務経験や今まで実施してきた研究結果を用いて、講義・演習を実施する。						
評価方法	研究計画書作成(50%)、課題への取り組み姿勢(課題提出、質問・発言などの参加)(50%)にて評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	本科目は、自ら積極的に取り組むことが大切である。さらに、1コマ当たり1時間を目安に予習・復習を行うこと。						
オフィスアワー	月・木・金曜日(12:30～13:00)						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)2)	【研究テーマの決定①】 研究疑問から、研究テーマについて考える。				講義・演習	江 口
2	1)2)	【研究テーマの決定②】 研究テーマの細部について検討できる。				講義・演習	江 口
3	1)2)	【研究テーマの決定③】 研究テーマの細部の修正ができる。				講義・演習	江 口
4	1)2)	【研究テーマの決定④】 研究テーマの絞り込みができる。				講義・演習	江 口
5	3)	【研究テーマに関する文献の検索①】 文献検索方法を把握し、検索できる。				講義・演習	江 口
6	3)	【研究テーマに関する文献の検索②】 文献の種別を理解し、説明できる。				講義・演習	江 口
7	3)	【研究テーマに関する文献の検索③】 文献レビューについて理解し、説明できる。				講義・演習	江 口
8	3)	【研究テーマに関する文献の検索④】 文献を読み、内容を理解し、整理できる。				講義・演習	江 口
9	4)	【研究方法の検討①】 研究とは何かについて理解し、説明できる。				講義・演習	江 口
10	4)	【研究方法の検討②】 研究疑問について理解し、説明できる。				講義・演習	江 口
11	4)	【研究方法の検討③】 仮説について理解し、説明できる。				講義・演習	江 口
12	4)	【研究方法の検討④】 実験的研究について理解し、説明できる。				講義・演習	江 口
13	4)	【研究方法の検討⑤】 記述的研究について理解し、説明できる。				講義・演習	江 口
14	4)	【研究計画①】 研究プロトコルについて検討し、説明できる。				講義・演習	江 口
15	5)	【研究計画②】 研究計画を立案することができる。				講義・演習	江 口
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		指定なし。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		指定なし。					

科目名	特別課題研究 I			授業コード	121310A204	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	作業療法学科(3年)			ナンバリング	21C323P02	AL科目	○
担当者	立石 修康	開講学期	2021年度 前期~後期	必修・選択	選 択	授業形態	講義・演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	作業療法の発展に貢献できる作業療法士となるために、研究能力の基礎を育成する。本研究室では、非利き手書字(テーマ1)、徒手筋力検査手技の検証(テーマ2)、福祉機器の開発(テーマ3)を前提として、研究の基礎を習得する。						
到達目標 (SBOs)	1) 研究の概要や意味を説明できる。 2) テーマを設定することができる。 3) 研究プロトコルを立案することができる。 4) 研究倫理について概念と意味と方法を説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	作業療法士(1981年免許取得)、特に身体障害領域の作業療法士としての実務経験を活かして指導する。						
評価方法	取り組み姿勢を10%、テーマ設定、研究計画およびパイロットスタディーの立案までを90%として総合的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	自分で調べる技術を身につけておくこと。各担当ごとの内容を確認すること。各回の授業内容について、60分程度の予習と復習を行うこと。						
オフィスアワー	研究室にて、毎週火曜日の午前中。						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	研究とは何かについて理解し、説明できる。				講義・演習	立石
2	1)2)	研究疑問について理解し、説明できる。				講義・演習	立石
3	1)2)	仮説について理解し、説明できる。				講義・演習	立石
4	1)2)	実験的研究について理解し、説明できる。				講義・演習	立石
5	1)2)	記述的研究について理解し、説明できる。				講義・演習	立石
6	1)2)	データ処理について理解し、説明できる。				講義・演習	立石
7	1)2)	文献レビューについて理解し、説明できる。				講義・演習	立石
8	3)	研究プロトコルについて理解し、説明できる。				講義・演習	立石
9	3)4)	研究倫理について概念と意味と方法を説明できる。				講義・演習	立石
10	3)	研究疑問から、研究テーマについて考えることができる。				講義・演習	立石
11	3)	研究テーマの細部について検討できる。				講義・演習	立石
12	3)	研究テーマの細部の修正ができる。				講義・演習	立石
13	2)	研究テーマの絞り込みができる。				講義・演習	立石
14	3)	研究計画を立案することができる。				講義・演習	立石
15	3)	予備研究を立案することができる。				講義・演習	立石
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない					

科目名	特別課題研究Ⅰ			授業コード	121310A206	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	作業療法学科(3年)			ナンバリング	21C323P02	AL科目	○
担当者	樋口 博之	開講学期	2021年度 前期～後期	必修・選択	選 択	授業形態	講義・演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	興味あるテーマの先行研究を検索し、研究テーマを決定する。次に、研究目的にあった研究方法(研究計画)を作成し、測定(調査)を実施する。得られたデータを分析して研究発表を行う。(特別課題研究Ⅱでは、研究論文をまとめる) 研究分野は作業療法に限定せず、運動生理学、行動科学、予防医学に関する内容とし、一人で研究計画を立案し、実施、まとめることができることを目標とする。						
到達目標 (SBOs)	1)先行研究を検索・整理し、研究テーマを見つける 2)研究目的にあった研究計画を立案する 3)研究計画を実施し、結果をまとめる 4)研究発表を行う						
実務経験のある 教員による教育 評価方法	これまで学部学生を指導し、PowerPointを使用した研究発表の指導を行っている。また3名の学生に対しては特別課題研究Ⅱで研究論文の指導を行い、原著として掲載されている。 レポート提出、課題研究発表、論文作成等を総合して成績を評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	【指導方針】 ヒトを対象とした研究を基本とする。したがって、研究の目的や測定法を十分に説明するための、コミュニケーション能力が最低限必要である。研究は、教員からの指示待ちだけでは進行しないと考える。よって、研究に対して積極的な学生であれば、学術的に高いレベルの指導も行う。 ※課題研究発表は特別課題研究Ⅱで行いますが、研究データの収集ができない場合は再履修となります。平均1コマ当たり2時間の予習・復習を行うこと。						
オフィスアワー	火曜日 12:30～13:30 研究室						

授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1	研究テーマの設定①				講義・演習	樋 口
2	1	研究テーマの設定②					
3	1	研究テーマの設定③					
4	2	研究計画の立案① MS-word を利用する					
5	2	研究計画の立案②					
6	2	研究計画の立案③					
7	3	研究結果をまとめる① Excel や図表作成ソフトを利用する					
8	3	研究結果をまとめる②					
9	3	研究結果をまとめる③					
10	3	研究結果を考察する①					
11	3	研究結果を考察する②					
12	3	研究結果を考察する③					
13	4	研究発表の準備① PowerPoint を利用する					
14	4	研究発表の準備② 課題研究の発表 ※他のゼミとの合同発表会を予定しています。					
15	4	※論文発表までのモデル内容です。					

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	なし
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	授業中に紹介する

科目名	特別課題研究 I			授業コード	121310A207	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	作業療法学科(3年)			ナンバリング	21C323P02	AL科目	○
担当者	中田 富久	開講学期	2021年度 前期~後期	必修・選択	選 択	授業形態	講義・演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	身体障害領域のリハビリテーションは日進月歩で変化し、AI,IOT、ロボットなどの参画も盛んになってきた。これらが作業療法で臨床応用されるのは遠いことではない。研究は、使う、作る、伝えるといった3側面を持ち、これらを包括的に捉え、対象者に生じる作業の問題を研究のプロセスを通して解決できる基礎を養うことを目標とする。テーマは自由であるが、身体障害領域のものが好ましく、特に自動車運転、脳損傷者の自己認識、機能障害などがよい。						
到達目標 (SBOs)	①研究の目的、意義について説明できる ②研究疑問から、研究テーマを決定できる ③研究デザインを検討・理解し選定できる ④研究倫理について理解できる ⑤研究計画を立案しプロトコルを作成することができる ⑥予備研究を実施することができる ⑦予備研究を踏まえ研究計画書を作成することができる						
実務経験のある 教員による教育	指導教員(中田)の臨床経験、学会発表、論文執筆の経験から指導を行う						
評価方法	到達目標の達成具合(70%)、取り組み姿勢(15%)、授業態度(15%)						
準備学習・ 履修上の注意等	主体性が重要であり、1時間以上の学習を習慣的に行うこと。						
オフィスアワー	講義時間以外の在室中						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	①	オリエンテーション				講義・演習	中 田
2	②	研究疑問と文献レビューについて				講義・演習	中 田
4	②	研究テーマの設定①				講義・演習	中 田
4	②	研究テーマの設定②				講義・演習	中 田
5	②	研究テーマの設定③				講義・演習	中 田
6	③	研究デザインについて①				講義・演習	中 田
7	③	研究デザインについて②				講義・演習	中 田
8	④	研究倫理について				講義・演習	中 田
9	⑤	研究プロトコルの作成				講義・演習	中 田
10	⑥	予備研究の実施①				講義・演習	中 田
11	⑥	予備研究の実施②				講義・演習	中 田
12	⑦	予備研究の検討と研究計画書の作成①				講義・演習	中 田
13	⑦	予備研究の検討と研究計画書の作成②				講義・演習	中 田
14	⑦	予備研究の検討と研究計画書の作成③				講義・演習	中 田
15	⑦	予備研究の検討と研究計画書の作成④				講義・演習	中 田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	特に使用しません						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	作業で創るエビデンス 作業療法士のための研究法の学びかた友利 幸之介/京極 真/竹林 崇【978-4-260-03662-7】						

科目名	特別課題研究 I			授業コード	121310A209	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	作業療法学科(3年)			ナンバリング	21C323P02	AL科目	○
担当者	園田 徹	開講学期	2021年度 前期~後期	必修・選択	必 修	授業形態	講義および討論
授業の概要・ 一般目標(GIO)	染色体異常、奇形症候群、精神遅滞を伴う小児への作業療法を含めた包括医療をテーマにする。脳科学の分野では脳の構造だけではなく機能面でも新しい知見が次々に明らかにされている。染色体異常、奇形症候群、精神遅滞児の臨床においては、小児科医や小児精神科医のみではなく、教育、心理、福祉、保育、言語治療、看護、リハビリテーション、行政など多くの職種の方々のかかわりが必要である。かかわることができるために、最近の新しい脳科学の知見と組み合わせ、染色体異常、奇形症候群、精神遅滞児の診断、成因、養育の方法について修得する。						
到達目標 (SBOs)	1) 研究疑問から、研究テーマについて考え、細部について検討、細部の修正、絞り込みができる。 2) 文献レビューについて理解し、説明できる。文献を読み、内容を理解、整理できる。文献の内容をカード化できる。 3) 研究とは何か、研究疑問、仮説、実験的研究、記述的研究について理解し、説明できる。 4) 研究プロトコル、研究計画について理解し、研究計画書を作り、修正することができる。 5) 対象者に説明し、同意を得て、データを収集することができる。データの入力と分析方法、処理について理解し、説明できる。 6) 論文のアウトライン、方法と結果、考察と研究背景、文献を書くことができ、論文を仕上げることができる。 7) パワーポイントで、プレゼンテーションを作成し、内容を、規定時間に合わせて修正し、発表ができ、質問に答えることができる。						
実務経験のある 教員による教育	教員(園田)は、現在までに学会発表および論文執筆をしてきた。						
評価方法	課題の発表、論文作成などを総合して評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	1コマあたり4時間を目安に予習・復習を行うこと。毎授業後に必ずレジュメを読み返すこと。 自分で調べる技術を身につけておくこと。						
オフィスアワー	毎週月・火曜日 12:00~13:00						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1)	研究テーマの決定①				講義と討論	園 田
2	1)	研究テーマの決定②				講義と討論	園 田
3	2)	研究テーマに関する文献の検索①				講義と討論	園 田
4	2)	研究テーマに関する文献の検索②				講義と討論	園 田
5	3)	研究方法の検討①				講義と討論	園 田
6	3)	研究方法の検討②				講義と討論	園 田
7	4)	研究計画①				講義と討論	園 田
8	4)	研究計画②				講義と討論	園 田
9	5)	データの収集				講義と討論	園 田
10	5)	データの分析①				講義と討論	園 田
11	5)	データの分析②				講義と討論	園 田
12	6)	論文の執筆①				講義と討論	園 田
13	6)	論文の執筆②				講義と討論	園 田
14	7)	発表(プレゼンテーション)の準備				講義と討論	園 田
15	7)	発表(プレゼンテーション)				講義と討論	園 田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		特になし。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		特になし。					

科目名	特別課題研究Ⅱ			授業コード	121311A202	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	作業療法学科(4年)			ナンバリング	21C423P02	AL科目	○
担当者	内勢 美絵子	開講学期	2021年度 前期～後期	必修・選択	選 択	授業形態	講義、演習、SGD
授業の概要・ 一般目標(GIO)	地域における発達障がいを持つ子どもとその家族を支える療育や、子育て支援についての概要を知り、実際の関わりを通して支援および研究の視点を養う。第一段階:療育や子育て支援に関する現状を文献にて学習する。第二段階:実際の現場に赴き関連職種や当事者から情報収集を行うなどのフィールドワークや調査研究の実施、またはそれらに関する文献研究を行う。第三段階:前述の内容を論文としてまとめる。						
到達目標 (SBOs)	1)研究計画を作成することができる。 2)予備研究を実施することができる。 3)データ収集ができる。 4)データ分析ができる。 5)論文作成ができる。 6)発表が出来る。 7)論理義務と責任について説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(内勢)は、臨床現場での5年以上の実務経験に基づいた作業療法研究についての授業を行う。						
評価方法	課題への取り組み、課題の発表、論文作成などを総合して評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	主体的に取り組むこと。講義時間以外に30時間の自己学習、フィールドワークを実施すること。						
オフィスアワー	木曜日 5 限目						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	【研究計画③】 予備研究の結果に基づき、研究計画を修正できる。				SGD・演習	内 勢
2	1)	【研究計画④】 研究計画書を書くことができる。				SGD・演習	内 勢
3	1)	【研究計画⑤】 研究計画書を修正することができる。				SGD・演習	内 勢
4	2)	【予備研究①】 予備研究について理解し、説明できる。				SGD・演習	内 勢
5	2)	【予備研究②】 予備研究を実践できる。				SGD・演習	内 勢
6	3)7)	【データの収集】 対象者に説明し、同意を得て、データを収集することができる。研究の倫理的義務と責任について理解し、説明できる。				SGD・演習	内 勢
7	4)	【データの分析】 データの入力と分析方法ができる。				SGD・演習	内 勢
8	4)	【データの分析②】 データ処理について理解し、説明できる。				SGD・演習	内 勢
9	5)	【論文の執筆①】 論文のアウトラインを書くことができる。				SGD・演習	内 勢
10	5)	【論文の執筆②】 方法と結果を書くことができる。				SGD・演習	内 勢
11	5)	【論文の執筆③】 考察と研究背景、文献を書くことができ、論文を仕上げるすることができる。				SGD・演習	内 勢
12	6)	【発表(プレゼンテーション)の準備①】 パワーポイントで、プレゼンテーションを作成できる。				演 習	内 勢
13	6)	【発表(プレゼンテーション)の準備②】 プレゼンテーションの内容を、規定時間に合わせて修正できる。				演 習	内 勢
14	6)	【発表(プレゼンテーション)の準備③】 発表の予演を行い、内容を修正できる。				演 習	内 勢
15	6)	【発表(プレゼンテーション)】 発表ができ、質問に答えることができる。				演 習	内 勢
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		授業の中で紹介する。					

科目名	特別課題研究Ⅱ			授業コード	121311A203	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	作業療法学科(4年)			ナンバリング	21C423P02	AL科目	○
担当者	立石 修康	開講学期	2021年度 前期～後期	必修・選択	選 択	授業形態	講義・演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	非利き手書字(テーマ1), 徒手筋力検査手技の検証(テーマ2), 福祉機器の開発(テーマ3)より一つのテーマを選択し, 研究計画を立案し, 研究プロセスを実践し, 結果を考察し, 研究を発表し, 研究能力を育成する。						
到達目標 (SBOs)	全ての段階において研究倫理を遵守した方法を実践できることを前提に, 特別課題研究Ⅰに引き続き, 以下を到達目標とする。 3) 研究プロトコルを立案することができる。 4) データを収集することができる。 5) データを解釈し考察することができる。 6) プレゼンテーションができる。						
実務経験のある 教員による教育	作業療法士(1981年免許取得), 特に身体障害領域の作業療法士としての実務経験を活かして指導する。						
評価方法	取り組み姿勢を50%, 研究結果, 成果物, 論文作成, 発表等を50%とし総合的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	自分で調べる技術を身につけておくこと。 各担当ごとの内容を確認すること。 各回の授業内容について, 60分程度の予習と復習を行うこと。						
オフィスアワー	毎週火曜日の午前中						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当
1	3)	予備研究を実践できる。	講義・演習	立石
2	3)	予備研究の結果に基づき, 研究計画を修正できる。	講義・演習	立石
3	3)	研究計画書を書くことができる。	講義・演習	立石
4	3)	研究計画書を修正することができる。	講義・演習	立石
5	3)	研究に必要な文献を探すことができる。	講義・演習	立石
6	3)	文献を読み, 内容を理解, 整理できる。	講義・演習	立石
7	4)	対象者に説明し, 同意を得て, データを収集することができる。	講義・演習	立石
8	4)	データの入力と分析方法ができる。	講義・演習	立石
9	5)	論文のアウトラインを書くことができる。	講義・演習	立石
10	5)	方法と結果を書くことができる。	講義・演習	立石
11	5)	考察と研究背景, 文献を書くことができ, 論文を仕上げることができる。	講義・演習	立石
12	6)	パワーポイントで, プレゼンテーションを作成できる。	講義・演習	立石
13	6)	プレゼンテーションの内容を, 規定時間に合わせて修正できる。	講義・演習	立石
14	6)	発表の予演を行い, 内容を修正できる。	講義・演習	立石
15	6)	発表ができ, 質問に答えることができる。	講義・演習	立石

教科書(著者名)出版社名【ISBN】 使用しない

参考書(著者名)出版社名【ISBN】 使用しない

科目名	特別課題研究Ⅱ			授業コード	121311A204	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	作業療法学科(4年)			ナンバリング	21C423P02	AL科目	○
担当者	園田 徹	開講学期	2021年度 前期～後期	必修・選択	選 択	授業形態	講義と討論
授業の概要・ 一般目標(GIO)	特別課題研究Ⅰに引き続き、染色体異常、奇形症候群、精神遅滞を伴う小児への作業療法を含めた包括医療をテーマにする。染色体異常、奇形症候群、精神遅滞児の臨床においては、小児科医や小児精神科医のみではなく、教育、心理、福祉、保育、言語治療、看護、リハビリテーション、行政など多くの職種の方々のかかわりが必要である。かかわることができるために、最近の新しい脳科学の知見と組み合わせ、染色体異常、奇形症候群、精神遅滞児の診断、成因、養育の方法について修得する。						
到達目標 (SBOs)	1) 研究疑問から、研究テーマについて考え、細部について検討、細部の修正、絞り込みができる。 2) 文献レビューについて理解し、説明できる。文献を読み、内容を理解、整理できる。文献の内容をカード化できる。 3) 研究とは何か、研究疑問、仮説、実験的研究、記述的研究について理解し、説明できる。 4) 研究プロトコル、研究計画について理解し、研究計画書を作り、修正することができる。 5) 対象者に説明し、同意を得て、データを収集することができる。データの入力と分析方法、処理について理解し、説明できる。 6) 論文のアウトライン、方法と結果、考察と研究背景、文献を書くことができ、論文を仕上げることができる。 7) パワーポイントで、プレゼンテーションを作成し、内容を、規定時間に合わせて修正し、発表ができ、質問に答えることができる。						
実務経験のある 教員による教育	教員(園田)は、いままで学会発表および論文執筆を行ってきた。						
評価方法	課題の発表、論文作成などを総合して評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	1コマあたり4時間を目安に予習・復習を行うこと。毎授業後に必ずレジュメを読み返すこと。 自分で調べる技術を身につけておくこと。						
オフィスアワー	毎週月・火曜日 12:00~13:00						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	研究テーマの決定①				講義と討論	園 田
2	1)	研究テーマの決定②				講義と討論	園 田
3	2)	研究テーマに関する文献の検索①				講義と討論	園 田
4	2)	研究テーマに関する文献の検索②				講義と討論	園 田
5	3)	研究方法の検討①				講義と討論	園 田
6	3)	研究方法の検討②				講義と討論	園 田
7	4)	研究計画①				講義と討論	園 田
8	4)	研究計画②				講義と討論	園 田
9	5)	データの収集				講義と討論	園 田
10	5)	データの分析①				講義と討論	園 田
11	5)	データの分析②				講義と討論	園 田
12	6)	論文の執筆①				講義と討論	園 田
13	6)	論文の執筆②				講義と討論	園 田
14	7)	発表(プレゼンテーション)の準備				講義と討論	園 田
15	7)	発表(プレゼンテーション)				講義と討論	園 田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		特にありません					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		特にありません。					

科目名	特別課題研究Ⅱ			授業コード	121311A205	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	作業療法学科(4年)			ナンバリング	21C423P02	AL科目	○
担当者	樋口 博之	開講学期	2021年度 前期～後期	必修・選択	選択	授業形態	※通年科目 講義・演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	特別課題研究Ⅰで行った研究内容を研究論文としてまとめる。 総合臨床実習(長期実習)以外の時間で、客観的に論文をまとめる能力を身につける(集中講義)。						
到達目標 (SBOs)	1) 投稿規定(要項)に従った形式で論文を作成する 2) 査読(コメント)に対して、必要な修正が行える						
実務経験のある 教員による教育	これまで学部学生を指導し、PowerPointを使用した研究発表の指導を行っている。また3名の学生に対しては特別課題研究Ⅱ で研究論文の指導を行い、原著として掲載されている。						
評価方法	研究論文の作成および投稿までのプロセスを総合して評価する						
準備学習・ 履修上の注意等	特別課題研究Ⅰの単位を取得していること ※平均1コマ当たり2時間の予習・復習を行うこと。						
オフィスアワー	火曜日 12:30～13:30 研究室						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当
1	1)2)	第一段階) 研究論文をまとめるために、MS-Word(原則)を使用して、添削と修正を繰り返し行います。また、図表の 作成は Excel と PowerPoint を使用します。	講義・演習	樋 口
2		第二段階) 投稿規定に沿った形式であるか確認した後、論文の投稿を行う。		樋 口
3		第三段階) 査読コメントに対して、必要な修正を加えて再投稿を行う。		樋 口
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	必要に応じて紹介する

科目名	特別課題研究Ⅱ			授業コード	121311A207	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	作業療法学科(4年)			ナンバリング	21C423P02	AL科目	○
担当者	江口 喜久雄	開講学期	2021年度 前期～後期	必修・選択	選 択	授業形態	演 習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	<p>精神科における作業療法では、目に見えない症状に対してアプローチを実施することが多いため、何を基準として治療効果を検証しているのか判断できないことが多いと言われる。</p> <p>そのため、この講義では、認知症の人を含めた精神科における作業療法において根拠に基づいた治療を実施するために、関連する文献を検索し学習する。その後、研究テーマを決定し、実際の病院で、患者や医療スタッフから情報収集を行う、もしくは研究テーマに関連する文献研究を行うことで、根拠に基づく治療を実施できる作業療法士になれるように基本的姿勢を養う。</p>						
到達目標 (SBOs)	<ol style="list-style-type: none"> 1) 研究テーマを決定することができる。 2) 必要な文献を検索することができる。 3) 研究方法を説明することができる。 4) 研究計画書を作成することができる。 5) 予備研究を実施することができる。 6) 予備研究の結果に基づいた研究計画書の修正ができる。 7) 対象者に説明し、同意を得ることができる。 8) 倫理的義務と責任について理解し、説明できる。 9) データの収集を行うことができる。 10) 統計処理を行いデータの分析ができる。 11) 論文を作成することができる。 12) 他者に伝えるためのプレゼンテーションを作成することができる。 						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は、臨床での実務経験や今まで実施してきた研究結果を用いて、講義・演習を実施する。						
評価方法	課題研究発表(50%)、課題への取り組み姿勢(課題提出、質問・発言などの参加)(50%)にて評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	本科目は、自ら積極的に取り組むことが大切である。さらに、1コマ当たり1時間を目安に予習・復習を行うこと。						
オフィスアワー	月・木・金曜日(12:30～13:00)						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)2) 3)4)	【研究計画①】 研究計画書を書くことができる。				演 習	江 口
2	1)2) 3)4)	【研究計画②】 研究計画書を修正することができる。				演 習	江 口
3	5)	【予備研究①】 予備研究について理解し、説明できる。				演 習	江 口
4	5)	【予備研究②】 予備研究を実践できる。				演 習	江 口
5	6)	【予備研究③】予備研究の結果に基づいた研究計画書の修正ができる。				演 習	江 口
6	7)8) 9)	【データの収集】 対象者に説明し、同意を得て、データを収集することができる。研究の倫理的義務と責任について理解し、説明できる。				演 習	江 口
7	10)	【データの分析①】 データの入力と分析方法を理解し、実施できる。				演 習	江 口
8	10)	【データの分析②】 データ処理について理解し、説明できる。				演 習	江 口
9	11)	【論文の執筆①】 論文のアウトラインを書くことができる。				演 習	江 口
10	11)	【論文の執筆②】 方法と結果を書くことができる。				演 習	江 口
11	11)	【論文の執筆③】 考察と研究背景、文献を書くことができ、論文を仕上げることができる。				演 習	江 口
12	12)	【発表(プレゼンテーション)の準備①】 パワーポイントで、プレゼンテーションを作成できる。				演 習	江 口
13	12)	【発表(プレゼンテーション)の準備②】 プレゼンテーションの内容を、規定時間に合わせて修正できる。				演 習	江 口
14	12)	【発表(プレゼンテーション)の準備③】 発表の予演を行い、内容を修正できる。				演 習	江 口
15	12)	【発表(プレゼンテーション)】 発表ができ、質問に答えることができる。				演 習	江 口
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		指定なし。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		指定なし。					

科目名	特別課題研究Ⅱ			授業コード	121311A208	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	作業療法学科(3年)			ナンバリング	21C423P02	AL科目	
担当者	中田 富久	開講学期	2021年度 前期～後期	必修・選択	選 択	授業形態	講義・演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	<p>身体障害領域のリハビリテーションは日進月歩で変化し、AI, IOT、ロボットなどの参画も盛んになってきた。これらが作業療法で臨床応用されるのは遠いことではない。研究は、使う、作る、伝えるといった3側面を持ち、これらを包括的に捉え、対象者に生じる作業の問題を研究のプロセスを通して解決できる基礎を養うことを目標とする。テーマは自由であるが、身体障害領域のものが好ましく、特に自動車運転、脳損傷者の自己認識、機能障害などがよい。</p>						
到達目標 (SBOs)	<p>特別課題研究Ⅰに続き以下を到達目標とする</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 予備研究を踏まえ研究計画書を作成することができる ② 計画を実行しデータを集積できる ③ データを目的に応じて処理、解析できる ④ 結果を考察できる ⑤ 研究結果を報告できる 						
実務経験のある 教員による教育	指導教員(中田)の臨床経験、学会発表、論文執筆の経験から指導を行う						
評価方法	到達目標の達成具合(70%)、取り組み姿勢(15%)、授業態度(15%)						
準備学習・ 履修上の注意等	主体性が重要であり、1時間以上の学習を習慣的に行うこと。						
オフィスアワー	講義時間以外の在室中						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	①	研究計画書の作成①				講義・演習	中 田
2	②	研究計画書の作成②				講義・演習	中 田
3	②	計画の実行、データ集積①				講義・演習	中 田
4	②	計画の実行、データ集積②				講義・演習	中 田
5	③	データ処理、解析①				講義・演習	中 田
6	③	データ処理、解析②				講義・演習	中 田
7	③	結果の分析①				講義・演習	中 田
8	③	結果の分析②				講義・演習	中 田
9	④	結果の考察①				講義・演習	中 田
10	④	結果の考察②				講義・演習	中 田
11	④	結果の考察③				講義・演習	中 田
12	⑤	発表準備①				講義・演習	中 田
13	⑤	発表準備②				講義・演習	中 田
14	⑤	発表準備③				講義・演習	中 田
15	⑤	発表				講義・演習	中 田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	特になし						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	作業で創るエビデンス 作業療法士のための研究法の学びかた 友利 幸之介/京極 真/竹林 崇【978-4-260-03662-7】						

保健科学部

(言語聴覚療法学科)

シラバス

Syllabus 2021

科目名	解剖学			授業コード	120212b202	単位数 (時間数)	2 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(1年)			ナンバリング	22C111P01	AL科目	
担当者	川野 純一	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	必修	授業形態	講義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	解剖学では、人体の構造と機能の概要について解剖学的に系統立てて学ぶことで、他の基礎医学や一般臨床医学の学習に必要な解剖学的知識を習得する。						
到達目標 (SBOs)	1)基本的な解剖学用語を理解し、適切に使うことができる。 2)筋骨格系の構造と機能の概要を説明できる。 3)循環器系の構造と機能の概要を説明できる。 4)消化器系の構造と機能の概要を説明できる。 5)呼吸器系の構造と機能の概要を説明できる。 6)泌尿生殖器系の構造と機能の概要を説明できる。 7)内分泌系の構造と機能の概要を説明できる。 8)神経系の構造と機能の概要を説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価方法	単位認定試験による						
準備学習・ 履修上の注意等	授業時間のおよそ2倍の予習復習時間が求められる。。						
オフィスアワー	後日連絡						
授業計画							
回数	SBOs No.	授業内容				授業 方法	担当
1	1)	解剖学総論(解剖学の用語、組織、発生)				講義	川野
2	2)	筋骨格系 1:総論				講義	川野
3	2)	筋骨格系 2:各論				講義	川野
4	3)	循環器系 1:総論、心臓				講義	川野
5	3)	循環器系 2:血管系				講義	川野
6	3)	循環器系 3:リンパ管, リンパ組織, 血液, 生体防御機構				講義	川野
7	3)	消化器系				講義	川野
8	4)	呼吸器系				講義	川野
9	5)	泌尿生殖器系				講義	川野
10	6)	内分泌器系				講義	川野
11	7)	神経系 1: 総論				講義	川野
12	8)	神経系 2: 中枢神経系				講義	川野
13	8)	神経系 3: 末梢神経系				講義	川野
14	8)	神経系 4: 伝導路, 自律神経系				講義	川野
15	8)	神経系 5: 感覚器系				講義	川野
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		解剖生理学 第10版 (坂井建雄) 医学書院 【978-4-260-03171-4】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					

科目名	精神医学			授業コード	120701B201	単位数 (時間数)	2 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(3年)			ナンバリング	22C312P01	AL科目	
担当者	中山 広宣	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態	講義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	<p>言語機能の障害を人の胎生期から、成人し老化へ進むあらゆる過程で発生する。特に小児の発達期と老年期の基本授業概要:①精神機能について、②精神疾患と精神障害について、③精神疾患(障害)の治療とリハビリテーション。</p> <p>一般目標:近年の社会構造や疾病構造の変化により、身体障害と精神的・心理的障害を合併した対象者が増加している。そのため、精神障害、および老年期疾患、高次脳障害、発達障害、身体障害の精神的・心理的・社会的支援は欠かすことができない。このような多様な背景を持つ精神障害者に対しても支援を行うことのできる言語聴覚士となるために(DP4, 5)、精神障害者や身体障害者の精神・心理を理解し、リハビリテーションの方法を修得する(CP1(4))。</p>						
到達目標 (SBOs)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 精神症状の概略について説明できる。 2. 精神医学の診断と評価、治療について概説できる。 3. 各種精神疾患の成因を説明できる。 4. 各種精神疾患の精神症状を述べるができる。 5. 薬物療法について述べるができる。 6. 精神療法の種類とその内容を説明できる。 7. 精神障害者の治療形態を述べるができる。 8. 精神障害者のリハビリテーションの流れと社会資源を述べるができる。 						
実務経験のある 教員による教育 評価方法	<p>精神科医として20年以上の臨床経験を有し、臨床経験に基づき、精神疾患と治療、精神科医療機関で活用される基礎知識の修得を目的とした講義を行う。</p> <p>定期試験及び授業受講態度(小レポートや発表)</p>						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>精神医学を学ぶことは人(精神または心)の理解において非常に重要である。そのため、疾患や障害をもった人を対象とする医療者には欠かせない学問であることを忘れずに受講すること。</p> <p>予習・復習を行うこと。</p>						
オフィスアワー	講義前後の可能な時間						
授業計画							
回数	SBOs No.	授業内容				授業 方法	担当
1	1, 2	異常を判定する基準、精神医学特有の方法(了解、追体験、解釈等)				講義	堀
2	1, 2	精神症状の概略				講義	堀
3	1, 2	伝統的分類(器質性、内因性、心因性)、国際的診断分類(ICD, DSM)				講義	堀
4	1, 2	精神障害の評価と診断、薬物療法				講義	堀
5	3, 7, 8	精神障害の成因と分類、精神保健福祉法、入院形態、医療観察法				講義	中山
6	3, 4	精神機能の障害と精神症状(意志の障害、自我障害、知覚障害、思考障害、感情障害)				講義	中山
7	3, 4, 5, 6	脳器質性精神障害(アルツハイマー病、脳血管性認知症、その他の認知症)				講義	中山
8	3, 4, 5, 6	症状性精神障害、精神作用物質障害(アルコール依存症、薬物依存症)、てんかん				講義	中山
9	3, 4, 5, 6	統合失調症Ⅰ(タイプと症状)				講義	中山
10	5, 6	統合失調症Ⅱ(治療)				講義	中山
11	3, 4, 5, 6	気分障害(うつ病、躁うつ病)				講義	中山
12	3, 4, 5, 6	神経症性障害(不安神経症障害、恐怖症性障害、強迫性障害、解離性障害)				講義	中山
13	3, 4, 5, 6	生理的障害、身体要因に関連した精神障害、人格障害				講義	中山
14	3, 4, 5, 6	精神遅滞、発達障害、心身医学、リエゾン精神医学				講義	中山
15	5, 6, 7, 8	精神障害者の治療(精神療法、薬物療法)とリハビリテーション				講義	中山
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	標準理学療法・作業療法学 専門基礎分野 精神医学 第4版 医学書院【ISBN 978-4-260-02434-1】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	現代臨床精神医学 大熊輝雄 金原出版						

科目名	耳鼻咽喉科学		授業コード	120498B201	単位数 (時間数)	2 (30)	
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(2年)		ナンバリング	22C212P03	AL科目	○	
担当者	戸高 翼	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	必修	授業形態	講義・SGD
授業の概要・ 一般目標(GIO)	言語聴覚士として耳鼻咽喉科領域の知識は、言語聴覚障害児・者と適切に関わっていくためには必須のものである。「耳鼻咽喉科学」では、多様な状態を示す言語聴覚障害児・者に適切な評価および言語聴覚療法を行うことができる言語聴覚士となるために(DP3)、耳鼻咽喉科学領域の耳科学および鼻科学の基礎知識を理解し、構造・機能・病態の関係性を概説できる力を修得する(CP1(5))。						
到達目標 (SBOs)	1)聴覚器の解剖学に精通し、聴覚機能のメカニズムおよび疾患を説明できる。 2)鼻・副鼻腔の解剖学に精通し、疾患と症候を説明できる。 3)耳鼻咽喉科学に関する国家試験の出題基準を知り、グループで討議し、問題を作成することができる。 4)3)について、グループで討議し、他者が理解できる解説を作成することができる。 5)耳鼻咽喉科学に関する問題を解き、回答に至るプロセスを概説できる。						
実務経験のある 教員による教育	戸高:言語聴覚士として医療機関(耳鼻咽喉科)での5年以上の実務経験および国家試験受験経験に基づき、SGDにおいて指導・助言を行う。 島田:医師(耳鼻咽喉科)としての豊富な臨床経験に基づき、臨床的視点を含めた講義を行う。						
評価方法	各回の授業で学習内容の確認テストや課題を行い、学習成果をフィードバックする。学習への取り組み姿勢(確認テストや課題の提出、質問・発言など講義への参加)を30%、学期末の単位認定試験70%として、単位認定を行う。詳細な評価の基準は、講義開始日に資料を配布し、説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	・授業内容の項目について、教科書の該当ページを読み、予習しておくこと。 ・返却された確認テストや課題を用いて、学習内容の復習すること。 ・確認テストや課題は、返却するので、必ず各自でファイルすること。また、同じファイルに配布資料もまとめ、質問する際には、それらを持参すること。なお、この資料はチューター面談にも使用されるので大切に保管しておくこと。 ・SGDでは、自ら能動的に考える場であること理解し、間違っても良いので、積極的に自分の考えを述べること。						
オフィスアワー	戸高:日時-毎週(月)(水)(木)12:20~13:00、場所-研究室 島田:講義前後の休み時間、場所-講義室						

授業計画						
回数	SBOs No.	授業内容	授業 方法	担当		
1	1)	【耳科学】聴覚器の解剖と生理①	講義	島田		
2	1)	【耳科学】聴覚器の解剖と生理②	講義	島田		
3	1)	【耳科学】聴覚器の解剖と生理③	講義	島田		
4	1)	【耳科学】耳の疾患と症候、診断、治療①	講義	島田		
5	1)	【耳科学】耳の疾患と症候、診断、治療②	講義	島田		
6	1)	【耳科学】耳の疾患と症候、診断、治療③	講義	島田		
7	2)	【耳科学】耳の疾患と症候、診断、治療④	講義	島田		
8	2)	【鼻科学】鼻・副鼻腔の構造と機能①	講義	島田		
9	2)	【鼻科学】鼻・副鼻腔の構造と機能②	講義	島田		
10	2)	【鼻科学】鼻・副鼻腔の疾患と症候、診断、治療①	講義	島田		
11	2)	【鼻科学】鼻・副鼻腔の疾患と症候、診断、治療②	講義	島田		
12	2)	耳鼻咽喉科学のまとめ	講義	島田		
13	3)4)	国家試験の出題基準に従い、耳鼻咽喉科学で学んだ知識で問題・解説を作成する①	SGD	戸高		
14	3)4)	国家試験の出題基準に従い、耳鼻咽喉科学で学んだ知識で問題・解説を作成する②	SGD	戸高		
15	5)	まとめ:自分たちで作成した問題を解き、耳鼻咽喉科学に関する知識を整理する	SGD	戸高		
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		言語聴覚士のための耳鼻咽喉科学第2版(鳥山稔・田内光 編) 医学書院【978-4-260-00444-2】				
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		必要に応じて紹介する。				

科目名	臨床歯科医学		授業コード	121331B201	単位数 (時間数)	2 (30)	
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(3 年次)		ナンバリング	22C312P02	AL 科目		
担当者	中村 真理子	開講学期	2021 年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	言語聴覚障害にかかわる知識・技能を用い評価・訓練に必要なプロセスを遂行する(DP3, 4)ために歯科医学および口腔外科学について学び、口腔内の形態的および機能的障害について修得する(CP1)。また言語聴覚士として臨床現場に臨む際に必要な基本的知識を習得し、歯科専門職との更なる連携を目指す(CP5)。						
到達目標 (SBOs)	1)歯・歯周組織の発生, 機能, 疾患およびそれに対する治療法について説明できる。 2)口腔ケアの意義および内容について説明できる。 3)口腔器官の構造, 機能, 疾患およびそれに対する治療法について説明できる。 4)言語障害と関係のある疾患およびそれに対する治療法について説明できる。 5)口腔領域の障害に対する歯科医学的対応について説明できる。 6)口腔機能障害(後天的疾患, 中枢性疾患, 加齢による)およびその治療法について説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(中村)は臨床現場(岡山大学附属病院矯正歯科外来)における5年以上の矯正歯科医師としての臨床経験に基づいた授業を行う。						
評価方法	単位認定試験 90%、課題の提出状況を 10%とし、単位認定を行う						
準備学習・ 履修上の注意等	口腔解剖学を修得済みであること。1 回の授業につき 60 分を目安に予習・復習を行うこと。 講義時には教科書を使うため、必ず持ってくること。						
オフィスアワー	火、水、木 12:30~13:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当
1	1)	【歯科医学について①】 歯科医学の特徴, 概要 歯・歯周組織の発生, 機能	講 義	中 村
2	1)	【歯科医学について②】 歯・歯周組織の疾患, 治療	講 義	中 村
3	2)	【口腔ケアについて】 口腔ケアの意義, 内容	講義, 演習	中 村
4	3)	【口腔外科学について①】 口腔・顎・顔面の発生, 構造, 機能	講 義	中 村
5	3)	【口腔外科学について②】 口腔・顎・顔面の疾患, 治療	講 義	中 村
6	3)	【口腔外科学について③】 顎関節・唾液腺の発生, 構造, 疾患, 治療	講 義	中 村
7	4)	【言語障害と関係のある疾患について①】 唇顎口蓋裂および関連類似疾患, 治療	講 義	中 村
8	4)	【言語障害と関係のある疾患について②】 口腔軟組織異常・顎変形症・顎の先天および発育異常・顎関節疾患, 治療	講 義	中 村
9	4)	【言語障害と関係のある疾患について③】 唾液腺疾患・末梢神経障害・口腔乾燥症, 治療	講 義	中 村
10	5)	【言語障害と関係のある疾患について④】 口腔粘膜疾患, 治療 口腔を構成する器官に影響を与える症候群	講 義	中 村
11	5)	【言語・咀嚼・摂食障害に対する歯科医学的対応について】 手術的療法, 人工材料による機能回復, 訓練, 歯科画像検査	講 義	中 村
12	6)	【口腔機能障害について①・後天的疾患 その1】 歯・口腔・顎・顔面の炎症・腫瘍による口腔機能障害, 治療	講 義	中 村
13	6)	【口腔機能障害について②・後天的疾患 その2】 歯・口腔・顎・顔面のう胞・外傷による口腔機能障害, 治療, 再建と機能回復	講 義	中 村
14	6)	【口腔機能障害について③】 中枢性疾患による口腔機能障害, 治療, 評価	講 義	中 村
15	6)	【口腔機能障害について④】 加齢による口腔機能障害および対応 筋機能療法	講義, 演習	中 村

教科書(著者名)出版社名【ISBN】 言語聴覚士のための基礎知識 臨床歯科医学・口腔外科学 第2版(夏目 長門) 医学書院【978-4-260-02812-7】

参考書(著者名)出版社名【ISBN】 適宜指示します

科目名	聴覚系の構造、機能、病態			授業コード	120764B201	単位数 (時間数)	2 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(2年)			ナンバリング	22C212P05	AL科目	
担当者	留守 卓也	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態	講義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	本科目では、言語聴覚士として必要な知識・技能を身につけるために(DP3)、正常聴覚系の構造・機能に関する基礎知識を修得する(CP1(1))。また、聴覚系の構造・機能と関連づけて、その病態について理解し修得する(CP1(4))。						
到達目標 (SBOs)	1) 感覚・知覚・認知機能の概要について説明できる 2) 聴覚系の概要を説明できる 3) 聴覚機能の概要を説明できる 4) 伝音系の概要を説明できる 5) 感音系の概要を説明できる 6) 聴覚障害と聴覚系の構造・機能との関連を説明できる 7) 耳音響放射と聴覚系の構造・機能との関連を説明できる 8) 聴性誘発電位と聴覚系の構造・機能との関連を説明できる 9) 聴覚補償と聴覚系の構造・機能との関連を説明できる						
実務経験のある 教員による教育	医師(耳鼻咽喉科)としての経験をもとに、授業を展開する。						
評価方法	平常点(授業への参加状況、レポート等)30%、筆記試験得点70%。						
準備学習・ 履修上の注意等	聴覚系を中心に、発声発語系・中枢神経系についても、その構造と機能、発達、その他全般について、予め30分を目安に自習を済ませておいて下さい。						
オフィスアワー	講義前後の可能な時間に行う。						
授業計画							
回数	SBOs No.	授業内容				授業 方法	担当
1	1)	感覚・知覚・認知機能				講義	留守
2	1)3)	聴覚機能の概要				講義	留守
3	1)~3)	聴覚系の構造・機能の概要				講義	留守
4	1)~4)	伝音系の構造・機能①				講義	留守
5	1)~4)	伝音系の構造・機能②				講義	留守
6	1)~5)	感音系の構造・機能①				講義	留守
7	1)~5)	感音系の構造・機能②				講義	留守
8	1)~5)	内耳の微細構造				講義	留守
9	1)~6)	伝音系の病態①				講義	留守
10	1)~6)	伝音系の病態②				講義	留守
11	1)~6)	感音系の病態①				講義	留守
12	1)~6)	感音系の病態②				講義	留守
13	1)~7)	耳音響放射の概要				講義	留守
14	1)~8)	聴性誘発電位の概要				講義	留守
15	1)~9)	聴覚補償(補聴器と人工内耳)				講義	留守
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		資料配付致します。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		資料配付致します。					

科目名	神経系の構造、機能、病態			授業コード	120618B201	単位数 (時間数)	2 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(2年)			ナンバリング	22C211P01	AL科目	○
担当者	原 修一	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態	講義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	脳・神経系の構造と機能、および病態(神経症候学)を知ることは、言語聴覚士になるために必須の知識である。本講義では、脳・神経系の構造と機能を、運動・感覚・内臓(自律神経)という側面より理解する(DP1)。さらに、神経症候学(脳血管障害、感染症、変性疾患等)、高次脳機能障害の概要を理解し、言語聴覚障害の正確な評価や訓練に必要なプロセスを遂行できるようにする(DP3&4)。						
到達目標 (SBOs)	1) 運動と脳、神経の関係を説明できる。 2) 感覚と脳、神経の関係を説明できる。 3) 内臓(自律神経)と脳、神経の関係を説明できる。 4) 神経症候学全般について概要を説明できる。 5) 神経系の疾患と言語聴覚療法との関連性について説明できる。 6) 脳血管障害について説明できる。 7) 神経系の臨床検査について説明できる。 8) 大脳の主要な解剖学的領域について、画像診断的に説明できる。 9) 変性疾患・脱髄疾患・末梢神経疾患について説明できる。 10) 発作性疾患について説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(全員)は、病院等臨床現場での5年以上の実務経験に基づき、脳と神経の解剖や生理学的特徴、疾患と障害に関する知識の修得を目的とした授業を行う。						
評価方法	単位認定試験(100%)						
準備学習・ 履修上の注意等	授業時間後には、脳の解剖学的部位やその機能、脳神経疾患に関する復習を行ってください。						
オフィスアワー	原: 火・水・木曜日の昼休み 12:30-13:00 その他講師: 講義前後の可能な時間						
授業計画							
回数	SBOs No.	授業内容				授業 方法	担当
1	1)2) 3)	神経症候学概論①				講義	吉武
2	1)2) 3)	神経症候学概論②				講義	吉武
3	4)	神経疾患概論①				講義	吉武
4	4)	神経疾患概論②				講義	吉武
5	1)-5)	言語聴覚士と関連の深い神経系の構造・機能・病態①				講義	原
6	1)-5)	言語聴覚士と関連の深い神経系の構造・機能・病態②				講義	原
7	6)	脳血管障害① 一過性脳虚血発作、脳梗塞の症候と発生機序				講義	橋本
8	6)	脳血管障害② 脳出血の症候と発生機序				講義	橋本
9	6)	脳血管障害③ くも膜下出血等出血性疾患の症候				講義	橋本
10	7)	神経系臨床検査の方法と結果の解釈				講義	橋本
11	8)	神経系の画像診断①				講義・演習	原
12	8)	神経系の画像診断②				講義・演習	原
13	9)	変性疾患の症候と発生機序				講義	原
14	10)	発作性疾患の症候と発生機序①				講義	武居
15	10)	発作性疾患の症候と発生機序②				講義	武居
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	病気がみえる〈vol.7〉脳・神経 第2版:医療情報科学研究所(編)メディックメディア【978-4896326864】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	リハに役立つ脳画像 改訂第2版(酒匂正春 監修)メディカルビュー社【ISBN 978-4-7583-2013-9】 言語脳アトラス(永井知代子)インテルナ出版【ISBN 978-4-900637-50-4】						

科目名	臨床心理学	授業コード	121071B202	単位数 (時間数)	2 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(3年)	ナンバリング	22C311P01	AL科目	
担当者	内藤 健一	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修
授業の概要・ 一般目標(GIO)	言語聴覚障害者の評価や支援に資する基本的な心理学的知見を身につけるために(DP3, 4)、臨床心理学が対象とする各種の障害及びその特徴と、対象者を理解するための基本的な技法、さらには、対象者に対する心理療法とそれに付随する種々の技法を修得する(CP1(4))。				
到達目標 (SBOs)	1)臨床心理学の定義と特徴、臨床心理士の役割と職域を説明できる。 2)性格類型論、性格特性論、及びそれぞれの長所と短所、Freudのパーソナリティ理論(力動論)を説明できる。 3)臨床心理学におけるアセスメントの流れ、質問紙法と投影法による代表的な性格検査とその内容を説明できる。 4)精神障害の診断基準の1つであるDSM-IV-TRの多軸評定システムを説明できる。 5)臨床心理学が対象とする各種の障害の特徴を説明できる。 6)対象者に対する心理療法とそれに付随する種々の技法を説明できる。				
実務経験のある 教員による教育	該当なし。				
評価方法	2回に1回おこなう小テストにより学習進捗状況を把握し、フィードバックを行う。この小テストを30%、学期末の単位認定試験を70%として、単位認定を行う。				
準備学習・ 履修上の注意等	1コマ当たり4時間を目安に予習(次の回のレジュメを読むこと)・復習(小テストに備えてその日習ったレジュメの内容を復習すること)をおこなうこと。国家試験に向けて精神医学(2年次後期)と関連付けて学習すること。				
オフィスアワー	毎週火～金曜日 12:15～13:00				

授業計画					
回数	SBOs No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当	
1	1)	臨床心理学とは何か:臨床心理学の定義と特徴、臨床心理士の役割と職域	講 義	内 藤	
2	2)	性格、パーソナリティの基礎理論(1):性格類型論と性格特性論、及びそれぞれの長所と短所	講 義	内 藤	
3	2)	性格、パーソナリティの基礎理論(2):Freudのパーソナリティ理論(力動論)	講 義	内 藤	
4	3)	臨床心理学におけるアセスメント(1):質問紙法による代表的な性格検査と、それらがアセスメントする内容	講 義	内 藤	
5	3)	臨床心理学におけるアセスメント(2):投影法による代表的な性格検査と、それらがアセスメントする内容	講 義	内 藤	
6	4)	精神障害の分類と、診断基準:病因論と症候論、DSM-IV-TRの多軸評定システム	講 義	内 藤	
7	5)6)	様々な精神障害(1):不安障害の類型とそれぞれにみられる症状、不安障害に対する心理療法	講 義	内 藤	
8	5)6)	様々な精神障害(2):身体表現性障害の類型とそれぞれにみられる症状、身体表現性障害に対する心理療法	講 義	内 藤	
9	5)6)	様々な精神障害(3):解離性障害の類型とそれぞれにみられる症状、解離性障害に対する心理療法	講 義	内 藤	
10	5)6)	様々な精神障害(4-1):パーソナリティ障害の類型とそれぞれにみられる症状、パーソナリティ障害に対する心理療法	講 義	内 藤	
11	5)6)	様々な精神障害(4-2):パーソナリティ障害の類型とそれぞれにみられる症状、パーソナリティ障害に対する心理療法(その2)	講 義	内 藤	
12	5)	様々な精神障害(5-1):気分障害にみられる症状	講 義	内 藤	
13	6)	様々な精神障害(5-2):気分障害に対する心理療法	講 義	内 藤	
14	5)	様々な精神障害(6-1):統合失調症にみられる症状	講 義	内 藤	
15	5)6)	様々な精神障害(6-2):統合失調症における病型、統合失調症に対する心理療法	講 義	内 藤	
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。講義レジュメを配布する。			
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		第1回に紹介する。			

科目名	学習・認知心理学			授業コード	120225b201	単位数 (時間数)	2 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(2年)			ナンバリング	22C211P02	AL科目	
担当者	内藤 健一	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態	講義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	言語聴覚障害者の評価や支援に資する基本的な心理学的知見を身につけるために(DP3, 4)、直接経験、及び間接経験に基づく学習の基本的な原理、学習の礎となる感覚の種類とその特徴、知覚における基本的な現象を修得する(CP1(4))。						
到達目標 (SBOs)	1) 生得的行動の例と学習された行動との違い、古典的条件づけ、試行錯誤学習を説明できる。 2) 行動主義、新行動主義に基づく学習理論、オペラント条件づけの基本的な現象を説明できる。 3) 技能学習、模倣学習、観察学習の基本的な現象を説明できる。 4) 感覚の種類、知覚(色、奥行き、形、運動)における基本的な現象を説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	該当なし。						
評価方法	2回に1回おこなう小テストにより学習進捗状況を把握し、フィードバックを行う。この小テストを30%、学期末の単位認定試験を70%として、単位認定を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	1コマ当たり4時間を目安に予習(次の回のレジュメを読むこと)・復習(小テストに備えてその日習ったレジュメの内容を復習すること)をおこなうこと。						
オフィスアワー	毎週火～金曜日 12:15～13:00						
授業計画							
回数	SBOs No.	授業内容				授業 方法	担当
1	1)	学習とは何か: 定義、生得的行動の例、学習された行動との違い				講義	内藤
2	1)	古典的条件づけ: 条件反射の形成、消去、自発的回復、般化、分化				講義	内藤
3	1)	試行錯誤学習: Thorndike による問題箱を用いた試行錯誤学習とその説明原理				講義	内藤
4	2)	行動主義に基づく学習理論: Watson の行動主義、恐怖条件づけのメカニズム				講義	内藤
5	2)	新行動主義に基づく学習理論: Hull、Tolman の学習理論				講義	内藤
6	2)	オペラント条件づけ(1): Skinner 箱、正の強化、マガジン訓練、シェーピング				講義	内藤
7	2)	オペラント条件づけ(2): 強化のスケジュール				講義	内藤
8	2)	オペラント条件づけ(3): 臨床場面への応用(行動療法、応用行動分析)				講義	内藤
9	3)	技能学習: プラトー、結果の知識、集中と分散、転移				講義	内藤
10	3)	社会的学習(1): モデル、模倣、模倣学習				講義	内藤
11	3)	社会的学習(2): 観察学習、代理強化と代理罰、社会的学習理論				講義	内藤
12	4)	感覚(1): 学習の礎となる感覚の種類とその内容				講義	内藤
13	4)	感覚(2): 視覚優位の統合、網膜における2つの視細胞の働き				講義	内藤
14	4)	知覚(1): 色彩知覚、知覚の恒常性				講義	内藤
15	4)	運動知覚における諸現象知覚(2): 奥行き知覚の手がかり、形の知覚と群化の要因、				講義	内藤
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。講義レジュメを配布する。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		第1回に紹介する。					

科目名	学習・認知心理学演習			授業コード	121151A201	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(2年)			ナンバリング	22C212P07	AL科目	
担当者	内藤 健一	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	必修	授業形態	講義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	言語聴覚障害者の評価や支援に資する基本的な心理学的知見を身につけるために(DP3, 4)、人間が持つ高次精神機能であるところの認知とその特徴を修得する(CP1(4))。						
到達目標 (SBOs)	1) 認知心理学の成立の契機、記憶の過程、区分、記銘方略、忘却に関する主要な理論を説明できる。 2) 概念の構造に関する理論、文字のパターン認知についてのモデル、単語認知のモデルを説明できる。 3) 一般的知識の表象についてのモデル、スキーマとその特徴を説明できる。 4) 問題解決の理論、問題解決に影響を及ぼす要因、推理について説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	該当なし。						
評価方法	2回に1回おこなう小テストにより学習進捗状況を把握し、フィードバックを行う。この小テストを30%、学期末の単位認定試験を70%として、単位認定を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	1コマ当たり1時間を目安に予習(次の回のレジュメを読むこと)・復習(小テストに備えてその日習ったレジュメの内容を復習すること)をおこなうこと。						
オフィスアワー	毎週火～金曜日 12:15～13:00						
授業計画							
回数	SBOs No.	授業内容				授業 方法	担当
1	1)	認知心理学とは: 認知心理学の成立の契機、扱う領域				講義	内藤
2	1)	記憶(1): 記憶の3過程(覚える・覚えておく・思い出す)、記憶の時間による区分とその内容				講義	内藤
3	1)	記憶(2): CraikとLockhartの処理水準モデル、記銘方略				講義	内藤
4	1)	記憶(3): 顕在記憶と潜在記憶の違い、長期記憶との対応関係				講義	内藤
5	1)	記憶(4): Ebbinghausの再学習法、節約率、忘却曲線				講義	内藤
6	1)	記憶(5): 忘却に関する様々な説(不使用による減衰説、干渉説、検索失敗説)				講義	内藤
7	2)	概念と言語(1): カテゴリー化、カテゴリー、概念				講義	内藤
8	2)	概念と言語(2): 概念の構造に関する理論(定義的特性理論、プロトタイプ理論)				講義	内藤
9	2)	概念と言語(3): 文字のパターン認知についてのモデル(鋳型照合モデル)				講義	内藤
10	2)	概念と言語(4): 文字のパターン認知についてのモデル(特徴分析モデル)				講義	内藤
11	3)	知識と表象(1): 一般的知識の表象についてのモデル(階層的ネットワーク、活性化拡散)				講義	内藤
12	3)	知識と表象(2): スキーマとその特徴				講義	内藤
13	4)	問題解決と推理(1): 問題解決の理論(試行錯誤、洞察、情報処理論的アプローチ)				講義	内藤
14	4)	問題解決と推理(2): 問題解決に影響を及ぼす要因				講義	内藤
15	4)	問題解決と推理(3): 帰納的推理と演繹的推理				講義	内藤
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。講義レジュメを配布する。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		第1回に紹介する。					

科目名	音響学演習		授業コード	121135A201	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(2年次)		ナンバリング	22C211P03	AL科目	
担当者	山田 弘幸	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態 講義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	コミュニケーション機能および言語機能と聴覚機能とは密接に関連するので、聴覚を生起させる音響そのものについて理解を深めることは、言語聴覚士を目指す上で重要である。そこで、言語聴覚障害に関わる知識・技能を用いて、評価に必要なプロセス(情報収集・観察・正確な検査の解釈・問題の抽出・全体像の把握)を遂行できるようになるために(DP3)、本科目では、言語聴覚士にとって必要な音響に関する基礎知識、音響・聴覚機能・発声発語機能等に関する測定、あるいは臨床検査に際して必要となる音響学的知識を修得する(CP1(4))。					
到達目標 (SBOs)	1) 音響の概要について説明できる 2) 聴覚系および聴覚の概要について説明できる 3) 音の三要素と聴覚の三属性について説明できる 4) 純音と複合音について説明できる 5) 音響スペクトルについて説明できる 6) 波動の概要について説明できる 7) デシベルについて説明できる 8) 音響分析について説明できる 9) 語音の音響学的特性の概要について説明できる					
実務経験のある 教員による教育	該当なし					
評価方法	毎回の講義終了時の確認テストにより学習進捗状況を把握し、必要なフィードバックを行う。学習への取り組み姿勢(授業への参加状況、課題への取り組み状況、受講態度など)の評価を20%、単位認定試験の得点を80%として単位認定を行う。					
準備学習・ 履修上の注意等	予習は、聴覚系のみならず発声発語系・中枢神経系の構造・機能・病態、各種の発達等に関わる基礎知識を中心に行って下さい。復習は、毎回の確認テストのプリントを手掛かりとして行って下さい。確認テストのプリントは、講義資料と共にファイルして、常に両者を関連させながら参照することによって、自主学習時に活用して下さい。					
オフィスアワー	集中講義時の休憩時間					
授業計画						
回数	SBOs No.	授業内容			授業 方法	担当
1	1)~3)	オリエンテーション／音響(可聴音)と聴覚像(聴覚イメージ)			メディア	山田
2	2), 3)	聴覚系の構造と機能			メディア	山田
3	1)~5)	音の定義／音の三要素と聴覚の三属性			メディア	山田
4	1)~6)	波動現象／純音と複合音			メディア	山田
5	1)~5)	スペクトル構造と聴知覚／デモンストレーション(正弦波、矩形波、三角波等)			メディア	山田
6	1)~5)	純音のスペクトル構造と聴覚印象			メディア	山田
7	1)~5)	複合音のスペクトル構造と聴覚印象			メディア	山田
8	1)~5)	短音とそのスペクトル構造			メディア	山田
9	1)~6)	音波の伝播・反射・干渉・共鳴・回折			メディア	山田
10	1)~7)	デシベル、対数の概要			メディア	山田
11	1)~7)	音圧レベル／計算演習			メディア	山田
12	1)~7)	聴力レベル			メディア	山田
13	1)~7)	感覚レベル、騒音レベル(A特性重み付け音圧レベル)			メディア	山田
14	1)~9)	サウンドスペクトログラム			メディア	山田
15	1)~9)	音源フィルタモデル(音源特性、声道の周波数特性・伝達特性、放射特性)／発話の超文節的要素			メディア	山田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	『言語聴覚士テキスト 第3版』(大森孝一, 他) 医歯薬出版【978-4-263-26560-4】 『言語聴覚士のための音響学』(今泉 敏) 医歯薬出版【978-4-263-21267-7】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	『音響聴覚心理学』(大串健吾) 誠信書房【978-4-414-30015-4 C3011】 『言語聴覚療法習得のための必須基礎知識』(山田弘幸) エスコアール【978-4-900851-77-1】 『「音響学」を学ぶ前に読む本』(坂本真一, 蘆原 郁) コロナ社【978-4-339-00891-3】 『ゼロからはじめる音響学』(青木直史) 講談社【978-4061565296】					

科目名	聴覚心理学演習		授業コード	121293A201	単位数 (時間数)	1 (30)	
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(2年次)		ナンバリング	22C212P10	AL科目		
担当者	山田 弘幸	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	必修	授業形態 講義	
授業の概要・ 一般目標(GIO)	コミュニケーション機能・言語機能と聴覚機能とは密接に関連し、さらに音響刺激の性質や状態がそれによって生起する聴覚体験を規定するので、言語聴覚士を目指す上で、音響と聴覚との関連を理解することは重要である。そこで、言語聴覚障害にかかわる知識・技能を用いて、評価に必要なプロセス(情報収集・観察・正確な検査の解釈・問題の抽出・全体像の把握)を遂行できるようにするために(DP3)、本科目では、聴覚および音響に関する基礎的事項、種々の聴覚心理学的概念、聴覚認知に関わる臨床的概念について習得する(CP1(4))。						
到達目標 (SBOs)	<ol style="list-style-type: none"> 1) 聴覚系の概要について説明できる 2) 音の3要素について説明できる 3) 聴覚の3属性について説明できる 4) 心理物理学的測定法について説明できる 5) 純音と複合音について説明できる 6) 音響スペクトルについて説明できる 7) 尺度水準について説明できる 8) ラウドネス、ピッチについて説明できる 9) ソーン尺度、メル尺度について説明できる 10) マスキングについて説明できる 11) 聴覚フィルタ、臨界帯域について説明できる 12) 両耳聴について説明できる 13) 聴覚説について説明できる 						
実務経験のある 教員による教育	該当なし						
評価方法	毎回の講義終了時の確認テストにより学習進捗状況を把握し、必要なフィードバックを行う。学習への取り組み姿勢(授業への参加状況、課題への取り組み状況、受講態度など)の評価を20%、単位認定試験の得点を80%として単位認定を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	予習は、聴覚系のみならず発声発語系・中枢神経系の構造・機能・病態、各種の発達等に関わる基礎知識を中心に行って下さい。復習は、毎回の確認テストのプリントを手掛かりとして行って下さい。確認テストのプリントは、講義資料と共にファイルして、常に両者を関連させながら参照することによって、自主学習時に活用して下さい。						
オフィスアワー	集中講義時の休憩時間						
授業計画							
回数	SBOs No.	授業内容				授業 方法	担当
1	1), 3)	感覚・知覚・認知機能／錯覚から知る認知				メディア	山田
2	1)~3)	聴覚と聴覚系の構造・機能との関連				メディア	山田
3	1)~4)	感覚閾値、弁別閾値／測定演習				メディア	山田
4	1)~4)	心理物理学的測定法				メディア	山田
5	1)~3)	音の三要素と聴覚の三属性				メディア	山田
6	1)~3)	可聴範囲・聴野				メディア	山田
7	1)~ 4)8)	等ラウドネスレベル曲線				メディア	山田
8	1)~6)	純音のスペクトル構造と聴知覚				メディア	山田
9	1)~6)	複合音のスペクトル構造と聴知覚				メディア	山田
10	1)~9)	ソーン尺度とメル尺度				メディア	山田
11	1)~ 11)	聴覚フィルタおよび臨界帯域				メディア	山田
12	1)~ 10)	各種のマスキング				メディア	山田
13	1)~ 12)	両耳聴				メディア	山田
14	1)~ 13)	聴覚説(場所説、時間説)				メディア	山田
15	1)~ 13)	短音の知覚／聴覚の情景分析、サウンドスケープ				メディア	山田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		『言語聴覚士テキスト 第3版』(大森孝一, 他) 医歯薬出版 【978-4-263-26560-4】 『音響聴覚心理学』(大串健吾) 誠信書房 【978-4-414-30015-4 C3011】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		『言語聴覚療法習得のための必須基礎知識』(山田弘幸) エスコアール 【978-4-900851-77-1】 『「音響学」を学ぶ前に読む本』(坂本真一, 蘆原 郁) コロナ社 【978-4-339-00891-3】 『言語聴覚士のための心理学 第2版』(山田弘幸 編) 医歯薬出版 【978-4-263-26632-8】					

科目名	公衆衛生学			授業コード	120370B203	単位数 (時間数)	2 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(4年)			ナンバリング	22C411P01	AL科目	
担当者	中村 真理子	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態	講義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	人間集団における生活環境と健康、その集団を構成する人間の出生と死亡、疾病罹患の状況、健康障がいの発生原因等を学習する。すなわち、保健、医療、福祉、教育に参画・連携し地域に根差した障害にわたる支援を行うことができる言語聴覚士(DP5)として必要な予防医学、健康科学、環境問題の概念を習得する。(CP1)						
到達目標 (SBOs)	1) 公衆衛生の概要、健康の概念を把握し、公衆衛生の歴史から現在の公衆衛生活動を理解できる。 2) 日本の人口統計から、人間集団の健康を評価するための健康指標についてグラフや表を読み取ることができる。 3) 疾病の自然史を予防という観点から把握するとともに、健康管理、医療制度などの予防対策を理解できる。 4) 日本における感染症の予防対策について法律と政策を理解し、主な感染症や病院内感染について知識を理解できる。 5) 日本における主な疾患と生活習慣病の動向を把握し、行政における予防政策の基本的な知識を理						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(中村)は臨床現場(岡山大学附属病院歯科矯正科)で5年以上矯正歯科医としての臨床経験を有する。歯科臨床において公衆衛生活動は非常に重要であり、臨床で得た経験に基づいた授業を行う。						
評価方法	定期試験、講義中の小試験およびレポートの成績で総合的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	教科書「シンプル衛生公衆衛生学 2021」の最新内容とデータを学習するので必ず持参すること。						
オフィスアワー	火、水、木 12:30~13:00						
授業計画							
回数	SBOs No.	授業内容				授業 方法	担当
1	1)	【公衆衛生の歴史・公衆衛生の概要・健康の概念】 公衆衛生の概要、健康の概念と、公衆衛生の歴史から現在の公衆衛生活動について				講義	中村
2	2)	【保健統計・人口の動き】 日本の人口統計とさまざまな人間集団の健康を評価するための健康指標について				講義	中村
3	3)	【予防医学と健康増進】 予防医学による疾病の自然史と健康管理、医療制度などの予防対策について				講義	中村
4	2)3)4)	【感染症の概念と予防①】 日本における感染症の予防対策における重要な法律と行政の政策について				講義	中村
5	2)3)4)	【感染症の概念と予防②】 世界的に問題となっている主な感染症の基本的な知識や動向について				講義	中村
6	2)3)4)	【感染症の概念と予防③】 主な感染症と病院内感染について。正常細菌叢に関するミニデモンストレーション				講義	中村
7	2)3)5)	【疾病の概念と予防①】 生活習慣病に関わる主な疾病とその動向と、行政における予防政策について				講義	中村
8	2)3)5)	【疾病の概念と予防②】 主な疾患とその動向と、行政における予防対策について				講義	中村
9	2)3)6)	【環境保健】 人の健康に影響を与える生活環境と汚染問題および地球規模での環境問題について				講義	中村
10	2)3)6)	【母子保健】 母子保健活動と少子化問題について 【地域保健】 地域保健活動における保健所の役割について				講義	中村
11	2)3)6)	【学校保健】 子どもの心と身体の健康問題について 【産業保健】 健康で安全な職業生活を送るためのさまざまな法律について				講義	中村
12	2)3)6)	【老人保健と福祉】 高齢化の社会における医療制度、老人福祉対策、介護保険制度について				講義	中村
13	2)3)6)	【精神保健】 精神保健活動の現状を把握と、行政における予防対策活動について				講義	中村
14	7)	【国家資格と関係法規】 医療関連従事者(言語聴覚士)の資格に関する法律について				講義	中村
15	8)	【疫学研究法】 疫学調査の方法や計算法について				講義	中村
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	シンプル衛生公衆衛生学 2021(鈴木 庄亮・久道 茂) 南江堂【978-4-524-22878-2】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	公衆衛生がみえる 2020-2021 メディックメディア【ISBN978-4-89632-779-3】						

科目名	失語症演習Ⅱ			授業コード	121232A201	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(3年)			ナンバリング	22C311P02	AL科目	○
担当者	飯干 紀代子	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態	講義・演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	ICFに基づく失語症の問題点抽出・訓練立案・実施・再評価のプロセスを学ぶ。 失語症訓練の背景となる治療理論を理解する。 演習活動を通して、失語症訓練立案と実施を体験する。(DP1~4)						
到達目標 (SBOs)	1)失語症の治療理論を理解する。 2)失語症訓練の流れを理解する。 3)失語症訓練を立案する。 4)失語症訓練を実施する。						
実務経験のある 教員による教育	病院や、地域の相談センターにおいて臨床経験を積んだ言語聴覚士有資格者が、知識と技能を活かして指導する						
評価方法	提出物 15%、受講態度 15%、単位認定試験 70%						
準備学習・ 履修上の注意等	失語症演習Ⅰの内容をよく理解しておくこと。臨床実習での症状の整理や訓練プログラム立案と関連付けて、事前事後の学習をすること。						
オフィスアワー	講義時間の前後						
授業計画							
回数	SBOs No.	授業内容				授業 方法	担当
1	2)	失語症の訓練目的・訓練形態・訓練立案のポイント				講義	飯干
2	1)	失語症の活動参加レベルの治療理論				講義	飯干
3	1)2)3) 4)	実用的コミュニケーション能力訓練の理解と実践①PACE				講義・演習	飯干
4	1)2)3) 4)	実用的コミュニケーション能力訓練の理解と実践②その他の技法				講義・演習	飯干
5	1)2)3) 4)	グループ訓練の理解と実践				講義・演習	飯干
6	1)	失語症の機能・構造レベルの治療理論				講義	原口
7	2)	失語症者の社会活動・社会貢献				講義	原口
8	1)2)3) 4)	ICFに基づく失語症訓練立案と実施①				講義・演習	有川
9	1)2)3) 4)	ICFに基づく失語症訓練立案と実施②				講義・演習	有川
10	1)2)3) 4)	掘り下げ検査に基づく失語症訓練立案と実施①				講義・演習	有川
11	1)2)3) 4)	掘り下げ検査に基づく失語症訓練立案と実施②				講義・演習	有川
12	1)2)3) 4)	刺激促通法の理解と実践①				講義・演習	有川
13	1)2)3) 4)	刺激促通法の理解と実践②				講義・演習	有川
14	1)2)3) 4)	機能再編成法の理解と実践①				講義・演習	有川
15	1)2)3) 4)	機能再編成法の理解と実践②				講義・演習	有川
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	失語症臨床ガイド(竹内 愛子)協同医書出版【4-7639-3037-0】 失語症者の実用コミュニケーション臨床ガイド(竹内 愛子)協同医書出版【4-7639-3041-9】 標準言語聴覚障害学 失語症学第2版(藤田 郁代監修)医学書院【978-4-260-02095-4】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。						

科目名	高次脳機能障害演習Ⅱ			授業コード	121203A201	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(3年)			ナンバリング	22C311P03	AL科目	○
担当者	飯干 紀代子	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態	講義・演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	高次脳機能障害の階層性と脳機能との関連を理解する。 高次脳機能障害の各論(注意障害・記憶障害・遂行機能障害・失行・失認・半側空間無視・認知症)について、定義・症候・病巣・ 評価・訓練を学ぶ。演習活動を通して、高次脳機能障害各論の評価結果分析と訓練立案の実際を体験する。(DP3~4)						
到達目標 (SBOs)	1)高次脳機能障害の階層性と脳機能との関連性を説明できる。 2)高次脳機能障害各論の定義と症候を説明できる。 3)高次脳機能障害と病巣の対応関係を図示できる。 4)高次脳機能障害の評価を実施し、結果を分析できる。 5)得られた評価結果から高次脳機能障害に対する訓練を立案できる。						
実務経験のある 教員による教育	病院や、地域の相談センターにおいて臨床経験を積んだ言語聴覚士有資格者が、知識と技能を活かして指導する						
評価方法	提出物 15%、受講態度 15%、単位認定試験 70%						
準備学習・ 履修上の注意等	高次脳機能障害演習Ⅰの内容をよく理解しておくこと。臨床実習での症状の整理や訓練プログラム立案と関連付けて、事前事後の学習すること。						
オフィスアワー	講義時間の前後						
授業計画							
回数	SBOs No.	授業内容				授業 方法	担当
1	1)2)3)	注意障害の定義、症候、病巣				講義	飯干
2	4)5)	注意障害の評価				演習	飯干
3	4)5)	注意障害の訓練・支援				演習	飯干
4	1)2)3)	記憶障害の定義、症候、病巣				演習	飯干
5	4)5)	記憶障害の評価①				演習	飯干
6	4)5)	記憶障害の評価②				演習	飯干
7	4)5)	記憶障害の訓練・支援				講義	飯干
8	1)2)3)	遂行機能障害の定義、症候、病巣				演習	飯干
9	4)5)	遂行機能障害の評価①				演習	飯干
10	4)5)	遂行機能障害の評価②				演習	飯干
11	4)5)	遂行機能障害の訓練・支援				講義	飯干
12	1)2)3)	認知症の定義、症候、病巣				演習	飯干
13	4)5)	認知症の評価①				演習	飯干
14	4)5)	認知症の訓練・支援				演習	飯干
15	1)~5)	まとめ				講義・演習	飯干
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	高次脳機能障害学 第2版(石合純夫)医歯薬出版【978-4-263-21396-4】 《標準言語聴覚障害学》高次脳機能障害学(第2版)医学書院【978-4-260-02096-1】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	よくわかる失語症セラピーと認知リハビリテーション (鹿島 晴雄・他) 永井書店 【4-8159-1808-8】						

科目名	言語発達障害演習Ⅱ		授業コード	121194A201	単位数 (時間数)	1 (30)	
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(3年)		ナンバリング	22C311P04	AL科目	○	
担当者	戸高 翼	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	必修	授業形態 講義・演習	
授業の概要・ 一般目標(GIO)	<p>言語聴覚士として言語発達障害のある子どもたちに適切に関わっていくためには、定型的な発達の理解、アセスメントや支援技法を身につける必要がある。</p> <p>「言語発達障害演習Ⅱ」では、多様な状態を示す言語障害、発達障害の子どもや発達が気になる子どもとその家族に対して、適切な指導・助言ができる言語聴覚士になるために(DP3)、各種言語発達に対応した支援技法概要と具体的な指導・助言のあり方を理解し、概説できる力を修得する(CP1(4))。</p>						
到達目標 (SBOs)	<p>1)言語発達障害児に対する助言・訓練のあり方について説明できる。</p> <p>2)養育者に対する助言・指導のあり方について説明できる。</p> <p>3)各関連機関との連携のあり方について説明できる。</p> <p>4)具体的な支援・訓練法について概要を説明できる。</p> <p>5)言語発達障害児に対する臨床アプローチの方法を知り、訓練立案および実施のポイントと基本的方法を説明することができる。</p>						
実務経験のある 教員による教育	<p>戸高:言語聴覚士としての医療・教育現場での5年以上の実務経験に基づき、臨床的視点の習得を含めた講義を行う。</p> <p>岩崎:公認心理師、臨床発達心理士としての豊富な実務経験に基づき、子どもや家族に対する具体的な支援の方法について講義を行う。</p> <p>東江:言語聴覚士としての豊富な実務経験、および国リハ式<S-S法>言語発達遅滞検査の監修者としての立場から、<S-S法>を利用した具体的な支援法について講義を行う。</p> <p>内勢:作業療法士としての豊富な実務経験に基づき、感覚統合療法の概念や具体的な支援の方法について講義を行う。</p>						
評価方法	<p>各回の授業で学習内容の確認テストや課題を行い、学習成果をフィードバックする。学習への取り組み姿勢(確認テストや課題の提出、質問・発言など講義への参加)を30%、学期末の単位認定試験70%として、単位認定を行う。詳細な評価の基準は、講義開始日に資料を配布し、説明する。</p>						
準備学習・ 履修上の注意等	<ul style="list-style-type: none"> ・授業内容の項目について、教科書の該当ページを読み、予習しておくこと。 ・返却された確認テストや課題を用いて、学習内容の復習すること。 ・確認テストや課題は、返却するので、必ず各自でファイルすること。また、同じファイルに配布資料もまとめ、質問する際には、それらを持参すること。なお、この資料はチューター面談にも使用されるので大切に保管しておくこと。 ・SGDでは、自ら能動的に考える場であること理解し、間違っても良いので、積極的に自分の考えを述べること。 						
オフィスアワー	<p>戸高:日時-毎週(月)(水)(木)12:20~13:00、場所-研究室</p> <p>岩崎:講義前後の休み時間、場所-講義室</p> <p>東江:講義前後の休み時間、場所-講義室</p> <p>内勢:講義前後の休み時間、場所-講義室</p>						
授業計画							
回数	SBOs No.	授業内容				授業 方法	担当
1	1)	支援の枠組みと立案の仕方を理解する				講義	戸高
2	1)4)	【支援方法】行動主義的アプローチ(行動療法)、認知・言語的アプローチ、語用論的アプローチ、障害別支援(TEACCH、ボバースアプローチ等)を理解する				講義、演習	戸高
3	1)4)5)	【発達段階に即した支援】前言語期~語彙獲得期、幼児期前期、幼児期後期、学童期の支援のポイントを理解する				講義	戸高
4	1)4)5)	【発達段階に即した支援】感覚統合療法の実際を知る				講義、演習	内勢
5	1)4)5)	障害別の指導・支援のポイントを理解する				講義、演習	戸高
6	1)4)5)	<S-S法>に基づく包括的言語的働きかけのプログラムを理解する				講義、演習	東江
7	1)4)5)	<S-S法>に基づく言語的働きかけの原理、実践を理解する				講義、演習	東江
8	1)4)5)	<S-S法>による言語訓練の実際を知る				講義、演習	東江
9	1)4)5)	事例を通じた訓練プログラムの立案、教材作成をする①				SGD	戸高
10	1)4)5)	事例を通じた訓練プログラムの立案、教材作成をする②				SGD	戸高
11	3)	言語発達障害のある子ども・「気になる」子どもを支える諸機関・専門職を理解する				講義、演習	岩崎
12	1)2)	【家族を支援する】保護者との協働を知り、事例検討を行う				講義、演習	岩崎
13	1)2)	【家族を支援する】ペアレントトレーニング、きょうだい支援を理解する				講義、演習	岩崎
14	1)3)	幼稚園や保育園などの集団保育場面での援助方法を理解する				講義、演習	岩崎
15	1)4)5)	【発表会】事例を通じた具体的な方法の検討し、発表する				演習	戸高
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	<p>“S-S法”によることばの遅れとコミュニケーション支援(倉井成子著) 明治図書出版【978-4180113279】</p> <p>言語・コミュニケーション発達の理解と支援:LCスケールを活用したアプローチ(大伴潔 他著)学苑社【978-4761408107】</p>						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	必要に応じて紹介する。						

科目名	スピーチ・リハビリテーション		授業コード	121119B201	単位数 (時間数)	2 (30)	
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(2年)		ナンバリング	22C212P12	AL科目	○	
担当者	原 修一	開講学期	2021年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	一連の話し言葉の障害(神経疾患による運動障害性構音障害、小児の機能性構音障害、口唇・口蓋裂を中心とした器質性構音障害、吃音、音声障害)の評価、訓練法を中心に学ぶ。言語聴覚として必要な、検査や行動観察を用いての患者の適切な評価、及びそこから導き出された訓練の立案・実施をするための高い臨床能力を身につける(DP3&4)。						
到達目標 (SBOs)	1)運動障害性構音障害に関連する発声・発語系の解剖と、構音の運動学的・音響学的特性が理解できる。 2)機能性構音障害における音の誤りの特徴と、対応する訓練法が理解できる。 3)口唇・口蓋裂の特徴、口唇・口蓋裂に伴う異常構音の音響学的特徴、系統的訓練法が理解できる。 4)吃音に関する評価・訓練法が理解できる。 5)音声障害の評価・訓練法が理解できる						
実務経験のある 教員による教育 評価方法	本講義の担当全員は臨床経験5年以上の言語聴覚士であり、実務経験に基づいた、発声発語およびその障害に関わる知識・技術を習得できる。 単位認定試験 90%、出席 10%。						
準備学習・ 履修上の注意等	前期で学習した頭頸部の解剖と音声学(特に音声記号)について復習をしてください。また、講義時間と内容の関係上、臨床実習では不足する知識・技術がかなり生ずる可能性があります。毎日1時間以上の予習・復習と、講義終了後も継続的な話し言葉の障害に関する知識・技術の向上を図る必要があります。						
オフィスアワー	毎週水曜日 12:30-13:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当		
1	1)	運動障害性構音障害(1) 神経系の解剖、運動障害性構音障害の特徴1	講 義	原		
2	1)	運動障害性構音障害(2) 運動障害性構音障害の特徴2	講 義	原		
3	1)	運動障害性構音障害(3) 運動障害性構音障害の評価	講 義	原		
4	2)3)	運動障害性構音障害(4) 運動障害性構音障害の訓練	講 義	原		
5	2)3)	機能性・器質性構音障害(1) 構音の発達、各構音障害の特徴・異常構音とは	講 義	原		
6	2)3)	機能性・器質性構音障害(2) 機能性・器質性構音障害の評価	講義・演習	原		
7	2)3)	機能性・器質性構音障害(3) 機能性・器質性構音障害の構音訓練	講 義	原		
8	4)	吃音(1) 吃音の基本的知識、吃音者の体験談の分析、吃音症状の理解	講 義	土 屋		
9	4)	吃音(2) 吃音の進展段階と軌道論、原因論	講 義	土 屋		
10	4)	吃音(3) 吃音の評価: 吃音検査法、総合評価	講義・演習	土 屋		
11	4)	吃音(4) 吃音の指導・訓練法	講 義	土 屋		
12	5)	音声障害(1)	講 義	兒 玉		
13	5)	音声障害(2)	講 義	兒 玉		
14	5)	音声障害(3)	講 義	兒 玉		
15	5)	音声障害(4)	講 義	兒 玉		
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		標準言語聴覚障害学 発声発語障害 第3版(藤田郁代 編) 医学書院【978-4-2600-4289-5】				
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		口蓋裂の言語臨床 第3版(岡崎恵子他編) 医学書院【978-4-260-01239-3】 言語聴覚士テキスト 第3版 (大森孝一 編) 医歯薬出版【978-4-2632-6560-4】				

科目名	スピーチ・リハビリテーション演習 I		授業コード	121473A201	単位数 (時間数)	1 (30)	
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(3年)		ナンバリング	22C311P05	AL科目	○	
担当者	原 修一	開講学期	2021年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・SGD
授業の概要・ 一般目標(GIO)	発話機能は、呼吸・発声・共鳴・構音およびプロソディーから構成される、極めて複雑なプロセスを経る機能であり、言語聴覚士になるための高い知識や技術の習得が必要となる。本演習では、話し言葉の障害を中心とした、(リ)ハビリテーションに関する臨床能力を修得する。具体的には、小児の機能性構音障害、器質性構音障害の評価・訓練を中心に、検査や行動観察を用いての患者の適切な評価、及びそこから導き出された訓練の立案・実施の能力を、講義・グループワークを通じて身につける(DP3&4)。						
到達目標 (SBOs)	1)機能性構音障害における音の誤りの特徴と、対応する訓練法が理解できる。 2)口唇・口蓋裂の特徴、口唇・口蓋裂に伴う異常構音の音響学的特徴、系統的訓練法が理解できる。						
実務経験のある 教員による教育	語聴覚士(原・北九州総合療育センター)および歯科医師(中村)が、病院、歯科医院にて得た、口唇口蓋裂等構音障害に関わる疾患やその(リ)ハビリテーションに関する知識・技術を提供する。						
評価方法	形成的評価として、出席と授業態度、小テストで評価する。総括的評価として、単位認定試験を実施する。						
準備学習・ 履修上の注意等	前期で学習した頭頸部の解剖と音声学(特に音声記号)について復習をしてください。また、講義時間と内容の関係上、臨床実習では不足する知識・技術がかなり生ずる可能性があります。毎日1時間以上の予習・復習と、講義終了後においても継続的な話し言葉の障害に関する知識・技術の向上を図る必要があります。						
オフィスアワー	毎週水曜日 12:30-13:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当
1	1)	機能性構音障害(1) 機能性構音障害の特徴・評価	講義・SGD	原
2	1)	機能性構音障害(2) 構音検査の実施 1	講義・SGD	原
3	1)	機能性構音障害(3) 構音検査の実施 2・訓練プログラム立案	講 義	原
4	1)	機能性構音障害(4) 機能性構音障害に対する訓練プログラム 1 音の産生訓練	講義・SGD	原
5	1)	機能性構音障害(5) 機能性構音障害に対する訓練プログラム 2 音の産生訓練	講義・SGD	原
6	1)	機能性構音障害(6) 機能性構音障害に対する訓練プログラム 3 系統的訓練	講義・SGD	原
7	2)	器質性構音障害(1) 口唇口蓋裂の原因、タイプ分類、手術	講 義	中 村
8	2)	器質性構音障害(2) 口唇口蓋裂の歯科学的評価 1	講 義	中 村
9	2)	器質性構音障害(3) 口唇口蓋裂の歯科学的評価 2	講 義	中 村
10	2)	器質性構音障害(4) 口唇口蓋裂の言語聴覚療法的評価 1	講 義	原
11	2)	器質性構音障害(5) 口唇口蓋裂の言語聴覚療法的評価 2	講 義	原
12	2)	器質性構音障害(6) 口唇口蓋裂の異常構音へのアプローチ 1	講 義	北九州
13	2)	器質性構音障害(7) 口唇口蓋裂の異常構音へのアプローチ 2	講 義	北九州
14	2)	器質性構音障害(8) 口唇口蓋裂児を持つ保護者への指導	講 義	北九州
15	2)	器質性構音障害(9) 口唇口蓋裂児の成長に伴う経時的アプローチ	講 義	北九州

教科書(著者名)出版社名【ISBN】
 標準言語聴覚障害学 発声発語障害学 第3版(藤田郁代 監修) 医学書院【978-4-2600-4289-5】
 言語聴覚療法シリーズ7 改訂 機能性構音障害 (本間慎治 編) 建帛社【978-4-7679-4527-9】
 口蓋裂の言語臨床 第3版(岡崎 恵子 他著) 医学書院【978-4-260-01239-3】
 言語聴覚療法シリーズ8 器質性構音障害 (齊藤 裕恵 編) 建帛社【978-4-7679-4508-8】

参考書(著者名)出版社名【ISBN】
 講義中に紹介します。

科目名	スピーチ・リハビリテーション演習Ⅱ			授業コード	121474A201	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(3年)			ナンバリング	22C311P06	AL科目	○
担当者	原 修一	開講学期	2021年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・SGD・演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	発話機能は、呼吸・発声・共鳴・構音およびプロソディーから構成される、極めて複雑なプロセスを経る機能であり、言語聴覚士になるための高い知識や技術の習得が必要となる。本演習では、話し言葉の障害を中心とした、リハビリテーションに関する臨床能力を修得する。具体的には、成人の運動障害性構音障害、器質性構音障害の評価・訓練を中心に、検査や行動観察を用いての患者の適切な評価、及びそこから導き出された訓練の立案・実施の能力を、講義・グループワーク、当事者と家族の体験発表を通じて身につける(DP3&4)。						
到達目標 (SBOs)	1)運動障害性構音障害における音の誤りの特徴と、対応する訓練法が理解できる。 2)頭頸部癌の特徴と手術、手術後による舌切除後の問題や、構音の評価・訓練法が理解できる。						
実務経験のある 教員による教育	言語聴覚士(原)および歯科医師(中村)が、病院、歯科医院にて得た、成人高齢者の構音障害に関わる疾患やそのリハビリテーションに関する知識・技術を提供する。						
評価方法	形成的評価として、出席と授業態度、小テストで評価する。総括的評価として、単位認定試験を実施する。						
準備学習・ 履修上の注意等	前期で学習した頭頸部の解剖と音声学(特に音声記号)について復習をしてください。また、講義時間と内容の関係上、臨床実習では不足する知識・技術がかなり生ずる可能性があります。毎日1時間以上の予習・復習と、講義終了後においても継続的な話し言葉の障害に関する知識・技術の向上を図る必要があります。						
オフィスアワー	毎週水曜日 12:30-13:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当
1	1)	運動障害性構音障害(1) 運動障害性構音障害の特徴・評価	講 義	原
2	1)	運動障害性構音障害(2) 標準ディサースリア検査の実施 1	講義・SGD	原
3	1)	運動障害性構音障害(3) 標準ディサースリア検査の実施 2	講義・SGD	原
4	1)	運動障害性構音障害(4) 標準ディサースリア検査の実施 3	講義・SGD	原
5	1)	運動障害性構音障害(5) 運動障害性構音障害に対する訓練 1	講 義	原
6	1)	運動障害性構音障害(6) 運動障害性構音障害に対する訓練 2	講 義	原
7	2)	運動障害性構音障害(7) 運動障害性構音障害に対する訓練 3	講義・SGD	原
8	2)	運動障害性構音障害(8) スピーチカニューレの取り扱い	講 義	原
9	2)	運動障害性構音障害(9) 運動障害性構音障害とAAC 1	講 義	原
10	2)	運動障害性構音障害(10) 運動障害性構音障害とAAC 2	講 義	原
11	2)	器質性構音障害(1) 頭頸部癌とは、頭頸部癌の手術、治療	講 義	中 村
12	3)	器質性構音障害(2) 頭頸部癌に関わる歯科学的問題 1	講 義	中 村
13	3)	器質性構音障害(3) 頭頸部癌に関わる歯科学的問題 2	講 義	中 村
14	3)	器質性構音障害(4) 舌切除者に対するスピーチリハビリテーション 1	講義・演習	原
15	3)	器質性構音障害(5) 舌切除者に対するスピーチリハビリテーション 2	講 義	原

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	標準言語聴覚障害学 発声発語障害学 第3版(藤田郁代 編)医学書院【978-4-2600-4289-5】 言語聴覚療法シリーズ9 改訂 運動障害性構音障害(熊倉 勇美 編)建帛社【978-4-7679-4529-3】 言語聴覚療法シリーズ8 器質性構音障害(齊藤 裕恵 編)建帛社【978-4-7679-4508-8】 標準ディサースリア検査(西尾正輝 著)インテルナ出版【978-4-9006-3717-7】
--------------------	--

参考書(著者名)出版社名【ISBN】	喉頭がん舌がんの人たちの言語と摂食・嚥下ガイドブック(菊谷武 監訳)医歯薬出版【978-4-263-44271-5】
--------------------	--

科目名	嚥下障害演習Ⅱ			授業コード	121339A201	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(3年)			ナンバリング	22C311P07	AL科目	○
担当者	原 修一	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	摂食・嚥下障害に対するリハビリテーションは、言語聴覚士の臨床に最も重要な業務である。本講義では、摂食・嚥下障害について高い臨床能力を持つ言語聴覚士となるために、摂食・嚥下に関わる解剖・生理、摂食・嚥下障害の病態・障害像、評価、訓練、チームアプローチについての知識や技術を修得する(DP1-5)。						
到達目標 (SBOs)	1)摂食・嚥下の解剖と生理について説明できる。 2)摂食・嚥下障害の病態を説明できる。 3)言語聴覚士の役割とチームアプローチの重要性を説明できる。 4)リスク管理について説明できる。 5)各種スクリーニングテストについて説明できる。 6)摂食・嚥下関連器官の評価が実施できる。 7)正常嚥下と嚥下障害のVF・VE所見を説明できる。 8)間接訓練について説明できる。 9)直接訓練について説明できる。 10)食形態の選択と一口量の調整について説明できる。 11)評価に基づいて訓練を選択し訓練計画を作成できる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(全員)は、病院等臨床現場における言語聴覚士・歯科医師としての5年以上の実務経験に基づき、摂食嚥下に関わる解剖や疾患、障害の特徴およびリハビリテーションに関する知識・技術の修得を目的とした授業を行う。						
評価方法	出席回数、授業中の提出物・演習の評価、及び単位認定試験で総合的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	嚥下障害Ⅰ、嚥下障害Ⅱを十分に復習しておくこと。また、各回ごとに予・復習を1時間以上行うこと。 摂食・嚥下機能の動き、実際の臨床場面を想定して講義に臨むこと。積極的に質問すること。						
オフィスアワー	講義前後の可能な時間						
授業計画							
回数	SBOs No.	授業内容				授業 方法	担当
1	1)	摂食・嚥下の解剖と生理				講 義	原
2	2)	摂食・嚥下障害とその病態				講 義	原
3	3)	言語聴覚士の役割とチームアプローチの重要性				講 義	原
4	4)5)	リスク管理、各種スクリーニングテストについて				講 義	原
5	6)	嚥下関連器官機能の評価、演習				講義・演習	原
6	7)	VF・VEによる評価				講 義	原
7	7)	VF・VEによる評価演習				講義・演習	原
8	8)	摂食・嚥下障害の訓練 間接訓練・直接訓練(1)				講 義	原
9	8)	摂食・嚥下障害の訓練 間接訓練・直接訓練(2)				講義・演習	山 口
10	9)	摂食・嚥下障害の訓練 間接訓練・直接訓練(3)				講 義	山 口
11	9)	摂食・嚥下障害の訓練 間接訓練・直接訓練(4)				講義・演習	山 口
12	10)	食形態の選択と一口量の調整、代償法、介助方法の工夫				講 義	山 口
13	11)	評価結果の解釈と訓練計画の立案				SGD	山 口
14	1)~ 11)	摂食・嚥下障害の疾患別対応				講 義	山 口
15	1)~ 11)	摂食・嚥下障害の地域リハビリテーションの実際・関連職種役割				講 義	山 口
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	摂食・嚥下リハビリテーション(才藤 栄一・向井 美恵 監修)第3版 医歯薬出版【978-4-263-44447-4】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	目で見える嚥下障害(DVD付)(藤島 一郎)医歯薬出版【978-4-263-21856-3】 その他、講義内で連絡する						

科目名	聴覚障害演習Ⅱ			授業コード	121292A201	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(3年)			ナンバリング	22C311P08	AL科目	○
担当者	倉内 紀子	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態	講義・演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	聴覚障害児・者に対して、補聴器および人工内耳の聴覚(リ)ハビリテーションに貢献できる言語聴覚士になるために、適合・調整、プログラミングなどの基本事項を理解した上で、小児および成人の評価や装用指導・訓練について知識・技術を修得する(DP3、CP1(4))。また、発症時期やライフステージを考慮した本人および家族への支援に必要な臨床的な知識を修得する(DP4、CP1(4))。						
到達目標 (SBOs)	<ol style="list-style-type: none"> 補聴器の適合・調整の手順について説明できる。 補聴器の装用効果の評価法について説明できる。 最新の人工聴覚器と適応基準について説明できる。 人工内耳のプログラミングの具体的方法について説明できる。 人工内耳の装用効果の評価法について説明できる。 小児の補聴器・人工内耳の装用指導・訓練の原則と方法について説明できる。 成人の補聴器・人工内耳の装用指導・訓練の原則と方法について説明できる。 						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(倉内、石川)は、医療機関での言語聴覚士としての実務経験に基づき、補聴器・人工内耳の聴覚(リ)ハビリテーションについて、より実践的な授業を展開する。						
評価方法	授業毎のレポート課題により形成的評価を行い、学習成果をフィードバックする。学習への取り組み姿勢(課題の提出状況、授業への参加態度等)の評価を30%、学期末の単位認定試験を70%として、単位認定を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	次のように、1回の授業につき1時間を目安に予習・復習を行うこと。 授業毎に提示されるテーマについてレポートを作成する。教科書の次回授業部分(授業時に指示)を読んでおく。						
オフィスアワー	毎週月曜～水曜日 12:30～13:00						
授業計画							
回数	SBOs No.	授業内容				授業 方法	担当
1	1)	補聴器の適合と言語聴覚士の役割				講義・演習	倉内
2	1)	補聴器の適合と調整①				講義・演習	倉内
3	1)	補聴器の適合と調整②				講義・演習	倉内
4	1)	補聴器の適合と調整③				講義・演習	倉内
5	2)	補聴器の適合・調整の適切性の判断と装用効果の評価				講義・演習	倉内
6	7)	成人補聴器の装用指導・訓練の原則と方法				講義・演習	倉内
7	6)	小児補聴器の装用指導・訓練の原則と方法				講義・演習	倉内
8	3)	人工内耳の適応基準と言語聴覚士の役割				講義・演習	倉内
9	4)	人工内耳システムを用いたプログラミングの実際①				講義・演習	倉内
10	3)～5)	人工聴覚器の進歩①				講義・演習	倉内
11	3)～5)	人工聴覚器の進歩②				講義・演習	倉内
12	4)	人工内耳システムを用いたプログラミングの実際②				講義・演習	石川
13	5)	人工内耳のプログラミングの適切性の判断と装用効果の評価				講義・演習	石川
14	7)	成人人工内耳の装用指導・訓練の原則と方法				講義・演習	石川
15	6)	小児人工内耳の装用指導・訓練の原則と方法				講義・演習	石川
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	標準言語聴覚障害学 聴覚障害学 第3版(城間 将江 他 編) 医学書院【978-4-260-04350-2】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	言語聴覚士テキスト 第3版(大森 孝一他編) 医歯薬出版【978-4-263-26560-4】 補聴器のフィッティングと適応の考え方(小寺 一興著) 診断と治療社【978-4-7878-2274-1】						

科目名	聴覚検査演習			授業コード	121289A201	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(3年)			ナンバリング	22C311P09	AL科目	○
担当者	倉内 紀子	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態	講義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	聴覚検査の授業で取り上げた聴覚検査のうち、言語聴覚士が実施する代表的な聴覚検査を実施・分析できるようになるために(DP3)、検査機器を用いた演習やビデオ映像、及び各検査に関連した症例の検討を通して実践的に学び、検査の目的、手続き、結果の分析方法を修得する(CP4)。						
到達目標 (SBOs)	1) 聴覚検査の種類を列挙し、聴覚検査の意義について説明できる。 2) 自覚的検査の種類を列挙し、それぞれの目的、手続き、結果の解釈について説明できる。 3) 他覚的検査の種類を列挙し、それぞれの目的、手続き、結果の解釈について説明できる。 4) 乳幼児聴覚検査の種類を列挙し、それぞれの目的、手続き、結果の解釈について説明できる。 5) 選別聴力検査の種類を列挙し、それぞれの目的、手続き、結果の解釈について説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は、医療機関での言語聴覚士としての豊富な実務経験を有しており、聴覚検査について、より実践的な授業を行う。						
評価方法	授業毎のレポート課題により形成的評価を行う。学習への取り組み姿勢(課題の提出状況、授業への参加態度)の評価を30%、学期末の単位認定試験による評価を70%として単位認定を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	次のように、1回の授業につき1時間を目安に予習・復習を行うこと。 授業毎に指示されるテーマについてレポートを作成する。教科書の次回授業部分(シラバスに記載)を読んでおく。						
オフィスアワー	毎週月曜～水曜日 12:30～13:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業 方法	担当
1	1)	聴覚検査の種類と検査の意義	講義,SGD	倉内
2	2)	自覚的検査(1) 純音聴力検査の方法と結果の解釈・症例検討	講義,SGD	倉内
3	2)	自覚的検査(2) 自記オージオメトリーの方法と結果の解釈・症例検討	講義,SGD	倉内
4	2)	自覚的検査(3) SISI検査の方法と結果の解釈・症例検討	講義,SGD	倉内
5	2)	自覚的検査(4) 語音了解閾値検査の方法と結果の解釈・症例検討	講義,SGD	倉内
6	2)	自覚的検査(5) 語音弁別検査の方法と結果の解釈・症例検討	講義,SGD	倉内
7	3)	他覚的検査(1) ティンパノメトリーの方法と結果の解釈・症例検討	講義,SGD	倉内
8	3)	他覚的検査(2) 聴性脳幹反応(ABR)を指標にした検査の方法と結果の解釈・症例検討	講義,SGD	倉内
9	4)	乳幼児聴覚検査(1) 聴性行動反応聴力検査(BOA)の方法と結果の解釈・症例検討	講義,SGD	倉内
10	4)	乳幼児聴覚検査(2) 条件詮索反応聴力検査(COR)の方法と結果の解釈・症例検討	講義,SGD	倉内
11	4)	乳幼児聴覚検査(3) ピープショウテストの方法と結果の解釈・症例検討	講義,SGD	倉内
12	4)	乳幼児聴覚検査(4) 遊戯聴力検査の方法と結果の解釈・症例検討	講義,SGD	倉内
13	5)	選別聴力検査(1) 新生児聴覚スクリーニング検査の流れ・症例検討	講義,SGD	倉内
14	5)	選別聴力検査(2) 自動ABRを用いた新生児聴覚スクリーニングの方法と結果の解釈	講義,SGD	倉内
15	5)	選別聴力検査(3) 年齢に応じた選別検査の方法と聴覚検査にかかわる法令	講義,SGD	倉内

教科書(著者名)出版社名【ISBN】 標準言語聴覚障害学 聴覚障害学 第3版(城間 将江 他 編)医学書院【978-4-260-04350-2】

参考書(著者名)出版社名【ISBN】 聴覚検査の実際 改訂4版(日本聴覚医学会 編)南山堂【978-4-525-37044-2】

科目名	臨床実習Ⅳ			授業コード	121068A201	単位数 (時間数)	1 (45)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(3年)			ナンバリング	22C311P10	AL科目	○
担当者	原 修一	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態	講義・演習・SGD
授業の概要・ 一般目標(GIO)	学内臨床実習は、言語聴覚士を目指す者が、模擬的な臨床を通じ、利用者中心の言語聴覚療法を行うために必要な臨床能力を身につけるために実施される。本実習では、学生個人が言語聴覚士として必要なスキルや障害をトータルに見る視点を身につけ、かつ、チーム活動の中で協調性や討議する能力、分析する能力を身につける(DP1-7)。						
到達目標 (SBOs)	1)学外評価・総合臨床実習に向けて、言語聴覚士に必要な実践的な知識・技能を習得することができる。 2)地域に住む言語聴覚障害・摂食嚥下障害者が抱える問題点を知り、地域における言語聴覚士や病院等施設の役割を知ることができる。						
実務経験のある 教員による教育	言語聴覚士や医療専門職として臨床経験5年以上の者(原、戸高、倉内、吉武、中村)および報告書作成等のリテラシーに関する教育経験がある者(太田、松山、内藤)が各コマを担当する。						
評価方法	出席、実習態度、実習日誌やレポート等提出、単位認定試験により、総合的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	実習は全出席が基本である。欠席の場合は、診断書等の書類を提出する必要がある。チーム学習が主体となるが、担当教員のデモやチーム内外の学生の良いところ、良い文書を吸収していくことが、学外実習や臨床につながる。						
オフィスアワー	各教員毎に決まっているので、担当教員に確認をすること。						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業 方法	担当
1	1)	実習オリエンテーション・模擬症例検討①	講義・SGD	全担当者
2	1)2)	模擬症例検討②・報告会	S G D	全担当者
3	1)	成人検査演習①	演 習	全担当者
4	1)	成人検査演習②	演 習	全担当者
5~7	1)2)	成人言語障害の評価・分析(1)~(3)	S G D	全担当者
8~9	1)	小児検査演習①②	演 習	全担当者
10~12	1)2)	小児言語障害の評価・分析(1)~(3)	S G D	全担当者
13~14	1)	聴覚検査演習①②	演 習	全担当者
15~17	1)2)	聴覚障害の評価・分析(1)~(3)	S G D	全担当者
18	1)2)	評価結果から訓練目標、プログラムを考える(成人)	S G D	全担当者
19	1)2)	結果から訓練目標、プログラムを考える(小児)	S G D	全担当者
20	1)2)	結果から訓練目標、プログラムを考える(聴覚)	S G D	全担当者
21~23	1)2)	緊急時における対応を学ぶ:BLS 講習	講義・演習	全担当者

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	図解 言語聴覚療法技術ガイド(深浦順一 編集主幹)文光堂【978-4-8306-4511-2】 言語聴覚士のための臨床実習テキスト 成人編 (深浦順一他編) 建帛社【978-4-7679-4539-2】 言語聴覚士のための臨床実習テキスト 小児編 (深浦順一他編) 建帛社【978-4-7679-4540-8】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	※今後の学内外実習でも使用できる図書です。 是非とも子運輸をお勧めします。

科目名	学外評価臨床実習		授業コード	121476D201	単位数 (時間数)	4 (180)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(3年)		ナンバリング	22C312P03	AL科目	○
担当者	原 修一	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態 実 習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	本実習の目的は、高い臨床知識・技術を持つ言語聴覚士を目指す者が、利用者中心の言語聴覚療法を行うために必要な臨床能力を身につけるために実施されることにある。本実習では、障害児・者の評価を中心とした業務や、実習指導者とのやり取りを通じ、学生個人が言語聴覚士として必要なスキルや症例の持つ障害の特性に応じた評価の技術、訓練プログラム立案のための能力、討議する能力、分析する能力を身につける。また、病院等の施設において勤務することに必要な、積極性や協調性などの基本的態度や、地域に根差した支援の方法、生涯にわたる自己研鑽をするための姿勢を学ぶ(DP1-7)。					
到達目標 (SBOs)	<ol style="list-style-type: none"> 1) 言語聴覚士としての基本的コミュニケーション態度・マナーを示すことができる。 2) 実習の計画立案と実習後の分析、報告書の作成ができる。 3) 症例に対して問診を実施し、問診の内容から必要なスクリーニング検査・鑑別検査を実施できる。 4) 症例の観察、問診・諸検査結果、逐次記録から、症例の問題点を抽出し、訓練プログラムの立案ができる。 5) 実習日誌、計画書・報告書等、実習に必要な書類・レポートを、提出期限までに作成・提出ができる。 6) 症例の障害や原因疾患等に関する文献を探索し、引用ができる。 7) 症例の評価 					
実務経験のある 教員による教育 評価方法	本実習は、臨床経験5年以上の言語聴覚士による実習指導と、同経験年数をもつ言語聴覚士教員による事前・事後学修において、実務的な指導を受け、言語聴覚士としての態度・知識・技能を修得する。 学内臨床実習 30%、学外臨床実習 50%、学外臨床実習後課題 10%、単位認定試験 10%					
準備学習・ 履修上の注意等	実習は全出席が基本である。欠席の場合は書類を提出する必要がある。					
オフィスアワー	なし					
授業計画						
回数	SBOs No.	授 業 内 容			授業 方法	担当
1	1)~8)	学外評価臨床実習			実 習	全担当者
		上記内容で160時間の学外実習と20時間の事前事後学修を実施する				
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	今までに受けた講義/演習/実習で用いた教科書を適宜使用してください。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	図解 言語聴覚療法技術ガイド(深浦順一 編集主幹)文光堂【978-4-8306-4511-2】 言語聴覚士リスク管理ハンドブック(山本 徹他編)ヒューマン・プレス【978-4908933080】 高次脳機能障害ポケットマニュアル 第3版(原 寛美監修)医歯薬出版【978-4263214985】 嚥下障害ポケットマニュアル第4版(聖隷嚥下チーム 著)医歯薬出版【9784263-265697】 その他、今までに受けた講義/演習/実習で用いた教科書・参考書を適宜使用・引用してください。					

科目名	学外総合臨床実習		授業コード	121477H201	単位数 (時間数)	8 (360)	
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(3年)		ナンバリング	22C411P02	AL科目	○	
担当者	原 修一	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必 修	授業形態	実 習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	本実習の目的は、高い臨床知識・技術を持つ言語聴覚士を目指す者が、利用者中心の言語聴覚療法を行うために必要な臨床能力を身につけるために実施されることにある。本実習では、障害児・者の評価を中心とした業務や、実習指導者とのやり取りを通じ、学生個人が言語聴覚士として必要なスキルや症例の持つ障害の特性に応じた評価の技術、訓練プログラム立案と実施のための能力、討議する能力、分析する能力を身につける。また、病院等の施設において勤務することに必要な、積極性や協調性などの基本的態度や、地域に根差した支援の方法、生涯にわたる自己研鑽をするための姿勢を学ぶ(DP1-7)。						
到達目標 (SBOs)	1)言語聴覚士としての基本的コミュニケーション態度・マナーを示すことができる。 2)実習の計画立案と実習後の分析、報告書の作成ができる。 3)症例に対して問診を実施し、問診の内容から必要なスクリーニング検査・鑑別検査を実施できる。 4)症例の観察、問診・諸検査結果、逐次記録から、症例の問題点を抽出し、訓練プログラムの立案ができる。 5)立案された訓練プログラムを、症例の状態に応じて修正しながら実施ができる。 6)再評価により、症例の機能の変化を捉え、考察することができる。 7)実習日誌、計画書・報告書等、						
実務経験のある 教員による教育 評価方法	本実習は、臨床経験5年以上の言語聴覚士による実習指導と、同経験年数をもつ言語聴覚士教員による事前・事後学修において、実務的な指導を受け、言語聴覚士としての態度・知識・技能を修得する。 学内臨床実習 30%、学外臨床実習 50%、学外臨床実習後課題 10%、単位認定試験 10%						
準備学習・ 履修上の注意等	実習は全出席が基本である。欠席の場合は書類を提出する必要がある。						
オフィスアワー	なし						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)~8)	学外臨床実習				実 習	全担当者
		上記内容で320時間の学外実習と、40時間の事前事後学修を実施する					
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		今までに受けた講義/演習/実習で用いた教科書を適宜使用してください。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		図解 言語聴覚療法技術ガイド(深浦順一 編集主幹)文光堂【978-4-8306-4511-2】 言語聴覚士リスク管理ハンドブック(山本 徹他編)ヒューマン・プレス【978-4908933080】 高次脳機能障害ポケットマニュアル 第3版(原 寛美監修)医歯薬出版【978-4263214985】 嚥下障害ポケットマニュアル第4版(聖隷嚥下チーム 著)医歯薬出版【978-4263-26569-7】 第4版 リハビリテーション リスク管理ハンドブック(亀田メディカルセンター)メジカルビュー社【978-4758					

科目名	言語聴覚障害専門ゼミ I			授業コード	121184A201	単位数 (時間数)	1 (30)	
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(3年)			ナンバリング	22C311P11	AL科目	○	
担当者	倉内 紀子	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態	S G D	
授業の概要・ 一般目標(GIO)	言語聴覚士にとって臨床研究的視点が重要であることを認識し(DP6、7)、小児および成人の聴覚障害に関連した研究論文の購読およびディスカッションを通して、臨床研究の方法論の基礎を修得する(CP6)。							
到達目標 (SBOs)	1) 文献検索を行い、必要な論文を入手することができる。 2) 原著論文の構成を理解し、目的、方法の概要を説明できる。 3) 図表を読み取り、結果と考察のポイントを説明できる。 4) ディスカッションに参加し、質問や意見を述べることができる。 5) ディスカッションに参加し、質問に対して適切に対応することができる。 6) プレゼンテーション資料を作成し発表することができる。							
実務経験のある 教員による教育	担当教員は、言語聴覚士としての豊富な実務経験を活かして、臨床研究の視点から授業を行う。							
評価方法	平常点 70%、提出物 30%							
準備学習・ 履修上の注意等	ゼミ活動を通して、自己主導型学習の習慣を身につけてほしい。							
オフィスアワー	毎週月曜～水曜日 12:30～13:00							
授業計画								
回数	SBOs No.	授業内容					授業 方法	担当
1	1)	文献検索の方法(1) 小児聴覚障害の研究論文を入手する					SGD	倉内
2	1)	文献検索の方法(2) 成人聴覚障害の研究論文を入手する					SGD	倉内
3	1)2)	論文購読(1) 目的、方法について発表する					SGD	倉内
4	1)2)3)	論文購読(2) 図表を読み取り結果について発表する					SGD	倉内
5	1)2)3)	論文購読(3) 考察のポイントを発表する					SGD	倉内
6	1)～5)	論文購読とディスカッション(1) 小児聴覚障害の研究テーマについて 検査・評価					SGD	倉内
7	1)～5)	論文購読とディスカッション(2) 小児聴覚障害の研究テーマについて 指導・訓練					SGD	倉内
8	1)～5)	論文購読とディスカッション(3) 小児聴覚障害の研究テーマについて その他					SGD	倉内
9	1)～5)	論文購読とディスカッション(4) 成人聴覚障害の研究テーマについて 検査・評価					SGD	倉内
10	1)～5)	論文購読とディスカッション(5) 成人聴覚障害の研究テーマについて 指導・訓練					SGD	倉内
11	1)～5)	論文購読とディスカッション(6) 成人聴覚障害の研究テーマについて その他					SGD	倉内
12	4)5)	総合ディスカッション(1) 小児聴覚障害領域のトピックのまとめ					SGD	倉内
13	4)5)	総合ディスカッション(2) 成人聴覚障害領域のトピックのまとめ					SGD	倉内
14	1)～6)	プレゼンテーション資料を用いて発表を行う(1)					SGD	倉内
15	1)～6)	プレゼンテーション資料を用いて発表を行う(2)					SGD	倉内
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない						

科目名	言語聴覚障害専門ゼミ I			授業コード	121184A203	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(3年)			ナンバリング	22C311P11	AL科目	○
担当者	吉武 重徳	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態	S G D
授業の概要・ 一般目標(GIO)	言語聴覚士にとって必要な臨床研究的視点を身につけるために、興味のある言語聴覚療法または医学的・心理学的領域に関わる雑誌論文の文献抄読を行い、研究手法や研究に必要な要素の基礎、またプレゼンテーションの方法、質疑応答を通じた討議能力を修得する(DP7、CP1(6))。						
到達目標 (SBOs)	1) 必要な雑誌論文を図書館等より収集できる。 2) 文献より、プレゼンテーションに必要な要素を抜粋し、レジュメを作成することができる。 3) レジュメ等の資料を基に、教員・他学生の前で文献のプレゼンテーションができる。 4) 教員や他学生の質問に対し、適切な説明ができるなどの討議ができる。 5) 自己の興味のある、または学外臨床実習に向けた障害領域の知識を深めることができる。						
実務経験のある 教員による教育	教員は医療の臨床経験を有する医師として、大学付属病院等で習得した知識とスキルを本講義に活かして受講生に適合する教育を提供する。						
評価方法	学習への取り組み姿勢(授業態度、課題発表、討論等)の評価70%、提出物30%で評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	言語聴覚障害領域に関する文献を十分に読み込むこと。レジュメ等の準備も含め、プレゼンテーションには1時間以上の準備をかけること。質疑応答の内容を省みて、必要な知識を増やすこと。他学生が提供した情報・知識についても十分に復習すること。						
オフィスアワー	水曜日 10:45~1300 金曜日 10:45~1200						
授業計画							
回数	SBOs No.	授業内容				授業 方法	担当
1	1)~5)	オリエンテーション・言語聴覚療法等に関する文献検索の方法、読み方、まとめ方				S G D	吉 武
2	1)~5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議				S G D	吉 武
3	1)~5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議				S G D	吉 武
4	1)~5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議				S G D	吉 武
5	1)~5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議				S G D	吉 武
6	1)~5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議				S G D	吉 武
7	1)~5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議				S G D	吉 武
8	1)~5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議				S G D	吉 武
9	1)~5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議				S G D	吉 武
10	1)~5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議				S G D	吉 武
11	1)~5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議				S G D	吉 武
12	1)~5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議				S G D	吉 武
13	1)~5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議				S G D	吉 武
14	1)~5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議				S G D	吉 武
15	1)~5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議・まとめ				S G D	吉 武
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	雑誌論文を中心に、適宜指示します。						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	ありません。						

科目名	言語聴覚障害専門ゼミ I			授業コード	121184A204	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(3年)			ナンバリング	22C311P11	AL科目	○
担当者	原 修一	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	本講義では、言語聴覚療法または各学生本人が興味のある医学的・心理学的領域に関わる雑誌論文の文献抄読を中心に行い、言語聴覚士として必要になる研究手法や研究に必要な要素、プレゼンテーションの方法、質疑応答を通じた討議能力を養う(DP2-7)。また、学外臨床実習に臨むための準備段階として、本講義を通じ、実習対象施設の特性に準じた障害領域の知識を深め、かつ、将来の言語聴覚士としての臨床場面における倫理観、知識・研究手法考案のための基礎的方法を習得する(DP1-7)。						
到達目標 (SBOs)	1)必要な雑誌論文を図書館等より収集できる。 2)文献より、プレゼンテーションに必要な要素を抜粋し、レジメを作成することができる。 3)レジメ等の資料を基に、教員・他学生の前で文献のプレゼンテーションができる。 4)教員や他学生の質問に対し、答えるなどの討議ができる。 5)自己の興味のある、または学外臨床実習に向けた障害領域の知識を深めることができる。						
実務経験のある 教員による教育	病院や福祉施設においても論文作成やプレゼンテーションは必須の業務である。言語聴覚士かつ大学教員として実務経験豊富な担当教員(原)が研究の実際について教育する。						
評価方法	出席、プレゼンテーションのレジメ、プレゼンテーション・質疑応答の内容により、総括的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	障害領域に関する文献を十分に読み込むこと。レジメ等の準備も含め、プレゼンテーションには1時間以上の準備をかけること。質疑応答の内容を省みて、必要な知識を増やすこと。他学生が提供した情報・知識についても十分に復習すること。						
オフィスアワー	火・水・木曜日 12:30~13:10						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)~5)	オリエンテーション・言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議				講 義	原
2	1)~5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議				講 義	原
3	1)~5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議				講 義	原
4	1)~5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議				講 義	原
5	1)~5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議				講 義	原
6	1)~5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議				講 義	原
7	1)~5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議				講 義	原
8	1)~5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議				講 義	原
9	1)~5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議				講 義	原
10	1)~5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議				講 義	原
11	1)~5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議				講 義	原
12	1)~5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議				講 義	原
13	1)~5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議				講 義	原
14	1)~5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議				講 義	原
15	1)~5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議・まとめ				講 義	原
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	雑誌論文を中心に、適宜指示します。						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	言語障害の研究入門(伊藤 元信)協同医書出版社【978-4-7639-3044-6】 言語聴覚療法 評価・診断学 標準言語聴覚障害学(藤田郁代 編)医学書院【9784260041485】						

科目名	言語聴覚障害専門ゼミ I			授業コード	121184A205	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(3年)			ナンバリング	22C311P11	AL科目	○
担当者	松山 光生	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態	講義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	常に問題意識を持ち、問題意識を解決するための視点を、研究を通じてもつことができる言語聴覚士になるために、各自で、卒業研究に関連する資料・文献を収集し、熟読する。その上で、問題を解決するための視点を、卒業研究の研究計画を通じて学ぶ。						
到達目標 (SBOs)	1) 今後の活動を見越して計画的に準備ができる。 2) 文献から得た情報を体系的に整理できる。 3) 情報を基づいて自分の考えを表現できる。 4) 相手の立場に立ち発言ができる。 5) ゼミ運営において自主的な行動ができる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(松山)は、臨床発達心理士としての実務経験に基づき、実践を意識した授業を行う。						
評価方法	平常点70%、提出物30%で総合的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	今後をしっかりと見据えて、真摯に取り組んでほしい。また、ゼミ運営にも積極的に参加してほしい。 次のように、1回授業につき120分を目安に予習、復習を行うこと。 授業プリントの次回授業部分を読んでおく(各授業で予告を行う)。 返却された提出物を再び、独力で完成できるようにしておくこと。						
オフィスアワー	毎週火・水曜日 18:15~19:15						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)~5)	ゼミの中でゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松山
2	1)~5)	【ゼミのあり方について学ぶ①】 ゼミの中でゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松山
3	1)~5)	【卒業研究に関連する文献を通して研方法について学ぶ①】 ゼミの中でゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松山
4	1)~5)	【卒業研究に関連する文献を通して研方法について学ぶ②】 ゼミの中でゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松山
5	1)~5)	【卒業研究に関連する文献を通して研方法について学ぶ③】 ゼミの中でゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松山
6	1)~5)	【卒業研究に関連する文献を通して研方法について学ぶ④】 ゼミの中でゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松山
7	1)~5)	【卒業研究に関連する文献を通して研方法について学ぶ⑤】 ゼミの中でゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松山
8	1)~5)	【研究テーマについて検討する①】 進捗状況の報告およびゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松山
9	1)~5)	【研究テーマについて検討する②】 進捗状況の報告およびゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松山
10	1)~5)	【研究テーマについて検討する③】 進捗状況の報告およびゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松山
11	1)~5)	【研究テーマについて検討する④】 進捗状況の報告およびゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松山
12	1)~5)	【研究計画について検討する①】 進捗状況の報告およびゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松山
13	1)~5)	【研究計画について検討する②】 進捗状況の報告およびゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松山
14	1)~5)	【研究計画について検討する③】 進捗状況の報告およびゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松山
15	1)~5)	【研究計画について検討する④】 進捗状況の報告およびゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松山
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		特に指定しない。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		適宜紹介する。					

科目名	言語聴覚障害専門ゼミ I			授業コード	121184A206	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(3年)			ナンバリング	22C311P11	AL科目	○
担当者	太田 栄次	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態	演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	<p>医療、特に言語聴覚療法をめぐる社会的動向を把握し、生涯にわたって自己研鑽を行うことができる(DP6)ためには、また、常に問題意識を持ち、問題意識を解決するための視点をもつ(DP7, CP1(6))ことが求められる。</p> <p>本講義では、自分の興味にしたがって関連する論文を収集し、事前に読み込んだ上で、問題意識を持って調べ、発表する。教員は論文についてコメントするが、主に学生が主体となって議論する能力を育成する。このような活動を通じて、自ら問題を発見し、それについて情報を収集し、自ら考え、行動する能力を育成する。</p>						
到達目標 (SBOs)	<p>1) 調べる</p> <p>①関連する論文を検索することができる。</p> <p>②正確に理解するために不明な用語や知識について調べることができる。</p> <p>2) 伝える</p> <p>①発表内容を明瞭かつ簡潔に記したレジュメを作成することができる。</p> <p>②論文から得られた知見は何か、疑問点や批判すべき点は何かについて明確に伝えることができる。</p> <p>3) 考える</p> <p>①論文を正確に読むための専門的基礎知識を身につける。</p> <p>②問題について多角的に考えることができる。</p>						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価方法	平常点 70%、提出物 30%						
準備学習・ 履修上の注意等	自主的、意欲的に取り組む姿勢が必要不可欠						
オフィスアワー	毎週木曜日 10:00~17:00						
授業計画							
回数	SBOs No.	授業内容				授業 方法	担当
1	1)2)	講義の進め方の説明				講義・演習	太田
2	1)2)	指定された論文を読み、まとめて発表する。				演習	太田
3	1)2)	指定された論文を読み、まとめて発表する。				演習	太田
4	1)2)3)	指定された論文を読み、まとめて発表する。				演習	太田
5	1)2)3)	各自で興味のある論文についてまとめ、発表する。				演習	太田
6	1)2)3)	各自で興味のある論文についてまとめ、発表する。				演習	太田
7	1)2)3)	各自で興味のある論文についてまとめ、発表する。				演習	太田
8	1)2)3)	各自で興味のある論文についてまとめ、発表する。				演習	太田
9	1)2)3)	各自で興味のある論文についてまとめ、発表する。				演習	太田
10	1)2)3)	各自で興味のある論文についてまとめ、発表する。				演習	太田
11	1)2)3)	各自で興味のある論文についてまとめ、発表する。				演習	太田
12	1)2)3)	各自で興味のある論文についてまとめ、発表する。				演習	太田
13	1)2)3)	各自で興味のある論文についてまとめ、発表する。				演習	太田
14	1)2)3)	各自で興味のある論文についてまとめ、発表する。				演習	太田
15	1)2)3)	各自で興味のある論文についてまとめ、発表する。				演習	太田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。						

科目名	言語聴覚障害専門ゼミ I			授業コード	121184A207	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(3年)			ナンバリング	22C311P11	AL科目	○
担当者	内藤 健一	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態	講義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	生涯自律性と問題発見・解決力を身につけた言語聴覚士となるために(DP6, 7)、論文の集め方、読み方、まとめ方、発表の仕方の基礎を修得する(CP1(6))。						
到達目標 (SBOs)	1)論文の集め方を説明できる。 2)論文の読み方とまとめ方を説明できる。 3)先行研究で明らかになっていること、まだ明らかになっていないこと、研究の意義を説明できる。 4)卒業研究のテーマを具体的に説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	該当なし。						
評価方法	平常点 70%と提出物 30%。						
準備学習・ 履修上の注意等	1コマ当たり1時間を目安に予習(次に発表する論文を検索し読むこと)・復習(発表の際に説明できなかった点などを調べること)をおこなうこと。						
オフィスアワー	毎週火～金曜日 12:15～13:00						
授業計画							
回数	SBOs No.	授業内容				授業 方法	担当
1	1)	研究をおこなう上での基礎事項の確認(1):論文の集め方				講義	内藤
2	2)	研究をおこなう上での基礎事項の確認(2):論文の読み方とまとめ方				講義	内藤
3	3)	課題論文発表:指定された論文を読み、まとめ、発表し、議論する。				S G D	内藤
4	3)	論文発表:各自の関心のあるテーマに関する論文を集めて、読み、まとめ、発表し、議論する。				S G D	内藤
5	3)	論文発表:各自の関心のあるテーマに関する論文を集めて、読み、まとめ、発表し、議論する。				S G D	内藤
6	3)	論文発表:各自の関心のあるテーマに関する論文を集めて、読み、まとめ、発表し、議論する。				S G D	内藤
7	3)	論文発表:各自の関心のあるテーマに関する論文を集めて、読み、まとめ、発表し、議論する。				S G D	内藤
8	3)	論文発表:各自の関心のあるテーマに関する論文を集めて、読み、まとめ、発表し、議論する。				S G D	内藤
9	3)	論文発表:各自の関心のあるテーマに関する論文を集めて、読み、まとめ、発表し、議論する。				S G D	内藤
10	3)	論文発表:各自の関心のあるテーマに関する論文を集めて、読み、まとめ、発表し、議論する。				S G D	内藤
11	3)	論文発表:各自の関心のあるテーマに関する論文を集めて、読み、まとめ、発表し、議論する。				S G D	内藤
12	3)	論文発表:各自の関心のあるテーマに関する論文を集めて、読み、まとめ、発表し、議論する。				S G D	内藤
13	3)	論文発表:各自の関心のあるテーマに関する論文を集めて、読み、まとめ、発表し、議論する。				S G D	内藤
14	4)	卒業研究のテーマについて:各自の卒業研究のテーマについて発表し、議論する。				S G D	内藤
15	4)	卒業研究のテーマについて:各自の卒業研究のテーマについて発表し、議論する。				S G D	内藤
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。適宜、資料を配布する。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		適宜、紹介する。					

科目名	言語聴覚障害専門ゼミⅠ			授業コード	121184A209	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(3年)			ナンバリング	22C311P11	AL科目	○
担当者	戸高 翼	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態	S G D
授業の概要・ 一般目標(GIO)	将来、専門職として臨床活動を行っていく時には、EBM(根拠に基づく医療)を提供していくことが求められる。 つまり、臨床研究的視点を持ち、根拠に基づく言語聴覚療法を提供できる言語聴覚士になるために(DP6, 7)、論文検索、抄読およびディスカッションを通して、研究の方法論の基礎を修得する(CP1(6))。						
到達目標 (SBOs)	1) 研究をおこなう上で必要な基本事項を説明することができる。 2) プレゼンテーション資料を作成し、発表することができる。 3) 論文を読み、不明や用語や知識について調べ、発表することができる。 4) 論文を読み、内容を簡潔にまとめ、知見等について発表することができる。 5) 発表会、もしくはディスカッションに参加し、質問や意見を述べるすることができる。						
実務経験のある 教員による教育	言語聴覚士としての臨床・研究経験を活かした講義を行う。						
評価方法	学習への取り組み姿勢(授業への参加態度、発表態度など)の評価を70%、レポート等の提出物を30%として、総括的に評価する。評価の基準は、授業開始日に説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	準備学習: 毎授業時に課題発表を行ってもらうため、1コマあたり1時間を目安に予習を行うこと。 履修上の注意: 授業中には、積極的に討論に参加すること。						
オフィスアワー	日時-毎週(月)(木)12:20~13:00、場所-研究室						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業 方法	担当
1	1)	研究をおこなう上での基本的事項の確認①(情報の集め方・整理の仕方)	S G D	戸高
2	1)	研究をおこなう上での基本的事項の確認②(論文の読み方)	S G D	戸高
3	5)	研究をおこなう上での基本的事項の確認③(論文のまとめ方)	S G D	戸高
4	2)	課題発表: 指定された論文を読み、まとめて発表する	S G D	戸高
5	3)~5)	4年生の卒業論文の中間発表会(1)に参加する	S G D	戸高
6	3)~5)	自由発表: 各自で興味がある論文を読み、まとめて発表する①	S G D	戸高
7	5)	自由発表: 各自で興味がある論文を読み、まとめて発表する②	S G D	戸高
8	3)~5)	自由発表: 各自で興味がある論文を読み、まとめて発表する③	S G D	戸高
9	3)~5)	自由発表: 各自で興味がある論文を読み、まとめて発表する④	S G D	戸高
10	3)~5)	自由発表: 各自で興味がある論文を読み、まとめて発表する⑤	S G D	戸高
11	3)~5)	自由発表: 各自で興味がある論文を読み、まとめて発表する⑥	S G D	戸高
12	3)~5)	自由発表: 各自で興味がある論文を読み、まとめて発表する⑦	S G D	戸高
13	3)~5)	自由発表: 各自で興味がある論文を読み、まとめて発表する⑧	S G D	戸高
14	3)~5)	卒業論文の研究計画を発表する	S G D	戸高
15	3)~5)	発表のまとめ: 各自の関心のあるテーマについて、先行研究をまとめて発表する	S G D	戸高

教科書(著者名)出版社名【ISBN】 使用しない。

参考書(著者名)出版社名【ISBN】 使用しない。

科目名	言語聴覚障害専門ゼミ I			授業コード	121184A210	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(3年)			ナンバリング	22C311P11	AL科目	○
担当者	中村 真理子	開講学期	2021年度 前期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	言語聴覚療法をめぐる社会的動向を把握し、生涯にわたって自己研鑽を行うことができる自律性を養うため(DP7)本講義では、言語聴覚療法または各学生本人が興味のある医学的領域に関わる雑誌論文の文献抄読を中心に行い、研究手法や研究に必要な要素、プレゼンテーションの方法、質疑応答を通じた討議能力を養う。学外臨床実習に臨むための準備段階として、本講義を通じ、実習対象施設の特性に準じた障害領域の知識を深め、かつ、将来の臨床場面における知識・研究手法考案のための基礎的方法を習得する(CP7)。						
到達目標 (SBOs)	1)必要な雑誌論文を図書館等より収集できる。 2)文献より、プレゼンテーションに必要な要素を抜粋し、レジュメを作成することができる。 3)レジュメ等の資料を基に、教員・他学生の前で文献のプレゼンテーションができる。 4)教員や他学生の質問に対し、答えるなどの討議ができる。 5)自己の興味のある、または学外臨床実習に向けた障害領域の知識を深めることができる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(中村)は理化学研究所客員研究員として5年以上の実務経験に基づき確かな研究方法について教授する。						
評価方法	出席、プレゼンテーションのレジュメ、プレゼンテーション・質疑応答の内容により、総括的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	医学領域に関する文献を十分に読み込むこと。レジュメ等の準備も含め、プレゼンテーションには1時間以上の準備をかけること。質疑応答の内容を省みて、必要な知識を増やすこと。他学生が提供した情報・知識についても十分に復習すること。						
オフィスアワー	12時30分～13時(月曜、火曜、水曜)						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)～5)	オリエンテーション・言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議				講義、SGD	中 村
2	1)～5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議				講義、SGD	中 村
3	1)～5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議				講義、SGD	中 村
4	1)～5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議				講義、SGD	中 村
5	1)～5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議				講義、SGD	中 村
6	1)～5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議				講義、SGD	中 村
7	1)～5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議				講義、SGD	中 村
8	1)～5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議				講義、SGD	中 村
9	1)～5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議				講義、SGD	中 村
10	1)～5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議				講義、SGD	中 村
11	1)～5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議				講義、SGD	中 村
12	1)～5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議				講義、SGD	中 村
13	1)～5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議				講義、SGD	中 村
14	1)～5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議				講義、SGD	中 村
15	1)～5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議・まとめ				講義、SGD	中 村
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	雑誌論文を中心に、適宜指示します。						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	なぜあなたの研究は進まないのか(佐藤雅昭) メディカルレビュー社 【978-4-7792-1725-8】						

科目名	言語聴覚障害専門ゼミⅡ			授業コード	121185A201	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(4年)			ナンバリング	22C312P04	AL科目	○
担当者	倉内 紀子	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	必修	授業形態	講義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	仮説・検証のプロセスに基づく、科学的臨床および臨床研究の視点と方法論を修得するために(DP6、7)、小児および成人・高齢期の聴覚障害に関連した研究テーマを設定して、調査または文献研究を実施し卒業論文を作成する(CP6)。						
到達目標 (SBOs)	1) 研究テーマを設定し、研究計画を作成することができる。 2) 先行研究論文を収集し、問題の所在と背景について発表することができる。 3) 研究計画に基づき本研究を実施し、結果を整理することができる。 4) 結果に考察を加えて、発表することができる。 5) プレゼンテーション資料を作成し、発表することができる。						
実務経験のある 教員による教育	担当教員は、言語聴覚士としての豊富な実務経験を活かして、臨床研究の視点から授業を行う。						
評価方法	平常点 70%、提出物 30%						
準備学習・ 履修上の注意等	ゼミ活動を通して、自己主導型学習の習慣を身につけてほしい。						
オフィスアワー	毎週月曜～水曜日 12:30～13:00						
授業計画							
回数	SBOs No.	授業内容				授業 方法	担当
1	1)2)	研究テーマの設定(1) 問題の所在と背景について整理する				SGD	倉内
2	1)2)	研究テーマの設定(2) 問題の所在と背景について整理する				SGD	倉内
3	1)2)	論文購読とディスカッション(1) 重要な先行研究論文について概要を発表する				SGD	倉内
4	1)2)	論文購読とディスカッション(2) 重要な先行研究論文について概要を発表する				SGD	倉内
5	1)2)	論文購読とディスカッション(3) 複数の先行研究論文を比較して概要を発表する				SGD	倉内
6	1)2)	研究計画書の作成(1)				SGD	倉内
7	1)2)	研究計画書の作成(2)				SGD	倉内
8	3)	研究の実施(1) 研究の進捗状況の報告とディスカッション				SGD	倉内
9	3)	研究の実施(2) 研究の進捗状況の報告とディスカッション				SGD	倉内
10	3)	研究の実施(3) 研究の進捗状況の報告とディスカッション				SGD	倉内
11	3)	研究の実施(4) 研究の進捗状況の報告とディスカッション				SGD	倉内
12	4)	結果の分析(1) 結果を分析し報告する				SGD	倉内
13	4)	結果の分析(2) 結果を分析し報告する				SGD	倉内
14	5)	プレゼンテーションの準備 プレゼンテーション用資料を作成する				SGD	倉内
15	5)	プレゼンテーションの実施				SGD	倉内
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない					

科目名	言語聴覚障害専門ゼミⅡ			授業コード	121185A203	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(3年)			ナンバリング	22C312P04	AL科目	○
担当者	吉武 重徳	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	S G D
授業の概要・ 一般目標(GIO)	臨床研究の方法論の基礎を身につけるために、興味を持った言語聴覚療法的知見について、雑誌論文の抄読や教員との討議を通じて、ポスターを作成し、発表する。その過程を通じて、文献の読み方やまとめ方の習得や、ポスタープレゼンテーション能力、質疑応答を通じた討議能力を修得する(DP7、CP1(6))。						
到達目標 (SBOs)	1)必要な雑誌論文を図書館等より収集することができる。 2)文献より、プレゼンテーションに必要な要素を抜粋することができる。 3)資料を基に、発表のためのポスターを作成することができる。 4)教員に相談して得た知見や他学生の意見を、ポスターと発表内容に反映することができる。 5)教員と他学生の前で、ポスターに関するプレゼンテーションができる。 6)教員や学生の質問内容に対し、十分な回答や説明をすることができる。 7)自己のプレゼンテーションを振り返り、4年次における研究計画を立てることができる。						
実務経験のある 教員による教育	教員は医療の臨床経験を有する医師として、大学付属病院等で習得した知識とスキルを本講義に活かして受講生に適合する教育を提供する。						
評価方法	教員とのやり取りにおけるポスターの改善の様子、ポスターと抄録内容、プレゼンテーションと質疑応答の内容などを、総括的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	関連文献をできるだけ多く収集し、十分に読み込むこと。ポスター作成においては、教員との打ち合わせに時間をかけること。発表原稿を作成し、プレゼンテーションの練習を十分に行うこと。予測できる質疑応答と回答の内容を十分に考えること。他学生の作成したポスターデザインや内容、自己の質疑応答の内容を振り返り、必要な知識を増やすこと。						
オフィスアワー	水曜日 10:45～13:00 金曜日 10:45～12:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当
1	1)2)	ポスター作成に必要な文献収集と抄読・ポイントのまとめ(1)	S G D	吉 武
2	1)2)	ポスター作成に必要な文献収集と抄読・ポイントのまとめ(2)	S G D	吉 武
3	1)2)	ポスター作成に必要な文献収集と抄読・ポイントのまとめ(3)	S G D	吉 武
4	1)～4)	ポスターの作成、教員・他学生との討議(1)	S G D	吉 武
5	1)～4)	ポスターの作成、教員・他学生との討議(2)	S G D	吉 武
6	1)～4)	ポスターの作成、教員・他学生との討議(3)	S G D	吉 武
7	1)～4)	ポスターの作成、教員・他学生との討議(4)	S G D	吉 武
8	1)～4)	ポスターの作成、教員・他学生との討議(5)	S G D	吉 武
9	1)～4)	ポスターの作成、教員・他学生との討議(6)	S G D	吉 武
10	4)～6)	ポスターの完成とプレゼンテーション内容の検討(1)	S G D	吉 武
11	4)～6)	ポスターの完成とプレゼンテーション内容の検討(2)	S G D	吉 武
12	4)～6)	ポスターの完成とプレゼンテーション内容の検討(3)	S G D	吉 武
13	4)～6)	ポスターの完成とプレゼンテーション内容の検討(4)	S G D	吉 武
14	5)6)	ポスター発表会	S G D	吉 武
15	7)	自己のプレゼンテーションの振り返りと4年次における研究計画の立案	S G D	吉 武

教科書(著者名)出版社名【ISBN】 雑誌論文を中心に、適宜指示します。

参考書(著者名)出版社名【ISBN】 特にありませんが、必要に応じて適宜提示します。

科目名	言語聴覚障害専門ゼミⅡ			授業コード	121185A204	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(3年)			ナンバリング	22C312P04	AL科目	○
担当者	原 修一	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	本ゼミでは、学外臨床実習で経験し、かつ各学生が興味を持つ言語聴覚療法的知見について、雑誌論文の抄読や教員との討議を通じて、ポスターを作成し、発表する。その過程を通じて、文献の読み方やまとめ方の習得や、ポスタープレゼンテーション能力、質疑応答を通じた討議能力を養う。また本ゼミは、4年次における卒業研究の準備や、言語聴覚士としての高い臨床能力やプレゼンテーション能力を持つための基礎的側面としての位置づけをもつ(DP1-4&7)。						
到達目標 (SBOs)	1) 必要な雑誌論文を図書館等より収集することができる。 2) 文献より、プレゼンテーションに必要な要素を抜粋することができる。 3) 資料を基に、発表のためのポスターを作成することができる。 4) 教員に相談して得た知見や他学生の意見を、ポスターと発表内容に反映することができる。 5) 教員と他学生の前で、ポスターに関するプレゼンテーションができる。 6) 教員や学生の質問内容に対し、十分な回答や説明をすることができる。 7) 自己のプレゼンテーションを振り返り、4年次における卒業研究の計画を立てることができる。						
実務経験のある 教員による教育	病院や福祉施設においても論文作成やプレゼンテーションは必須の業務である。言語聴覚士かつ大学教員として実務経験豊富な担当教員(原)が研究の実際について教育する。						
評価方法	出席、教員とのやり取りにおけるポスターの改善の様子、ポスターとプレゼンテーション用抄録の内容、プレゼンテーションと質疑応答の内容により、総括的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	ポスターの内容に関する文献をできるだけ多く収集し、十分に読み込むこと。ポスター作成においては、教員との打ち合わせに時間をかけること。発表原稿を作成し、プレゼンテーションの練習を十分に行うこと。予測できる質疑応答と回答の内容を十分に考えること。他学生の作成したポスターデザインや内容、自己の質疑応答の内容を振り返り、4年次の卒業研究に関して必要な知識を増やすこと。						
オフィスアワー	水曜日 12:30~13:10						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)2)	卒業研究に必要な文献収集と抄読・ポイントのまとめ(1)				S G D	原
2	1)2)	卒業研究に必要な文献収集と抄読・ポイントのまとめ(2)				S G D	原
3	1)2)	ポスター作成に必要な文献収集と抄読・ポイントのまとめ(3)				S G D	原
4	1)~4)	卒業研究の経過報告、教員・他学生との討議(1)				S G D	原
5	1)~4)	卒業研究の経過報告、教員・他学生との討議(2)				S G D	原
6	1)~4)	卒業研究の経過報告、教員・他学生との討議(3)				S G D	原
7	1)~4)	卒業研究の経過報告、教員・他学生との討議(4)				S G D	原
8	1)~4)	卒業研究の経過報告、教員・他学生との討議(5)				S G D	原
9	4)~6)	卒業研究の経過報告、教員・他学生との討議(6)				S G D	原
10	4)~6)	卒業研究の経過報告、教員・他学生との討議(7)				S G D	原
11	4)~6)	卒業研究の経過報告、教員・他学生との討議(8)				S G D	原
12	5)6)	卒業研究の経過報告、教員・他学生との討議(9)				S G D	原
13	7)	データ・文献収集(1)				S G D	原
14	7)	データ・文献収集(2)				S G D	原
15	7)	データ・文献収集(3)				S G D	原
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	雑誌論文を中心に、適宜指示します。						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	言語障害の研究入門 (伊藤 元信) 協同医書出版社 【978-4-7639-3044-6】						

科目名	言語聴覚障害専門ゼミⅡ			授業コード	121185A205	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(3年)			ナンバリング	22C312P04	AL科目	○
担当者	松山 光生	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	必修	授業形態	講義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	常に問題意識を持ち、問題意識を解決するための視点を、研究を通じてもつことができる言語聴覚士になるために、各自で、卒業研究に関連する資料・文献を収集し、熟読する。その上で、問題を解決するための視点を、卒業研究の研究計画を通じて学ぶ。						
到達目標 (SBOs)	1) 今後の活動を見越して計画的に準備ができる。 2) 文献から得た情報を体系的に整理できる。 3) 情報を基づいて自分の考えを表現できる。 4) 相手の立場に立ち発言ができる。 5) ゼミ運営において自主的な行動ができる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(松山)は、臨床発達心理士としての実務経験に基づき、実践を意識した授業を行う。						
評価方法	平常点70%、提出物30%で総合的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	今後をしっかりと見据えて、真摯に取り組んでほしい。また、ゼミ運営にも積極的に参加してほしい。 次のように、1回授業につき120分を目安に予習、復習を行うこと。 授業プリントの次回授業部分を読んでおく(各授業で予告を行う)。 返却された提出物を再び、独力で完成できるようにしておくこと。						
オフィスアワー	毎週火・水曜日 18:15~19:15						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)~5)	ゼミの中でゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松山
2	1)~5)	【ゼミのあり方について学ぶ①】 ゼミの中でゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松山
3	1)~5)	【卒業研究に関連する文献を通して研方法について学ぶ①】 ゼミの中でゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松山
4	1)~5)	【卒業研究に関連する文献を通して研方法について学ぶ②】 ゼミの中でゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松山
5	1)~5)	【卒業研究に関連する文献を通して研方法について学ぶ③】 ゼミの中でゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松山
6	1)~5)	【卒業研究に関連する文献を通して研方法について学ぶ④】 ゼミの中でゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松山
7	1)~5)	【卒業研究に関連する文献を通して研方法について学ぶ⑤】 ゼミの中でゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松山
8	1)~5)	【研究テーマについて検討する①】 進捗状況の報告およびゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松山
9	1)~5)	【研究テーマについて検討する②】 進捗状況の報告およびゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松山
10	1)~5)	【研究テーマについて検討する③】 進捗状況の報告およびゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松山
11	1)~5)	【研究テーマについて検討する④】 進捗状況の報告およびゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松山
12	1)~5)	【研究計画について検討する①】 進捗状況の報告およびゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松山
13	1)~5)	【研究計画について検討する②】 進捗状況の報告およびゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松山
14	1)~5)	【研究計画について検討する③】 進捗状況の報告およびゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松山
15	1)~5)	【研究計画について検討する④】 進捗状況の報告およびゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松山
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		特に指定しない。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		適宜紹介する。					

科目名	言語聴覚障害専門ゼミⅡ		授業コード	121185A206	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(3年)		ナンバリング	22C312P04	AL科目	○
担当者	太田 栄次	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	必修	授業形態 講義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	<p>医療、特に言語聴覚療法をめぐる社会的動向を把握し、生涯にわたって自己研鑽を行うことができる(DP6)ためには、また、常に問題意識を持ち、問題意識を解決するための視点をもつ(DP7, CP1(6))ことが求められる。</p> <p>本ゼミでは、以上の力を養成することを目的に、学外臨床実習で経験し、かつ各学生が興味を持つ言語聴覚療法的知見について、雑誌論文の抄読や教員との討議を実施する。その過程を通じて、文献の読み方やまとめ方の習得や、プレゼンテーション能力、質疑応答を通じた討議能力を養う。また本ゼミは、4年次における卒業研究の準備としての位置づけをもつ。</p>					
到達目標 (SBOs)	<ol style="list-style-type: none"> 1) 必要な雑誌論文を図書館等より収集することができる。 2) 文献より、発表に必要な要素を抜粋することができる。 3) 資料を基に、発表のためのレジュメを作成することができる。 4) 教員に相談して得た知見や他学生の意見を、レジュメと発表内容に反映することができる。 5) 教員と他学生の前で、レジュメに沿ったプレゼンテーションができる。 6) 教員や学生の質問内容に対し、十分な回答や説明をすることができる。 7) 自己の発表を振り返り、4年次における卒業研究の計画を立てることができる。 					
実務経験のある 教員による教育						
評価方法	平常点 70%、提出物 30%					
準備学習・ 履修上の注意等	レジュメの内容に関する文献をできるだけ多く収集し、十分に読み込むこと。レジュメ作成においては、教員との打ち合わせに時間をかけること。発表原稿を作成し、発表の練習を十分に行うこと。予測できる質疑応答と回答の内容を十分に考えること。他学生の作成したレジュメや内容、自己の質疑応答の内容を振り返り、4年次の卒業研究に関して必要な知識を増やすこと。					
オフィスアワー	水曜日 12:30～13:10					
授業計画						
回数	SBOs No.	授 業 内 容			授業 方法	担当
1	1)2)	発表に必要な文献収集と抄読・ポイントのまとめ(1)			S G D	太田
2	1)2)	発表に必要な文献収集と抄読・ポイントのまとめ(2)			S G D	太田
3	1)2)	発表に必要な文献収集と抄読・ポイントのまとめ(3)			S G D	太田
4	1)～4)	レジュメの作成、教員・他学生との討議(1)			S G D	太田
5	1)～4)	レジュメの作成、教員・他学生との討議(2)			S G D	太田
6	1)～4)	レジュメの作成、教員・他学生との討議(3)			S G D	太田
7	1)～4)	レジュメの作成、教員・他学生との討議(4)			S G D	太田
8	1)～4)	レジュメの作成、教員・他学生との討議(5)			S G D	太田
9	4)～6)	レジュメの作成、教員・他学生との討議(6)			S G D	太田
10	4)～6)	レジュメの作成、教員・他学生との討議(7)			S G D	太田
11	4)～6)	レジュメの作成、教員・他学生との討議(8)			S G D	太田
12	4)～6)	レジュメの作成、教員・他学生との討議(9)			S G D	太田
13	7)	自己の発表の振り返りと4年次における研究計画の立案(1)			S G D	太田
14	7)	自己の発表の振り返りと4年次における研究計画の立案(2)			S G D	太田
15	7)	自己の発表の振り返りと4年次における研究計画の立案(3)			S G D	太田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	雑誌論文を中心に、適宜指示します。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	言語障害の研究入門 (伊藤 元信) 協同医書出版社 【978-4-7639-3044-6】					

科目名	言語聴覚障害専門ゼミⅡ			授業コード	121185A207	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(3年)			ナンバリング	22C312P04	AL科目	○
担当者	内藤 健一	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	必修	授業形態	講義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	生涯自律性と問題発見・解決力を身につけた言語聴覚士となるために(DP6, 7)、研究計画の作成、及びデータ収集の方法の基礎を修得する(CP1(6))。						
到達目標 (SBOs)	1)卒業論文のテーマを決定できる。 2)研究計画を作成し、実施できる。						
実務経験のある 教員による教育	該当なし。						
評価方法	平常点 70%と提出物 30%。						
準備学習・ 履修上の注意等	1コマ当たり1時間を目安に予習(テーマの選定ないしは研究計画の作成)・復習(テーマの練り直しは研究計画の修正)をおこなうこと。						
オフィスアワー	毎週火～金曜日 12:15～13:00						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	卒業論文のテーマの選定				S G D	内 藤
2	1)	卒業論文のテーマの選定				S G D	内 藤
3	1)	卒業論文のテーマの選定				S G D	内 藤
4	1)	卒業論文のテーマの選定				S G D	内 藤
5	1)	卒業論文のテーマの選定				S G D	内 藤
6	1)	卒業論文のテーマの選定				S G D	内 藤
7	1)	卒業論文のテーマの選定				S G D	内 藤
8	2)	研究計画の作成				S G D	内 藤
9	2)	研究計画の作成				S G D	内 藤
10	2)	研究計画の作成				S G D	内 藤
11	2)	研究計画の作成				S G D	内 藤
12	2)	研究計画の作成				S G D	内 藤
13	2)	研究計画の作成				S G D	内 藤
14	2)	研究計画の作成				S G D	内 藤
15	2)	研究計画の作成				S G D	内 藤
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。適宜、資料を配布する。						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	適宜、紹介する。						

科目名	言語聴覚障害専門ゼミⅡ			授業コード	121185A209	単位数 (時間数)	1 (30)	
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(3年)			ナンバリング	22C312P04	AL科目	○	
担当者	戸高 翼	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	必修	授業形態	講義	
授業の概要・ 一般目標(GIO)	将来、専門職として臨床活動を行っていく時には、EBM(根拠に基づく医療)を提供していくことが求められる。 つまり、臨床研究的視点を持ち、根拠に基づく言語聴覚療法を提供できる言語聴覚士になるために(DP6, 7)、興味のある研究テーマについて、テーマを絞り、研究計画を作成し、調査等を実践できる臨床研究の視点と方法論を修得する(CP1(6))。							
到達目標 (SBOs)	1)卒業論文のテーマを設定することができる。 2)研究計画を作成することができる。 3)研究計画に沿って、調査等を実施することができる。							
実務経験のある 教員による教育	言語聴覚士としての臨床・研究経験を活かした講義を行う。							
評価方法	学習への取り組み姿勢(授業への参加態度、発表態度など)の評価を70%、レポート等の提出物を30%として、総括的に評価する。評価の基準は、授業開始日に説明する。							
準備学習・ 履修上の注意等	準備学習:自発的に卒業論文の作成に必要な学習を1コマあたり1時間を目安に行うこと。 履修上の注意:卒業論文計画の作成においては、指示持ちではなく、自ら考え、検証や推敲の作業を繰り返し行ってください。							
オフィスアワー	戸高:日時-毎週(月)(木)12:20~13:00、場所-研究室							
授業計画								
回数	SBOs No.	授業内容					授業 方法	担当
1	1)	卒業論文のテーマの選定①					S G D	戸高
2	1)	卒業論文のテーマの選定②					S G D	戸高
3	1)	卒業論文のテーマの選定③					S G D	戸高
4	2)	卒業論文の計画書を作成する①					S G D	戸高
5	2)	卒業論文の計画書を作成する②					S G D	戸高
6	2)	卒業論文の計画書を作成する③					S G D	戸高
7	2)	卒業論文の計画書を作成する④					S G D	戸高
8	2)	卒業論文の計画書を作成する⑤					S G D	戸高
9	2)	卒業論文の計画書の発表					S G D	戸高
10	3)	研究計画書に沿って、データ収集を行う①					S G D	戸高
11	3)	研究計画書に沿って、データ収集を行う②					S G D	戸高
12	3)	研究計画書に沿って、データ収集を行う③					S G D	戸高
13	3)	研究計画書に沿って、データ収集を行う④					S G D	戸高
14	3)	研究計画書に沿って、データ収集を行う⑤					S G D	戸高
15	3)	データの確認、整理を行う					S G D	戸高
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。						

科目名	言語聴覚障害専門ゼミⅡ			授業コード	121185A210	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(3年)			ナンバリング	22C312P04	AL科目	
担当者	中村 真理子	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	常に問題意識を持ち、問題を解決するための視点を研究を通じて養うため(DP7)本ゼミでは、学外臨床実習で経験し、かつ各学生が興味を持つ言語聴覚療法的知見について、雑誌論文の抄読を行う。その過程を通じて、文献の読み方やまとめ方の習得、ポスタープレゼンテーション能力、質疑応答を通じた討議能力を養う(CP1-6)。また本ゼミは、4年次における卒業研究の準備としての位置づけをもつ。						
到達目標 (SBOs)	1)必要な雑誌論文をインターネット、図書館等より収集することができる。 2)文献より、論文作成に必要な要素を抜粋することができる。 3)教員や学生の質問内容に対し、十分な回答や説明をすることができる。 4)自己のプレゼンテーションを振り返り、4年次における卒業研究の計画を立てることができる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(中村)は理化学研究所客員研究員として5年以上の実務経験に基づき確かな研究方法について教授する。						
評価方法	出席、教員とのやり取りにおけるポスターの改善の様子、ポスターとプレゼンテーション用抄録の内容、プレゼンテーションと質疑応答の内容により、総括的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	文献をできるだけ多く収集し、十分に読み込むこと。抄読会では他学生からの質疑応答の内容を振り返り、4年次の卒業研究に関して必要な知識を増やすこと。						
オフィスアワー	火、水、木 12:30～13:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当
1	1)2)	研究に必要な文献収集と抄読・ポイントのまとめ(1)	S G D	中 村
2	1)2)	研究に必要な文献収集と抄読・ポイントのまとめ(2)	S G D	中 村
3	1)2)	研究に必要な文献収集と抄読・ポイントのまとめ(3)	S G D	中 村
4	1)～4)	研究計画の立案、教員・他学生との討議(1)	S G D	中 村
5	1)～4)	研究計画の立案、教員・他学生との討議(2)	S G D	中 村
6	1)～4)	研究計画の立案、教員・他学生との討議(3)	S G D	中 村
7	1)～4)	研究計画の立案、教員・他学生との討議(4)	S G D	中 村
8	1)～4)	研究計画の立案、教員・他学生との討議(5)	S G D	中 村
9	4)～6)	調査・研究の実施(1)	S G D	中 村
10	4)～6)	調査・研究の実施(2)	S G D	中 村
11	4)～6)	調査・研究の実施(3)	S G D	中 村
12	5)6)	ポスター発表会	S G D	中 村
13	7)	自己のプレゼンテーションの振り返りと4年次における研究計画の立案(1)	S G D	中 村
14	7)	自己のプレゼンテーションの振り返りと4年次における研究計画の立案(2)	S G D	中 村
15	7)	自己のプレゼンテーションの振り返りと4年次における研究計画の立案(3)	S G D	中 村

教科書(著者名)出版社名【ISBN】 雑誌論文を中心に、適宜指示します。

参考書(著者名)出版社名【ISBN】 なぜあなたの研究は進まないのか(佐藤雅昭) メディカルレビュー社 【978-4-7792-1724-1】

科目名	言語聴覚障害専門ゼミⅢ			授業コード	121186A201	単位数 (時間数)	1 (30)	
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(4年)			ナンバリング	22C411P03	AL科目	○	
担当者	戸高 翼	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態	S G D	
授業の概要・ 一般目標(GIO)	将来、専門職として臨床活動を行っていく時には、EBM(根拠に基づく医療)を提供していくことが求められる。 つまり、臨床研究的視点を持ち、根拠に基づく言語聴覚療法を提供できる言語聴覚士になるために(DP6, 7)、興味のある研究テーマについて、データ分析と結果の解釈を行い、得られた成果を考察し、まとめる過程を通して、仮説・検証のプロセスや臨床研究の視点と方法論を修得する(CP1(6))。							
到達目標 (SBOs)	1)結果を集計・分析し、考察することができる。 2)論文を作成することができる。 3)成果を発表することができる。							
実務経験のある 教員による教育	言語聴覚士としての臨床・研究経験を活かした講義を行う。							
評価方法	学習への取り組み姿勢(ゼミへの参加態度、発表態度、自発的な学修姿勢など)の評価を50%、卒業論文50%として、総合的に評価する。評価の基準は、授業開始日に説明する。							
準備学習・ 履修上の注意等	準備学習:自発的に卒業論文の作成に必要な学習を積極的に行うこと。 履修上の注意:卒業論文の作成においては、指示持ちではなく、自ら検証や推敲の作業を繰り返し行うこと。							
オフィスアワー	日時-毎週(月)(木)12:20~13:00、場所-研究室							
授業計画								
回数	SBOs No.	授業内容					授業 方法	担当
1	1)	結果の集計・分析①					SGD	戸高
2	1)	結果の集計・分析②					SGD	戸高
3	1)	結果の集計・分析③					SGD	戸高
4	1)	結果の解釈①					SGD	戸高
5	1)	結果の解釈②					SGD	戸高
6	1)	結果の解釈③					SGD	戸高
7	1)	結果の解釈④					SGD	戸高
8	2)	卒業論文作成①					SGD	戸高
9	2)	卒業論文作成②					SGD	戸高
10	2)	卒業論文作成③					SGD	戸高
11	2)	卒業論文作成④					SGD	戸高
12	2)	卒業論文作成⑤					SGD	戸高
13	2)	卒業論文作成⑥					SGD	戸高
14	2)	卒業論文作成⑦					SGD	戸高
15	3)	卒業研究発表会					SGD	戸高
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。						

科目名	言語聴覚障害専門ゼミⅢ			授業コード	121186A202	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(4年)			ナンバリング	22C411P03	AL科目	○
担当者	中村 真理子	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態	講義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	常に問題意識を持ち、問題を解決するための視点を研究を通じてもつことができる(DP7)能力を養うため、本講義は、言語聴覚療法または各学生本人が興味のある医学的領域に関わる雑誌論文の文献抄読、卒業研究の進行状況の説明・討議を中心に行い、将来の臨床に臨むための準備段階として、研究手法や研究に必要な要素、プレゼンテーションの方法、質疑応答を通じた討議能力を養う。その過程で、柔軟な思考力を培い、臨床現場においてリハビリテーションの一翼を担うことのできる臨床能力を修得する(CP1-6)。						
到達目標 (SBOs)	1) 論文作成に必要な参考論文を読み込み、論文の内容を教員・他学生の前で文献のプレゼンテーションができる。 2) エビデンスのあるデータ収集を行うことができる。 3) 求められる書式に従い、論文作成することができる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(中村)は理化学研究所客員研究員として5年以上の実務経験に基づき確かな研究方法について教授する。						
評価方法	出席と各回で作成するレジュメ内容、討議内容、卒業論文の提出状況と内容により、統括的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	文献抄読は、学生が交代で行うので、一日1時間以上は、文献抄読のための時間を作る。日常的に図書館に行き、雑誌に目を通し、興味のある文献はコピーやPDFダウンロードにより保存しておくこと。						
オフィスアワー	火、水、木 12:30～13:00						
授業計画							
回数	SBOs No.	授業内容				授業 方法	担当
1	1)～5)	オリエンテーション・言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議・研究に関する説明				講義,SGD	中村
2	1)～5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議・研究の進捗状況説明と討議				講義,SGD	中村
3	1)～5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議・研究の進捗状況説明と討議				講義,SGD	中村
4	1)～5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議・研究の進捗状況説明と討議				講義,SGD	中村
5	1)～5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議・研究の進捗状況説明と討議				講義,SGD	中村
6	1)～5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議・研究の進捗状況説明と討議				講義,SGD	中村
7	1)～5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議・研究の進捗状況説明と討議				講義,SGD	中村
8	1)～5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議・研究の進捗状況説明と討議				講義,SGD	中村
9	1)～5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議・研究の進捗状況説明と討議				講義,SGD	中村
10	1)～5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議・研究の進捗状況説明と討議				講義,SGD	中村
11	1)～5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議・研究の進捗状況説明と討議				講義,SGD	中村
12	1)～5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議・研究の進捗状況説明と討議				講義,SGD	中村
13	1)～5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議・研究の進捗状況説明と討議				講義	中村
14	1)～5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議・研究の進捗状況説明と討議				講義	中村
15	1)～5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議・研究の進捗状況説明と討議				講義	中村
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	特にありませんが、研究に必要な雑誌論文等を適宜指示します。						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	なぜあなたは論文が書けないのか(佐藤雅昭) メディカルレビュー社【978-4-7792-1725-8】						

科目名	言語聴覚障害専門ゼミⅢ			授業コード	121186A203	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(4年)			ナンバリング	22C411P03	AL科目	○
担当者	内藤 健一	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態	講義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	生涯自律性と問題発見・解決力を身につけた言語聴覚士となるために(DP6, 7)、データ分析、及び結果の解釈の仕方の基礎を修得する(CP1(6))。						
到達目標 (SBOs)	1)結果を適切に表示し、適切な分析法を選択できる。 2)結果の解釈をおこなうことができる。						
実務経験のある 教員による教育	該当なし。						
評価方法	平常点 50%と卒業論文 50%。						
準備学習・ 履修上の注意等	1コマ当たり1時間を目安に予習(次に発表する論文を検索し読むこと)・復習(発表の際に説明できなかった点などを調べること)をおこなうこと。						
オフィスアワー	毎週火～金曜日 12:15～13:00						
授業計画							
回数	SBOs No.	授業内容				授業 方法	担当
1	1)	結果の分析				S G D	内藤
2	1)	結果の分析				S G D	内藤
3	1)	結果の分析				S G D	内藤
4	1)	結果の分析				S G D	内藤
5	2)	結果の解釈と卒業論文の作成				S G D	内藤
6	2)	結果の解釈と卒業論文の作成				S G D	内藤
7	2)	結果の解釈と卒業論文の作成				S G D	内藤
8	2)	結果の解釈と卒業論文の作成				S G D	内藤
9	2)	結果の解釈と卒業論文の作成				S G D	内藤
10	2)	結果の解釈と卒業論文の作成				S G D	内藤
11	2)	結果の解釈と卒業論文の作成				S G D	内藤
12	2)	結果の解釈と卒業論文の作成				S G D	内藤
13	2)	結果の解釈と卒業論文の作成				S G D	内藤
14	2)	結果の解釈と卒業論文の作成				S G D	内藤
15	2)	結果の解釈と卒業論文の作成				S G D	内藤
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。適宜、資料を配布する。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		適宜、紹介する。					

科目名	言語聴覚障害専門ゼミⅢ			授業コード	121186A204	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(3年)			ナンバリング	22C411P03	AL科目	○
担当者	松山 光生	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態	講義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	常に問題意識を持ち、問題意識を解決するための視点を、研究を通じてもつことができる言語聴覚士になるために、各自で、卒業研究に関連する資料・文献を収集し、熟読する。その上で、問題を解決するための視点を、卒業研究の研究計画を通じて学ぶ。						
到達目標 (SBOs)	1) 今後の活動を見越して計画的に準備ができる。 2) 文献から得た情報を体系的に整理できる。 3) 情報を基づいて自分の考えを表現できる。 4) 相手の立場に立ち発言ができる。 5) ゼミ運営において自主的な行動ができる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(松山)は、臨床発達心理士としての実務経験に基づき、実践を意識した授業を行う。						
評価方法	平常点70%、提出物30%で総合的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	今後をしっかりと見据えて、真摯に取り組んでほしい。また、ゼミ運営にも積極的に参加してほしい。 次のように、1回授業につき120分を目安に予習、復習を行うこと。 授業プリントの次回授業部分を読んでおく(各授業で予告を行う)。 返却された提出物を再び、独力で完成できるようにしておくこと。						
オフィスアワー	毎週火・水曜日 18:15~19:15						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)~5)	ゼミの中でゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松山
2	1)~5)	【ゼミのあり方について学ぶ①】 ゼミの中でゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松山
3	1)~5)	【卒業研究に関連する文献を通して研方法について学ぶ①】 ゼミの中でゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松山
4	1)~5)	【卒業研究に関連する文献を通して研方法について学ぶ②】 ゼミの中でゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松山
5	1)~5)	【卒業研究に関連する文献を通して研方法について学ぶ③】 ゼミの中でゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松山
6	1)~5)	【卒業研究に関連する文献を通して研方法について学ぶ④】 ゼミの中でゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松山
7	1)~5)	【卒業研究に関連する文献を通して研方法について学ぶ⑤】 ゼミの中でゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松山
8	1)~5)	【研究テーマについて検討する①】 進捗状況の報告およびゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松山
9	1)~5)	【研究テーマについて検討する②】 進捗状況の報告およびゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松山
10	1)~5)	【研究テーマについて検討する③】 進捗状況の報告およびゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松山
11	1)~5)	【研究テーマについて検討する④】 進捗状況の報告およびゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松山
12	1)~5)	【研究計画について検討する①】 進捗状況の報告およびゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松山
13	1)~5)	【研究計画について検討する②】 進捗状況の報告およびゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松山
14	1)~5)	【研究計画について検討する③】 進捗状況の報告およびゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松山
15	1)~5)	【研究計画について検討する④】 進捗状況の報告およびゼミ生同士・教員で討論をする。				SGD	松山
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		特に指定しない。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		適宜紹介する。					

科目名	言語聴覚障害専門ゼミⅢ			授業コード	121186A205	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(4年)			ナンバリング	22C411P03	AL科目	○
担当者	太田 栄次	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態	演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	<p>医療、特に言語聴覚療法をめぐる社会的動向を把握し、生涯にわたって自己研鑽を行うことができる(DP6)ためには、また、常に問題意識を持ち、問題意識を解決するための視点をもつ(DP7, CP1(6))ことが求められる。</p> <p>本講義では、自分が設定した具体的なテーマについて、学術の見地から客観的事実にもとづいて論理的に議論を展開し、明確な結論を提示する方法を学ぶ。また、卒業論文の内容もさることながら、口頭発表のしかた、配布資料の作り方など、就職後にも役に立つ具体的な技術も身に付けることを目指す。</p>						
到達目標 (SBOs)	<ol style="list-style-type: none"> 1) 研究課題に関連した論文を検索することができる。 2) 論文を精読し、内容を正確に把握することができる。 3) 自分自身で疑問を持ち、そこからテーマを設定することができる。 4) 自らの問題意識や目的に応じて、データを収集することができる。 5) 自ら収集したデータを基に考察することができる。 						
実務経験のある 教員による教育							
評価方法	平常点 70%、提出物(卒業論文)30%						
準備学習・ 履修上の注意等	自主的、意欲的に取り組む姿勢が必要不可欠						
オフィスアワー	毎週木曜日 10:00~17:00						
授業計画							
回数	SBOs No.	授業内容				授業 方法	担当
1	1)~3)	講義の進め方の説明				講義・演習	太田
2	1)~3)	各自の研究課題に関連する論文の精読。また、研究の進捗状況の報告及び検討				演習	太田
3	1)~3)	各自の研究課題に関連する論文の精読。また、研究の進捗状況の報告及び検討				演習	太田
4	1)~3)	各自の研究課題に関連する論文の精読。また、研究の進捗状況の報告及び検討				演習	太田
5	1)~4)	各自の研究課題に関連する論文の精読。また、研究の進捗状況の報告及び検討				演習	太田
6	1)~4)	研究の進捗状況の報告及び検討				演習	太田
7	1)~4)	研究の進捗状況の報告及び検討				演習	太田
8	1)~4)	研究の進捗状況の報告及び検討				演習	太田
9	1)~4)	研究の進捗状況の報告及び検討				演習	太田
10	1)~4)	研究の進捗状況の報告及び検討				演習	太田
11	1)~5)	論文の作成				演習	太田
12	1)~5)	論文の作成				演習	太田
13	1)~5)	論文の作成				演習	太田
14	1)~5)	論文の作成				演習	太田
15	1)~5)	論文の要旨を発表				演習	太田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					

科目名	言語聴覚障害専門ゼミⅢ			授業コード	121186A206	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(4年)			ナンバリング	22C411P03	AL科目	○
担当者	原 修一	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態	講義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	本講義では、言語聴覚療法または各学生本人が興味のある医学的・心理学的領域に関わる卒業論文の完成を中心に行う。卒業論文の作成を通じ、研究手法や研究に必要な手続き、分析と卒論完成、プレゼンテーションの方法、質疑応答を通じた討議能力を養う(DP2-7)。						
到達目標 (SBOs)	1)必要な雑誌論文を図書館等より収集できる。 2)文献より、プレゼンテーションに必要な要素を抜粋し、レジュメを作成することができる。 3)レジュメ等の資料を基に、教員・他学生の前で文献のプレゼンテーションができる。 4)卒業論文を完成させることができる。 5)他学生との討議で、興味のある障害領域の知識を深めることができる。						
実務経験のある 教員による教育 評価方法	病院や福祉施設においても論文作成やプレゼンテーションは必須の業務である。言語聴覚士かつ大学教員として実務経験豊富な担当教員(原)が研究の実際について教育する。 出席、プレゼンテーションのレジュメ、プレゼンテーション・卒業論文の作成過程と内容により、総合的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	障害領域に関する文献を十分に読み込むこと。レジュメ等の準備も含め、プレゼンテーションには1時間以上の準備をかけること。質疑応答の内容を省みて、必要な知識を増やすこと。他学生が提供した情報・知識についても十分に復習し、卒業論文の作成に活かすこと。						
オフィスアワー	火・水・木曜日 12:30~13:10						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業 方法	担当
1	1)~5)	オリエンテーション・言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議	講義	原
2	1)~5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議	講義	原
3	1)~5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議	講義	原
4	1)~5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議	講義	原
5	1)~5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議	講義	原
6	1)~5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議	講義	原
7	1)~5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議	講義	原
8	1)~5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議	講義	原
9	1)~5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議	講義	原
10	1)~5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議	講義	原
11	1)~5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議	講義	原
12	1)~5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議	講義	原
13	1)~5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議・卒論の完成	講義	原
14	1)~5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議・卒論の完成	講義	原
15	1)~5)	言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議・まとめ	講義	原

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	雑誌論文を中心に、適宜指示します。
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	言語障害の研究入門(伊藤 元信) 協同医書出版社【978-4-7639-3044-6】 言語聴覚療法 評価・診断学 標準言語聴覚障害学(藤田郁代 編) 医学書院【9784260041485】 その一線、越えたらアウトです! コピペしないレポートから始まる研究倫理(上野洋晴) ライフサイエンス出版【9784897753522】

科目名	言語聴覚障害専門ゼミⅢ			授業コード	121186A207	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(4年)			ナンバリング	22C411P03	AL科目	○
担当者	吉武 重徳	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態	講義・SGD
授業の概要・ 一般目標(GIO)	柔軟な思考力と問題解決能力を培い、臨床現場においてリハビリテーションの一翼を担うことのできる臨床能力を身につけるために、卒業論文の作成を通して、仮説・検証のプロセスに基づく科学的臨床および臨床研究の視点と方法論を修得する(DP7、CP1(6))。						
到達目標 (SBOs)	1) 必要な雑誌論文を図書館等より収集できる。 2) 文献より、プレゼンテーションに必要な要素を抜粋し、レジュメを作成することができる。 3) レジュメ等の資料を基に、教員・他学生の前で文献のプレゼンテーションができる。 4) 教員や他学生の質問に対し、答えるなどの討議ができる。 5) 自己の卒業研究について説明し、討議の中で指導等を受け、卒業論文を完成させることができる。						
実務経験のある 教員による教育	教員は医療の臨床経験を有する医師として、大学付属病院等で習得した知識とスキルを本講義に活かして受講生に適合する教育を提供する。						
評価方法	研究への取り組み姿勢(課題提出状況、課題発表、討論等)の評価50%と、卒業論文50%で評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	毎回1時間以上は、文献抄読・研究テーマのための学習時間を作る。常に問題意識を持ち、討論には、積極的に参加すること。						
オフィスアワー	水曜日 10:45~13:00 金曜日 10:45~12:00						
授業計画							
回数	SBOs No.	授業内容				授業 方法	担当
1	1)~4)	オリエンテーション・言語聴覚療法等に関する文献抄読・討議・研究に関する説明				講義	吉武
2	1)~4)	研究テーマに関する文献抄読・研究の進捗状況説明と討議				SGD	吉武
3	1)~4)	研究テーマに関する文献抄読・研究の進捗状況説明と討議				SGD	吉武
4	1)~4)	研究テーマに関する文献抄読・研究の進捗状況説明と討議				SGD	吉武
5	1)~4)	研究テーマに関する文献抄読・研究の進捗状況説明と討議				SGD	吉武
6	1)~4)	研究テーマに関する文献抄読・研究の進捗状況説明と討議				SGD	吉武
7	1)~4)	研究テーマに関する文献抄読・研究の進捗状況説明と討議				SGD	吉武
8	1)~4)	卒業研究の進捗状況説明と討議				SGD	吉武
9	1)~4)	卒業研究の進捗状況説明と討議				SGD	吉武
10	1)~4)	卒業研究の進捗状況説明と討議				SGD	吉武
11	1)~4)	卒業研究の進捗状況説明と討議				SGD	吉武
12	1)~4)	卒業研究の進捗状況説明と討議				SGD	吉武
13	4)5)	卒業論文の完成と修正				SGD	吉武
14	4)5)	卒業論文の完成と提出				SGD	吉武
15	4)5)	卒業論文内容のプレゼンテーションと討議				SGD	吉武
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	特にありませんが、研究に必要な雑誌論文等を適宜指示します。						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	こちらより適宜提示します。						

科目名	言語聴覚障害専門ゼミⅢ			授業コード	121186A208	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(4年)			ナンバリング	22C411P03	AL科目	○
担当者	倉内 紀子	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態	講義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	仮説・検証のプロセスに基づく、科学的臨床および臨床研究の視点と方法論を修得するために(DP6、7)、小児および成人・高齢期の聴覚障害に関連した研究テーマを設定して、調査または文献研究を実施し卒業論文を作成する(CP6)。						
到達目標 (SBOs)	1) 研究テーマを設定し、研究計画を作成することができる。 2) 先行研究論文を収集し、問題の所在と背景について発表することができる。 3) 研究計画に基づき本研究を実施し、結果を整理することができる。 4) 結果に考察を加えて、卒業論文を作成することができる。 5) 推敲を重ねて、卒業論文を完成させることができる。 6) プレゼンテーション資料を作成し発表することができる。						
実務経験のある 教員による教育	担当教員は、言語聴覚士としての豊富な実務経験を活かして、臨床研究の視点から授業を行う。						
評価方法	平常点 50%、卒業論文 50%						
準備学習・ 履修上の注意等	ゼミ活動を通して、自己主導型学習の習慣を身につけてほしい。						
オフィスアワー	毎週月曜～水曜日 12:30～13:00						
授業計画							
回数	SBOs No.	授業内容				授業 方法	担当
1	1)2)	研究テーマの設定 問題の所在と背景について整理し研究計画を作成する				SGD	倉内
2	1)2)	論文購読とディスカッション(1) 重要な先行研究論文について概要を発表する				SGD	倉内
3	1)2)	論文購読とディスカッション(2) 複数の先行研究論文を比較して概要を発表する				SGD	倉内
4	3)	研究の実施(1) 研究の進捗状況の報告とディスカッション				SGD	倉内
5	3)	研究の実施(2) 研究の進捗状況の報告とディスカッション				SGD	倉内
6	3)	研究の実施(3) 研究の進捗状況の報告とディスカッション				SGD	倉内
7	3)	研究の実施(4) 研究の進捗状況の報告とディスカッション				SGD	倉内
8	4)	結果の分析と考察(1) 結果を分析し報告する				SGD	倉内
9	4)	結果の分析と考察(2) 結果に考察を加え発表する				SGD	倉内
10	4)	卒業論文の執筆(1) 方法と結果を仕上げ発表する				SGD	倉内
11	4)	卒業論文の執筆(2) 考察を仕上げ発表する				SGD	倉内
12	5)	卒業論文の執筆(3) 目的、方法、結果、考察の整合性について検討する				SGD	倉内
13	5)	卒業論文の完成 卒業論文を形式面も含めて最終チェックする				SGD	倉内
14	6)	プレゼンテーションの準備 プレゼンテーション用資料を作成する				SGD	倉内
15	6)	プレゼンテーションの実施				SGD	倉内
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない					

科目名	言語聴覚障害特講 I			授業コード	121478A201	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(3年)			ナンバリング	22C311P12	AL科目	
担当者	中村 真理子	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態	講義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	高い臨床能力を持つ言語聴覚士になるために必要となる知識を、多数にわたる履修科目の枠を越えて、専門基礎分野および専門臨床分野の2系統に整理して理解する。また、人体の構造と機能について、中枢神経系、聴覚系、発声発語・摂食嚥下系の3系統に整理して理解し、さらに各系統の構造・機能の側面に病理・病態の側面も加えて統合的に学ぶ。これにより、高い専門知識・技術を習得した言語聴覚士となる基本となる、言語聴覚士国家試験を合格するための知識・技術の習得が達成できる(DP1-7)。						
到達目標 (SBOs)	1)中枢神経系の構造・機能の概要について説明できる 2)聴覚系の構造・機能の概要について説明できる 3)発声発語・摂食嚥下系の構造・機能の概要について説明できる 4)3系統にわたる構造・機能について、統合して全体としての概要を説明できる 5)各系統の構造・機能の側面に、病理・病態の側面も加えて概要を説明できる 6)1)~5)を踏まえた上で、専門基礎科目との関連を説明することができる						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(倉内、原、戸高)は言語聴覚士として5年以上の臨床経験を有する。また科目担当者(吉武、中村)は医師、歯科医師として5年以上の臨床経験を有する。各自臨床経験に基づいた授業を行う。						
評価方法	出欠状況、各種小テスト、提出物、授業態度による形成的評価と、単位認定試験(筆記)による総括的評価を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	本講義は、学内・外臨床実習や国家試験につながる講義であるため、最低限1時間は本講義に関する予・復習を行うこと。授業終了後も継続的な学習をすることが望ましい。						
オフィスアワー	教員により随時						
授業計画							
回数	SBOs No.	授業内容				授業 方法	担当
1	1)~3)	臨床歯学系				講義	中村
2	1)~5)	臨床医学系①				講義	吉武
3	1)~5)	臨床医学系②				講義	吉武
4	1)~5)	言語発達障害系③				講義	戸高
5	1)~5)	高次脳機能障害系①				講義	原
6	1)~5)	高次脳機能障害系②				講義	原
7	1)~5)	聴覚障害系				講義	倉内
8	1)~5)	言語聴覚障害総論				講義	太田
9	1)~5)	言語聴覚障害総論				講義	松山
10	1)~5)	言語聴覚障害総論				講義	内藤
11	1)~5)	言語発達障害①				講義	宇野
12	6)	言語発達障害②				講義	宇野
13	6)	言語発達障害③				講義	宇野
14	6)	言語発達障害④				講義	内藤
15	1)~6)	言語発達障害⑤				講義	宇野
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		指定しない。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		指定しない。					

科目名	言語聴覚障害特講Ⅱ		授業コード	121479A201	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(4年)		ナンバリング	22C412P01	AL科目	○
担当者	倉内 紀子	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	必修	授業形態 講義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	言語聴覚療法学科4年次では、将来の言語聴覚士として、柔軟な思考力と臨床現場におけるリハビリテーションの一翼を担うことのできる臨床能力を発揮できる確かな能力を身につける必要がある(DP3、4)。本講義では、臨床的な知識について、人体の構造と機能を中枢神経系、聴覚系、発声発語・摂食嚥下系の3系統に整理して理解し、さらに各系統の構造・機能の側面に病理・病態の側面も加えて統合的に学ぶ(CP1、4)。					
到達目標 (SBOs)	1)中枢神経系の構造・機能の概要について説明できる 2)聴覚系の構造・機能の概要について説明できる 3)発声発語・摂食嚥下系の構造・機能の概要について説明できる 4)3系統にわたる構造・機能について、統合して全体としての概要を説明できる 5)中枢神経系の構造・機能・病態の概要および相互の関連について説明できる 6)聴覚系の構造・機能・病態の概要および相互の関連について説明できる 7)発声発語・摂食嚥下系の構造・機能・病態の概要および相互の関連について説明できる 8)3系統にわたる構造・機能・病態について、					
実務経験のある 教員による教育 評価方法	科目担当者(倉内、原、戸高)は言語聴覚士として5年以上の臨床経験を有する。また科目担当者(吉武、中村)は医師、歯科医師として5年以上の臨床経験を有する。各自臨床経験に基づいた授業を行う。 講義時間中の各種小テスト、模擬試験、提出物による形成的評価、単位認定試験による総括的評価により単位認定を行う。					
準備学習・ 履修上の注意等	本講義は国家試験対策にも直結する講義である。よって、毎日規則正しい生活の中での1時間以上の予習復習が必要になる。また、日頃の学習態度も評価の対象となる。知識・技術・基本的態度共に「言語聴覚士としてふさわしいか」が総括的評価の基準となる。					
オフィスアワー	各教員の時間に準ずる。					
授業計画						
回数	SBOs No.	授業内容			授業 方法	担当
1	1)~4)	オリエンテーション			講義	原
2	1)~8)	言語発達障害			講義	戸高
3	1)~8)	高次脳機能障害			講義	原
4	1)~8)	発声・発語障害			講義	中村
5	1)~8)	聴覚障害			講義	倉内
6	1)~8)	言語聴覚障害総論系①			講義	太田/内藤
7	1)~8)	言語聴覚障害総論系②			講義	内藤/松山
8	1)~ 10)	国家試験問題解説①			講義	戸高
9	1)~ 10)	国家試験問題解説②			講義	中村
10	1)~ 10)	国家試験問題解説③			講義	吉武
11	1)~ 10)	国家試験問題解説④			講義	太田/松山
12	1)~ 10)	国家試験問題解説⑤			講義	榎山
13	1)~ 10)	国家試験問題解説⑥			講義	榎山
14	1)~ 10)	国家試験問題解説⑦			講義	榎山
15	1)~ 10)	国家試験問題解説⑧			講義	榎山
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		指定しない				
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		指定しない				

科目名	コミュニケーション機器論演習			授業コード	121480A201	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(3年次)			ナンバリング	22C311P13	AL科目	○
担当者	倉内 紀子	開講学期	2021年度前期	必修・選択	選 択	授業形態	演 習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	本科目では、言語聴覚障害者のコミュニケーション支援を行うことができる言語聴覚士になるために(DP2、4)、AAC(拡大・代替コミュニケーション)の概念と、多様なコミュニケーション障害への適応の実践について学ぶ(CP3、4)。						
到達目標 (SBOs)	1) AACの定義について説明できる 2) AACにおけるSTの役割について説明できる 3) ローテク・コミュニケーション、ハイテク・コミュニケーションについて説明できる 4) 小児領域のAACの選択と支援方法について説明できる 5) 成人領域のAACの選択と支援方法について説明できる 6) スイッチの選択と操作について説明できる 7) 各種の障害とAACとの関連について説明できる						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(倉内、原、戸高)は、臨床現場での言語聴覚士としての実務経験に基づき、コミュニケーション機器の選択と適合について、より実践的な授業を行う。						
評価方法	授業毎の小テストやレポート課題により形成的に評価し単位認定を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	次のように、1回の授業につき、30分を目安に予習・復習を行って下さい。 授業の中で提示されるテーマについてレポートを作成する。教科書等の次回授業部分(授業時に指示)を読んでおく。						
オフィスアワー	各教員の指示に従うこと。						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当
1	1)	AACとは何か	講義・SGD	倉 内
2	2)~ 4)、 6)、7)	小児領域のAACの選択と支援方法	講義・SGD	戸 高
3	2)~ 4)、 6)、7)	「読み書き」の困難さを補うAAC	講義・SGD	戸 高
4	4)~7)	肢体不自由とは	講義・SGD	松 山
5	4)~7)	肢体不自由児・者へのAACの適応	講義・SGD	松 山
6	2)~ 4)、 6)、7)	発達障害の子どもを支援するAAC	講義・SGD	戸 高
7	4)~7)	AACの活用の実践	講義・SGD	松 山
8	2)、 3)、5) ~7)	スイッチの選択と操作	講義・SGD	原
9	2)、 3)、5) ~7)	成人領域のAACの選択と支援方法①	講義・SGD	原
10	2)、 3)、5) ~7)	成人領域のAACの選択と支援方法②	講義・SGD	原
11	2)、3)	言語聴覚士とAAC①	講義・SGD	倉 内
12	2)、 6)、7)	AACの実践①	演 習	外野講師、原、倉内
13	2)、 6)、7)	AACの実践②	演 習	外野講師、原、倉内
14	2)、 6)、7)	AACの実践③	演 習	外野講師、原、倉内
15	1)~7)	言語聴覚士とAAC②	講義・SGD	倉 内

教科書(著者名)出版社名【ISBN】 使用しない

参考書(著者名)出版社名【ISBN】 言語聴覚療法シリーズ 16 改訂 AAC(久保 健彦 編著) 建帛社【978-4-7679-4536-1】

科目名	言語聴覚障害社会支援演習			授業コード	121181A201	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(3年)			ナンバリング	22C321P01	AL科目	○
担当者	松山 光生	開講学期	2021年度前期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	保健、医療、福祉、教育に参画・連携し、地域に根差した、生涯にわたる支援を行うことができる言語聴覚士になるために、社会からみた障がい児・者に焦点を当て、学齢期、死周期の問題について学ぶと同時に、社会態度とその変容について、コメディカルに携わる者にとって必須の知識を習得する。						
到達目標 (SBOs)	1)障がい児の学齢期の問題が理解できる 2)死周期の問題と支援が理解できる 3)障がい児・者の差別に関する問題が理解できる						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(松山)は、臨床発達心理士としての実務経験に基づき、実践を意識した授業を行う。						
評価方法	平常点 60%、提出物 40%の点数で総合的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	次のように、1回授業につき 120 分を目安に予習、復習を行うこと。 授業プリントの次回授業部分を読んでおく(各授業で予告を行う)。 返却された提出物を再び、独力で完成できるようにしておくこと。						
オフィスアワー	毎週木曜日 18:15～19:15						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	【特別支援教育について学ぶ①】 特別支援教育の意義について説明できる。				講 義	松 山
2	1)	【特別支援教育について学ぶ②】 特別支援教育の対象について説明できる。				講 義	松 山
3	1)	【特別支援教育について学ぶ③】 軽度発達障がい児とその教育的ニーズについて説明できる。				講 義	松 山
4	1)	【特別支援教育について学ぶ④】 特別支援教育の具体的な支援について理解することができる。				講 義	松 山
5	1)	【特別支援教育について学ぶ⑤】 特別支援教育の意義における言語聴覚士の役割について理解することができる。				講 義	松 山
6	2)	【障がい児・者に対する死周期の援助について学ぶ①】 ターミナル・ケアの意義について説明できる。				講 義	松 山
7	2)	【障がい児・者に対する死周期の援助について学ぶ②】 ターミナル・ケアの対象について説明できる。				講 義	松 山
8	2)	【【障がい児・者に対する死周期の援助について学ぶ③】 ターミナル・ケアにおける言語聴覚士の役割について考えることができる。				演 習	松 山
9	3)	【障がい児・者に対する社会態度変容の手立てを学ぶ①】 障がい児・者に対する社会態度について理解することができる。				講 義	松 山
10	3)	【障がい児・者に対する社会態度変容の手立てを学ぶ②】 障がい児・者に対する社会態度について考えることができる。				講 義	松 山
11	3)	【障がい児・者に対する社会態度変容の手立てを学ぶ③】 障がい児・者に対する社会態度の測定について理解することができる。				講 義	松 山
12	3)	【障がい児・者に対する社会態度変容の手立てを学ぶ④】 障がい児・者に対する社会態度変容について理解することができる。				講 義	松 山
13	3)	【障がい児・者に対する社会態度変容の手立てを学ぶ⑤】 障がい児・者に対する社会態度変容の手立てについて考えることができる。				講 義	松 山
14	1)2)3)	【障がい児・者の社会的問題を学ぶ①】 障がい児・者を取り巻く社会の各側面について理解することができる。				講 義	松 山
15	1)2)3)	【障がい児・者の社会的問題を学ぶ②】 障がい児・者の社会的問題を総合的に考えることができる。				演 習	松 山
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		特に指定しない。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		適宜紹介する。					

科目名	言語聴覚障害家族支援演習			授業コード	121178A201	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	言語聴覚療法学科(3年)			ナンバリング	22C311P14	AL科目	○
担当者	松山 光生	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必須	授業形態	講義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	患者さんや家族の状況を把握、考慮したコミュニケーションができ、適切な人間関係を築くことができる言語聴覚士になるために、障がい当事者や障がい児を持つ養育者、きょうだい、家族介護者の心理的問題について、手記や調査を教材に具体的なイメージを持ち、受容過程とそれを促進するための心理について、コメディカルに携わる者にとって必須の知識を習得する。						
到達目標 (SBOs)	1)障がい当事者および家族の障害受容とその過程について理解する。 2)障がい当事者および家族の内的世界に共感する力を養う。 3)自らの考えを論理的に表現する。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(松山)は、臨床発達心理士としての実務経験に基づき、実践を意識した授業を行う。						
評価方法	平常点 60%、提出物 40%の点数で総合的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	次のように、1回授業につき 240 分を目安に予習、復習を行うこと。 授業プリントの次回授業部分を読んでおく(各授業で予告を行う)。 返却された提出物を再び、独力で完成できるようにしておくこと。						
オフィスアワー	毎週火・水曜日 18:15～19:15						
授業計画							
回数	SBOs No.	授業内容				授業 方法	担当
1	2)	【障害の主観性を考える】 障害を持つ意味を考えることができる。				講義	松山
2	1)	【障がい者の QOL(生活の質)と障害受容を学ぶ】 障害受容の重要性と各定義が理解できる。				講義	松山
3	1)	【中途障がい者の障害受容の段階について学ぶ】 中途障がい者の障害受容の段階を説明できる。				講義	松山
4	2)3)	【障がい児を持つ母親の受容について学ぶ】 障がい児を持つ母親の受容段階説と慢性悲観説を説明できる。				講義	松山
5	2)3)	【障がい児の各ライフステージと養育者の心理的問題について学ぶ】 障がい児のライフステージごとの養育者の心理的問題について理解できる。				演習	松山
6	2)3)	【障がい児の父親の心理的問題について学ぶ】 障がい児の父親の心理的問題について、母親の異同が理解できる。				演習	松山
7	2)3)	【障がい児を同胞にもつきょうだいの心理的問題について学ぶ】 障がい児を同胞にもつきょうだいの心理的問題とその援助が理解できる。				演習	松山
8	2)3)	【障がい児を持つ親が描いた手記から心理を理解する①】 障がい児を持つ親の心理を描いた手記を読み、養育者の心理的問題を抽出することができる。				演習	松山
9	2)3)	【障がい児を持つ親が描いた手記から心理を理解する②】 障がい児を持つ親の心理を描いた手記を読み、養育者の心理的問題を抽出することができる。				演習	松山
10	2)3)	【在宅高齢障がい者と家族介護者の支援を考える①】 在宅高齢障がい者の実態を説明できる 【在宅高齢障がい者と家族介護者の支援を考える②】 家族介護者の実態を説明できる				演習	松山
11	2)3)	【在宅高齢障がい者と家族介護者の支援を考える③】 家族介護者の心理的な問題を説明できる				演習	松山
12	2)3)	【在宅高齢障がい者と家族介護者の支援を考える④】 家族介護者の心理的な問題を説明できる				演習	松山
13	2)	【在宅高齢障がい者と家族介護者の支援を考える⑤】 手記を通して、家族介護者の心理的な問題を抽出できる				講義	松山
14	2)	【在宅高齢障がい者と家族介護者の支援を考える⑥】 家族介護者の支援のあり方を説明できる				講義	松山
15	2)	【在宅高齢障がい者と家族介護者の支援を考える⑦】 家族介護者の具体的な支援を考えられる				講義	松山
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		特に指定しない。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		適宜紹介する。					

保健科学部

(視機能療法学科)

シラバス

Syllabus 2021

科目名	屈折学特論演習		授業コード	121172A201	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	視機能療法学科(4年)		ナンバリング	23C412P01	AL科目	○
担当者	内田 憲之	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	必修	授業形態 演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	屈折学特論演習では、1年次から3年次までに得た光学的基礎知識を礎とし、一人ひとりの患者の視生活に合わせ、屈折矯正法の目的・適応・方法の選択・効果判定などの一連の総合的判断ができるようになるために、また、患者の“見る”をプロデュースするための基本的な知識と技術やマナーを修得することを目標とする。					
到達目標 (SBOs)	<ol style="list-style-type: none"> 1) 斜視患者の年齢に応じた態度を行うこと、守るべきマナーが説明できる。 2) 斜視患者の主訴から検査法とそのプランニングが行える。 3) 斜視患者への問診により病歴・診療録の記録と医師への報告が行える。 4) 斜視患者の心理を理解し、配慮が行える。 5) 屈折矯正に関わる薬理の使用用途が説明できる。 6) 円錐角膜へコンタクトレンズを用いた治療と合わせ方が説明できる。 7) 心因性視力障害や詐盲等に対する検査法と対応が説明できる。 8) 臨床で起こる実際の症例から事前の対応を考える。 9) 問診から想定される検査法と対処法が説明できる。 10) 眼鏡やコンタクトレンズの処方箋の取扱いと問題点が説明できる。 11) 両眼開放視力検査の意義と検査の方法について説明できる。 12) 特殊眼鏡に対する屈折矯正が説明できる。 					
実務経験のある 教員による教育	沼田は総合病院で25年にわたる臨床経験および数多くの臨床実習指導者としての経験を有している。塚田は国立大学病院眼科における11年間の視能訓練士業務および総合病院、眼科医院への外部勤務を8施設の経験を有している。内田は、14年の眼鏡関連業界での業務および、8年間の眼科での臨床経験を有している。各教員がそれぞれの分野で、その専門性を活かした講義を展開する。					
評価方法	演習科目であることから全出席および無遅刻を原則とする。期末試験(論述問題を含む)の成績を重視(90%)するが、学習への取り組む姿勢も評価(10%)する。学習への取り組む姿勢は、確認試験や課題(レポート)の提出状況から判断する。					
準備学習・ 履修上の注意等	本講義は、臨床実習後に行われる講義であることから、より臨床に即した内容となっていることから、1年次～3年次までに学んだ眼球の解剖など基礎的知識から眼疾患やそれに関連する総合的知識が求められる。SGD(スモールグループディスカッション)で議論した内容は、まとめた上で後日提出したものを理解度確認のためのフィードバックに使用するため、記録・保管を行うこと。					
オフィスアワー	在室中、いつでも。					

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	5)~9)	屈折矯正に関わる薬理的症例検討	演習	塚田
2	5)~9)	コンタクトレンズを用いた円錐角膜に対する屈折矯正の症例検討	演習	塚田
3	5)~9)	心因性視力障害や詐盲等に対する症例検討	演習	塚田
4	5)~9)	一般的な臨床的事例から患者に対する対応と屈折矯正を考える。①	演習	塚田
5	9)10)	一般的な臨床的事例から患者に対する対応と屈折矯正を考える。②	演習	内田
6	9)10)	一般的な臨床的事例から患者に対する対応と屈折矯正を考える。③	演習	内田
7	9)10)	一般的な臨床的事例から患者に対する対応と屈折矯正を考える。④	演習	内田
8	9)10)	一般的な臨床的事例から患者に対する対応と屈折矯正を考える。⑤	演習	内田
9	9)10)	一般的な臨床的事例から患者に対する対応と屈折矯正を考える。⑥	演習	内田
10	11)	両眼開放視力検査に関する実践的な測定法を考える。	演習	内田
11	12)	特殊眼鏡を希望する患者に対する対応	演習	内田
12	1)~4)	斜視患者に対する眼鏡処方の症例検討①	演習	沼田
13	1)~4)	斜視患者に対する眼鏡処方の症例検討②	演習	沼田
14	1)~4)	斜視患者に対する眼鏡処方の症例検討③	演習	沼田
15	1)~4)	斜視患者に対する眼鏡処方の症例検討④	演習	沼田

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	すぐに役立つ臨床で学ぶ 眼鏡処方の実際(所 敬・梶田 雅義)金原出版【978-4-307-35140-9】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	屈折異常とその矯正

科目名	臨地実習 I		授業コード	121094G201	単位数 (時間数)	7 (315)
配当学科(学年)	視機能療法学科(4年)		ナンバリング	23C411P01	AL科目	○
担当者	塚田 貴大	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態 実習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	眼科診療および視能訓練士業務の実際の経験を通じて、視能訓練士に必要な専門知識・技能と、チーム医療における視能訓練士の役割と責任を理解する。患者に対する共感的態度、医療従事者および社会人として必要なコミュニケーション能力を身につける。学内での講義や実習、演習で習得した知識や技術を臨床現場で統合し、眼疾患、斜視・弱視など様々な視能障害をもつ患者の病態評価、訓練計画やリハビリテーション指導の立案に関わる実践的知識、検査技術と評価技能、これに必要な専門知識を向上させることを目的とする。					
到達目標 (SBOs)	<ol style="list-style-type: none"> 1) 実習生としての心構えを理解し、実践できる。 2) 社会人としての基本行動(挨拶、礼儀、整容、行動)が実践できる。 3) 視能訓練士の役割とチーム医療の一員としての責任を理解することができる。 4) 医療従事者としての守秘義務(個人情報保護など)の遂行ができる。 5) 医療従事者との良好なコミュニケーションを構築できる。 6) 患者接遇の基本用語を使用し、心のこもった対応ができる。 7) 患者様に分かりやすい検査説明ができる。 8) 検査機器を正しく扱うことができる。 9) 臨床症状から考えられる疾患と必要な検査を挙げることができる。 10) 視力、屈折検査とその評価を行うことができる。 11) 眼圧検査とその評価を行うことができる。 12) 視野検査とその評価を行うことができる。 13) 斜視検査(眼位、眼球運動、両眼視機能検査)とその評価を行うことができる。 14) 視能検査結果の評価や問題点抽出ができる。 15) 実習記録は専門用語を用い、指導内容や課題内容を記すことができる。 					
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は、視能訓練士としての眼科臨床および眼科健康診査における実務経験に基づき、視能検査学に関する基本的知識および技術の習得を目的とした授業を行う。					
評価方法	評価は臨床実習 90%、学内実習評価 10%(事前事後指導期間中の提出物、臨床実習報告会)で行う。臨床実習中において、無断で欠席、遅刻をした場合は大学側の判断により実習を中止する。					
準備学習・ 履修上の注意等	臨床実習の実習期間は約7週間である。臨床実習期間中は実習記録を作成し指導者へ提出すること。 臨床実習の事前指導および事後指導は臨床実習と別途行う。 臨床実習中に問題のある態度や行動(下記の1.~5.の事項に反する)が発生した際は実習指導者および大学の指導(実習中止を含む)に従うこと。1. 実習中は患者・利用者に対する安全の義務を遵守する。2. 故意または過失により発生した実習中の事故、怪我については、自己において責任を負う。3. 実習中は臨床実習要綱に記された個人情報保護を遵守し、病院内で知り得た個人情報、検査結果(コピー、メモ含む)をはじめ全ての情報は、実習中及び実習終了後においても、一切漏らさない。万が一、個人情報および検査結果(コピー、メモ含む)を紛失した場合は速やかに実習指導者と大学教員に連絡する。4. 本人の責めに帰さない場合を除き欠席、遅刻をしない。5. 実習中は臨床実習要綱に記された学生心得を遵守する。					
オフィスアワー	月曜日 9:00~10:30(場所:3号棟 E-204)					
授業計画						
回数	SBOs No.	授業内容			授業 方法	担当
1~7	1)~ 15)	臨床実習			実習	全員
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		教科書指定はありません				

参考書(著者名)出版社名【ISBN】	眼科検査ガイド第2版(眼科診療プラクティス編集委員) 文光堂【978-4-8306-5547-0】 眼科検査法ハンドブック 第4版(小口芳久、澤充、大月洋、湯澤美都子 編) 医学書院【978-4-260-13780-5】 視能学第2版(丸尾敏夫) 文光堂【978-4-8306-5539-5】 ケーススタディで学ぶ 患者接遇パーフェクト・レッスン 患者対応マナーのランクアップ教本・決定版(小山美智子)【ISBN978-4-87058-461-7】 OCT 便利手帳(白神史雄)メジカルビュー【ISBN978-4-7583-1096-3】
--------------------	---

科目名	臨地実習Ⅱ		授業コード	121095G201	単位数 (時間数)	7 (315)
配当学科(学年)	視機能療法学科(4年)		ナンバリング	23C411P02	AL科目	○
担当者	塚田 貴大	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態 実習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	臨地実習Ⅰおよび学内での講義や実習、演習で修得した知識や技術、コミュニケーション能力を臨床現場で統合し、視能訓練士や医師、看護師などの医療従事者との関わりの中で、検査技術および評価技能を向上させる。さらに患者やその家族、医療従事者に信頼され、かつ必要とされる視能訓練士として業務を遂行できるように自己を向上させる。					
到達目標 (SBOs)	<ol style="list-style-type: none"> 1) 実習生としての心構えを理解し、実践できる。 2) 社会人としての基本行動(挨拶、礼儀、整容、行動)が実践できる。 3) 視能訓練士の役割とチーム医療の一員としての責任を理解することができる。 4) 医療従事者としての守秘義務(個人情報保護など)の遂行ができる。 5) 医療従事者との良好なコミュニケーションを構築できる。 6) 患者接遇の基本用語を使用し、心のこもった対応ができる。 7) 患者様に分かりやすい検査説明ができる。 8) 検査機器を正しく扱うことができる。 9) 臨床症状から考えられる疾患と必要な検査を挙げることができる。 10) 視力、屈折検査とその評価を行うことができる。 11) 眼圧検査とその評価を行うことができる。 12) 視野検査とその評価を行うことができる。 13) 斜視検査(眼位、眼球運動、両眼視機能検査)とその評価を行うことができる。 14) 視能検査結果の評価や問題点抽出ができる。 15) 実習記録は専門用語を用い、指導内容や課題内容を記すことができる。 16) 臨床実習で習得した態度、知識、技術を臨床実習報告会で発表することができる。 					
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は、視能訓練士としての眼科臨床および眼科健康診査における実務経験に基づき、視能検査学に関する基本的知識および技術の習得を目的とした授業を行う。					
評価方法	評価は臨床実習90%、学内実習評価10%(事前事後指導期間中の提出物、臨床実習報告会)で行う。臨床実習中において、無断で欠席、遅刻をした場合は大学側の判断により実習を中止する。					
準備学習・ 履修上の注意等	<p>臨床実習の実習期間は約7週間である。臨床実習期間中は実習記録を作成し指導者へ提出すること。</p> <p>臨床実習の事前指導および事後指導は臨床実習と別途行う。</p> <p>臨床実習中に問題のある態度や行動(下記の1~5の事項に反する)が発生した際は実習指導者および大学の指導(実習中止を含む)に従うこと。1. 実習中は患者・利用者に対する安全の義務を遵守する。2. 故意または過失により発生した実習中の事故、怪我については、自己において責任を負う。3. 実習中は臨床実習要綱に記された個人情報保護を遵守し、病院内で知り得た個人情報、検査結果(コピー、メモ含む)をはじめ全ての情報は、実習中及び実習終了後においても、一切漏らさない。万が一、個人情報および検査結果(コピー、メモ含む)を紛失した場合は速やかに実習指導者と大学教員に連絡する。4. 本人の責めに帰さない場合を除き欠席、遅刻をしない。5. 実習中は臨床実習要綱に記された学生心得を遵守する。</p>					
オフィスアワー	月曜日 9:00~10:30(場所:3号棟 E-204)					
授業計画						
回数	SBOs No.	授業内容			授業 方法	担当
1~7回	1)~ 16)	臨床実習			実習	全員
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	教科書指定はありません					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	ケーススタディで学ぶ 患者接遇パーフェクト・レッスン 患者対応マナーのランクアップ教本・決定版(小山美智子)【ISBN978-4-87058-461-7】					

<p>OCT 便利手帳(白神史雄)メジカルビュー【ISBN978-4-7583-1096-3】 眼科検査ガイド第2版(眼科診療プラクティス編集委員) 文光堂【978-4-8306-5547-0】 眼科検査法ハンドブック 第4版 (小口芳久、澤充、大月洋、湯澤美都子 編) 医学書院【978-4-260-13780-5】 視能学第2版 (丸尾敏夫) 文光堂【978-4-8306-5539-5】</p>
--

科目名	専門ゼミⅢ			授業コード	121277B201	単位数 (時間数)	2 (60)
配当学科(学年)	視機能療法学科(4年)			ナンバリング	23C412P02	AL科目	○
担当者	川野 純一	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	必修	授業形態	演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	ゼミ活動により自主的にかつ共同して学ぶ喜びを体験し、視能訓練士としての科学的思考力と態度を身につけることを目標とする。専門ゼミⅢでは、卒業論文を完成させる。						
到達目標 (SBOs)	1)視能訓練士として必要な科学的思考力と態度を身につけている。 2)自主的にかつ共同して学ぶことができる。 3)得られた事実について科学的、論理的にまとめることができる。 4)必要な文献を見つける方法について説明できる。 5)文献を読んで要約ができる。 6)科学論文として体裁の整った卒業論文を書くことができる。						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価方法	卒業論文の評価を60%、受講態度(研究能力、学習への取り組み姿勢)を40%として総合的評価を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	授業以外に30時間以上の学習が求められる。 ゼミでは、自分自身で考え行動する事が求められる。 表の1回の授業は2コマである。						
オフィスアワー	後日連絡						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業 方法	担当
1	1)-6)	ゼミ活動	演習	川野
2	1)-6)	ゼミ活動	演習	川野
3	1)-6)	ゼミ活動	演習	川野
4	1)-6)	ゼミ活動	演習	川野
5	1)-6)	ゼミ活動	演習	川野
6	1)-6)	ゼミ活動	演習	川野
7	1)-6)	ゼミ活動	演習	川野
8	1)-6)	ゼミ活動	演習	川野
9	1)-6)	ゼミ活動	演習	川野
10	1)-6)	ゼミ活動	演習	川野
11	1)-6)	ゼミ活動	演習	川野
12	1)-6)	ゼミ活動	演習	川野
13	1)-6)	ゼミ活動	演習	川野
14	1)-6)	ゼミ活動	演習	川野
15	1)-6)	ゼミ活動	演習	川野

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない

科目名	専門ゼミⅢ			授業コード	121277B206	単位数 (時間数)	2 (60)
配当学科(学年)	視機能療法学科(4年)			ナンバリング	23C412P02	AL科目	○
担当者	内田 憲之	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	演 習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	ゼミ活動により自主的にかつ共同して学ぶ喜びを体験し、視能訓練士としての科学的思考力と態度を身につけることを目標とする。専門ゼミⅢでは、卒業論文を完成させる。						
到達目標 (SBOs)	1)視能訓練士として必要な科学的思考力と態度を身につけている。 2)自主的にかつ共同して学ぶことができる。 3)得られた事実について科学的、論理的にまとめることができる。 4)必要な文献を見つける方法について説明できる。 5)文献を読んで要約ができる。 6)科学論文として体裁の整った卒業論文を書くことができる。						
実務経験のある 教員による教育	担当教員である内田憲之は、14年の眼鏡関連の研究所および物販店での実務的経験を有する。その経験から、より臨床的・実務的視点から知識だけでなく、マナーなどの態度面など幅広いゼミ指導を展開する。						
評価方法	評価表に則った卒業論文評価(80%)および平素行うスモールグループディスカッションでの発言(5%)、提出文章などの論理性(5%)、能動的な行動(5%)、卒業論文の進捗状況(5%)など総合的に判定する。						
準備学習・ 履修上の注意等	授業以外に30時間以上の学習が求められる。表の1回の授業は2コマである。本講義では、論文を読み深め、まとめて発表する形式をとり、SGD(スモールグループディスカッション)でグループ内でより深い理解を行うこと。その際の議論により行ったフィードバックの内容は記録しておくこと。						
オフィスアワー	木曜日 1~2 限						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当
1	1)-6)	ゼミ活動	演 習	内 田
2	1)-6)	ゼミ活動	演習・SGD	内 田
3	1)-6)	ゼミ活動	演習・SGD	内 田
4	1)-6)	ゼミ活動	演習・SGD	内 田
5	1)-6)	ゼミ活動	演習・SGD	内 田
6	1)-6)	ゼミ活動	演習・SGD	内 田
7	1)-6)	ゼミ活動	演習・SGD	内 田
8	1)-6)	ゼミ活動	演習・SGD	内 田
9	1)-6)	ゼミ活動	演習・SGD	内 田
10	1)-6)	ゼミ活動	演習・SGD	内 田
11	1)-6)	ゼミ活動	演習・SGD	内 田
12	1)-6)	ゼミ活動	演習・SGD	内 田
13	1)-6)	ゼミ活動	演習・SGD	内 田
14	1)-6)	ゼミ活動	演習・SGD	内 田
15	1)-6)	ゼミ活動	演習・SGD	内 田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない		

科目名	専門ゼミⅢ			授業コード	121277B207	単位数 (時間数)	2 (60)
配当学科(学年)	視機能療法学科(4年)			ナンバリング	23C412P02	AL科目	○
担当者	塚田 貴大	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	必修	授業形態	演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	ゼミ活動により自主的にかつ共同して学ぶ喜びを体験し、視能訓練士としての科学的思考力と態度を身につけることを目標とする。専門ゼミⅢでは、卒業論文を完成させる。						
到達目標 (SBOs)	1)視能訓練士として必要な科学的思考力と態度を身につけている。 2)自主的にかつ共同して学ぶことができる。 3)得られた事実について科学的、論理的にまとめることができる。 4)必要な文献を見つける方法について説明できる。 5)文献を読んで要約ができる。 6)科学論文として体裁の整った卒業論文を書くことができる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当教員は国立大学病院眼科における11年間の視能訓練士勤務および総合病院、眼科医院への外勤8施設の実務経験を有している。						
評価方法	提出課題 90%、ゼミ活動への取り組み姿勢 10%で判定する。						
準備学習・ 履修上の注意等	授業以外に30時間以上の学習が求められる。 表の1回の授業は2コマである。						
オフィスアワー	在室時はいつでも						
授業計画							
回数	SBOs No.	授業内容				授業 方法	担当
1	1)-6)	ゼミ活動				演習	塚田
2	1)-6)	ゼミ活動				演習	塚田
3	1)-6)	ゼミ活動				演習	塚田
4	1)-6)	ゼミ活動				演習	塚田
5	1)-6)	ゼミ活動				演習	塚田
6	1)-6)	ゼミ活動				演習	塚田
7	1)-6)	ゼミ活動				演習	塚田
8	1)-6)	ゼミ活動				演習	塚田
9	1)-6)	ゼミ活動				演習	塚田
10	1)-6)	ゼミ活動				演習	塚田
11	1)-6)	ゼミ活動				演習	塚田
12	1)-6)	ゼミ活動				演習	塚田
13	1)-6)	ゼミ活動				演習	塚田
14	1)-6)	ゼミ活動				演習	塚田
15	1)-6)	ゼミ活動				演習	塚田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない					

科目名	視能学総合演習Ⅱ		授業コード	120447D201	単位数 (時間数)	4 (120)
配当学科(学年)	視機能療法学科(4年)		ナンバリング	23C412P03	AL科目	○
担当者	内田 憲之	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	必 須	授業形態 演 習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	視能訓練士の業務である眼科一般検査・検診業務・ロービジョン・斜視弱視に関連する診断・治療につながる有用かつ正確な病態評価が行えるようになるために、1～3年次に学習した医学の基礎知識から視能の専門知識までを補完、統合し、臨床との関連性を考察していくことで、眼科臨床に役立つ実践的な知識を修得する。					
到達目標 (SBOs)	1) 基礎医学大要(眼の解剖生理・人体の構造と機能・免疫と遺伝・病気のメカニズム・視能訓練士法・心身の発達・医療安全対策・医療面接・心肺蘇生法・診療録)について説明できる。 2) 外眼筋の構造と機能について説明できる。 3) 両眼視機能について説明できる。 4) 弱視の種類とその病態および検査について説明できる。 5) 斜視の種類と病態について説明できる。 6) 斜視の病態に合わせた両眼視機能検査と眼球運動検査について説明できる。 7) 視機能の回復と増強を目的とした訓練について説明できる。 8) 各種斜視の種類に対応した手術法を説明できる。 9) 眼疾患の病態とその治療法を説明できる。 10) 各種眼疾患に対する必要な検査とその所見について説明できる。 11) 神経眼科領域における眼障害について説明できる。 12) 生理光学(光学の基礎・屈折調節検査・屈折矯正)について説明できる。 13) 視覚生理(形態覚と視野・色覚・光覚)について説明できる。 14) 眼科で使用される各種薬物について使用用途や副作用などを説明できる。 15) ロービジョンにおける対応と役割、社会的サポートシステムを説明できる。					
実務経験のある 教員による教育	それぞれの分野において長年にわたり教育と研究、臨床に精通している教員によって実施する。より具体的に、山本は薬学分野における研究と教育、川野は解剖学における研究と教育、沼田は斜視弱視に関する臨床経験、内田は眼鏡関連の業務と臨床経験、塚田は大学病院での斜視弱視分野と眼科検査の実務的経験を有する。これらの長年にわたる実務経験を持つ教員が本講義を展開する。					
評価方法	演習科目であることから全出席および無遅刻を原則とする。単位認定は、期末試験で評価を行う。					
準備学習・ 履修上の注意等	視能学総合演習では、自己学習ノートを講義時間外に作成し、各自の方法によりまとめること。学習ノートは記録保管いつでも提出できるようにしておくこと。特に本講義では多分野にわたる内容であることから、講義内外でSGD(スモールグループディスカッション)が求められる。SGDの結果、理解度が低い内容については、教員に質問を行うこと。					
オフィスアワー	毎週水曜日 1～2 限 専門分野については各教員のオフィスアワーに合わせる。					

授業計画				
回数	SBOs No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当
1,2,4,5	1)	基礎医学大要についてまとめる。①～⑤	演 習	川 野
6,7	2)	外眼筋の作用と眼球運動についてまとめる。①～②	演 習	川 野
8,9	3)	両眼視機能についてまとめる。①～②	演 習	沼 田
10,11	4)	弱視各型、弱視検査についてまとめる。①～②	演 習	沼 田
10,14,16,17	5)	斜視各型についてまとめる。①～⑥	演 習	沼 田
10,14,20,21	6)	斜視検査についてまとめる。①～④	演 習	沼 田
10,14,20,21	7)	視能訓練についてまとめる。①～⑥	演 習	沼 田
28,29	8)	斜視手術についてまとめる。①～②	演 習	沼 田
10,12,20,25	9)	眼疾患についてまとめる。①～⑥	演 習	塚 田
10,12,20,24	10)	神経眼科についてまとめる。①～⑥	演 習	塚 田
4,14,44,6	11)	眼科検査についてまとめる。①～④	演 習	内 田
4,14,44,10	12)	生理光学についてまとめる。①～⑤	演 習	内 田
1,2,3,29,55	13)	視覚生理についてまとめる。①～⑥	演 習	内 田
57,58	14)	眼科薬理についてまとめる。①～②	演 習	山 本
59,60	15)	ロービジョンについてまとめる。①～②	演 習	内 田

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	視能学 第2版(丸尾敏夫・久保田伸枝・深井小久子 編) 文光堂【978-4-8306-5539-5】 標準眼科学 第12版(大野重昭 他) 医学書院【978-4-260-01651-3】 屈折異常とその矯正 第6版(所 敬) 金原出版【978-4-307-35159-1】 眼科検査ガイド(眼科診療プラクティス編集委員) 文光堂【978-4-8306-5521-0】 理解を深めよう 視力検査 屈折検査(所 敬 監修) 金原出版【978-4-307-35132-4】 理解を深めよう 視野検査(松本 長太 監修) 金原出版【978-4-307-35133-1】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	視能訓練士セルフアセスメント 第6版(丸尾敏夫・久保田伸枝 編) 文光堂【978-4-8306-5541-8】

保健科学部

(臨床工学科)

シラバス

Syllabus 2021

科目名	病理学			授業コード	120883b203	単位数 (時間数)	2 (30)
配当学科(学年)	臨床工学科(3年)			ナンバリング	24C311P01	AL科目	
担当者	近藤 照義	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態	講義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	病理学は病気の原因や病変の成り立ちを理解するための学問である。病理学は全ての医療従事者が必ず学ばなければならない科目であり、基礎と臨床の橋渡しを担う重要な分野である。本病理学では、病気について総合的に理解するため、人体の臓器に起こった病気に共通している基本的な病気の原因や病変の成り立ちに関する知識を習得する。						
到達目標 (SBOs)	1)病因の種類、細胞傷害の特徴を説明できる。 2)変性・萎縮・壊死・アポトーシスを説明できる。 3)肥大・過形成・再生・化生を説明できる。 4)創傷の治癒を説明できる。 5)循環障害の特徴・分類を説明できる。 6)炎症の特徴・分類を説明できる。 7)新生物(腫瘍)の特徴・分類を説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は、臨床現場での5年以上の実務経験に基づき、正常臓器と病的臓器の形態及び機能の相違に関する実務経験を活かした授業を行う。						
評価方法	授業確認小テストにより学習進捗状況を把握し、フィードバックを行う。学習への取り組み姿勢(テスト返却の受け取り状況、課題の提出状況、授業態度)の評価を20%及び学期末の単位認定試験を80%として、単位認定を行う。評価の基準は授業開始日に説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	教材として毎回プリントを配布するので、1コマ当たり4時間を目安に予習・復習を行うこと。その他、毎授業後に復習レポートを提出すること。授業中の態度が悪い場合や、遅刻・途中退出が多い場合は、成績に考慮する。						
オフィスアワー	金曜日、13:00～17:00						
授業計画							
回数	SBOs No.	授業内容				授業 方法	担当
1	1)	病因と細胞傷害：病因の種類、細胞傷害の特徴を理解する。				講義	近藤
2	2)	変性の種類と特徴、萎縮の種類と特徴を理解する。				講義	近藤
3	2)	壊死・アポトーシスの特徴及び相違を理解する。				講義	近藤
4	3)	進行性病変(1) 肥大・過形成・再生・化生の特徴を理解する。				講義	近藤
5	4)	進行性病変(2) 創傷治癒と異物処理の仕組みを理解する。				講義	近藤
6	5)	循環障害(1) 出血の種類、血液凝固と線維素溶解の仕組みを理解する。				講義	近藤
7	5)	循環障害(2) 血栓症、塞栓、梗塞の種類と特徴を理解する。				講義	近藤
8	5)	循環障害(3) 充血・うっ血・虚血の特徴を理解する。				講義	近藤
9	5)	循環障害(4) 浮腫の特徴と原因を理解する。				講義	近藤
10	5)	循環障害(5) 心不全と全身性うっ血、ショックの発生機序と分類を理解する。				講義	近藤
11	6)	炎症(1) 炎症の症状(四主徴・五主徴)、炎症の基本的な過程を理解する。				講義	近藤
12	6)	炎症(2) 急性炎症の特徴と分類を理解する。				講義	近藤
13	6)	炎症(3) 慢性炎症の特徴と分類を理解する。				講義	近藤
14	7)	腫瘍(1) 腫瘍の分類・形態学的特徴・転移を理解する。				講義	近藤
15	7)	腫瘍(2) 腫瘍の悪性度と分化度・異型度との関係、悪性腫瘍の病期を理解する。				講義	近藤
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	わかりやすい病理学改訂第6版(岩田隆子)南江堂【4-524-26569-5】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しません。						

科目名	病理学演習			授業コード	121318A201	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	臨床工学科(3年)			ナンバリング	24C322P01	AL科目	
担当者	近藤 照義	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	病理学演習では病理学で学んだ疾病に関する知識を充実させるために、臨床工学技士国家試験及び統一模擬試験の問題を各自が主体的に解いていく。その場合、臨床医学分野の臓器別に特徴的な疾患と関連付けて知識を深める。						
到達目標 (SBOs)	1)細胞障害とその修復を説明できる。 2)代謝障害の種類と特徴を説明できる。 3)循環障害の種類と特徴を説明できる。 4)炎症の種類と特徴を説明できる。 5)腫瘍の種類と特徴を説明できる。 6)感染症の種類と特徴を説明できる。 7)免疫異常の種類と特徴を説明できる。 8)先天異常の種類と特徴を説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は、臨床現場での5年以上の実務経験に基づき、正常臓器と病的臓器の形態及び機能の相違に関する実務経験を活かした授業を行う。						
評価方法	授業確認小テストにより学習進捗状況を把握し、フィードバックを行う。学習への取り組み姿勢(テスト返却の受け取り状況、課題の提出状況、授業態度)の評価を20%及び学期末の単位認定試験を80%として、単位認定を行う。評価の基準は授業開始日に説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	教材として毎回問題プリントを配布するので、1コマ当たり4時間を目安に予習・復習を行うこと。返却された確認テストを再び自分で解き、完全に内容を理解すること。授業中の態度が悪い場合や、遅刻・途中退出が多い場合は、成績に考慮する。						
オフィスアワー	月曜日、13:00～17:00						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	細胞傷害、変性、萎縮、壊死、アポトーシスに関する問題				演 習	近 藤
2	1)	肥大、過形成、再生、化生、器質化に関する問題				演 習	近 藤
3	1)	創傷治癒、異物処理に関する問題				演 習	近 藤
4	2)	タンパク質代謝障害、糖質代謝障害に関する問題				演 習	近 藤
5	2)	脂質代謝障害、無機物代謝障害、色素代謝障害に関する問題				演 習	近 藤
6	3)	充血、うっ血、虚血、貧血、チアノーゼに関する問題				演 習	近 藤
7	3)	出血、血液凝固、線維素溶解、血栓症、塞栓症、梗塞に関する問題				演 習	近 藤
8	3)	浮腫、ショック、側副循環に関する問題				演 習	近 藤
9	4)	炎症の徴候、炎症の基本的な過程、炎症細胞に関する問題				演 習	近 藤
10	4)	炎症の経過・形態による分類に関する問題				演 習	近 藤
11	5)	腫瘍の分類・形態学的特徴・転移に関する問題				演 習	近 藤
12	5)	腫瘍の悪性度と分化度・異型度との関係、悪性腫瘍の病期に関する問題				演 習	近 藤
13	6)	感染症成立の要素に関する問題				演 習	近 藤
14	7)	免疫担当細胞、液性・細胞性免疫、アレルギー、自己免疫疾患に関する問題				演 習	近 藤
15	8)	奇形発生の形式、奇形の分類、染色体異常に関する問題				演 習	近 藤
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	わかりやすい病理学改訂第6版 (岩田隆子)南江堂 【4-524-26569-5】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しません。						

科目名	臨床免疫学	授業コード	121052B201	単位数 (時間数)	2 (30)
配当学科(学年)	臨床工学科(3年)	ナンバリング	24C311P02	AL科目	○
担当者	渡辺 渡	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修
授業の概要・ 一般目標(GIO)	医療の現場において、多くの患者は易感染宿主であり、感染防御対策は重要である。そのため、臨床工学技士は、生体防御機構と主な病原微生物についてその基本的な知識が必要である。本講義では、生体防御機構としての免疫応答を理解すると共に、病原微生物や消毒・滅菌法の原則と実際についても基本的な知識を修得することを目標とする。				
到達目標 (SBOs)	<ol style="list-style-type: none"> 1) 微生物の特徴および微生物によって発症する主な感染症について説明できる。 2) 体液性免疫と細胞性免疫について概説できる。 3) 自然免疫と獲得免疫の相違について説明できる。 4) 生体移植について概説できる。 5) アレルギー、自己免疫疾患、免疫不全について説明できる。 6) 消毒剤による化学的処理法について説明できる。 7) 高圧蒸気滅菌およびガス滅菌等による物理的処理法について説明できる。 8) 病原微生物と生体防御機構の関連性を概説できる。 				
実務経験のある 教員による教育	渡辺は企業の医薬品開発の研究所における10年以上、砂子澤は病院における臨床工学技士としての5年以上の実務経験がある。これらの実務経験に基づき、臨床における実践的な感染免疫学の基礎的な知識修得を目的とした授業を行う。				
評価方法	授業中に行う小試験、提出物およびSGD取り組み姿勢など10%、学習到達度試験10%、学期末の単位認定試験80%として単位認定を行う。なお詳細な基準は授業開始時に説明する。				
準備学習・ 履修上の注意等	<ul style="list-style-type: none"> ・学習到達度を高める目的で、授業中に消毒薬や医療器具などを持ち込むことがある。そのため、安全を確保することも含めて、私語を慎み集中して授業に臨む姿勢が必要である。 ・小テストは授業開始時に実施後、ディスカッションをしながらフィードバックして学習到達度を高めるのに利用することがある。そのため、遅刻は厳禁である。 ・授業の前後、週末や長期休暇を利用して、計15時間程度の予復習をすること。 				
オフィスアワー	渡辺:月および火曜日 13:00~17:00、金曜日 12:30~14:30 砂子澤:金曜日 12:00~13:00				

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1) 8)	院内感染症と日和見感染について理解する。	講義、SGD	渡辺
2	1)	細菌感染症について理解する①。	講義、SGD	渡辺
3	1)	細菌感染症について理解する②。	講義、SGD	渡辺
4	1)	ウイルス感染症について理解する①。	講義、SGD	渡辺
5	1)	ウイルス感染症について理解する②。	講義、SGD	渡辺
6	1)	真菌、原虫による感染症を理解する。	講義、SGD	渡辺
7	1) 8)	学習到達度を確認する(学習到達度試験Ⅰ)。	演習	渡辺
8	2)	抗体の特性と体液性免疫を理解する。	講義、SGD	渡辺
9	3)	免疫担当細胞の分類と役割を理解する。	講義、SGD	渡辺
10	4)	主要組織適合抗原と移植拒絶を理解する。	講義、SGD	渡辺
11	5)	自己免疫疾患やアレルギー反応を理解する。	講義、SGD	渡辺
12	1) 8)	代表的な感染症に対するワクチンを理解する。	講義、SGD	渡辺
13	6)	消毒剤による化学的処理法を理解する。	講義・演習	砂子澤
14	7)	高圧蒸気滅菌、ガス滅菌等による物理的処理法を理解する。	講義・演習	砂子澤
15	1)~8)	学習到達度を確認する(学習到達度試験Ⅱ)。	演習	渡辺

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	好きになる微生物学(渡辺 渡著)講談社【978-4-06-154183-2】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	指定しない

科目名	臨床薬理学		授業コード	121093B201	単位数 (時間数)	2 (30)
配当学科(学年)	臨床工学科(3年)		ナンバリング	24C312P01	AL科目	○
担当者	渡辺 渡	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	必修	授業形態 講義、SGD、演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	薬物治療の進歩は目覚しく、医療の現場において薬物が関与する状況は多岐にわたっている。そのため、医療従事者として薬物の作用について理解することは重要である。臨床薬理学では、臨床工学技士が理解しておくべき薬物の作用と生体への影響、ならびに臨床応用に関する知識を習得する。					
到達目標 (SBOs)	1) 薬物がどのようにして生体に作用するのか説明できる。 2) 薬物動態の用語について説明できる。 3) 薬物の作用機序を大別し、その概略を説明できる。 4) 神経系に作用する薬物について、代表薬を挙げてその作用機序と臨床応用を概説できる。 5) 循環器系に作用する薬物について、代表薬を挙げてその作用機序と臨床応用を概説できる。 6) 血液系に作用する薬物について、代表薬を挙げてその作用機序と臨床応用を概説できる。 7) 呼吸器系に作用する薬物について、代表薬を挙げてその作用機序と臨床応用を概説できる。 8) 消化器系に作用する薬物について、代表薬を挙げてその作用機序と臨床応用を概説できる。 9) 抗炎症薬について、代表薬を挙げてその作用機序と臨床応用を概説できる。 10) 抗病原生物薬について、代表薬を挙げてその作用機序と臨床応用を概説できる。 11) 抗悪性腫瘍薬について、代表薬を挙げてその作用機序と臨床応用を概説できる。					
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は、企業の医薬品開発の研究所における10年以上の実務経験に基づき、実践的な薬理学の知識習得を目的とした授業を行う。					
評価方法	講義中の質疑応答やSGDの参加状況を10%、学習到達度試験を20%、そして単位認定試験を70%として単位認定を行う。なお詳細な基準は授業開始日に説明する。					
準備学習・ 履修上の注意等	臨床薬理学は、生理学・生化学と密接に関連を持っているため、本科目を独立したものとせず、関連講義の内容も復習しておくこと。 毎回の授業の最初に講義のポイントを示すため、遅刻は大きなハンディを負うことになるので注意すること。 毎回の授業の前後、週末および長期休暇期間を使って、計15時間の予習復習を行うこと。					
オフィスアワー	毎週月曜日&火曜日:13:00~17:00、金曜日:12:30~14:30					
授業計画						
回数	SBOs No.	授業内容			授業 方法	担当
1	1)	薬物療法とはどのようなものか知る。			講義	渡辺
2	1) 2)	内服後の薬物の排泄までの過程を知る。			講義	渡辺
3	1) 2)	薬物の投与ルートと薬効の相違について知る			講義	渡辺
4	1) 2)	薬物の投与タイミングの重要性と薬効に影響を及ぼす因子について知る。			講義	渡辺
5	1) 2)	これまでの学習到達度を確認する(学習到達度試験Ⅰ)。			演習,SGD	渡辺
6	3) 4) 7)	自律神経系と作用薬物について知る。			講義	渡辺
7	3) 5) 8) 9)	受容体に作用する薬物について知る。			講義	渡辺
8	3) 4) 5)	酵素に作用する薬物について知る。			講義	渡辺
9	3) 4) 5)	チャネルとトランスポーターに作用する薬物を知る。			講義	渡辺
10	1-5) 7-9)	これまでの学習到達度を確認する(学習到達度試験Ⅱ)。			演習,SGD	渡辺
11	6)	血液凝固系に作用する薬物について知る。			講義	渡辺
12	5)	循環器系に作用する薬物について知る。			講義	渡辺
13	11)	抗悪性腫瘍薬について知る。			講義	渡辺
14	10)	抗病原微生物薬について知る。			講義	渡辺
15	1-11)	これまでの学習到達度を確認する(学習到達度試験Ⅲ)			演習,SGD	渡辺
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	かみくだき薬理学 改訂2版(町谷安紀 著) 南山堂【978-4-525-14082-3】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。					

科目名	医用電子工学Ⅱ		授業コード	120131B201	単位数 (時間数)	2 (30)	
配当学科(学年)	生命医科学科 臨床工学プログラムコース(2年)		ナンバリング	24C212P02	AL科目		
担当者	戸畑 裕志	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	必修	授業形態	講義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	医療機器に使用されている各種電気・電子回路の内、信号発信回路、変調・復調回路およびパルス回路を中心にデジタル回路について学習し回路の動作を習得する(デジタル回路は、コンピュータのハードウェアの基礎であり、アナログ回路と同様に信号処理や機器を制御していく上では必須の学習である)。						
到達目標 (SBOs)	1)差動増幅器の特性が説明できる。 2)発振の原理について学習し動作を説明できる。 3)発振回路に使用される素子について動作を説明できる。 4)パルスの発生および表現について説明できる。 5)通信における変調・復調の概念を説明できる。 6)デジタル回路における数の表現を説明できる。 7)デジタル回路の論理ゲートの使用法について説明できる。 8)デジタル回路のフリップフロップの動作について説明できる。 9)AD/DA変換の基本を説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	担当教員(臨床工学技士)は、大学病院において29年間医療機器安全管理、生体情報モニタ装置、治療機器の研究・開発を行ってきた。その経験を基に医用電子工学の講義を行う。						
評価方法	講義の最後に小テストを実施し理解の程度を学生へフィードバックし、講義期間中に中間評価試験、期末評価試験を実施し総合評価を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	授業の予習については、オリエンテーション時に配布する資料の”学習の概要”部分をノートに書き写し調べておくこと。講義後は講義ノートを中心に重要語句の整理をすること。						
オフィスアワー	月曜日 13:10~16:25 木曜日 9:00~12:15 8号棟 301						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業 方法	担当
1	1)	【演算増幅回路】 差動増幅器(OPアンプ)の同相電圧除去比(CMRR)について理解し説明できる。	講義	戸畑
2	1)	【帰還回路1】 帰還回路の基本を学習し負帰還回路の増幅特性について理解し説明できる。	講義	戸畑
3	1)	【帰還回路2】 負帰還回路の医療機器の応用について理解し説明できる。	講義	戸畑
4	2)3)	【発振回路1】 発振現象および発振を引き起こす回路の種類と原理を理解し説明できる。	講義	戸畑
5	2)3)	【発振回路2】 LC発信回路、CR発振回路、水晶発振回路について理解し説明できる。	講義	戸畑
6	4)	【パルス回路】 パルス波の表し方について学習し、パルス発生回路として代表的なマルチバイブレータについて理解し説明できる。	講義	戸畑
7	5)	【通信1:電波伝搬】 通信の種類、電波伝搬の概念を理解し説明できる。	講義	戸畑
8	5)	【通信2:変調と復調】 通信方式での変調と復調の基本を理解し説明できる。	講義	戸畑
9	1)~5)	【アナログ回路の総論】 演算増幅器による増幅回路、発信回路、通信回路全般の関連について理解し説明できる。	講義	戸畑
10	6)	【デジタル回路Ⅰ(n進法)】 デジタル回路の基本である2進法、8進法、16進法について理解し相互の関連を説明できる。	講義	戸畑
11	6)7)	【デジタル回路Ⅱ(論理ゲート)】 論理ゲートの種類と動作および真理値表との関連を理解し説明できる。	講義	戸畑
12	6)7)	【デジタル回路Ⅲ(フリップフロップ)】 フリップフロップの種類と動作を理解し説明できる。	講義	戸畑
13	6)7)	【デジタル回路Ⅳ(カウンタ回路Ⅰ)】 カウンタ回路の基本について理解し説明できる。	講義	戸畑
14	6)7)	【デジタル回路Ⅴ(カウンタ回路Ⅱ)】 n進カウンタ回路の動作について理解し説明できる。	講義	戸畑
15	6)7)8)	【AD/DA変換】 アナログ量(連続量)をデジタル量(離散値)への変換方法を理解し説明できる。	講義	戸畑

教科書(著者名)出版社名【ISBN】 アナログ電子回路(大類重範著)日本理工出版会【978-4-89019-191-8】

参考書(著者名)出版社名【ISBN】 デジタル回路(高橋寛監修) Ohmsha【4-274-03533-6】

科目名	医用電子工学演習Ⅱ		授業コード	120133A201	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	生命医科学科 臨床工学プログラムコース(2年)		ナンバリング	24C212P03	AL科目	○
担当者	戸畑 裕志	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	必修	授業形態 演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	電気工学や電子工学の分野は臨床工学技士が理解しておくべき重要な領域である。本講義では単に電磁気学の内容を理解するだけでなく、電磁気学が他の学問分野や臨床工学技士の業務内容にどのように関連しているかを理解することを目標とする。例題による学習と問題演習によって、電磁気学の中で磁界について臨床工学分野への応用力を修得する。また、第2種ME実力検定試験、臨床工学技士国家試験問題の中で、本分野に関連する試験問題を演習を通して理解を深める。					
到達目標 (SBOs)	1)磁気の性質について説明できる。 2)電流がつくる磁界の性質について習得する。 3)電磁誘導、電気抵抗、コンデンサ、コイルの性質について習得する。 4)電磁波の性質について説明できる。 5)電磁気学が臨床工学分野にどのように役立っているか説明できる。 6)第2種ME実力検定試験、臨床工学技士国家試験問題の中で磁気と電流に関する問題を演習を通して修得し説明できる。					
実務経験のある 教員による教育	担当教員(臨床工学技士)は、大学病院において生体情報モニタ装置、治療機器の安全性に関する研究を行ってきた。これを基に医療機器の操作、保守管理に必要な電磁気の基礎に講義・演習を行う。					
評価方法	講義の最後に小テストを実施し理解の程度を学生へフィードバックし、講義期間中に中間評価試験、期末評価試験を実施し総合評価を行う。					
準備学習・ 履修上の注意等	授業の予習については、オリエンテーション時に配布する資料の”学習の概要”部分をノートに書き写し調べておくこと。講義後は講義ノートを中心に重要語句の整理をすること。					
オフィスアワー	火曜日 13:10~16:25 木曜日 9:00~12:15 8号棟 301					

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業 方法	担当		
1	1)	【電磁気学の歴史的発展と他の学問分野との関連】 電磁気学という学問の歴史的背景を理解し、物理学、工学、臨床工学分野との関連について説明できる。	講義	戸畑		
2	1)	【磁気の性質】 磁石とその性質、磁界・磁極におけるクーロン力について説明できる。	講義・演習	戸畑		
3	1)2)	【電流がつくる磁界】 電流がつくる磁界の性質、コイルが作る磁界について説明できる。	講義・演習	戸畑		
4	1)2)3)	【電磁誘導】 演習を通してファラデーの法則・レンツの法則・誘導起電力について説明できる。	講義・演習	戸畑		
5	2)3)	【インダクタンスⅠ】 演習を通して相互誘導作用、相互インダクタンスの性質、インダクタンスという概念を理解し説明できる。	講義・演習	戸畑		
6	3)4)5)	【インダクタンスⅡ】 演習を通して自己インダクタンス、インダクタの結合による結合係数の概念を理解し説明できる。	講義・演習	戸畑		
7	3)4)5)	【トランス】 演習を通して相互誘導によるトランスの原理構造とその性質について理解し説明できる。	講義・演習	戸畑		
8	1)~6)	【電磁力】 演習を通して電磁力・フレミングの左手の法則・電流力・モータの原理について説明できる。	講義・演習	戸畑		
9	1)~6)	【磁気とエネルギー】 インダクタ(コイル)は電気エネルギーを磁気エネルギーとして蓄える能力があることを理解し説明できる。	講義・演習	戸畑		
10	1)~6)	【磁界全般について】 演習を通して磁界と電流との関係を学習した法則をもとに理解し説明ができる。	講義・演習	戸畑		
11	1)~6)	【磁界と関連する問題の演習Ⅰ】 過去に実施された第2種ME実力検定試験問題、臨床工学技士国家試験問題より磁界関連問題を解きながら磁気と電流との関連について理解を深め説明できる。	演習	戸畑		
12	1)~6)	【磁界と関連する問題の演習Ⅱ】 過去に実施された第2種ME実力検定試験問題、臨床工学技士国家試験問題より磁界関連問題を解きながら磁気と電流との関連について理解を深め説明できる。	演習	戸畑		
13	1)~6)	【磁界と関連する問題の演習Ⅲ】 過去に実施された第2種ME実力検定試験問題、臨床工学技士国家試験問題より磁界関連問題を解きながら磁気と電流との関連について理解を深め説明できる。	演習	戸畑		
14	1)~6)	【磁界と関連する問題の演習Ⅳ】 過去に実施された第2種ME実力検定試験問題、臨床工学技士国家試験問題より磁界関連問題を解きながら磁気と電流との関連について理解を深め説明できる。	演習	戸畑		
15	1)~6)	【電磁気学の臨床工学への応用】 演習を通して学習した内容が臨床工学の分野でどのようなことに利用されているかについて説明できる。	講義	戸畑		
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	1. 臨床工学講座 医用電気工学2(日本臨床工学技士教育施設協議会 監修、戸畑 裕志・中島 章夫) 医歯薬出版株式会社【978-4-263-73402-5】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	プログラム学習による 基礎電気工学—磁気・静電気編(末武国弘監修 松下電器工学院編著 廣済堂出版)					

科目名	医用電子工学実習		授業コード	120134A201	単位数 (時間数)	1 (45)
配当学科(学年)	生命医科学科 臨床工学プログラムコース(2年)		ナンバリング	24C212P04	AL科目	○
担当者	戸畑 裕志	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	必修	授業形態 実習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	医療機器には電気・電子工学の知識・技術が応用されている。本実習では、医療機器の中でも心電図アンプ、デジタルカウンタ、A/D、D/Aコンバータの製作を行い、実際に生体からの信号を読み取ることで体系的な学習を目的とする。					
到達目標 (SBOs)	1)電子部品の役割について説明できる。 2)電子部品の構造について説明できる。 3)電子回路図を読むことができる。 4)心電図アンプについて説明できる。 5)デジタルカウンタについて説明できる。 6)A/D、D/A変換器について説明できる。 7)オシロスコープを使用し、電子部品の動作確認ができる。 8)はんだ付けなどアンプの製作ができる。					
実務経験のある 教員による教育	担当教員は、大学病院において40年以上、生体情報モニタ装置、治療機器の研究・開発を行ってきた。その経験を基に医用電子工学の実習を行う。					
評価方法	実技試験、小試験、レポート課題にて総合的に評価。					
準備学習・ 履修上の注意等	医用電子工学で学習した各電子回路(オペアンプを使用した増幅回路、デジタル回路)の動作原理の復習をしておく。実習終了後には実習中に提示された課題についてレポートを提出する。不明な点は検索し考察に反映させること。					
オフィスアワー	月曜日 13:10~16:25 木曜日 9:00~12:15 8号棟 301					

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業 方法	担当	
1	1)7)8)	【製作実習に関する概要】 製作するにあたり工具・測定器の使用方法について説明できる。	実習	全員	
2	1)2)3) 4)7)8)	【心電図アンプの製作①】 心電図アンプの概要について説明できる。電源回路部分を製作し動作を確認する。	実習	全員	
3	1)2)3) 4)7)8)	【心電図アンプの製作②】 心電図アンプの基板を基に製作する。	実習	全員	
4	1)2)3) 4)7)8)	【心電図アンプの製作③】 心電図アンプの基板を基に製作する。	実習	全員	
5	1)2)3) 4)7)8)	【心電図アンプの製作④】 増幅特性を測定し説明できる。	実習	全員	
6	1)2)3) 4)7)8)	【心電図アンプの製作⑤】 時定数回路について説明できる。	実習	全員	
7	1)2)3) 4)7)8)	【心電図アンプの製作⑥】 心電図アンプで実際に心電図測定を行うことができる。 測定上の注意点など列挙できること。	実習	全員	
8	1)2)3) 5)7)8)	【デジタルカウンタの製作①】 デジタルカウンタの概要について説明できる。	実習	全員	
9	1)2)3) 5)7)8)	【デジタルカウンタの製作②】 デジタルカウンタの基板を基に製作できる。	実習	全員	
10	1)2)3) 5)7)8)	【デジタルカウンタの製作③】 デジタルカウンタの基板を基に製作できる。	実習	全員	
11	1)2)3) 5)7)8)	【デジタルカウンタの製作④】 デジタルカウンタの回路図を読み取り、特性を説明できる。	実習	全員	
12	1)2)3) 6)7)8)	【A/D、D/Aコンバータの製作①】 A/Dコンバータの概略を説明できる。	実習	全員	
13	1)2)3) 6)7)8)	【A/D、D/Aコンバータの製作②】 D/Aコンバータの概略を説明できる。	実習	全員	
14	1)2)3) 6)7)8)	【A/D、D/Aコンバータの製作③】 A/D、D/Aコンバータの関連を説明できる。	実習	全員	
15	1)2)3) 6)7)8)	【A/D、D/Aコンバータの製作④】 A/D、D/Aコンバータに外部の機器を接続し変換誤差について説明できる。	実習	全員	
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		実習に必要な機材、回路図等は随時指示する。			
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。			

科目名	物性工学			授業コード	120920b201	単位数 (時間数)	2 (30)
配当学科(学年)	臨床工学科(3年)			ナンバリング	24C311P03	AL科目	
担当者	中島 章夫	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態	講義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	臨床工学技士に必要な生体物性工学について、生理・解剖学的な知識を元に、生体を“もの”として捉える視点を養い、物理的特性を工学的に理解することを目的とし、臨床現場で用いる物理的エネルギー(医療機器)を安全、かつ有効に利用できる基礎を養う。						
到達目標 (SBOs)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 工学の基礎(物理・化学・電気工学・機械工学)と医学の基礎(解剖学・生理学)の知識が理解できている。 2. 生体物性に必要な工学的な原理(物理、化学、電気)が関連づけ説明できる。 3. 各種治療機器のエネルギー種類が分類できる。 4. 各種生体計測における計測の原理が説明できる。 5. 生体物性と臨床工学技士業務についての関連性について関連づけることができる。 6. マインドマップ作成(生体物性内テーマ)とSGDを通じて、興味を持った内容について深めるとともに、表現の工夫やモチベーション向上につなげる。 						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価方法	講義態度、プレゼン内容、確認演習、期末試験にて総合的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	生体物性工学を学ぶための医学的基礎知識(生理学・解剖学)や工学的基礎知識(物理基礎、電気工学など)が必要となるので、復習しておくこと。 1コマあたり、4時間を目安に予習・復習を行うこと。予習は、教科書の該当単元についてノートにまとめ、復習は、提示したプリントをもとにノートをまとめるとよい。						
オフィスアワー	集中講義期間のみ。他期間はメール等で対応。						
授業計画							
回数	SBOs No.	授業内容				授業 方法	担当
1	1, 2, 3	【生体物性工学を学ぶための基礎知識①】 生体物性を学ぶための生理学的基礎知識を理解し、生体の特徴を説明できる。				講義	中島
2	1, 2, 3	【生体物性工学を学ぶための基礎知識②】 生体物性を学ぶための工学的基礎知識を理解し、物理的な単位について説明できる。				講義	中島
3	1, 2, 3	【生体物性序論】 生体物性工学を理解するための関連分野について理解する。				講義	中島
4	1, 2, 3, 4, 5	【生体物性ポイント整理】 生体の物理的な特異性について理解する。マインドマップを用いた知識習得のポイントを理解する。				講義	中島
5	4, 5	【マインドマップ調査】 生体物性に関して各自で興味のあるキーワードについて調査し、少人数でグループディスカッションする。				SGD	中島
6	4, 5	【生体の電気的特性①】 生体の電気現象である受動的電気特性と能動的電気特性について解剖生理・電気的な基礎知識を整理する。				講義	中島
7	4, 5	【生体の電気的特性②】 受動的な電気特性(細胞の電気特性)について理解する。				講義	中島
8	4, 5	【生体の電気的特性③】 能動的な電気特性について理解する。				講義	中島
9	4, 5	【生体の機械的特性①】 生体組織の力学特性・流体力学的特性について理解する。				講義	中島
10	4, 5	【生体の機械的特性②】 生体の音響特性について理解する。				講義	中島
11	4, 5	【生体の熱的特性】 生体の温度に対する反応と熱作用について理解する。				講義	中島
12	4, 5	【生体と放射線】 生体に関与する放射線の種類と性質、放射線の作用と障害について理解する。				講義	中島
13	4, 5	【生体の光特性】 光・レーザーの生体作用について理解する。				講義	中島
14	4, 5	【生体における輸送現象】 体液の組成と物質移動の機序、肺・血液におけるガス輸送と腎臓における物質輸送について理解する。				講義	中島
15	4, 5, 6	【マインドマッププレゼンテーション】 生体物性に関する各自のキーワードで作成したマインドマップについてプレゼンテーション・ディスカッションを行い、生体物性の基礎知識の理解度を深める。				プレゼン	中島
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	臨床工学講座 生体物性・医用材料工学(中島 章夫・氏平 政伸 編) 医歯薬出版【978-4-263-73407-0】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	臨床工学ライブラリーシリーズ2 生体物性/医用機械工学(池田 研二・嶋津 秀昭) 秀潤社【978-4-87962-225-7】 臨床工学シリーズ6 医用工学概論(嶋津 秀昭 他) コロナ社【978-4-339-07106-1】 臨床工学技士 ブルー・ノート 基礎編(見目 恭一 他) メジカルビュー社【978-4758314657】						

科目名	物性工学演習			授業コード	121321A201	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	臨床工学科(3年)			ナンバリング	24C322P02	AL科目	○
担当者	中島 章夫	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	選 択	授業形態	演 習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	臨床工学技士に必要な生体物性工学について、生理・解剖学的な知識を元に、生体を“もの”として捉える視点を養い、物理的特性を工学的に理解することを目的とし、臨床現場で用いる物理的エネルギー(医療機器)を安全、かつ有効に利用できる実践的な知識を演習を通して養う。						
到達目標 (SBOs)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 工学の基礎(物理・化学・電気工学・機械工学)と医学の基礎(解剖学・生理学)の知識が理解できている。 2. 生体物性に必要な工学的な原理を応用できる。 3. 各種治療機器のエネルギー種類が分類できる。 4. 各種生体計測における計測の原理が説明できる。 5. 生体物性と臨床工学技士業務についての関連性について関連づけることができる。 6. 生体物性のキーワードをテーマとして、アクティブラーニングでのSDG、発表を行い、物性工学的な観点から医療機器を理解する。 7. 国家試験やME2種問題の演習を通じて、生体物性の知識について知識を定着させる。 						
実務経験のある 教員による教育	特になし						
評価方法	講義態度、アクティブラーニング内容、確認演習、期末試験にて総合的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>生体物性工学を学ぶための医学的基礎知識(生理学・解剖学)や工学的基礎知識(物理基礎、電気工学など)が必要となるので、復習しておくこと。アクティブラーニングを取り入れたグループ形式の学習を行うので、事前にアクティブラーニングについて調査するとともに、生体物性に関係する医療機器・医療材料の中で最も興味のあるものを1つ選んでおくこと。</p> <p>1コマあたり、1時間を目安に予習・復習を行うこと。予習は、教科書の該当単元についてノートにまとめ、復習は、アクティブラーニングで行うテーマについて調査すること。</p> <p>講義中、アクテ</p>						
オフィスアワー	集中講義期間のみ。他期間はメール等で対応。						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授 業 方 法	担 当
1	1	【生体物性演習序論①】 生体に作用する各種物理的エネルギーの種類とその安全性について理解する。				講 義	中 島
2	1	【生体物性演習序論②】 生体に作用する各種物理的エネルギーの種類とその安全性について理解する。				講 義	中 島
3	2, 3, 4, 5	【生体物性工学を学ぶための基礎演習①】 生体物性を学ぶための工学的基礎知識を理解し、受動的電気特性と能動的電気特性を比較説明できる。(確認演習①)				演 習	中 島
4	2, 3, 4, 5	【生体物性工学を学ぶための基礎演習②】 生体物性を学ぶための工学的基礎知識を理解し、機械的作用と超音波作用について説明できる。(確認演習②)				演 習	中 島
5	2, 3, 4, 5	【生体物性工学を学ぶための基礎演習③】 生体物性を学ぶための工学的基礎知識を理解し、熱作用と光作用について説明できる。(確認演習③)				演 習	中 島
6	2, 3, 4, 5	【生体物性工学を学ぶための基礎演習④】 生体物性を学ぶための工学的基礎知識を理解し、放射線作用と電磁気作用について説明できる。(確認演習④)				演 習	中 島
7	2, 3, 4, 5	【生体物性工学を学ぶための基礎演習⑤】 生体物性を学ぶための工学的基礎知識を理解し、物質輸送の機序について説明できる。(確認演習⑤)				演 習	中 島
8	5, 6	【アクティブラーニング調査①】 物理的エネルギーを用いた医療機器に関して興味のある機器について調査し、少人数でグループディスカッションする。				S G D	中 島
9	5, 6	【アクティブラーニング調査②】 物理的エネルギーを用いた医療機器に関して興味のある機器について調査し、少人数でグループディスカッションする。				S G D	中 島
10	5, 6	【アクティブラーニング調査③】 物理的エネルギーを用いた医療機器に関して興味のある機器について調査し、少人数でグループディスカッションする。				S G D	中 島
11	5, 6	【アクティブラーニング①】 物理的エネルギーを用いた医療機器に関してアクティブラーニング形式でディスカッション等を行い、生体への治療効果と安全性の理解度を深める。				S G D	中 島
12	5, 6	【アクティブラーニング②】 物理的エネルギーを用いた医療機器に関してアクティブラーニング形式でディスカッション等を行い、生体への治療効果と安全性の理解度を深める。				S G D	中 島
13	5, 6	【アクティブラーニング③】 物理的エネルギーを用いた医療機器に関してアクティブラーニング形式でディスカッション等を行い、生体への治療効果と安全性の理解度を深める。				S G D	中 島
14	7	【生体物性演習総合確認①】 生体物性に関して、国家試験やME2種問題を中心に、総合的に演習を行う。				演 習	中 島
15	7	【生体物性演習総合確認②】 生体物性に関して、国家試験やME2種問題を中心に、総合的に演習を行う。				演 習	中 島
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	臨床工学講座 生体物性・医用材料工学(中島 章夫・氏平 政伸 編) 医歯薬出版【978-4-263-73407-0】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	臨床工学ライブラリーシリーズ2 生体物性/医用機械工学(池田 研二・嶋津 秀昭) 秀潤社【978-4-87962-225-7】 臨床工学シリーズ6 医用工学概論(嶋津 秀昭 他) コロナ社【978-4-339-07106-1】						

科目名	材料工学		授業コード	120399b201	単位数 (時間数)	2 (30)
配当学科(学年)	臨床工学科(3年)		ナンバリング	24C311P04	AL科目	○
担当者	竹澤 真吾	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態
授業の概要・ 一般目標(GIO)	医療機器・医療用具などに使用される材料をバイオマテリアルと呼ぶ。臨床工学技士はこれら多くの医療機器、医療用具を用いて治療にあたるため、材料の特性を正確に把握することはきわめて重要である。ここでは材料の生体適合性、特徴、使用目的や適正などについて学習し、臨床現場で材料に関しての指導的立場となるよう理解を深める。					
到達目標 (SBOs)	1)医療に用いられる材料の特性、特徴、適正使用の意味が理解できる。 2)体外循環実習において、実習指導者の質問に対して的確に答えられる。 3)人工腎臓実習において、実習指導者の質問に対して的確に答えられる。 4)医療材料の使用部位と使用する理由が説明できる。 5)生体適合性についての的確に説明できる。					
実務経験のある 教員による教育	竹澤は血液透析病院に長年勤務しており、透析膜の特性や生体適合性について臨床評価を行ってきた。人工腎臓や合成高分子については、実務経験を活かした講義が可能である。					
評価方法	9回のレポートにて評価する。レポートは返却し、問題点があれば指摘、確実に理解できるよう指導する。1～8回は各10点満点、9回(生体適合性)は20点満点、合計100点満点とする。					
準備学習・ 履修上の注意等	各自のノート型パソコンで検索を行うので、必ず持参すること。講義前には1時間程度をかけて十分予習しておくこと。授業では、予習した内容を全員の前で発表・記述する形式を採用している。また、電子黒板を使用したその場での調査結果のリストアップ、まとめも受講者が行うので、グループ内での十分な事前調査(予習)、事後のまとめ(復習)がとても重要となる。予習復習にはかなりの時間を要するので、あらかじめ分業体制を取るなど、グループメンバーでの連携を密にすること。3回目以降はすべてActive Learningによる受講					
オフィスアワー	月～木曜日 15:00-17:00 / 金曜日 16:30-17:00 臨床工学棟3階工作室/保健科学部学部長室					

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)	【医用材料の位置づけ】 医用材料とは何か? どのような特殊性があるのかについて学習、理解する。	講義	竹澤
2	1)	【医用材料の適応部位】 人体で医用材料がどこに使用されているのか、あるいは治療においてどのような医療材料が用いられているのかを調査し、説明できる。	講義	竹澤
3	2)	【医用材料の実際-1】 人工心臓の構造と用いられている材料を調査し、授業受講者に説明できる。	SGD	竹澤
4	2)	【医用材料の実際-2】 前回の授業の結果を基に人工心臓の構造や材料についてまとめ、レポートを完成させることができる。	SGD	竹澤
5	2)	【医用材料の実際-3】 人工血管の構造と用いられている材料を調査し、授業受講者に説明できる。	SGD	竹澤
6	2)	【医用材料の実際-4】 前回の授業の結果を基に人工血管の構造や材料についてまとめ、レポートを完成させることができる。	SGD	竹澤
7	2)	【医用材料の実際-5】 人工弁の構造と用いられている材料を調査し、授業受講者に説明できる。	SGD	竹澤
8	2)	【医用材料の実際-6】 前回の授業の結果を基に人工弁の構造や材料についてまとめ、レポートを完成させることができる。	SGD	竹澤
9	3)	【医用材料の実際-7】 人工腎臓の構造と用いられている材料を調査し、授業受講者に説明できる。	SGD	竹澤
10	3)	【医用材料の実際-8】 前回の授業の結果を基に人工腎臓の構造や材料についてまとめ、レポートを完成させることができる。	SGD	竹澤
11	2)	【医用材料の実際-9】 体外循環用のチューブに用いられている材料を調査し、発表、レポートを作成できる。	SGD	竹澤
12	4)	【医用材料の実際-10】 金属が用いられている部位を調査し、発表、レポートを作成できる。	SGD	竹澤
13	4)	【医用材料の実際-11】 セラミックスが用いられている部位を調査し、発表、レポートを作成できる。	SGD	竹澤
14	4)	【医用材料の実際-12】 合成高分子が用いられている部位を調査し、発表、レポートを作成できる。	SGD	竹澤
15	5)	【生体適合性】 生体適合性を向上させるための工夫について調査し、レポートが作成できる。	SGD	竹澤

教科書(著者名)出版社名【ISBN】 臨床工学講座 生体物性・医用材料工学 ISBN978-4-263-73407-0 ¥3,570-

参考書(著者名)出版社名【ISBN】 使用しない。

科目名	材料工学演習			授業コード	121207A201	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	臨床工学科(3年)			ナンバリング	24C322P03	AL科目	○
担当者	竹澤 真吾	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	前期に学習した材料工学の知識を元に、国家試験全般の内容が理解できることを目的とする。						
到達目標 (SBOs)	1)医療に用いられる材料の特性、特徴、適正使用の意味が理解できる。 2)材料工学関連の国家試験問題を説明できる。 3)医療系国家試験問題が理解できる。						
実務経験のある 教員による教育							
評価方法	複数回の小テストを行い理解度を確認、理解度の低い内容を重点的に取り上げる。各小テストの点数と学期末定期試験にて最終評価を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	各自のコンピュータを使用する。予習復習は30分以上行うこと。						
オフィスアワー	月～木曜日 15:00-17:00 / 金曜日 16:30-17:00 臨床工学棟3階工作室/保健科学部学部長室						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	【材料工学問題の傾向】 国家試験問題における材料工学の出題傾向が理解できる。				講 義	竹 澤
2	1)	【医用材料の過去問1】 国家試験過去問題の材料工学関連が理解でき、全員にわかりやすく説明できる。				S G D	竹 澤
3	1)	【医用材料の過去問2】 国家試験過去問題の材料工学関連が理解でき、全員にわかりやすく説明できる。				S G D	竹 澤
4	1)	【医用材料の過去問3】 国家試験過去問題の材料工学関連が理解でき、全員にわかりやすく説明できる。				S G D	竹 澤
5	1)	【医用材料の過去問4】 国家試験過去問題の材料工学関連が理解でき、全員にわかりやすく説明できる。				S G D	竹 澤
6	2)	【医用材料の過去問練習1】 国家試験過去問題の材料工学関連が理解でき、全員に関連問題をわかりやすく説明できる。				S G D	竹 澤
7	2)	【医用材料の過去問練習2】 国家試験過去問題の材料工学関連が理解でき、全員に関連問題をわかりやすく説明できる。				S G D	竹 澤
8	2)	【医用材料の過去問練習3】 国家試験過去問題の材料工学関連が理解でき、全員に関連問題をわかりやすく説明できる。				S G D	竹 澤
9	2)	【医用材料の過去問練習4】 国家試験過去問題の材料工学関連が理解でき、全員に関連問題をわかりやすく説明できる。				S G D	竹 澤
10	2)	【医用材料の過去問練習5】 国家試験過去問題の材料工学関連が理解でき、全員に関連問題をわかりやすく説明できる。				S G D	竹 澤
11	3)	【国家試験過去問練習1】 国家試験過去問題の医療系関連問題が理解でき、全員にわかりやすく説明できる。				S G D	竹 澤
12	3)	【国家試験過去問練習2】 国家試験過去問題の医療系関連問題が理解でき、全員にわかりやすく説明できる。				S G D	竹 澤
13	3)	【国家試験過去問練習3】 国家試験過去問題の医療系関連問題が理解でき、全員にわかりやすく説明できる。				S G D	竹 澤
14	3)	【国家試験過去問練習4】 国家試験過去問題の医療系関連問題が理解でき、全員にわかりやすく説明できる。				S G D	竹 澤
15	3)	【国家試験過去問練習5】 国家試験過去問題の医療系関連問題が理解でき、全員にわかりやすく説明できる。				S G D	竹 澤
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					

科目名	医用機器工学		授業コード	120121b201	単位数 (時間数)	2 (30)
配当学科(学年)	臨床工学科(3年)		ナンバリング	24C311P05	AL科目	○
担当者	木塚 俊和	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態 講義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	検査、診断、治療などの医療分野ではさまざまな機器が使用されている。これら機器を正しく使い、とっさの場合の適切な対応、 或いは正しいメンテの為に機器の機構、動作に関する原理原則的な機械工学の知識、物の見方、考え方が必要である。本講 座ではこれらのベースとなる、一般力学、材料力学、流体力学、波動、熱力学等についての基本知識、考え方を習得する。更 に、人体を機械と同じ観点でとらえ、その機能や動作原理を工学的に考える力を修得する。 上記知識、考え方を踏まえ臨床工学技士の国家試験合格を目指す。					
到達目標 (SBOs)	①力学の基礎:力とこれによる運動と仕事、及びエネルギーとの関係について基本原理が説明できる。 ②固体材料の変形と強度:材料の弾性的性質、強度、及び破壊現象についての基本が説明できる。 ③流体とその流れ:液体、及び気体流れに関する原理原則を理解し、生体系での流れに関する基本的な考察ができる。 ④波動:波動(音波、光)の概念、性質と波動(超音波等)を応用した機器の基本原理が説明できる。 ⑤熱と熱力学:熱に関する現象を熱エネルギーの概念で理解し、熱に関する医療機器及び生体系での熱の流れに関し、基本的な 原理、挙動が説明できる。					
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は長年(40年)化学系企業で技術開発、設備管理業務を経験してきており、講座関連の実例も紹介しながら授業を 行う。					
評価方法	講義日の2コマ目終わりに学習効果、授業参画具合確認の短時間の小テストを行う。テストは順不同で指名、回答してもらい、 その後、正解と該問題のポイントを解説する。又、講義の途中でも適宜、演習問題の回答をもらい授業参画具合を評価す る。これら小テスト、演習で~20%、学期末の単位認定試験で80%~として、総合評価を行う。総合評価60%以上で合格とする。や むを得ず欠席した者には次回出席した時に小テスト問題を配布、その次の講義日に提出してもらい、評点に反映する。					
準備学習・ 履修上の注意等	予習、復習は教科書、及び、事前配布のプリントを必ず学習して来ること。1コマあたり、予習、復習で4時間を目安として勉強す ること。欠席が1/3を超えた場合は評価の対象とならない。					
オフィスアワー	講義日の1コマ目の講義前(12:30~)、及び1コマ目と2コマ目開始の間(14:40~14:55)いずれも2階の教員事務所					

授業計画						
回数	SBOs No.	授 業 内 容	授 業 方法	担 当		
1	①	【医用機器工学とは】 ・医用機器工学を学ぶ意義を認識し、物理法則と単位、及び次元の関係を理解する。 【力学の基礎】 ・力の定義、ニュートンの運動の法則、力のベクトルについて理解する。	講義	木塚		
2	①	・特別な力(重力、引力、摩擦力)、及び剛体に働く力の釣り合いを理解、斜面に置かれた物体の釣り合いを図と式 で表す。	講義	木塚		
3	①	・力と運動、いろんな運動と力(等速運動、等加速度運動、円運動等)について数式を理解し、計算する。 ・慣性力、遠心力の意味を理解し、円運動の釣り合い条件を式で表す。	講義	木塚		
4	①	・力と仕事の関係、及び力学的エネルギーを理解し、エネルギー保存則を用いて位置エネルギーと速度エネルギ ーの計算をする。 ・力学の基礎の総復習と演習により知識を再確認する。	講義/演習	木塚		
5	②	【固体材料の変形と強度】 ・弾性と塑性、応力について意味を正確に理解する。 ・縦ひずみと横ひずみ、せん断ひずみ、縦弾性係数について理解し、応力とひずみの概略相関線図を作成する。	講義	木塚		
6	②	・安全率の意味、体積弾性率、梁の強さ/軸の強さの式を理解し、梁の曲げ時の発生応力を図により確認する。 ・材料の大変形による破局的破壊のメカニズムを理解し、又復習と演習を通じ知識を再確認する。	講義/演習	木塚		
7	③	【流体とその流れ】 ・圧力、パスカルの原理、絶対圧とゲージ圧について理解し、Pa、気圧、水銀柱の換算計算を行う。	講義	木塚		
8	③	・連続の式、圧力差による流れ(トリチェリー、ベルヌーイの式)を理解し、水管内の静圧、全圧の計算を行う。 ・粘性流体の流れ(ニュートン流体、ハーゲンポアゼイユの法則等)を理解し、配管内流量を計算する。	講義	木塚		
9	③	・層流と乱流の違いを理解し、毛細血管内の流れの判定をする。 又粘度計の原理を理解する。 ・液滴の形成条件を理解し、液滴径と流量を計算する。 又ポンプの類別をし、適切な選定を行う。 ・総復習と演習により知識を再確認する。	講義/演習	木塚		
10	④	【波動】 ・横波、縦波の特徴を理解し、縦波を横波表記する。波の図から その速度と周期等を計算する。波のエネルギー要因を知り、 波の速度と媒質弾性率の関係の重要性を確認する。 ・波の反射、透過、屈折についてホイヘンスの原理を用いて説明する。	講義	木塚		
11	④	・音波と超音波の性質と属性について理解し、反射/透過に関する 音響インピーダンスの重要性を式により確認する。 ・光の波動性(干渉、屈折)についてヤングの実験を通して理解し、 スリットを通過した光の明線、暗線の位置を数式で確認する。 ・総復習と演習により知識を再確認する	講義/演習	木塚		
12	⑤	【熱と熱力学】 ・熱、温度、熱に関する基本的な用語、物理量を理解し、 伝導、対流、放射による熱の移動を数式で組み立て、評価する。	講義	木塚		
13	⑤	・身体の熱移動と体温調節のメカニズムを理解する。 ・温度と相の変化に関する用語、熱膨張の式を理解する。 気体の状態方程式を使い容積/圧力/温度の関係を計算する。	講義	木塚		
14	⑤	・熱と仕事の関係、及び熱力学の第一法則を数式で表現する。 第二法則について理解する。 ・熱機関とエントロピー関連の用語を理解し、熱効率の計算をする。	講義/演習	木塚		

		・総復習と演習により知識を再確認する。		
15	①~⑤	【医用機器工学総復習及び演習】 ・総復習、演習により知識を再確認する。	講義/演習	木塚
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		臨床工学講座 医用機械工学 著 嶋津秀昭、馬淵清資 医歯薬出版株式会社 【ISBN】978-4-263-73409-4 その他 配布プリント		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。		

科目名	医用機器工学演習		授業コード	121129A201	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	臨床工学科(3年)		ナンバリング	24C322P04	AL科目	○
担当者	木塚 俊和	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	選 択	授業形態 演習/講義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	既に、医用機器工学講座で臨床工学技師に必要な機器工学の知識、物の見方、考え方を学んできた。一方で、実際には、これら知識を活用し、現場での具体的な種々の問題に対応する能力が求められている。本講座では、これら基本知識を基に、いかに種々の問題に対処し、解決するかという観点から、演習問題を主体に進める。又、同時に機器工学の原理原則も総復習することで、知識を深耕化、国家試験合格を目指す。					
到達目標 (SBOs)	①力学:力、運動と仕事、エネルギーに関する具体的な問題に対応できる。 ②固体材料の変形と強度:材料の弾性的性質、強度、及び破壊現象に関する具体的な問題に対応できる。 ③流体とその流れ:液体、気体の流れ、体の循環系、呼吸系について具体的な問題に対応できる。 ④波動:波動(音波、光)に関する具体的な問題に対応できる。 ⑤熱と熱力学:熱に関する具体的な問題に対応できる。					
実務経験のある 教員による教育	科目担当者は長年(40年)化学系企業で技術開発、設備管理業務を経験してきており、講座関連の実例も紹介しながら授業を行う。					
評価方法	講義日の2コマ目終わりに学習効果、授業参画具合確認の短時間の小テストを行う。テストは順不同で指名、回答してもらい、その後、正解と該問題のポイントを解説する。又、講義の途中でも適宜、演習問題の回答をもらい授業参画具合を評価する。これら小テスト、演習で~20%、学期末の単位認定試験で80%~として、総合評価を行う。総合評価60%以上で合格とする。やむを得ず欠席した者には次回出席した時に小テスト問題を配布、その次の講義日に提出してもらい、評点に反映する。					
準備学習・ 履修上の注意等	予習、復習は教科書、及び、事前配布のプリントを必ず学習して来ること。1コマあたり予習復習で少なくとも1時間を目途に勉強すること。欠席が1/3を超えた場合は評価の対象とならない。演習は教科書、過去問参考に講師が作成したプリントで行う。					
オフィスアワー	講義日の1コマ目の講義前(12:30~)、及び1コマ目と2コマ目開始の間(14:40~14:55)いずれも2階の教員事務所					

授業計画						
回数	SBOs No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当		
1	①	【力学の基礎】演習 ・力の定義、基本的な力、ニュートンの運動の法則、 ・力の数式的取り扱いを復習し問題を解く。	演習/講義	木 塚		
2	①	・特別な力(重力、引力、摩擦力)、剛体に働く力の釣り合い を復習し問題を解く	演習/講義	木 塚		
3	①②	・力と運動、いろんな運動と力(等速運動、等加速度運動、円運動等)を復習し問題を解く。 ・慣性力と遠心力を復習し問題を解く。	演習/講義	木 塚		
4	②	・エネルギーとは、力と仕事、力学的エネルギー、エネルギー保存則等を復習し問題を解く。	演習/講義	木 塚		
5	②	【材料の変形と強度】演習 ・弾性と塑性、応力を復習し問題を解く。 ・縦ひずみと横ひずみ、せん断ひずみ、縦弾性係数を復習し問題を解く。 ・安全率、体積弾性率、梁の強さ、軸の強さを復習し問題を解く。 ・大変形による破局的破壊を復習し問題を解く。	演習/講義	木 塚		
6	③	【流体とその流れ】演習 ・圧力、パスカルの原理、絶対圧とゲージ圧を復習し問題を解く。	演習/講義	木 塚		
7	③	・連続の式、圧力差による流れを復習し問題を解く。 ・粘性流体の流れ(ニュートン流体、ハーゲンポアゼイユの法則等)を復習し問題を解く。	演習/講義	木 塚		
8	③	・層流と乱流、粘度測定を復習し問題を解く。 ・液滴の形成条件、ポンプを復習し問題を解く。	演習/講義	木 塚		
9	④	【波動】演習 ・波の特徴、波を表す式、波の持つエネルギー、波の速度を復習し問題を解く。 ・波の反射、透過と屈折を復習し問題を解く。	演習/講義	木 塚		
10	④	・音波と超音波を復習し問題を解く。 ・光の波動性を復習し問題を解く。	演習/講義	木 塚		
11	⑤	【熱と熱力学】演習 ・熱とは、温度、熱に関する基本的な物理量を復習し問題を解く。	演習/講義	木 塚		
12	⑤	・身体の熱移動と体温調節を復習し問題を解く。	演習/講義	木 塚		
13	⑤	・温度と相の変化、熱膨張を復習し問題を解く。 ・熱と仕事、熱力学の法則を復習し問題を解く。33	演習/講義	木 塚		
14	⑤	・熱機関とエントロピーを復習し問題を解く。	演習/演習	木 塚		
15	①~⑤	【医用機器工学演習総復習】	演習/講義	木 塚		

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	臨床工学講座 医用機械工学 著 嶋津秀昭、馬淵清資 医歯薬出版株式会社 【ISBN】978-4-263-73409-4 その他 配布プリント
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	システム工学		授業コード	120047B201	単位数 (時間数)	2 (30)
配当学科(学年)	臨床工学科(3年)		ナンバリング	24C312P02	AL科目	
担当者	福長 一義	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	必修	授業形態 講義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	システム工学に関連した専門用語とその定義を理解し、様々なシステムの構成と考え方を習得する。さらに、医用機器に用いられる自動制御機構を理解する目的で、自動制御の基礎理論およびフィードバック制御の考え方を学ぶ。また、システムや制御に関連した工学系の基礎知識の大切さを再認識し、これを様々な場面で役立てるためのセンスを磨く。					
到達目標 (SBOs)	<ol style="list-style-type: none"> 1) システムの定義と種類を整理して列挙できる。 2) 様々なシステムの構成と考え方を理解する。 3) 自動制御の基礎理論とフィードバック制御の考え方を説明できる。 4) 医用機器とシステム工学を関連づけることができる。 5) システムの信頼性と安全について理解する。 6) 実際に現れる諸現象を関数で解析できる。 					
実務経験のある 教員による教育	該当なし					
評価方法	授業毎の確認テストにより学習進捗状況を把握し、フィードバックを行う。確認テスト 30%、学習への取り組み姿勢(テスト返却の受け取り状況、課題の提出状況)の評価を 30%、及び授業中の口頭試問を 40%として、単位認定を行う。評価の基準は授業開始日に説明する。					
準備学習・ 履修上の注意等	1回の授業につき60分を目安に予習・復習を行うこと。1回の授業につき復習内容をまとめたノートを作成し、次回の授業前までに提出すること。					
オフィスアワー	集中講義のため、講義当日の開始前および終了後に教室内で対応します。					
授業計画						
回数	SBOs No.	授業内容			授業 方法	担当
1	1)2)	【システム工学とは】 システム工学の基本的な用語と定義について学ぶ。			講義	福長
2	1)2)	【システム工学の基礎】 システムの構成と制御の基礎について学ぶ。			講義	福長
3	3)	【システムの設計と評価】 システムの設計と評価について学ぶ。			講義	福長
4	5)	【システムの信頼性】 システムの信頼性について学ぶ。			講義	福長
5	5)	【システムの故障】 システムの故障、修理、解析について学ぶ。			講義	福長
6	4)	【生体システム】 生体のシステムとその特徴について学ぶ。			講義	福長
7	3)	【制御の基礎】 制御の定義などの基礎について学ぶ。			講義	福長
8	3)	【制御の種類】 フィードバック制御などの制御の種類について学ぶ。			講義	福長
9	6)	【制御における関数】 制御に用いる関数について学ぶ。			講義	福長
10	6)	【ラプラス変換】 ラプラス変換について学ぶ。			講義	福長
11	6)	【ブロック線図】 図を用いた制御系の記述方法について学ぶ。			講義	福長
12	3)6)	【伝達関数】 式を用いた制御系の記述方法について学ぶ。			講義	福長
13	3)6)	【制御系の応答】 制御とその応答の特徴などについて学ぶ。			講義	福長
14	4)	【医療における制御】 医療に应用されているシステム工学、制御について学ぶ。			講義	福長
15	1)2)3) 4)5)6)	【まとめと演習】 これまでの総括と問題演習を行う。			講義	福長
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		臨床工学講座 医用システム・制御工学 著 嶋津秀昭、堀内邦雄 【ISBN】978-4-263-73413-1				
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。				

科目名	生体機能工学		授業コード	120665B201	単位数 (時間数)	2 (30)	
配当学科(学年)	臨床工学科(3年)		ナンバリング	24C322P05	AL科目		
担当者	福長 一義	開講学期	2021年度前期	必修・選択	選 択	授業形態	講 義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	生体機能代行装置とその周辺技術についての基礎的な知識を習得し、原理を理解することを目標とする。本講義は、受講者がこれまで学んできた基礎医学と基礎工学の応用分野であり、個々の学問の重要性を再認識し、医用工学の知識体系化を図るための機会とする。また、各論を学ぶために必要となる医用工学の基礎を身につける。						
到達目標 (SBOs)	1) 人工心肺装置の構成要素とキーワードを挙げ、原理、構造、仕組みを説明できる。 2) 人工呼吸器の構成要素とキーワードを挙げ、原理、構造、仕組みを説明できる。 3) 血液浄化装置の構成要素とキーワードを挙げ、原理、構造、仕組みを説明できる。 4) 既に習得した基礎学問の知識を応用できる。 5) 基礎科目の重要性を再認識し、自己の到達度を評価できる。(復習につなげる)						
実務経験のある 教員による教育	該当なし						
評価方法	授業毎の確認テストにより学習進捗状況を把握し、フィードバックを行う。確認テスト30%、学習への取り組み姿勢(テスト返却の受け取り状況、課題の提出状況)の評価を30%、及び授業中の口頭試問を40%として、単位認定を行う。評価の基準は授業開始日に説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	生体機能代行装置について復習しておくこと。1回の授業につき60分を目安に予習・復習を行うこと。1回の授業につき復習内容をまとめたノートを作成し、次回の授業前までに提出すること。						
オフィスアワー	集中講義のため、講義当日の開始前および終了後に教室内で対応します。						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	4)5)	【生体機能代行装置とは】 生体機能代行装置と臨床工学との関連について学ぶ。				講 義	福 長
2	1)4)5)	【循環系①】 生体の血液循環、および体外循環について学ぶ。				講 義	福 長
3	1)4)5)	【循環系②】 血液ポンプの構造、機能および必要性能について学ぶ。				講 義	福 長
4	1)4)5)	【循環系③】 人工肺の構造、材料および必要性能について学ぶ。				講 義	福 長
5	1)4)5)	【循環系④】 人工心肺装置の構成要素について学ぶ。				講 義	福 長
6	2)4)5)	【呼吸系①】 生体の呼吸、および人工呼吸について学ぶ。				講 義	福 長
7	2)4)5)	【呼吸系②】 血液ガスの正常値、単位、計算方法習得する。				講 義	福 長
8	2)4)5)	【呼吸系③】 換気と二酸化炭素分圧との関係について学ぶ。				講 義	福 長
9	2)4)5)	【呼吸系④】 酸素解離曲線と酸素分圧との関係について学ぶ。				講 義	福 長
10	2)4)5)	【呼吸系⑤】 人工心肺装置の構成要素について学ぶ				講 義	福 長
11	3)4)5)	【代謝系①】 生体の腎機能、および血液透析について学ぶ				講 義	福 長
12	3)4)5)	【代謝系②】 グラム当量、浸透圧などの単位、計算方法について学ぶ。				講 義	福 長
13	3)4)5)	【代謝系③】 透析液の基本的な組成について学ぶ。				講 義	福 長
14	3)4)5)	【代謝系④】 血液透析装置の構成要素について学ぶ。				講 義	福 長
15	4)5)	【人工臓器】 人工心臓、人工関節などの人工臓器について学ぶ。				講 義	福 長
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		臨床工学技士ポケットレビュー帳(福長一義)メジカルビュー【978-4758316873】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		解剖生理学および生理学で使用した教科書を持参すること。					

科目名	画像診断学		授業コード	120188B201	単位数 (時間数)	2 (30)
配当学科(学年)	臨床工学科(3年)		ナンバリング	24C322P06	AL科目	
担当者	吉武 重徳	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	選 択 ※2011年度以前入学生は必修	授業形態 講 義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	臨床工学技士として、必要な医療画像に対する、解剖・生理・病態を理解して、診断から治療にいたる一連の流れを習得する。					
到達目標 (SBOs)	1)画像診断に関する基礎:解剖生理学について説明できる。 2)画像より診断を説明できる。 3)画像診断を応用して、治療する疾患と治療方法を説明できる。					
実務経験のある 教員による教育	本教員は医療の臨床経験を有する医師として、大学付属病院等で習得した知識とスキルを本講義に活かして受講生に適合する教育を提供する。					
評価方法	授業における教官により行われる質疑応答態度、および毎回の小テストによる評価。					
準備学習・ 履修上の注意等	授業における内容に対して各回復習を確実にし習得すること。2回目以降の授業では、これまでの講義内容の復習を行うので重要なポイントを習得すること。次回の講義の内容を事前に通知するので、テキスト等で予習を行うこと。予習復習の時間を1回あたり目安として1時間を確保すること。					
オフィスアワー	毎週月曜日 13:00~15:00					

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当
1	1)	【X線撮影解剖との関連】 X線撮影画像をみて、どのように画像上、立体が平面画像になるのかを学ぶ。	講 義	吉 武
2	1)	【X線撮影臨床における応用】 臨床応用を総論的に俯瞰する。特に著しい進歩について学習する。	講 義	吉 武
3	1)	【CTを読む】 CTスライスから、各臓器の構造を再構築して解剖を理解する。	講 義	吉 武
4	1)	【超音波画像診断】 超音波画像の原理と臨床応用を学習する。	講 義	吉 武
5	1)2)	【呼吸器系1】 解剖をよく理解して、X線画像でどのように表現されているのかを考える。	講 義	吉 武
6	1)2)	【呼吸器系2】 呼吸器系1で学習したことえを踏まえて、病態とあわせて画像診断を考えてみる。	講 義	吉 武
7	1)2)	【呼吸器系3】 呼吸器系1、2とあわせて、3D上で、同様に画像が構築され、病態と結びつくのか考える。	講 義	吉 武
8	1)2)	【循環器系1】 心臓・大血管系の解剖を考え、X線、CTではどのように正常構造が描かれるかを学習する。	講 義	吉 武
9	1)2)	【循環器系2】 循環器系1を踏まえ、病態とあわせて考え学習する。	講 義	吉 武
10	1)2)3)	【循環器系3】 循環器系1、2を踏まえ、画像上での治療効果の判定の利点と限界を学習する。	講 義	吉 武
11	1)2)	【腹部臓器1】 腹部臓器の解剖を考え、X線、CTではどのように正常構造が描かれるかを学習する。	講 義	吉 武
12	1)2)3)	【腹部臓器2】 腹部臓器1を踏まえ、病態とあわせて考え学習する。	講 義	吉 武
13	1)2)	【脊髄・脳神経1】 脊髄・脳神経の解剖を考え、X線、CTではどのように正常構造が描かれるかを学習する。	講 義	吉 武
14	1)2)3)	【脊髄・脳神経2】 脊髄・脳神経1を踏まえ、病態とあわせて考え学習する。	講 義	吉 武
15	1)2)	【MRI】 原理とその表現について、臨床工学科学学生として、重要となる部分を学習する。	講 義	吉 武

教科書(著者名)出版社名【ISBN】 診断画像解剖学テキスト (小谷 正彦) 文光堂 【978-4830-64211-1】

参考書(著者名)出版社名【ISBN】 使用しない。

科目名	生体計測装置学Ⅱ		授業コード	120677B201	単位数 (時間数)	2 (30)
配当学科(学年)	臨床工学科(3年)		ナンバリング	24C312P03	AL科目	○
担当者	砂子澤 裕	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	必修	授業形態 講義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	<p>生体計測装置は単体で使用するもの、治療機器と共に使用するもの、ICUやCCUあるいは手術室などで医療システムの中に組み込まれて使用するものなど極めてその使用範囲は広い。生体計測装置学Ⅱでは、生体計測装置の基礎的な原理・構造は無論、生体という計測対象の特異性についてや変動する測定データの評価方法について講義を行う。</p> <p>生体計測装置全般の特徴を理解し、臨床実践業務に貢献できる臨床工学技士となるために、その計測装置の目的、特性、操作法、管理技術法について説明できることを目的とする。また、各種生体計測装置の特性</p>					
到達目標 (SBOs)	<ol style="list-style-type: none"> 1) 生体情報計測法と臨床的意義について説明できる。 2) 生体計測装置の構成および情報処理技術について説明できる。 3) 循環器系計測装置の特性を説明し、データ評価できる。 4) 脳・神経・筋系計測装置の特性を説明し、データ評価できる。 5) 呼吸器系計測装置の特性を説明し、データ評価できる。 6) 画像診断計測装置の特性を説明し、データ評価できる。 7) 生体計測装置の保守管理について説明できる。 8) 生体計測装置の取扱と注意点を列挙し説明できる。 9) 生体計測装置を正確かつ安全に操作できる。 10) 生体計測装置の特性を調査し、プレゼンテーション発表できる。 					
実務経験のある 教員による教育	実施予定なし。					
評価方法	<p>各回の講義において復習レポートの提出および学習内容の確認テスト(小試験)を行い、その学習成果を受講生にフィードバックする。</p> <p>評価基準については、単位認定試験(40%)、プレゼンテーション(40%)、小試験(10%)、レポート課題(10%)にて総合的評価を行う。</p>					
準備学習・ 履修上の注意等	<p>提出物等は、提出期日を必ず厳守すること。</p> <p>授業日前までに授業内容の予習および授業後には復習を最低1時間は行うこと。</p> <p>また正当な理由がない限り、無断欠席・遅刻は原則認めない。</p>					
オフィスアワー	毎週金曜日 12:00~13:00、1号棟 3F、B-332					
授業計画						
回数	SBOs No.	授業内容			授業 方法	担当
1	1)2)10)	【生体計測法と生体計測機器概論】 生体計測法と臨床的意義について説明できる。			講義・SGD	砂子澤
2	1)2)10)	【生体情報計測】 生体計測装置の構成・増幅・変換処理技術・雑音対策等について説明できる。			講義・SGD	砂子澤
3	3)8)9)10)	【心電計・心電図モニター・ホルタ心電計・心音計他】 心電計・心電図モニター・ホルタ心電計・心音計等、循環器系計測機器について説明できる。			講義・SGD	砂子澤
4	3)8)9)10)	【脈波計・容積脈波計】 脈波計・容積脈波計等、生体の物理・化学現象について説明できる。			講義・SGD	砂子澤
5	3)8)9)10)	【血圧計】 観血式・非観血式血圧測定法・その他の血圧測定法について説明できる。			講義・SGD	砂子澤
6	3)8)9)10)	【血流計】 心拍出量計・電磁血流計・超音波血流計等、血流測定法について説明できる。			講義・SGD	砂子澤
7	4)8)9)10)	【脳波計・大脳誘発電位計・聴性脳幹反応他】 脳波計・大脳誘発電位計・聴性脳幹反応等、脳・神経・筋系計測機器について説明できる。			講義・SGD	砂子澤
8	4)8)9)10)	【筋電計・誘発筋電計他】 筋電計・誘発筋電計等、脳・神経・筋系計測機器について説明できる。			講義・SGD	砂子澤
9	5)8)9)10)	【呼吸計測装置1】 スパイロメータ・呼吸流量計等、呼吸器系計測機器について説明できる。			講義・SGD	砂子澤
10	5)8)9)10)	【呼吸計測装置2】 血液ガス分析・パルスオキシメータ・カプノメータ等、呼吸器系計測機器について説明できる。			講義・SGD	砂子澤
11	6)8)9)10)	【医用赤外線画像装置・体温計】 生体温計測法について説明できる。			講義・SGD	砂子澤
12	6)8)9)10)	【超音波診断装置】 超音波診断装置による画像診断法について説明できる。			講義・SGD	砂子澤
13	6)8)9)10)	【生体磁気計測】 心磁図・脳磁図・肺磁図等、生体磁気計測について説明できる。			講義・SGD	砂子澤
14	6)8)9)10)	【X線CT・MRI他】 X線CT・MRI等、医用画像診断装置について説明できる。			講義・SGD	砂子澤
15	7)8)9)10)	【生体計測機器の保守管理】 生体計測機器の外観・作動・機能点検等、保守点検・保守管理について説明できる。			講義・SGD	砂子澤
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	臨床工学講座 生体計測装置学(編集 石原 謙) 医歯薬出版【4-263-73406-3】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。					

科目名	生体計測装置学演習		授業コード	120678A201	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	臨床工学科(3年)		ナンバリング	24C321P01	AL科目	○
担当者	砂子澤 裕	開講学期	2021年度前期	必修・選択	選択 ※2011年度以前入学生は必修	授業形態 演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	生体計測装置学演習では、生体計測機器について原理・構造等の理解を深め、正確かつ安全な生体計測のために必要な基礎的知識・技術の講義・演習を行う。また、診断用計測装置とモニタリング装置の相違点についても学ぶ。 生体計測装置全般の特徴を理解し、臨床実践業務に貢献できる臨床工学技士となるために、その計測装置の目的、特性、操作法、管理技術法について説明できることを目的とする。					
到達目標 (SBOs)	1)生体計測装置の基礎について説明できる。 2)生体計測装置の情報処理技術について説明できる。 3)循環器系計測装置の原理・構造について説明できる。 4)呼吸器系計測装置の原理・構造について説明できる。 5)脳・神経・筋系計測装置の原理・構造について説明できる。 6)画像診断計測装置の原理・構造について説明できる。 7)検体計測装置の原理・構造について説明できる。 8)生体計測装置の保守管理について説明できる。 9)生体計測装置の取扱と注意点を列挙し説明できる。 10)生体計測装置を正確かつ安全に操作できる。					
実務経験のある 教員による教育	実施予定なし。					
評価方法	各回の講義において復習レポートの提出および学習内容の確認テスト(小試験)を行い、その学習成果を受講生にフィードバックする。 評価基準については、単位認定試験(60%)、小試験(20%)、レポート課題(20%)にて総括的評価を行う。					
準備学習・ 履修上の注意等	提出物等は、提出期日を必ず厳守すること。 授業日前までに授業内容の予習および授業後には復習を最低1時間は行うこと。 また正当な理由がない限り、無断欠席・遅刻は原則認めない。					
オフィスアワー	毎週金曜日 12:00~13:00、1号棟 3F、B-332					
授業計画						
回数	SBOs No.	授業内容			授業 方法	担当
1	1)	【生体計測機器の基礎】 生体計測機器の基礎計測論について説明できる。			講義・演習	砂子澤
2	2)	【生体情報計測法】 生体計測機器の構成・増幅・変換処理技術・雑音対策等について説明できる。			講義・演習	砂子澤
3	3)9)10)	【循環器系計測機器の構成と原理1】 心電図・医用テレメータ・心音図等について説明できる。			講義・演習	砂子澤
4	3)9)10)	【循環器系計測機器の構成と原理2】 血圧計(観血式・非観血式・その他)について説明できる。			講義・演習	砂子澤
5	3)9)10)	【循環器系計測機器の構成と原理3】 血流計測法について説明できる。			講義・演習	砂子澤
6	4)9)10)	【呼吸器系計測機器の構成と原理1】 呼吸モニタ等、呼吸器系計測機器について説明できる。			講義・演習	砂子澤
7	4)9)10)	【呼吸器系計測機器の構成と原理2】 血液ガス分析装置等、呼吸器系計測機器について説明できる。			講義・演習	砂子澤
8	5)9)10)	【脳・神経・筋系計測機器の構成と原理1】 脳波・大脳誘発電位等、脳・神経・筋系計測機器について説明できる。			講義・演習	砂子澤
9	5)9)10)	【脳・神経・筋系計測機器の構成と原理2】 筋電図・誘発筋電図等、脳・神経・筋系計測機器について説明できる。			講義・演習	砂子澤
10	6)9)10)	【医用画像計測機器の構成と原理1】 サーモグラフィ等、医用画像計測機器について説明できる。			講義・演習	砂子澤
11	6)9)10)	【医用画像計測機器の構成と原理2】 体温計測・体温計(電子体温計・深部体温計等)・サーミスタ等について説明できる。			講義・演習	砂子澤
12	6)9)10)	【超音波診断装置の構成と原理】 超音波診断装置について説明できる。			講義・演習	砂子澤
13	7)	【検体計測装置の構成と原理】 自動分析化学装置・吸光光度計等、検体計測装置について説明できる。			講義・演習	砂子澤
14	8)	【生体計測機器の保守管理】 生体計測機器の外観・作動・機能点検等、保守点検・保守管理について説明できる。			講義・演習	砂子澤
15	9)10)	【新しい医用生体計測機器】 最新の医用生体計測機器について説明できる。			講義・演習	砂子澤
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	臨床工学講座 生体計測装置学(編集 石原 謙) 医歯薬出版【4-263-73406-3】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。					

科目名	生体計測装置学実習		授業コード	120679A201	単位数 (時間数)	1 (45)
配当学科(学年)	臨床工学科(3年)		ナンバリング	24C312P04	AL科目	○
担当者	砂子澤 裕	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態 実習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	<p>臨床工学技士業務では、生命維持管理装置に関連した患者生体情報の検出と評価は極めて重要な技量の一つである。患者生体情報は精度よく正確に検出し、適切に対応することが臨床工学技士の役割でもある。</p> <p>生体計測装置実習では、臨床で実際に使用されている生体計測装置を取扱い、各計測装置の原理および操作方法・保守管理を中心に実習を行う。</p> <p>生体計測装置全般の特徴を理解し、臨床実践業務に貢献できる臨床工学技士となるために、確かな計測装置の操作、計測法および保守管理技術を習得することを目的とする。</p>					
到達目標 (SBOs)	<p>1)計測機器の各種名称と役割を説明できる。</p> <p>2)計測機器の作動原理と使用目的を説明できる。</p> <p>3)取扱と注意点を理解し、具体的に説明できる。</p> <p>4)計測データをについて理解し、評価できる。</p> <p>5)計測機器を確実に操作できる。</p>					
実務経験のある 教員による教育	生体計測装置の管理および保守は、臨床工学技士の実践業務において欠かせない業務であるため、科目担当者の実践業務に基づいた実習を展開する。					
評価方法	<p>各回の実習において復習レポートの提出および実習内容の確認テスト(小試験)を行い、その学習成果を受講生にフィードバックする。</p> <p>評価基準については、単位認定試験(40%)、小試験(20%)、レポート課題(40%)にて総括的評価を行う。</p>					
準備学習・ 履修上の注意等	<p>提出物等は、提出期日を必ず厳守すること。</p> <p>実習日前までに実習内容の予習および実習後には復習を最低1時間は行うこと。</p> <p>また正当な理由がない限り、無断欠席・遅刻は原則認めない。</p>					
オフィスアワー	毎週金曜日 12:00~13:00、1号棟 3F、B-332					
授業計画						
回数	SBOs No.	授 業 内 容			授業 方法	担当
1	1)	【全体説明会】 計測機器備品管理および事前学習・レポートの書き方を習得できる。			実 習	砂子澤・右田
2	2)~5)	【血圧計測実習Ⅰ】 聴診法、オシロメトリック法、容積脈波法、トノメトリ法等の実際と技術を習得できる。			実 習	砂子澤・右田
3	2)~5)	【血圧計測実習Ⅱ】 聴診法、オシロメトリック法、容積脈波法、トノメトリ法等の実際と技術を習得できる。			実 習	砂子澤・右田
4	2)~5)	【心電図・心電図モニタ計測実習Ⅰ】 各誘導法、心電図解析、モニタ電極の装着等の実際と技術を習得できる。			実 習	砂子澤・右田
5	2)~5)	【心電図・心電図モニタ計測実習Ⅱ】 各誘導法、心電図解析、モニタ電極の装着等の実際と技術を習得できる。			実 習	砂子澤・右田
6	2)~5)	【呼吸計測装置実習Ⅰ】 スパイロメータによる肺気量分画、肺機能疾患の評価の実際と技術を習得できる。			実 習	砂子澤・右田
7	2)~5)	【呼吸計測装置実習Ⅱ】 カプノメータによる呼気炭酸ガス分圧の測定および評価の実際と技術を習得できる。			実 習	砂子澤・右田
8	2)~5)	【呼吸計測装置実習Ⅲ】 パルスオキシメータによる酸素飽和度の測定および評価の実際と技術を習得できる。			実 習	砂子澤・右田
9	2)~5)	【熱画像計測実習Ⅰ】 サーモグラフィによる熱画像計測の実際と技術を習得できる。			実 習	砂子澤・右田
10	2)~5)	【熱画像計測実習Ⅱ】 サーモグラフィによる熱画像計測の実際と技術を習得できる。			実 習	砂子澤・右田
11	2)~5)	【自律神経系計測実習Ⅰ】 周波数スペクトル解析による自律神経系の評価の実際と技術を習得できる。			実 習	砂子澤・右田
12	2)~5)	【自律神経系計測実習Ⅱ】 周波数スペクトル解析による自律神経系の評価の実際と技術を習得できる。			実 習	砂子澤・右田
13	2)~5)	【超音波診断装置実習Ⅰ】 超音波診断装置による心臓断層像計測の実際と評価、技術を習得できる。			実 習	砂子澤・右田
14	2)~5)	【超音波診断装置実習Ⅱ】 超音波診断装置による心臓断層像計測の実際と評価、技術を習得できる。			実 習	砂子澤・右田
15	2)~5)	【超音波診断装置実習Ⅲ】 超音波診断装置による腹部断層像計測の実際と評価、技術を習得できる。			実 習	砂子澤・右田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	臨床工学講座 生体計測装置学(編集 石原 謙) 医歯薬出版【4-263-73406-3】 別途、実習書およびプリントを配布					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。					

科目名	医用治療機器学		授業コード	120122B201	単位数 (時間数)	2 (30)	
配当学科(学年)	臨床工学科(2年)		ナンバリング	24C211P07	AL科目		
担当者	右田 平八	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態	講義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	医用治療機器学では、臨床利用されている医用治療機器の原理・構造・治療条件・操作法等について基本的概念を習得する。また医用治療機器は、効果と同時に安全性が優先されることから、運用上での落とし穴や、不具合が生じた場合の発見方法、緊急時を含む対処方法を、保守点検方法を習得する。						
到達目標 (SBOs)	1) 医用治療機器の作用と治療効果を説明できる。 2) 医用治療機器の原理・構造を説明できる。 3) 医用治療機器の取扱と注意点を列挙し説明できる。 4) 医用治療機器の保守管理について説明できる。 5) 医用治療機器を正確かつ安全に操作できる。						
実務経験のある 教員による教育	医療機器が医療において必要不可欠であり、授業においても臨床現場での経験スキルが重要である。担当教員は救急病院等で臨床工学技士として永年勤務しており、実践経験に基づいた授業を一部展開しながら幅広い知識の習得を目的とした授業を行う。						
評価方法	学習内容の確認テストを行い、学習成果をフィードバックする。おもに定期試験の成績で評価するが、受講姿勢(確認テストやレポートの提出遵守、質問・発言など授業への参加)なども加味する。						
準備学習・ 履修上の注意等	授業に際しては、シラバスを確認して90分を目安に予習・復習を行うこと。 毎授業後にレポートをまとめ、提出物等は、提出期日を必ず厳守すること。						
オフィスアワー	月曜から金曜日の12:30~13:00 その他、1号棟B340 在室中は何時でも対応します。						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業 方法	担当
1	1)~5)	【医用治療機器概論】 医用治療機器の基礎を理解できる。	講義	右田
2	1)~5)	【ペースメーカ】 ペースメーカの原理・構造・操作・保守管理方法を説明できる。	講義	右田
3	1)~5)	【除細動器】 除細動器の原理・構造・操作・保守管理方法を説明できる。	講義	右田
4	1)~5)	【電気メス】 電気メスの原理・構造・操作・保守管理方法を説明できる。	講義	右田
5	1)~5)	【電磁波治療器】 電磁波治療器の原理・構造・操作・保守管理方法を説明できる。	講義	右田
6	1)~5)	【レーザー手術装置】 レーザー手術装置の原理・構造・操作・保守管理方法を説明できる。	講義	右田
7	1)~5)	【内視鏡手術装置】 内視鏡手術装置の原理・構造・操作・保守管理方法を説明できる。	講義	右田
8	1)~5)	【熱治療機器】 熱治療機器の原理・構造・操作・保守管理方法を説明できる。	講義	右田
9	1)~5)	【超音波吸引装置】 超音波吸引装置の原理・構造・操作・保守管理方法を説明できる。	講義	右田
10	1)~5)	【光凝固装置】 光凝固装置原理・構造・操作・保守管理方法を説明できる。	講義	右田
11	1)~5)	【冷凍手術装置】 冷凍手術装置の原理・構造・操作・保守管理方法を説明できる。	講義	右田
12	1)~5)	【高気圧酸素治療機器】 高気圧酸素治療機器の原理・構造・操作・保守管理方法を説明できる。	講義	右田
13	1)~5)	【結石破碎装置】 結石破碎装置の原理・構造・操作・保守管理方法を説明できる。	講義	右田
14	1)~5)	【輸液ポンプ】 輸液ポンプの原理・構造・操作・保守管理方法を説明できる。	講義	右田
15	1)~5)	【シリンジポンプ】 シリンジポンプの原理・構造・操作・保守管理方法を説明できる。	講義	右田

教科書(著者名)出版社名【ISBN】 臨床工学講座 医用治療機器学(編集 篠原 一彦) 医歯薬出版【4-263-73400-1】

参考書(著者名)出版社名【ISBN】 使用しない。

科目名	医用治療機器学実習			授業コード	120124A201	単位数 (時間数)	1 (45)
配当学科(学年)	臨床工学科(2年)			ナンバリング	24C212P05	AL科目	○
担当者	砂子澤 裕	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	実 習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	<p>医用治療機器学実習は、生体の治療を目的とした治療機器である除細動器・ペースメーカー・電気メス・IABP・輸液ポンプ・シリンジポンプ・急性血液浄化治療・心臓カテーテル治療等の構造・原理・保守管理を中心に実習を行う。</p> <p>医用治療機器全般の特徴を理解し、臨床実践業務に貢献できる臨床工学技士となるために、確かな医療機器の管理および保守技術を習得することを目的とする。また、医用治療機器による事故症例についてアクティブラーニング(AL)として、症例検討会によるプレゼンテーション発表を行う。</p>						
到達目標 (SBOs)	<p>1) 医用治療機器の各種名称と役割を説明できる。</p> <p>2) 治療機器の作動原理と使用目的を説明できる。</p> <p>3) 取扱と注意点を理解し具体的に説明できる。</p> <p>4) 副作用を概説できる。</p> <p>5) 治療機器を確実に操作できる。</p>						
実務経験のある 教員による教育	<p>医用治療機器管理および保守は、臨床工学技士の実践業務において欠かせない業務であるため、科目担当者の実践業務に基づいた実習を展開する。</p> <p>また、外部講師として、臨床現場の一線で活躍されている方を招聘する予定である。</p>						
評価方法	<p>各回の実習において復習レポートの提出および実習内容の確認テスト(小試験)を行い、その学習成果を受講生にフィードバックする。</p> <p>評価基準については、単位認定試験(40%)、小試験(20%)、レポート課題(40%)にて総括的評価を行う。</p>						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>提出物等は、提出期日を必ず厳守すること。</p> <p>実習日前までに実習内容の予習および実習後には復習を最低1時間は行うこと。</p> <p>また正当な理由がない限り、無断欠席・遅刻は原則認めない。</p>						
オフィスアワー	毎週金曜日 12:00~13:00、1号棟 3F、B-332						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当		
1	1)	【全体説明会】 治療機器備品管理および事前学習・レポートの書き方を習得する。	実 習	砂子澤・右田		
2	2)~5)	【除細動器実習】 除細動器の実際と保守管理技術を習得する。	実 習	砂子澤・右田		
3	2)~5)	【ペースメーカー実習】 ペースメーカーの実際と保守管理技術を習得する。	実 習	砂子澤・右田		
4	2)~5)	【電気メス実習】 電気メスの実際と保守管理技術を習得する。	実 習	砂子澤・右田		
5	2)~5)	【IABP実習】 IABPの実際と保守管理技術を習得する。	実 習	砂子澤・右田		
6	2)~5)	【輸液ポンプ実習】 輸液ポンプの実際と保守管理技術を習得する。	実 習	砂子澤・右田		
7	2)~5)	【シリンジポンプ実習】 シリンジポンプの実際と保守管理技術を習得する。	実 習	砂子澤・右田		
8	2)~5)	【急性血液浄化療法実習】 急性血液浄化療法の実際および患者管理技術を習得する。	実 習	外部講師		
9	2)~5)	【低圧持続吸引器実習】 低圧持続吸引器の実際と保守管理技術を習得する。	実 習	外部講師		
10	2)~5)	【医用治療機器と保守管理実習】 臨床使用される医用治療機器と保守管理技術を習得する。	実 習	外部講師		
11	2)~5)	【心臓カテーテル検査実習】 心臓カテーテル検査の実際技術を習得する。	実 習	外部講師		
12	2)~5)	【AED・除細動器実習】 AED・除細動器の実際技術を習得する。	実 習	外部講師		
13	2)~5)	【医用テレメータ・EMC実習】 医用テレメータ・EMCの実際技術を習得する。	実 習	外部講師		
14	3)4)	【事故事例と症例検討会1】 医用治療機器による事故症例を挙げ、その問題点・対処法を自己で考え理解し、プレゼンテーションにて説明・発表できる。	S G D	砂子澤・右田・外部講師		
15	3)4)	【事故事例と症例検討会2】 医用治療機器による事故症例を挙げ、その問題点・対処法を自己で考え理解し、プレゼンテーションにて説明・発表できる。	S G D	砂子澤・右田・外部講師		
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		臨床工学講座 医用治療機器学 第2版(編集 篠原 一彦) 医歯薬出版【4-263-73419-3】 別途、実習書およびプリントを配布				
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。				

科目名	生体機能代行装置学Ⅱ			授業コード	120667B201	単位数 (時間数)	2 (30)
配当学科(学年)	臨床工学科(3年)			ナンバリング	24C311P06	AL科目	○
担当者	砂子澤 裕	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態	講義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	<p>生体機能代行装置学Ⅱでは、体外循環装置の原理・構造・操作法・患者管理・保守管理および補助循環・人工心臓等、体外循環の最新の進歩と派生する諸問題について講義を行う。</p> <p>体外循環装置を理解し、臨床実践業務に応用できる臨床工学技士となるために、その目的、装置の各種デバイス、臨床的意義(体外循環パラメータ)、操作法、管理技術法について説明できることを目的とする。</p>						
到達目標 (SBOs)	<p>1)人工心肺装置の背景と装置の変遷を説明できる。</p> <p>2)作動原理と制御装置について説明できる。</p> <p>3)各種デバイスについて説明できる。</p> <p>4)体外循環パラメータについて理解し、適切に評価できる。</p> <p>5)使用薬剤の目的と作用について概説できる。</p>						
実務経験のある 教員による教育	実施予定なし。						
評価方法	<p>各回の講義において復習レポートの提出および学習内容の確認テスト(小試験)を行い、その学習成果を受講生にフィードバックする。</p> <p>評価基準については、単位認定試験(60%)、小試験(20%)、レポート課題(20%)にて総合的評価を行う。</p>						
準備学習・ 履修上の注意等	<p>提出物等は、提出期日を必ず厳守すること。</p> <p>授業日前までに授業内容の予習および授業後には復習を最低1時間は行うこと。</p> <p>また正当な理由がない限り、無断欠席・遅刻は原則認めない。</p>						
オフィスアワー	毎週金曜日 12:00~13:00、1号棟 3F、B-332						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	【体外循環技術概論】 体外循環の歴史・心臓生理・解剖について説明できる。				講義	砂子澤
2	2)3)	【体外循環装置の基本構成】 体外循環装置の回路構成について説明できる。				講義	砂子澤
3	2)3)	【血液ポンプ】 ローラポンプ・遠心ポンプ等の特性について説明できる。				講義	砂子澤
4	2)3)	【人工肺】 人工肺の種類・構造等、特性について説明できる。				講義	砂子澤
5	2)~4)	【体外循環の病態生理1】 体外循環中の適正灌流量・灌流圧・静脈血酸素飽和度・各臓器への影響について説明できる。				講義	砂子澤
6	2)~4)	【体外循環の病態生理2】 血液希釈・低体温による影響および血液に及ぼす影響について説明できる。				講義	砂子澤
7	2)~4)	【体外循環の病態生理3】 体外循環中のモニタリング項目(動脈圧・中心静脈圧・体温等)について説明できる。				講義	砂子澤
8	2)~5)	【体外循環操作技術1】 体外循環充填液および抗凝固剤・中和剤・取扱について説明できる。				講義	砂子澤
9	2)~5)	【体外循環操作技術2】 充填薬液予定表の作成について説明できる。				講義	砂子澤
10	2)~5)	【体外循環操作技術3】 心筋保護法と心筋保護装置について説明できる。				講義	砂子澤
11	2)~5)	【体外循環操作技術4】 体外循環の脱血・送血法および体外循環装置の操作法・離脱法について説明できる。				講義	砂子澤
12	2)~5)	【体外循環における事故と安全対策】 体外循環の安全管理とトラブルシューティングについて説明できる。				講義	砂子澤
13	2)~5)	【体外循環装置の保守管理】 体外循環装置の保守管理について説明できる。				講義	砂子澤
14	2)~5)	【補助循環と人工心臓】 IABP・PCPS・VAD等について説明できる。				講義	砂子澤
15	1)~5)	【体外循環をめぐる諸問題】 体外循環の最新の進歩と派生する諸問題について説明できる。				講義	砂子澤
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	臨床工学講座 体外循環装置(見目 恭一・福長 一義 編著) 医歯薬出版 【4-263-73422-3】 最新 人工心肺 理論と実際 第5版(上田 裕一・碓氷 章彦 編) 名古屋大学出版会 【4-8158-0864-8】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。						

科目名	生体機能代行装置学Ⅲ		授業コード	120668B201	単位数 (時間数)	2 (30)
配当学科(学年)	臨床工学科(3年)		ナンバリング	24C311P07	AL科目	○
担当者	右田 平八	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態 講義 S G D
授業の概要・ 一般目標(GIO)	人工呼吸療法や酸素療法を学ぶうえで、呼吸器の解剖、生理の理解は欠かせない。そこで呼吸器の解剖、生理を基盤として、人工呼吸療法や酸素療法の原理、ならびにそれらの有用性と適応疾患に関する知識を深める。また、人工呼吸療法や酸素療法で使用する装置とともに、呼吸管理を行う上で重要な監視装置(モニタ)の原理、構造について修得する。					
到達目標 (SBOs)	<ol style="list-style-type: none"> 1) 呼吸器の正常な解剖、組織を説明できる。 2) 呼吸器の生理(換気、ガス交換)の概要を説明できる。 3) 血液によるガスの運搬と細胞が行う内呼吸について説明できる。 4) 機器管理の具体的管理方法を説明できる。 5) 血液ガス、酸塩基平衡について説明できる。 6) 睡眠時無呼吸症候群の治療と使用する各種装置の原理、構造について説明できる。 7) 人工呼吸療法や酸素療法が必要となる代表的な疾患を列挙し、その概要について説明できる。 8) 気道クリアランスの評価方法を列挙し、それぞれの特性について説明できる。 9) 人工呼吸中の吸湿療法(加温・加湿)の重要性と吸入療法について説明できる。 10) 人工呼吸器の警報(アラーム)を列挙し、その意義について説明できる。 11) 酸素吸入療法や高気圧酸素療法について説明できる。 					
実務経験のある 教員による教育	人工呼吸器が救急医療において必要不可欠であり、授業においても臨床現場での経験スキルが重要である。担当教員は救急病院等で臨床工学技士として永年勤務しており、実践経験に基づいた授業を一部展開しながら幅広い知識の習得を目的とした授業を行う。					
評価方法	学習内容の確認テストを行い、学習成果をフィードバックする。おもに定期試験の成績で評価するが、受講姿勢(確認テストやレポートの提出遵守、質問・発言など授業への参加)なども加味する。					
準備学習・ 履修上の注意等	受講にあたり、すでに履修済みの解剖学、生理学を復習しておくこと。 また、1コマあたり4時間を目安に予習・復習を行うこと。					
オフィスアワー	月曜から金曜日の 12:30~13:00 その他、1号棟 B340 在空中は何時でも対応します。または講義前後の可能な時間					
授業計画						
回数	SBOs No.	授 業 内 容			授業 方法	担当
1	1)	【呼吸器の基礎】呼吸器の基礎を理解し、呼吸器の正常な解剖、組織を説明できる。			講義	右田
2	2)	【呼吸器の生理】換気のみかメカニズムと肺気量分画を理解し、呼吸器の生理(換気、ガス交換)の概要を説明できる。			講義	右田
3	2)	【人工呼吸器の原理】人工呼吸器の基本原則を理解し、適正な生体への圧力、ガス流量、換気量を説明できる。			講義	右田
4	3)	【人工呼吸器の種類】人工呼吸器の様式を理解し、陰圧式、陽圧式、高頻度換気方式を説明できる。			講義	右田
5	4)5)6)	【人工呼吸器の基本構造】陽圧式人工呼吸器のシステムを理解し、利点、欠点を説明できる。			講義	右田
6	5)	【呼吸機能評価】血液ガス(ABG)と酸塩基平衡について理解し、ABG から呼吸機能評価ができる。			講義	右田
7	6)10)	【人工呼吸器の警報】人工呼吸器のアラームを理解し、適切な警報設定ができる。			講義	右田
8	6)	【加温・加湿器と人工鼻】人工呼吸中の加温加湿の必要性を理解し、適切なデバイスを用いた加温加湿の方法を説明できる。			講義	右田
9	4)7)	【在宅酸素療法と在宅人工呼吸療法】慢性呼吸不全患者に対する呼吸療法を理解し、HOT の患者病態と酸素療法、および ALS に対する HVT を説明できる。			講義	右田
10	6)	【睡眠時無呼吸症候群(SAS)の治療】SAS の病態を理解し、PSG 検査と重症度評価、および CPAP 療法を説明できる。			講義	右田
11	8)	【気道クリアランス】肺内パーカッション療法、機械的排痰補助、bi-PAP について理解し、気道クリアランスについて説明できる。			講義	右田
12	4)	【人工呼吸器保守管理の基本】ME 中央管理の利点と人工呼吸器の保守点検方法を説明できる。			講義	右田
13	6)9)10)	【高気圧酸素治療】高気圧酸素治療の概要を理解し、高気圧環境下の酸素拡散能と溶解型酸素について説明できる。			講義	右田
14	4)11)	【高気圧酸素治療装置】高気圧酸素治療装置の第1種、第2種装置の相違を理解し、患者管理とオペレーションについて説明できる。			講義	右田
15	1)~ 11)	【総括】人工呼吸器と各種のデバイスの pros and cons を小グループでまとめ、プレゼン形式で発表できる。			講義 S G D	右田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	臨床工学講座 生体機能代行装置学 呼吸療法装置(日本臨床工学技士教育施設協議会 監修、廣瀬 稔・生駒 俊和 編集) 医歯薬出版 【978-4-263-73410-0】 * 講義の際にプリントも配布する。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。					

科目名	生体機能代行装置学演習 I			授業コード	120669A201	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	生命医科学科(2年)			ナンバリング	24C212P06	AL科目	○
担当者	丹下 佳洋	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	必修	授業形態	講義・演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	生体機能代行装置学演習 I では、臨床工学技士業務の一つである血液浄化療法を中心に、講義、演習を行う。血液浄化療法における基礎医学、臨床医学、医療機器、患者管理等を含めた医学的、工学的諸問題について理解し説明できる。						
到達目標 (SBOs)	1) 血液浄化療法の臨床的意義について説明できる。 2) 血液浄化療法の種類・原理・構造について説明できる。 3) 血液浄化療法の特性について説明できる。 4) 血液浄化療法装置の具体的な操作技術・取扱・注意点について説明できる。 5) 透析液清浄化対策を含めた水処理システムについて説明できる。 6) 血液浄化療法の患者監視システムについて説明できる。 7) 血液浄化療法の事故事例を列挙し、具体的な安全対策・対処法について説明できる。 8) 急性血液浄化療法の特性を説明できる。 9) 血液浄化療法患者の検査データを読解することができる。 10) 血液浄化療法装置の安全管理・保守管理することができる。						
実務経験のある 教員による教育	科目担当者(丹下)は透析専門病院に6年間臨床工学技士として勤務、血液透析療法に求められる臨床工学技士業務を熟知している。						
評価方法	各回の授業で学習内容のレポートを行い、学習成果をフィードバックする。学習への取り組み姿勢を20%および期末試験の点数を80%として総合的に評価し単位認定を行う。詳細な評価基準は授業開始日に資料を配布し説明する。						
準備学習・ 履修上の注意等	各回の学習内容レポートを中心に予習・復習すること。これにより学習成果をフィードバックする。授業ノートとしてコーネルノートを積極的に活用する。予習時の不明点をノートに書きだし、授業で理解できるようノートの取り方を工夫すること。それでもわからない場合は作成したノートを持参し、質問すること。提出物等は、提出期日を必ず厳守する。						
オフィスアワー	水曜日 8:00~12:00(8号棟 2F 準備室)						

授業計画				
回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)	【血液浄化療法概論】 血液浄化療法の歴史・生体腎と人工腎の相違・臨床的意義について説明できる。	講義・演習	丹下
2	1)	【血液浄化療法における代謝系の病態生理】 腎・泌尿器系の解剖生理および病態生理等について説明できる。	講義・演習	丹下
3	2)3)4)	【血液浄化療法における物理】 血液浄化療法における流体力学と物質輸送論について説明できる。	講義・演習	丹下
4	2)3)4)	【血液透析の原理と構成 1】 血液浄化療法の種類・原理・構造について説明できる。	講義・演習	丹下
5	2)3)4)	【血液透析の原理と構成 2】 血液透析膜の性能評価・構造および透析液・抗凝固薬・シャント等について説明できる。	講義・演習	丹下
6	2)3)4)	【血液浄化技術 1】 血液浄化療法の治療モードについて説明できる。	講義・演習	丹下
7	2)3)4)	【血液浄化技術 2】 腹膜透析(メリット、デメリット、日本の現況)について説明できる。	講義・演習	丹下
8	5)	【水処理装置】 水処理装置・透析液供給装置・透析用監視装置・透析液清浄化対策について説明できる。	講義・演習	丹下
9	6)7)	【血液浄化療法における患者管理】 血液透析中の患者管理・チェック項目および食事療法について説明できる。	講義・演習	丹下
10	6)7)	【血液浄化療法における事故事例と安全対策 1】 血液浄化療法における事故事例と安全対策について説明できる。	講義・演習	丹下
11	6)7)	【血液浄化療法における感染症と合併症対策 2】 血液浄化療法における感染症と長期透析患者の合併症対策について説明できる。	講義・演習	丹下
12	8)	【急性血液浄化療法技術】 CHD・CHF・CHDF等の急性血液浄化療法技術について説明できる。	講義・演習	丹下
13	8)	【アフエーシス療法】 血漿交換・吸着療法等について説明できる。	講義・演習	丹下
14	9)	【臨床検査データ読解】 血液浄化療法患者の臨床検査データ読解について説明できる。	講義・演習	丹下
15	10)	【血液浄化療法における安全管理・保守点検技術】 血液浄化装置の始業・使用中・終業・定期点検等の保守点検・安全管理技術について説明できる。	講義・演習	丹下
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		血液浄化療法ハンドブック 2021 (透析療法合同専門委員会 編) 協同医書出版社 【978-4-7639-5028-4】		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。		

科目名	生体機能代行装置学演習Ⅱ			授業コード	120670A201	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	臨床工学科(3年)			ナンバリング	24C312P05	AL科目	○
担当者	右田 平八	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態	演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	本講義は生体機能代行装置学で学習する人工心肺装置、補助循環装置が生命維持管理装置の主たる装置であることから、臨床工学技士が主業務として行う生命維持管理装置の操作および保守点検の実施能力育成を目的とする。生体機能代行装置を理解するためには、代行する臓器の機能、能力を知ることが重要であるが患者の評価・管理についても理解しておく必要がある。救急救命・集中治療領域に関わる生体機能代行装置の演習を行い、生体臓器の機能代行装置を具体的に習得する。						
到達目標 (SBOs)	1)人工心肺装置の背景と装置の変遷を説明できる。 2)作動原理と制御装置について説明できる。 3)各種デバイスについて説明できる。 4)パラメータについて理解し、適切に評価できる。 5)使用薬剤の目的と作用について概説できる。						
実務経験のある 教員による教育	人工心肺装置、補助循環装置等はその特殊性から臨床現場での経験スキルが重要である。担当教員は救急病院等で臨床工学技士として永年勤務しており、実践経験に基づいた授業を一部展開しながら幅広い知識の習得を目的とした授業を行う。						
評価方法	筆記試験、レポート課題、口頭試問、演習に臨む姿勢や積極性などを総合的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	授業毎の予習・復習は90分を目安に行うこと。 提出物等は、提出期限を必ず厳守すること。						
オフィスアワー	月曜から金曜日の12:30~13:00 その他、1号棟B340 在室中は何時でも対応します。						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業 方法	担当			
1	1)	【体外循環ガイダンス】体外循環概要と医療事故の背景を理解し、臨床工学技士の業務を説明できる。	演習	右田			
2	2)3)	【体外循環の基礎】人工心肺装置の原理と装置構成を解説できる。	演習	右田			
3	2)3)	【人工心肺システムの概要】人工心肺装置のシステムと保守管理について説明できる。	演習	右田			
4	2)3)	【人工心肺での生体反応】血管抵抗の変化、酸素消費量、異物との接触反応について説明できる。	演習	右田			
5	2)3)4)	【患者情報の見方】患者情報の入手と還流量の決定、充填液充填、ポンプオクリュージョン調整法を解説できる。	演習	右田			
6	2)3)4)	【人工心肺装置関連の保守管理】各装置の定期点検と保守点検の具体的内容を解説できる。	演習	右田			
7	2)3)4)	【補助循環装置演習】大動脈バルーンポンプ、経皮的心肺補助法の原理と構成を解説できる。	演習	右田			
8	2)3)4) 5)	【血液ガス分析】ABG分析によるpH、PaCO ₂ 、HCO ₃ ⁻ 、PaO ₂ 、BEの値から患者評価法を解説できる。	演習	右田			
9	2)3)4) 5)	【バイタルサインおよび循環動態の評価】人工心肺装置が血圧、脈拍、呼吸、体温に及ぼす影響を解説できる。	演習	右田			
10	2)3)4) 5)	【各種構成要素の機能と特徴】血液ポンプ、安全監視機器、人工肺、ベントポンプ、各種フィルタをDVDを見て解説できる。	演習	右田			
11	2)3)4) 5)	【体外循環とモニター】人工心肺側モニター、強制脱血と陰圧モニター、生体側モニターを評価できる。	演習	右田			
12	2)3)4) 5)	【低体温体外循環法】単純低体温法と生体の変化、超低体温の病態生理説明できる。	演習	右田			
13	2)3)4) 5)	【心筋保護法と注入回路】低温化学的心筋保護法と化学的心停止、付加的保護をDVD等を見て解説できる。	演習	右田			
14	2)3)4) 5)	【胸部大動脈手術の体外循環】体外循環を必要とする胸部大動脈疾患をDVD等を見て解説できる。	演習	右田			
15	1)~5)	【体外循環の合併症と対策】空気塞栓、微少塞栓、肺合併症、腎合併症、人工心肺装置の故障と対応を説明できる。	演習	右田			
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		臨床工学講座 体外循環装置 (見目恭一・福長一義 編著) 医歯薬出版 【4-263-73411-7】 最新 人工心肺 理論と実際 第4版 (上田 裕一 編) 名古屋大学出版会 【4-8158-0861-1】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					

科目名	生体機能代行装置学演習Ⅲ			授業コード	120671A201	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	臨床工学科(3年)			ナンバリング	24C312P06	AL科目	○
担当者	右田 平八	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	演 習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	慢性期・急性期に発症する呼吸不全や重篤な低酸素症に対して用いられる酸素療法と人工呼吸器の原理や構成、それらの機能について習得するとともに非侵襲的な換気様式と高気圧酸素下で行われる特殊な酸素療法である高気圧酸素治療について解説する。人工呼吸器は一定期間、連続使用される生命維持管理装置であり保守点検及び安全使用のための精度管理を必要とする特定保守管理医療機器であることから保守管理項目や実施方法について習得する。						
到達目標 (SBOs)	1)人工呼吸器の歴史的背景と装置の変遷を説明できる。 2)自発呼吸と人工呼吸の違いを説明できる。 3)各種換気様式の相違点を説明できる。 4)特殊な換気モードの目的と効果を説明できる。 5)付属機器の使用目的を説明できる。 6)装置操作および保守が実際に行える。 7)患者の評価が適切に行える。 8)各種トラブルシューティングに対応できる。						
実務経験のある 教員による教育	月曜から金曜日の 12:30~13:00 その他、1号棟 B340 在空中は何時でも対応し、外部講師は講義前後の可能な時間で対応します。						
評価方法	筆記試験、レポート課題、口頭試問、演習に臨む姿勢や積極性などを総合的に評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	授業に際しては、シラバスを確認して90分を目安に予習・復習を行うこと。 提出物等は、提出期限を必ず厳守すること。						
オフィスアワー	毎週金曜日 18:00~19:00						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	【人工呼吸管理の進歩】 自発呼吸と機械換気の相違と生体に及ぼす影響を説明できる。				演 習	右 田
2	2)3)	【低酸素血症と酸素療法】 低酸素血症の病態と酸素療法のデバイスを説明できる。				演 習	外部講師・右田
3	2)3)	【気管内挿管と気道管理】 気管挿管チューブの影響と管理、気道の管理方法を説明できる。				演 習	外部講師・右田
4	2)3)4)	【人工呼吸中のモニタⅠ】 人工呼吸中に使用される酸素化モニタの種類と原理、その使用方法を説明できる。				演 習	外部講師・右田
5	2)3)4)	【人工呼吸中のモニタⅡ】 人工呼吸中に使用される換気モニタと循環動態のモニタリングを説明できる。				演 習	外部講師・右田
6	3)4)5) 6)	【非侵襲的陽圧換気法】 無呼吸・低呼吸症候群に用いられる連続気道内陽圧換気法を説明できる。				演 習	外部講師・右田
7	6)7)8)	【人工呼吸器の換気モードⅠ】 従量換気(VCV)と従圧換気(PCV)を相違と利点を説明できる。				演 習	外部講師・右田
8	5)6)7) 8)	【人工呼吸器の換気モードⅡ】 自発呼吸補助モードとPAV(Proportional Assist Ventilation)を説明できる。				演 習	外部講師・右田
9	6)7)8)	【人工呼吸中のモニタⅢ】 人工呼吸器の呼吸パターンと描出されるグラフィックモニタをマスターする。				演 習	外部講師・右田
10	6)7)8)	【高気圧酸素治療Ⅰ】 高気圧酸素環境下での生体反応と安全管理を説明できる。				演 習	外部講師・右田
11	6)7)8)	【高気圧酸素治療Ⅱ】 高気圧酸素治療で使用される医療機器と留意点を説明できる。				演 習	外部講師・右田
12	4)~8)	【ARDSの病態と肺保護換気】 急性呼吸促進症候群の病態と肺保護換気の方法を説明できる。				演 習	外部講師・右田
13	4)~8)	【人工呼吸器関連の感染対策】 人工呼吸器由来の感染および対策を説明できる。				演 習	外部講師・右田
14	4)6)7)	【呼吸不全の呼吸管理方法】 呼吸不全の管理と急性増悪時の治療を説明できる。				演 習	外部講師・右田
15	5)6)	【人工呼吸器と関連機器の保守管理】 人工呼吸器の保守点検(日常・定期点検)の点検項目を作成する。				演 習	外部講師・右田
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					

科目名	生体機能代行装置学演習Ⅳ			授業コード	120672A201	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	臨床工学科(4年)			ナンバリング	24C412P01	AL科目	○
担当者	竹澤 真吾	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	必修	授業形態	講義・演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	国家試験合格を目指して、国家試験過去問を中心に解説講義・演習を行い、国家試験対策を実施する。過去問を対象に各自の不得意内容を把握、弱点克服による国家試験全員合格(100%達成)を目指す。また、臨床工学技士全国統一模擬試験(日本臨床工学技士教育施設協議会主催)を3回実施し、達成率を把握、自己弱点克服による合格安全圏を目指す。						
到達目標 (SBOs)	1) 国家試験合格を目指し、過去問の出題傾向を分析できる。 2) 国家試験合格を目指し、過去問の出題傾向についてキーワードを抽出できる。 3) 国家試験合格を目指し、不得意内容を把握し弱点克服できる。 4) 国家試験合格を目指し、国試対策ノートを作成することができる。 5) 臨床工学技士全国統一模擬試験にて70%以上取得することができる。 6) 臨床工学技士国家試験受験判定試験で70%以上取得することができる。						
実務経験のある 教員による教育	竹澤は透析専門病院である横浜第一病院に勤務経験があるとともに、ベンチャー企業メディカルシードの代表取締役も兼務している。右田は大分中村病院にてHBOを担当していた。丹下は名古屋新生会第一病院グループにて透析業務をしていた経験がある。						
評価方法	臨床工学技士全国統一模擬試験(3回)および臨床工学技士国家試験受験判定試験結果で臨床工学科専門科目担当教員全員により評価する。各回の結果は直ちにフィードバックを行い、不得手箇所の克服に向けた指導を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	毎回模擬試験を行うので、実力がある程度達しているもの以外の受講は不可能である。学習度によって担当教員が適時入れ替わる。また、正当な理由なく欠席することは原則認めない。毎日3時間以上は予習復習を行うこと。						
オフィスアワー	月~金 12:15-13:00 臨床工学棟 2階準備室						

授業計画				
回数	SBOs No.	授業内容	授業 方法	担当
1	1)~6)	【国家試験対策演習1】 国試過去問の中で、不得意内容を中心に演習を行い、十分理解する。	講義・演習	全員
2	1)~6)	【国家試験対策演習2】 国試過去問の中で、不得意内容を中心に演習を行い、十分理解する。	講義・演習	全員
3	1)~6)	【国家試験対策演習3】 国試過去問の中で、不得意内容を中心に演習を行い、十分理解する。	講義・演習	全員
4	1)~6)	【臨床工学技士全国統一模擬試験1】 全国統一模擬試験第1回目を行い、理解度を把握する。	講義・演習	全員
5	1)~6)	【国家試験対策演習4】 国試過去問の中で、不得意内容を中心に演習を行い、十分理解する。	講義・演習	全員
6	1)~6)	【国家試験対策演習5】 国試過去問の中で、不得意内容を中心に演習を行い、十分理解する。	講義・演習	全員
7	1)~6)	【臨床工学技士全国統一模擬試験2】 全国統一模擬試験第2回目を行い、理解度を把握する。	講義・演習	全員
8	1)~6)	【国家試験対策演習6】 国試過去問の中で、不得意内容を中心に演習を行い、十分理解する。	講義・演習	全員
9	1)~6)	【国家試験対策演習7】 国試過去問の中で、不得意内容を中心に演習を行い、十分理解する。	講義・演習	全員
10	1)~6)	【臨床工学技士全国統一模擬試験3】 全国統一模擬試験第3回目を行い、理解度を把握する。	講義・演習	全員
11	1)~6)	【国家試験対策演習8】 国試過去問の中で、不得意内容を中心に演習を行い、十分理解する。	講義・演習	全員
12	1)~6)	【国家試験対策演習9】 国試過去問の中で、不得意内容を中心に演習を行い、十分理解する。	講義・演習	全員
13	1)~6)	【国家試験対策演習10】 国試過去問の中で、不得意内容を中心に演習を行い、十分理解する。	講義・演習	全員
14	1)~6)	【国家試験対策演習11】 国試過去問の中で、不得意内容を中心に演習を行い、十分理解する。	講義・演習	全員
15	1)~6)	【国家試験対策演習12】 国試過去問の中で、不得意内容を中心に演習を行い、十分理解する。	講義・演習	全員
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。		

科目名	生体機能代行装置学実習 I			授業コード	120673A201	単位数 (時間数)	1 (45)
配当学科(学年)	臨床工学科(2年)			ナンバリング	24C212P07	AL科目	○
担当者	砂子澤 裕	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	実 習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	生体機能代行装置学実習 I では、臨床工学技士業務である血液浄化技術について、その原理・構造および具体的な操作技術・取扱・注意点について実習を行う。 血液透析技術全般を理解し、臨床実践業務に貢献できる臨床工学技士となるために、水溶液系で実際の透析を行い、確かな血液浄化療法技術を習得することを目的とする。						
到達目標 (SBOs)	1)血液浄化療法の特性について説明できる。 2)血液浄化療法の治療原理・構造について説明できる。 3)血液浄化療法装置の具体的な操作技術・取扱・注意点について説明できる。 4)各実習テーマについて理解し、その臨床的意義について説明できる。 5)各実習テーマより得られた結果に対し、自己で考察し適切に報告できる。 6)血液浄化回路を適切に取扱いかつ確実にプライミング技術を習得できる。 7)血液浄化療法装置の安全管理・保守管理することができる。						
実務経験のある 教員による教育	血液浄化領域は、臨床工学技士の実践現場において欠かせない業務であるため、科目担当者の実践業務に基づいた実習を展開する。						
評価方法	各回の実習で事前学習レポート(実習前レポート)および復習レポートを提出し、その学習成果を受講生にフィードバックする。 評価基準については、レポート課題(30%)、単位認定試験(30%)、実技試験(30%)、口頭試問(10%)により総括的評価を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	提出物等は、提出期日を必ず厳守すること。 実習日前までに実習内容の予習および実習後には復習を最低1時間は行うこと。 また正当な理由がない限り、無断欠席・遅刻は原則認めない。						
オフィスアワー	毎週金曜日 12:00~13:00、1号棟 3F、B-332						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)2)	【オリエンテーション】 実習を行う上での注意事項の説明を受け、実習方法、透析準備方法(プライミング)、透析装置の使用法を習得できる。その後各自の血液回路、ダイアライザーを用いてプライミングの練習を実施できる。				実 習	砂子澤・丹下
2	1)2)	【班ごとの透析実験練習】 班に分かれて透析実験の練習を実施できる。				実 習	砂子澤・丹下
3	3)4)5)	【班ごとの透析実験-1】 班に分かれて透析実験を実施し、5テーマを順番に行い全員が全てのテーマについて内容を把握できる。				実 習	砂子澤・丹下
4	3)4)5)	【班ごとの透析実験-2】 班に分かれて透析実験を実施し、5テーマを順番に行い全員が全てのテーマについて内容を把握できる。				実 習	砂子澤・丹下
5	3)4)5)	【班ごとの透析実験-3】 班に分かれて透析実験を実施し、5テーマを順番に行い全員が全てのテーマについて内容を把握できる。				実 習	砂子澤・丹下
6	3)4)5)	【班ごとの透析実験-4】 班に分かれて透析実験を実施し、5テーマを順番に行い全員が全てのテーマについて内容を把握できる。				実 習	砂子澤・丹下
7	3)4)5)	【班ごとの透析実験-5】 班に分かれて透析実験を実施し、5テーマを順番に行い全員が全てのテーマについて内容を把握できる。				実 習	砂子澤・丹下
8	3)4)5)	【再透析実験 1】 実験に失敗した内容を再度行い、確実に原理などを習得できる。				実 習	砂子澤・丹下
9	3)4)5)	【再透析実験 2】 実験に失敗した内容を再度行い、確実に原理などを習得できる。				実 習	砂子澤・丹下
10	6)7)	【プライミング練習-1】 実技試験の対象となるプライミング方法を習得できる。				実 習	砂子澤・丹下
11	6)7)	【プライミング練習-2】 実技試験の対象となるプライミング方法を習得できる。				実 習	砂子澤・丹下
12	6)7)	【プライミング練習-3】 実技試験の対象となるプライミング方法を習得できる。				実 習	砂子澤・丹下
13	6)7)	【プライミング実技評価-1】 プライミング技術が十分身についたかどうかを確認するため、実技評価を受ける。				実 習	砂子澤・丹下
14	6)7)	【プライミング実技評価-2】 1回目の評価で不十分な点があった場合には、2回目の評価を受ける。				実 習	砂子澤・丹下
15	6)7)	【プライミング実技評価-3】 2回目の評価で不十分な点があった場合には、3回目の評価を受ける。				実 習	砂子澤・丹下
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	臨床工学講座 生体機能代行装置学 血液浄化療法装置 第2版(編集 竹澤 真吾他)医歯薬出版【4-263-73421-6】 血液浄化療法ハンドブック 2021(透析療法合同専門委員会 編)協同医書出版社【4-7639-5028-4】 別途、実習書およびプリントを配布						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。						

科目名	生体機能代行装置学実習Ⅱ			授業コード	120674A201	単位数 (時間数)	1 (45)
配当学科(学年)	臨床工学科(3年)			ナンバリング	24C312P07	AL科目	○
担当者	右田 平八	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	必修	授業形態	実習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	体外循環技術は習得困難な特殊な領域から、現在では救命救急・集中治療領域で日常的に行われる手技の1つとして普及している。臨床工学技士が習得しておくべき臨床技術として人工心肺装置をはじめとする装置を実際に作動させる。本実習では臨床で実際に使用されている体外循環装置の操作、保守点検を実践的に学習することで確実な操作技術を習得する。						
到達目標 (SBOs)	1) 体外循環の実際をイメージできる。 2) 人工心肺のオペレーションを実技できる。 3) パラメータについて理解し、適切に評価できる。 4) 臨床工学技士の法的責任を説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	担当教員および外部講師は病院で臨床工学技士として永年勤務し、臨床業務経験が豊富で実践経験に基づいた授業を一部展開しながら幅広い知識の習得を目的とした授業を行う。						
評価方法	筆記試験、レポート課題、口頭試問、実習に臨む姿勢や積極性などを総合的に評価する。 外部講師とのコミュニケーション能力を評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	人工心肺装置に関連する機器操作が的確に行えること。 シラバスを確認し、予習・復習は90分を目安に行うこと。 無断遅刻・欠席は認めない。 白衣等を着用し、身なりを清潔に保ち身だしなみを整えること。						
オフィスアワー	月曜から金曜日の12:30~13:00 その他、1号棟B340在室中は何時でも対応し、外部講師は講義前後の可能な時間で対応します。						
授業計画							
回数	SBOs No.	授業内容				授業 方法	担当
1	1)	【体外循環の実際】 体外循環実習における事前学習のポイントと実習での留意事項、計測装置の種類と特徴、レポートの書き方を解説できる。				実習	右田・砂子澤
2	2)	【人工心肺装置実習】 人工心肺装置の原理と構成を理解し、操作、保守管理技術を実施できる。				実習	外部講師
3	2)3)	【人工心肺システムの実際】 人工心肺装置の主回路、副回路、心筋保護液供給回路等を理解し、操作、保守管理が実施できる。				実習	外部講師
4	2)3)	【人工心肺中の病態実習】 人工心肺による生体反応での病態生理を理解し、至適還流量の実際と管理技術を手技できる。				実習	外部講師
5	2)3)	【オペレーション実習Ⅰ】 人工心肺回路、ポンプチューブおよび回路接続チューブ、貯血槽、人工心肺中の血液浄化技術を手技できる。				実習	外部講師
6	2)3)	【オペレーション実習Ⅱ】 人工心肺側モニター、生体側モニター、連続心拍出量、混合静脈血酸素飽和度測定技術を手技できる。				実習	外部講師
7	2)3)	【オペレーション実習Ⅲ】 生体の酸素需要と灌流量、灌流量と臓器循環、血液希釈/低体温と灌流量、血液希釈技術を手技できる。				実習	外部講師
8	2)3)	【オペレーション実習Ⅳ】 低温化学的心筋保護法、心筋保護液の注入方法、大動脈遮断解除後の処置技術を手技できる。				実習	外部講師
9	2)3)	【オペレーション実習Ⅴ】 新生児・乳児期開心術時の心筋保護、新生児・乳児期早期の心筋保護法技術を説明できる。				実習	外部講師
10	2)3)	【オペレーション実習Ⅵ】 体外循環開始から完全灌流中の循環管理、大動脈遮断解除を説明できる。				実習	外部講師
11	2)3)	【オペレーション実習Ⅶ】 体外循環を必要とする胸部大動脈疾患の上行大動脈置換術、弓部置換術、下行大動脈置換術を説明できる。				実習	外部講師
12	2)3)	【オペレーション実習Ⅷ】 大動脈内バルーンパンピング(IABP)の原理と血行動態の効果、適応と禁忌、IABP挿入患者の管理技術を説明できる。				実習	外部講師
13	2)3)	【オペレーション実習Ⅸ】 体外設置型補助人工心臓、埋め込み型補助人工心臓、補助人工心臓の適応・装着・離脱技術を説明できる。				実習	外部講師
14	2)3)	【オペレーション実習Ⅹ】 体外循環に際しての血液節減と自己血輸血、人工心肺の無血充填技術を手技できる。				実習	外部講師
15	4)	【人工心肺の特徴と臨床工学技士業務の責任】 人工心肺の特徴を理解し、関連医療法の法的解釈と業務責任を解説できる。				実習	外部講師
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	臨床工学講座 体外循環装置 (見目恭一・福長一義 編著) 医歯薬出版 【4-263-73411-7】 最新 人工心肺 理論と実際 第4版 (上田 裕一 編) 名古屋大学出版会 【4-8158-0861-1】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。						

科目名	生体機能代行装置学実習Ⅲ			授業コード	120675A201	単位数 (時間数)	1 (45)
配当学科(学年)	臨床工学科(3年)			ナンバリング	24C312P08	AL科目	○
担当者	右田 平八	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	実 習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	人工呼吸器の使用は重篤な換気障害を呈する呼吸不全患者、全身麻酔の手術や術後における場合など多岐に亘るが患者の状態によって適切な機器選定や設定をリアルタイム行わなければならない。本実習では呼吸不全における人工呼吸器の各種設定と患者呼吸評価法について習得することを目的とする。また医療法改正により臨床工学技士の人工呼吸器使用時の喀痰等の吸引操作が可能となったので呼吸理学療法の手技と併せて実践的に習得する。						
到達目標 (SBOs)	1)人工呼吸器の歴史的背景と装置の変遷を理解する。 2)自発呼吸と人工呼吸の違いを理解する。 3)各種換気様式を理解する。 4)特殊な換気モードを理解する。 5)付属機器の使用目的を理解する。 6)装置操作および保守が実際に行える。 7)患者の評価が適切に行える。 8)各種トラブルシューティングに対応できる。						
実務経験のある 教員による教育	月曜から金曜日の 12:30~13:00 その他、1号棟 B340 在空中は何時でも対応し、外部講師は講義前後の可能な時間で対応します。						
評価方法	筆記試験、レポート課題、口頭試問、実習に臨む姿勢や積極性などを総合的に評価する。 外部講師とのコミュニケーション能力を評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	全ての人工呼吸器が取扱えるように実際に操作すること。 人工呼吸器に関連する機器操作が的確に行えること。 白衣等を着用し、身なりを清潔に保つこと。 授業毎の予習・復習は90分を目安に行うこと。 連絡のない遅刻・欠席は認めない。						
オフィスアワー	毎週金曜日 18:00~19:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当
1	1)	【呼吸療法ガイドランス】 呼吸療法に関連する各種装置・器具等について解説する。	実 習	右 田
2	2)3)	【人工呼吸器セッティング実習】 人工呼吸器の回路組立と基本設定の実際を理解し、手技を習得する。	実 習	右田・外部講師
3	2)3)	【人工呼吸器の換気モード設定実習Ⅰ】 従量式(VCV)と従圧式(PCV)の換気モードの実際を理解し、手技を習得する。	実 習	右田・外部講師
4	2)3)4)	【人工呼吸器の換気モード設定実習Ⅱ】 自発呼吸補助モードとPAV(Proportional Assist Ventilation)の実際を理解し、手技を習得する。	実 習	右田・外部講師
5	2)3)4)	【人工呼吸器の換気モード設定実習Ⅲ】 非侵襲的陽圧換気法(NIPPV)の実際を理解し、手技を習得する。	実 習	右田・外部講師
6	3)4)5) 6)	【人工呼吸器の機種操作実習】 各種人工呼吸器のオペレーションの実際を理解し、手技を習得する。	実 習	右田・外部講師
7	6)7)8)	【人工呼吸器トラブルシューティング実習】 人工呼吸器のトラブルシューティングと対応の実際を理解し、手技を習得する。	実 習	右田・外部講師
8	5)6)7) 8)	【症例検討会シミュレーション実習】 呼吸不全症例をシミュレーションし Small Group Learning 手法を用いた症例検討会を実践し、習得する。	実 習	右田・外部講師
9	6)7)8)	【呼吸機能評価法実習】 呼吸指標と血液ガス像(ABG)評価の実際を理解し、手技を習得する。	実 習	右田・外部講師
10	6)7)8)	【気管内吸引操作実習】 人工呼吸器の喀痰吸引の実際を理解し、手技を習得する。	実 習	右田・外部講師
11	6)7)8)	【呼吸理学療法実習】 体位排痰と排痰補助法の実際を理解し、手技を習得する。	実 習	右田・外部講師
12	4)~8)	【高気圧酸素治療装置実習Ⅰ】 高気圧酸素治療装置操作の実際を理解し、手技を習得する。	実 習	右田・外部講師
13	4)~8)	【高気圧酸素治療装置実習Ⅱ】 高気圧酸素治療装置に用いるME機器の実際を理解し、手技を習得する。	実 習	右田・外部講師
14	4)6)7)	【肺保護換気と患者評価実習】 肺保護換気的具体的方法の実際を理解し、手技を習得する	実 習	右田・外部講師
15	5)6)	【人工呼吸器の保守点検実習】 人工呼吸器の保守点検の実際を理解し、手技を習得する。	実 習	右 田

教科書(著者名)出版社名【ISBN】 使用しない。

参考書(著者名)出版社名【ISBN】 使用しない。

科目名	医用機器安全管理学			授業コード	120119b201	単位数 (時間数)	2 (30)
配当学科(学年)	臨床工学科(3年)			ナンバリング	24C311P08	AL科目	
担当者	戸畑 裕志	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態	講義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	医療機器を安全に管理運用するために必要な電気、医療ガス、滅菌・消毒法、の基本的な知識を習得し、他の医療職へ説明できることを目標とする。						
到達目標 (SBOs)	1) 医療機器使用時の安全性について説明できる。 2) 生体へのエネルギーの安全値について説明できる。 3) 医療機器の使用環境の概略を説明できる。 4) 医療機器の電氣的安全性の JIS について説明できる。 5) 医療施設における電気設備の JIS について説明できる。 6) 医療ガスの安全性について説明できる。 7) 医療施設における医療ガス設備の JIS について説明できる。 8) 医療機器の電磁環境について説明できる。 9) ヒューマンファクターエンジニアリングの概要が説明できる。 10) 医療機器の滅菌と消毒について説明できる。 11) 臨床工学技士に関連する法律の説明ができる。 12) 臨床工学技士国家試験問題における医用機器安全管理学分野の問題を正確に解答できる。						
実務経験のある 教員による教育	担当教員(臨床工学技士)は、大学病院において 29 年間医療機器安全管理を実施した経験に基づき講義を行う。						
評価方法	講義の最後に小テストを実施し理解の程度を学生へフィードバックし、講義期間中に中間評価試験、期末評価試験を実施し総合評価を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	授業の予習については、教科書の該当部分の技術用語をノートに書き写し調べておくこと。講義後は講義ノートを中心に重要語句の整理をすること。						
オフィスアワー	火曜日 13:10~16:25 木曜日 9:00~12:15 8号棟 301						
授業計画							
回数	SBOs No.	授業内容				授業 方法	担当
1	1)	【臨床工学と安全管理の重要性】 臨床工学における安全管理の重要性を理解し説明できる。				講義	戸畑
2	1)2)11)	【各種エネルギーと生体物性】 生体へエネルギー(電気、器械、熱、光、放射線)が加わったときの反応を理解し説明できる。				講義	戸畑
3	1)2)12)	【医療機器使用時の電氣的安全性】 生体へ電気エネルギー(電流)が加わった時の特性を理解し説明できる。				講義	戸畑
4	3)12)	【規格の体系】 医療機器の電氣的安全の概要を説明できる。医療機器に表示されている各種図記号の意味を理解し説明できる。				講義	戸畑
5	3)12)	【漏れ電流の分類】 医療機器の漏れ電流の分類と特徴を理解し説明できる。				講義	戸畑
6	3)12)	【漏れ電流の測定】 医療機器の漏れ電流の測定法を理解し説明できる。				講義	戸畑
7	5)12)	【病院電気設備の安全基準】 病院の電気設備の特殊性を説明できる。病院電気設備における接地、非接地配線方式、非常電源の種類と特徴について理解し説明できる。				講義	戸畑
8	6)	【医療ガスの安全性】 過去の医療事故を検証し安全の重要性について説明できる。				講義	戸畑
9	6)12)	【医療ガスの基礎】 医療ガスの種類と性質について理解し説明できる。				講義	戸畑
10	7)12)	【医療ガス設備1】 医療ガスの中央配管方式の概略と特徴を説明できる。				講義	戸畑
11	7)12)	【医療ガス設備2】 医療ガスボンベに充填されたガスの状態と取り扱い方法を理解し説明できる。				講義	戸畑
12	6)7)8)12)	【信頼性工学とシステム安全】 医療機器の信頼性の基礎および医療機器が単独でなくシステムとして使用される場合の信頼性について理解し説明できる。				講義	戸畑
13	2)3)8)	【電磁環境】 医療機器が使用される電磁環境について理解し説明できる。				講義	戸畑
14	10)12)	【医療機器の滅菌消毒1】 医療機器による院内感染やその対策について概要を説明できる。				講義	真茅
15	10)12)	【医療機器の滅菌消毒2】 医療機器の洗浄・消毒・滅菌について説明できる。				講義	真茅
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	臨床工学講座 医療機器安全管理学(篠原 一彦・出淵 靖志 編集) 医歯薬出版株式会社【978-4-263-73403-2】 MEの基礎知識と安全管理(日本生体医工学会ME技術教育委員会 監修) 南江堂【978-4-524-24361-7】						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	臨床工学(CE)とME 機器・システムの安全(渡辺敏) コロナ社【4-339-07182-x】						

科目名	医用機器安全管理学演習			授業コード	121128A201	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	臨床工学科(3年生)			ナンバリング	24C312P09	AL科目	○
担当者	戸畑 裕志	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	必修	授業形態	演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	医療機器を安全に管理運用するために必要なヒューマンファクタの基本と病院での安全管理体制について、過去の医療事故例を通して、その原因と対策に関する分析手法を習得する。						
到達目標 (SBOs)	1) ヒューマンファクターエンジニアリング(HF)の概要が説明できる。 2) 医療とHFの関連を説明できる。 3) 医療におけるリスクを説明できる 4) 医療現場での医療事故対策について説明できる。 5) 薬事法の概略が説明できる。 6) 医療法の概略が説明できる。 7) 臨床工学技士法について説明できる。 8) 医療機器安全管理体制について説明できる。 9) 医療機器安全管理責任者について説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	担当教員(臨床工学技士)は、大学病院で29年間医療事故の原因分析・対策に従事した経験を基に演習を行う。外部講師においても、教育機関の病院で医療事故分析・対策での経験がありグループ学習を中心に演習を指導する。						
評価方法	各演習後のレポート提出により評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	各講師による演習については、事前に資料を配付するので、資料の内容を把握して授業に臨むこと。						
オフィスアワー	月曜日 13:10~16:25 木曜日 9:00~12:15 8号棟 301						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業 方法	担当			
1	1)	【医療安全における人間工学】 医療安全の背景と人間工学との関連を説明できる。	講義・演習	戸畑・外部講師			
2	2)	【ヒューマンエラーと医療安全】 ヒューマンエラーの分類について説明できる。	講義・演習	戸畑・外部講師			
3	3)	【医療におけるリスクマネジメントの基礎】 医療におけるリスクマネジメントとセーフティマネジメントを説明できる。	講義・演習	戸畑・外部講師			
4	4)	【医療事故とその対策】 ヒューマンファクタから見た医療事故対策の概略を説明できる。	講義・演習	戸畑・外部講師			
5	5)	【薬事法】 薬事法の概要について説明できる。	講義・演習	戸畑・外部講師			
6	6)	【医療法】 医療法の概要について説明できる。	講義・演習	戸畑・外部講師			
7	7)	【臨床工学技士法】 臨床工学技士法の概要について説明できる。	講義・演習	戸畑・外部講師			
8	5)6)	【医療機器安全管理における薬事法】 製造業と医療施設での薬事法の取り組みの相違を説明できる。	講義・演習	戸畑・外部講師			
9	5)6)	【医療機器安全管理における医療法】 製造業と医療施設での医療法の取り組みの相違を説明できる。	講義・演習	戸畑・外部講師			
10	8)9)	【医療機器安全管理責任者】 医療現場の安全管理体制について説明できる。	講義・演習	戸畑・外部講師			
11	8)9)	【医療機器安全管理責任者の実際】 医療機器安全管理責任者と臨床工学技士の関連について説明できる。	講義・演習	戸畑・外部講師			
12	4)8)9)	【医療機器の安全管理体制の構築1】 基幹病院での安全管理体制について説明できる。	講義・演習	戸畑・外部講師			
13	4)8)9)	【医療機器の安全管理体制の構築2】 特定機能病院での安全管理体制について説明できる。	講義・演習	戸畑・外部講師			
14	4)8)9)	【病院における医療機器管理の実際1】 医療施設でおこなわれている医療機器保守点検の概略について説明できる。	講義・演習	戸畑・外部講師			
15	4)8)9)	【病院における医療機器管理の実際2】 医療施設でおこなわれている医療機器保守点検方法について説明できる。	講義・演習	戸畑・外部講師			
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		医療安全に活かす医療人間工学(佐藤幸光、佐藤久美子 著)医療科学社【978-4-86003-376-7】					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		補足資料については予め配布する。					

科目名	医用機器安全管理学実習			授業コード	120120A201	単位数 (時間数)	1 (45)
配当学科(学年)	臨床工学科(3年)			ナンバリング	24C312P10	AL科目	○
担当者	戸畑 裕志	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	必修	授業形態	実習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	医療機器を安全に管理運用するための保守管理(医療機器の電力測定、漏れ電流測定、医用電気設備の点検、医療ガス設備の点検を中心にに関する基本技術)を習得する。実習には自ら測定装置を製作するものがある。						
到達目標 (SBOs)	1)医療現場に即応した測定方法を習得する。 2)医療機器の電的安全性における電力測定、漏れ電流測定の方法を習得する。 3)医療施設における電源設備の取り扱いの概略を実習設備において習得する。 4)医療施設における医療ガス設備の取り扱いの概略を実習設備において習得する。 5)医療機器の保守点検技術の基礎を習得する(パルスオキシメータ、人工呼吸器の初級メンテナンスができる)。						
実務経験のある 教員による教育	担当教員(臨床工学技士)は、大学病院において29年間医療機器安全管理を実施した経験に基づき実習指導を行う。						
評価方法	実習前に提出する予習レポートをチェックし内容の不備については学生へフィードバックする。毎回の実習レポートの内容と最終確認試験により総合評価する。						
準備学習・ 履修上の注意等	各実習に対しては実習指導書を中心に事前レポートを提出し、実習終了後には事後レポートを提出する。不明な点は検索し考察に反映させること。						
オフィスアワー	月曜日 13:10~16:25 木曜日 9:00~12:15 8号棟 301						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	【実習レポートの書き方】 実習に際しての態度、レポートの書き方、測定装置の取り扱いについて理解する。				講義・実習	戸畑
2	1)2)	【漏れ電流測定器の制作】 電的安全性測定における生体模擬インピーダンスを理解し簡易漏れ電流測定装置を製作できる。				実習	戸畑
3	1)2)	【漏れ電流測定器の特性評価】 簡易漏れ電流測定装置の周波数特性を中心に測定できる。				実習	戸畑
4	1)2)	【医療機器の漏れ電流の測定 1】 簡易漏れ電流測定器を用いて医療機器の漏れ電流を測定できる。				実習	戸畑
5	1)2)	【医療機器の漏れ電流の測定 2】 簡易漏れ電流測定器を用いて医療機器の漏れ電流を測定できる。				実習	戸畑
6	1)	【後半の実習に関する予備実習】 実習の後半のテーマに関する取り組み方と実習方法に関しての実習講義の内容が理解でき説明できる。				実習・講義	戸畑
7	1)2)	【医療機器の電力測定】 医療機器の電力測定をデジタルマルチメータを用いておこなう方法について習得する。				実習	戸畑
8	1)3)	【医用コンセントと分電盤の対応】 医療電源設備における各室の医用コンセントとの配線遮断器の関連を実習を通して確認することを習得する。				実習	戸畑
9	1)3)	【医用コンセントの保持力測定】 医用コンセントの保持力を測定するために簡易測定器を製作し保持力測定を行う技術を習得する。				実習	戸畑
10	1)3)4)	【接地線抵抗測定】 医療機器の接地線抵抗が測定できる。				実習	戸畑
11	1)4)	【医療ガス設備の点検法】 各種医療ガス配管内の圧力・流量測定および湿潤器の保守点検ができる。				実習	戸畑、外部講師
12	1)5)	【人工呼吸器の保守点検】 人工呼吸器(ベネット 840)の動作原理を理解し分解組み立てができる。				実習	戸畑、外部講師
13	1)5)	【人工呼吸器の保守点検】 人工呼吸器(ベネット 840)の性能および安全点検ができる。				実習	戸畑、外部講師
14	1)5)	【パルスオキシメータの保守点検】 パルスオキシメータの動作原理を理解し分解組み立てができる。				実習	戸畑、外部講師
15	1)5)	【パルスオキシメータの保守点検】 パルスオキシメータの性能点検および安全点検ができる。				実習	戸畑、外部講師
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		実習指導書を提供し、これを中心に行う。外部講師の担当する実習では、別途資料を配付する。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		特に指定はしないが、各自の必要性に応じて検索する。					

科目名	患者安全管理学			授業コード	120228B201	単位数 (時間数)	2 (30)
配当学科(学年)	臨床工学科(3年)			ナンバリング	24C312P21	AL科目	○
担当者	北野 達也	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	この講義では、患者本位で安全で安楽な質の高い医療提供を基本とし、患者の権利、安全文化の確立手法、事例分析後の有効活用等学問体系的に学び、医療安全管理体制構築のための手法を見出すとともに、医療機関において医療安全管理者、ファシリテータとして組織マネジメントを実践するための手法などを修得する。						
到達目標 (SBOs)	1)患者-医療者間パートナーシップについて理解し、患者安全管理学を学問体系的に学ぶことの重要性を説明できる。 2)患者の権利、医療人としての職業倫理・責務、法的責任について理解し、説明できる。 3)システム不全、ヒューマン・エラー、CRM(Crew Resource Management)、医療事故要因分析手法(SHELL, 4M4E, RCA など)等について理解し、改善策を提案できる。 4)医療安全管理者の役割、適任者人選、リーダーシップのあり方、医療安全管理部門設置の必要性について理解し、説明できる。 5)継続的な医療安全の確保や医療の質の向上のための改善提案を列挙し、これらについて議論し、具体的な方策を提案できる。 6)Yes, and 哲学、コーチング、ファシリテーション、インプロヴィゼーション教育導入など Non-Technical Skills の強化、組織マネジメントの効果的な実施方法、医療安全管理体制構築の手法について具体的な方策を提案できる。 7)医療機関で医療安全管理者、ファシリテータとして実践するためのオペレーション・マネジメントについて理解し、具体的な方策を提案できる。						
実務経験のある 教員による教育	航空業界(パイロット)における質・安全管理、CRM(Crew Resource Management)など組織マネジメントの実務経験、医療機関における救急救命をはじめとする臨床業務、医学教育(人材再教育)に携わり、全国初の「医療安全管理部」の Patients Safety Manager として医療の質・安全管理、医療経営・管理等の実務経験、さらに公益財団法人日本医療機能評価機構 医療事故防止センター初代医療事故防止事業課長の実務経験、医療マネジメントコース専攻長、医療安全管理顧問、日本ヒューマンファク						
評価方法	①期末テストによる評価:60%、②授業参加(積極的な授業参加、討論、発言、レポートなど):40%						
準備学習・ 履修上の注意等	携帯電話電源切又はマナーモード、飲食禁、講義中入室退室禁。SGD時は活発に議論できるように予習してくる。各回講義内容に応じ、講義前予習(専門用語、関連文献等の検索)、講義後の復習として、学習内容についてまとめ、国内外関連文献検索等によりさらに知識を深めること。※1コマ当たり4時間を目安に予習・復習を行うこと。						
オフィスアワー	講義前後の可能な時間						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	【Introduction: 患者安全管理学とは】 患者安全管理学について、患者-医療者間パートナーシップ、安全文化などについて				講 義	北 野
2	2)	【医療安全管理学Ⅰ】 患者の権利、医療人としての職業倫理・責務、法的責任、Patients Safety Manager、JCAHO、IOM、AHRQ、NHS などについて				講 義	北 野
3	3)4)	【医療安全管理学Ⅱ】 医療安全推進、行政機関の取り組み、各医療機関の取り組み、医療事故調査制度、現状把握のための院内医療安全パトロールの実施などについて				講 義	北 野
4	3)4)	【医療安全管理学Ⅲ】 インシデント・アクシデント事例分析、警鐘事象(sentinel events)、有害事象(adverse events)、医療事故報告制度と活用方法				講 義	北 野
5	3)4)	【医療安全管理学Ⅳ】 システム不全、ヒューマン・エラー、CRM、医療事故要因分析手法(SHELL, 4M4E, RCA など)による有効活用、航空業界の応用				講 義	北 野
6	3)4)	【医療安全管理学Ⅴ】 医療事故発生のメカニズム、問題解決・改善、再発防止策及び未然防止対策、ヒューマンファクター工学応用				SGD	北 野
7	4)5)	【医療安全管理学Ⅵ】 人材育成・再開発、シミュレーション教育、安全教育、危険予知トレーニング、人材適正配置、意識改革、継続的な取り組み、CRM、TeamSTEPS等チームワーク・システムの重要性、Yes, and 哲学、コーチング、ファシリテーション、インプロヴィゼーション教育導入の重要性				演 習	北 野
8	1)~5)	【1~7回のまとめ】 1~7回のまとめ演習				課題 レポート	北 野
9	6)	【組織構築Ⅰ】 医療安全管理者の役割、医療安全管理者(適任者)人選のあり方、リーダーシップのあり方、医療安全管理部門設置の必要性				講 義	北 野
10	6)	【組織構築Ⅱ】 チーム医療の担い手として各部署間コミュニケーションを図り、組織横断的に取り組むことのできる Coordinator / Negotiator としての役割、医療オペレーション・マネジメント導入について、医学教育技法、医療面接技法などについて				講 義	北 野
11	6)	【組織構築Ⅲ】 院内医療安全研修会、安全大会などの効果の実施のための手法、説明責任、医療事故訴訟対応及びADR(裁判外紛争解決)など				講 義	北 野
12	6)	【質評価、質改善】 医療安全管理と公益財団法人日本医療機能評価機構、ISO 認証の関わり				講 義	北 野
13	7)	【医療安全の確保と医療の質向上】 継続的な医療安全の確保や医療の質の維持に向けて				講 義	北 野
14	7)	【医療安全管理体制構築Ⅰ】 医療安全管理における新たな分析手法、Non-Technical Skills の強化、U理論による行動変容プロセス、組織マネジメントの効果的な実施について				演 習	北 野

15	7)	【医療安全管理体制構築Ⅱ】 医療安全管理体制構築のための課題設定、具体的な方策立案、問題解決の手法	講義	北野
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しません。講義時に配布するプリントを使用する。		
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しません。講義時に配布するプリントを使用する。		

科目名	臨床医学総論 I			授業コード	121325B201	単位数 (時間数)	2 (30)
配当学科(学年)	臨床工学科(2年)			ナンバリング	24C211P09	AL科目	
担当者	吉武 重徳	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態	講義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	腎臓の解剖、生理学から、病態を臨床的に評価し、どのように治療がおこなわれているのかを、学習していく。この時に、将来、機器を通して患者に接していく上で、腎臓病が、如何に関与してくるのかを学ぶ。						
到達目標 (SBOs)	1)腎臓に関する基礎:解剖生理学について説明できる。 2)腎臓に関する診断治療を説明できる。 3)腎臓器疾患の病態が説明できる。 4)腎臓モニタ、補助機械について説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	本教員は医療の臨床経験を有する医師として、大学付属病院等で習得した知識とスキルを本講義に活かして受講生に適合する教育を提供する。						
評価方法	授業における教官により行われる質疑応答態度、および期末試験による評価。						
準備学習・ 履修上の注意等	授業における内容に対して各回復習を確実にし習得すること。2回目以降の授業では、これまでの講義内容の復習を行うので重要なポイントを習得すること。次回の講義の内容を事前に通知するので、テキスト等で予習を行うこと。予習復習の時間を1回あたり目安として1時間を確保すること。						
オフィスアワー	金曜日 11:00~12:30 研究室 B-331						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業方法	担当
1	1)	【腎臓の解剖と生理 1)】 なぜ“尿”がでているのか？解剖についてまず考える。	講義	吉武
2	1)	【腎臓の解剖と生理 2)】 前回とあわせて、“尿”について生理的なことから考えてみる。	講義	吉武
3	1)	【腎臓疾患の症状】 腎臓の機能低下でそのような、他覚所見があり自覚所見があるのか学習する。	講義	吉武
4	1)3)	【急性腎不全 1)】 概念を学び病態について考える。	講義	吉武
5	1)3)	【急性腎不全 2)】 前回は踏まえ、治療と予後について学習する。	講義	吉武
6	4)	【尿毒症】 症状と病態について学習する。	講義	吉武
7	1)3)	【慢性腎不全 1)】 CKDについて概念を学び病態について考える。	講義	吉武
8	1)3)	【慢性腎不全 2)】 概念を学び病態に着いて考える。	講義	吉武
9	1)3)	【慢性腎不全 3)】 概念を学び病態に着いて考える。	講義	吉武
10	1)3)	【糸球体疾患血液疾患】 症状と病態について学習する。	講義	吉武
11	1)3)	【尿管細管疾患】 症状と病態について学習する。	講義	吉武
12	2)3)	【尿路閉塞症】 症状と病態について学習する。	講義	吉武
13	2)3)	【腎血管性疾患】 症状と病態について学習する。	講義	吉武
14	2)3)	【結石症とESWL】 症状と病態について学習する。予防法と治療について学習する。	講義	吉武
15	2)3)	【尿路感染症】症状と病態について学習する。予防法と治療について学習する。	講義	吉武

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	病気がみえる vol.8 腎・泌尿器 ISBN-13: 978-4896327717
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	臨床医学総論Ⅱ			授業コード	121326B201	単位数 (時間数)	2 (30)
配当学科(学年)	臨床工学科(2年)			ナンバリング	24C212P08	AL科目	
担当者	吉武 重徳	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	腎臓の解剖、生理学から、全身疾患との関連を病態を臨床的に評価し、どのように治療がおこなわれているのかを、学習していく。ここでは、集中治療医学との医療機器を通じた臨床医学を加えての学習する。						
到達目標 (SBOs)	1)腎臓に関する基礎:解剖生理学について説明できる。 2)内科的疾患について診断治療を説明できる。 3)集中治療における医療機器について説明できる。 4)腎臓を中心とした病態生理・疾患を全身症状とあわせて説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	本教員は医療の臨床経験を有する医師として、大学付属病院等で習得した知識とスキルを本講義に活かして受講生に適合する教育を提供する。						
評価方法	授業における教官により行われる質疑応答態度、および期末試験による評価。						
準備学習・ 履修上の注意等	授業における内容に対して各回復習を確実にし習得すること。2回目以降の授業では、これまでの講義内容の復習を行うので重要なポイントを習得すること。次回の講義の内容を事前に通知するので、テキスト等で予習を行うこと。予習復習の時間を1回あたり目安として1時間を確保すること。						
オフィスアワー	金曜日 11:00~12:30 研究室 B-331						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)3)	【血液浄化療法の応用と限界】 概念を学び病態について考える。				講 義	吉 武
2	1)3)	【集中治療と血液透析】 概念を学び病態について考える。				講 義	吉 武
3	1)3)	【集中治療と血液透析 2)】 予防法と治療について学習する。				講 義	吉 武
4	1)3)	【長期血液透: 病態、合併症】 症状と病態について学習する。				講 義	吉 武
5	1)3)	【腎臓移植】 概念を学び病態と透析における限界について考える。				講 義	吉 武
6	1)3)	【感染症と敗血症の概念】 概念を学び病態について考える。症状と病態について学習する。				講 義	吉 武
7	1)3)	【感染症と敗血症の治療】 概念を学び病態について考える。				講 義	吉 武
8	1)3)	【膠原病】 概念を学び病態について考える。				講 義	吉 武
9	1)3)	【内分泌疾患 1)】 この 2)つの関係を考え予防法と治療について学習する。				講 義	吉 武
10	1)3)	【内分泌疾患 2)】 概念を学び病態について考える。予防法と治療について学習する。				講 義	吉 武
11	1)3)	【血液疾患、凝固異常】 血液疾患、凝固異常が腎臓に及ぼす影響について考え概念を学び病態について考える。				講 義	吉 武
12	1)3)	【電解質代謝異常:pHについてもう一度考える】 概念を学び病態について考える。				講 義	吉 武
13	1)2)4)	【高血圧と腎臓】 概念を学び病態について考える。				講 義	吉 武
14	1)2)4)	【腎尿路感染症】 概念を学び病態について考える。				講 義	吉 武
15	1)2)4)	【糖尿病の血管障害】 概念を学び病態について考える。予防法と治療について学習する。				講 義	吉 武
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	病態生理ビジュアルマップ 1—人体の構造と機能からみた 呼吸器疾患,循環器疾患 4260009761						
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。						

科目名	臨床医学総論Ⅲ			授業コード	121327B201	単位数 (時間数)	2 (30)
配当学科(学年)	臨床工学科(3年)			ナンバリング	24C311P09	AL科目	
担当者	吉武 重徳	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態	講義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	臨床工学技士として、循環器疾患の病態について学び、診断・治療における、補助循環方法等についての役割を習得する						
到達目標 (SBOs)	1)呼吸に関する基礎:解剖生理学について説明できる。 2)呼吸に関する診断治療を説明できる。 3)呼吸器疾患の病態が説明できる。 4)呼吸モニタ、補助機械について説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	本教員は医療の臨床経験を有する医師として、大学付属病院等で習得した知識とスキルを本講義に活かして受講生に適合する教育を提供する。						
評価方法	授業における教官により行われる質疑応答態度、および毎回の小テストによる評価。						
準備学習・ 履修上の注意等	授業における内容に対して各回復習を確実にし習得すること。2回目以降の授業では、これまでの講義内容の復習を行うので重要なポイントを習得すること。次回の講義の内容を事前に通知するので、テキスト等で予習を行うこと。予習復習の時間を1回あたり目安として1時間を確保すること。						
オフィスアワー	金曜日 11:00~12:30 研究室 B-331						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業 方法	担当
1	1)3)	【急性呼吸不全1】 病態を理解して、診断と治療を考えてみる。	講義	吉武
2	1)3)	【急性呼吸不全2】 予防法と治療について学習する。	講義	吉武
3	1)3)	【慢性呼吸不全1】 病態を理解して、診断と治療を考えてみる。	講義	吉武
4	1)3)	【慢性呼吸不全2】 概念を学び病態に着いて考える。	講義	吉武
5	1)3)	【慢性呼吸不全3】 予防法と治療について学習する。	講義	吉武
6	1)3)	【人工呼吸器を装着した患者の管理1】 病態を理解して、診断と治療を考えてみる。	講義	吉武
7	1)3)	【人工呼吸器を装着した患者の管理2】 病態を理解して、診断と治療を考えてみる。	講義	吉武
8	1)3)	【全身性疾患と呼吸機能】 神経疾患等の呼吸器以外の疾患による、呼吸器への影響を学ぶ。	講義	吉武
9	1)3)	【人工呼吸器を装着した患者の管理3】 病態を理解して、診断と治療を考えてみる。	講義	吉武
10	1)3)	【人工呼吸器関連肺炎】 概念を学び病態に着いて考える。症状と病態について学習する。	講義	吉武
11	1)3)	【肺梗塞】 症状と病態について学習する。さらに予防法と治療について学習する。	講義	吉武
12	1)3)	【低酸素状態と低酸素血症】 概念を学び病態に着いて考える。	講義	吉武
13	1)2)4)	【高炭酸ガス血症】 概念を学び病態に着いて考える。	講義	吉武
14	1)2)4)	【人工呼吸の恩恵と限界】 人工呼吸器の利点と、限界について考えてみる。	講義	吉武
15	1)2)4)	【臨床工学と人工呼吸器】 人工呼吸器は進歩してきているが、患者は何を望んでいるかを考えてみる。	講義	吉武

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	シンプル内科学(寺野 彰) 南江堂【978-4-524-22344-2】
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない。

科目名	臨床医学総論Ⅳ			授業コード	121328B201	単位数 (時間数)	2 (30)
配当学科(学年)	臨床工学科(3年)			ナンバリング	24C312P32	AL科目	
担当者	吉武 重徳	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	必 修	授業形態	講 義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	臨床工学技士として、循環器疾患の病態について学び、診断・治療における、補助循環方法等についての役割を習得する。						
到達目標 (SBOs)	1)循環に関する基礎:解剖生理学について説明できる。 2)循環に関する診断治療を説明できる。 3)循環器疾患の病態が説明できる。 4)循環モニタ、補助機械について説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	本教員は医療の臨床経験を有する医師として、大学付属病院等で習得した知識とスキルを本講義に活かして受講生に適合する教育を提供する。						
評価方法	授業における教官により行われる質疑応答態度、および毎回の小テストによる評価。						
準備学習・ 履修上の注意等	授業における内容に対して各回復習を確実にし習得すること。2回目以降の授業では、これまでの講義内容の復習を行うので重要なポイントを習得すること。次回の講義の内容を事前に通知するので、テキスト等で予習を行うこと。予習復習の時間を1回あたり目安として1時間を確保すること。						
オフィスアワー	金曜日 10:30~12:30 研究室 B-331						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当		
1	1)3)	【心不全 1】 概念を学び病態に着いて考える。	講 義	吉 武		
2	1)3)	【心不全 2】 症状と病態について学習する。	講 義	吉 武		
3	1)3)	【心不全 3】 予防法と治療について学習する。	講 義	吉 武		
4	1)3)	【後天性心臓病】 概念を学び病態に着いて考える。	講 義	吉 武		
5	1)3)	【冠動脈疾患 1】 概念を学び病態に着いて考える。	講 義	吉 武		
6	1)3)	【冠動脈疾患 2】 予防法と治療について学習する。	講 義	吉 武		
7	1)3)	【脳循環障害・脳卒中】 脳卒中の概念を学び病態に着いて考える。	講 義	吉 武		
8	1)3)	【脳循環障害・脳梗塞】 前回につづいて予防法と治療について学習する。	講 義	吉 武		
9	1)3)	【末梢循環不全と心臓】 症状と病態について学習する。	講 義	吉 武		
10	1)2)4)	【感染症と心臓病】 概念を学び病態に着いて考える。 感染性の心内膜炎について症状と病態について学習する。	講 義	吉 武		
11	1)2)4)	【心臓手術と体外循環】 概念を学び病態に着いて考える。	講 義	吉 武		
12	1)2)4)	【高血圧】 概念を学び病態に着いて考える。予防法と治療について学習する。	講 義	吉 武		
13	1)2)4)	【PCPS、VAS】 概念を学び病態に着いて考える。	講 義	吉 武		
14	1)2)4)	【補助循環】 概念を学び病態に着いて考える。	講 義	吉 武		
15	1)2)4)	【心臓移植】 この治療法の適応、禁忌さらに恩恵と限界について学ぶ。	講 義	吉 武		
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。				
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。				

科目名	看護学概論	授業コード	120237B201	単位数 (時間数)	2 (30)
配当学科(学年)	臨床工学科(3年)	ナンバリング	24C312P43	AL科目	○
担当者	米倉 修司	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修
授業の概要・ 一般目標(GIO)	臨床工学技士は医師の指示のもとに、生命維持装置の操作や医療機器の保守・定期点検などを行う重要な役割を担う業務である。その生命維持装置や医療機器は、患者またはクライアントに使用されるために単に機器の取り扱いを習熟するだけではなく、「人間」への理解を深め配慮できることが重要である。そのために、患者に寄り添う看護師と同様、看護の本質を学ぶことによって、業務と対象との関連性、業務の法的な位置づけや関連性、社会との関わりなどを理解し、修得する必要がある。更に看護における基本的援助技術を演習することによって、ベッドサ				
到達目標 (SBOs)	1)看護実践の基礎を学ぶことによって、実践科学としての看護学、看護の機能、看護者の役割などを臨床工学技士の立場から理解し説明できる。 2)看護サービスの利用者である人間(対象)を、ニーズや成長・発達、健康障害、環境との関係、ライフサイクルなどの基本的な視点からみて、臨床工学技士の立場から対象を身体的・心理社会的存在として理解し、配慮できる。 3)看護ケアの基本的役割、看護における基本的援助技術を臨床工学技士の立場から学び、実施することができる。 4)クリティカルケア領域で展開されている看護を臨床工学技士の立場から理解し、生命維持装置が必要な患者管理の理解を深める事ができる。				
実務経験のある 教員による教育	看護師としての経験を活かし、臨床工学技士との連携など、医療業務に携わるスタッフとしての役割を教授する。				
評価方法	レポート課題による評価とする。 指示された事後学習小レポート(800字)の内容50%、全講義終了後のレポート(2000字)の内容50%の比重で、総合的に評価する。レポートの内容は講義中に指示する。				
準備学習・ 履修上の注意等	予習・復習を行うこと。 講義資料(パワーポイント)を配布しているので、それをノート代りに内容の追加をすること。 基本的看護技術ではより実践的に学ぶために、GWを通して必要物品・場面設定やプレゼンテーションを学生自身で行う。				
オフィスアワー	講義前後の時間				

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当
1	1)	看護とはなにか ～歴史と理念、定義～	講 義	米倉修司
2	1)	看護教育と組織の特徴	講 義	米倉修司
3	1)	看護における法的側面、看護における倫理と価値	講 義	米倉修司
4	2)	看護の対象、ライフサイクルと健康	講 義	米倉修司
5	2)	マズローのニード階層説(小レポート作成)	講 義	米倉修司
6	2)	看護実践のための理論的根拠、看護過程 (グループワーク)	講 義	米倉修司
7	2)	看護実践のための理論的根拠、看護過程 (グループワーク)	講 義	米倉修司
8	3)	看護における基本的援助技術(演習のための導入)	講 義	米倉修司
9	3)	看護における基本的援助技術(演習)	演習 GW	米倉修司
10	3)	看護における基本的援助技術(演習)	演習 GW	米倉修司
11	4)	クリティカルケア看護学概論 ・重症患者を看護するとはどういうことか?	講 義	米倉修司
12	4)	クリティカルケア看護学概論 ・人工呼吸器が装着されている患者の看護	講 義	米倉修司
13	4)	クリティカルケア看護学概論 ・集中治療後症候群(PICS)の概要	講 義	米倉修司
14	4)	クリティカルケア看護における基本的援助技術(演習)	演習 GW	米倉修司
15	1)~4)	総括 ・最終レポート課題作成	講 義	米倉修司

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	金井 一薫(著), 新版 ナイチンゲール看護論・入門 『看護覚え書』を現代の視点で読む(白鳳選書<48>)(現代社白鳳選書)(日本語)新書, 2019
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	ナースのためのやさしくわかる 基礎看護技術 石田弘子(監修) ナツメ社 クリティカルケア看護技術の実践と根拠 道又元裕 編集 中山書店 2011年初版 系統看護学講座 専門分野1 基礎看護学1 看護学概論 藤崎 郁 他 医学書院 2012年第15版

科目名	臨床工学特論 I			授業コード	121542B201	単位数 (時間数)	2 (30)
配当学科(学年)	臨床工学科(4年) 臨工国家試験非受験者			ナンバリング	24C421P01	AL科目	○
担当者	竹澤 真吾	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	選 択	授業形態	演習・実習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	大学人に必要な一般教養、工学的スキル、常識を身に付け、企業内で臨機応変に活躍できることを目的とする。						
到達目標 (SBOs)	1)一般常識が説明できる。 2)一般教養の内容が理解できる。 3)工学的スキルについて実行、説明ができる。 4)社会人として問題解決方法を提案できる。						
実務経験のある 教員による教育	担当教員は透析専門病院に13年間勤務、透析患者さんとともに臨床研究を行ってきた。また、大学発ベンチャー企業も立ち上げ、国家プロジェクトを数多くこなして製品開発にも携わっている。医療現場から医療品の製造、企業経営に至るまで幅広く活躍している。						
評価方法	定期試験による評価を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	企業で働く社会人としての自覚を持ち、人の和が良好に築ける人格形成を心がけること。将来日本あるいは世界のトップに立つビジネスパーソンを目指すという意気込みで臨むこと。特論Ⅰ、Ⅱ、Ⅲは連動しているので受講する場合には3科目とも履修登録すること。						
オフィスアワー	臨床工学棟3階工作室にて、空き時間ならいつでも可能。						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)	【自分の常識は他人の非常識-1】 独りよがりな行動をしていないか、常に自分を振り返って自身の評価ができる。				講 義	竹 澤
2	1)	【自分の常識は他人の非常識-2】 独りよがりな行動をしていないか、常に自分を振り返って自身の評価ができる。				演 習	戸 畑
3	1)	【自分の常識は他人の非常識-3】 独りよがりな行動をしていないか、常に自分を振り返って自身の評価ができる。				演 習	竹 澤
4	2)	【一般教養は脳ミソの成績表-1】 教養のない人物は無能とみなされる。いかに時代に即した教養を身に付けるか、その方法が理解できる。				講 義	竹 澤
5	2)	【一般教養は脳ミソの成績表-2】 教養のない人物は無能とみなされる。いかに時代に即した教養を身に付けるか、その方法が理解できる。				演 習	竹 澤
6	2)	【一般教養は脳ミソの成績表-3】 教養のない人物は無能とみなされる。いかに時代に即した教養を身に付けるか、その方法が理解できる。				演 習	竹 澤
7	2)	【一般教養は脳ミソの成績表-4】 教養のない人物は無能とみなされる。いかに時代に即した教養を身に付けるか、その方法が理解できる。				演 習	竹 澤
8	3)	【工学的スキルは自分の武器-1】 臨床場面での工学技術を再確認し、的確に対処できる。				講 義	竹 澤
9	3)	【工学的スキルは自分の武器-2】 臨床場面での工学技術を再確認し、的確に対処できる。				演 習	竹 澤
10	3)	【工学的スキルは自分の武器-3】 臨床場面での工学技術を再確認し、的確に対処できる。				実 習	竹 澤
11	3)	【工学的スキルは自分の武器-4】 臨床場面での工学技術を再確認し、的確に対処できる。				実 習	竹 澤
12	4)	【新入社員は雑巾？ ポロボロになるまで使えばいい！？】 無理難題を乗り越えるテクニクを探ることができる。				演 習	竹 澤
13	4)	【嫌いな上司との付き合い方】 他人に親しまれる話術を理解できる。				演 習	竹 澤
14	4)	【ピンチはチャンス？ というほどうまくはいかない】 危機管理方法と解決の糸口を見出すきっかけが理解できる。				演 習	竹 澤
15	4)	【法廷闘争 絶対避けたいトラブル】 自身の行動には常に責任が付きまとい、最悪の場合には裁判沙汰になることが理解できる。				演 習	竹 澤
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					

科目名	臨床工学特論Ⅱ			授業コード	121543B201	単位数 (時間数)	2 (30)
配当学科(学年)	臨床工学科(4年) 臨工国家試験非受験者			ナンバリング	24C421P02	AL科目	○
担当者	竹澤 真吾	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	選 択	授業形態	演習・実習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	大学人に必要な一般教養、工学的スキル、常識を身に付け、企業内で臨機応変に活躍できることを目的とする。						
到達目標 (SBOs)	1)一般常識が説明できる。 2)一般教養の内容が理解できる。 3)工学的スキルについて実行、説明ができる。 4)社会人として問題解決方法を提案できる。						
実務経験のある 教員による教育	担当教員は透析専門病院に13年間勤務、透析患者さんとともに臨床研究を行ってきた。また、大学発ベンチャー企業も立ち上げ、国家プロジェクトを数多くこなして製品開発にも携わっている。医療現場から医療品の製造、企業経営に至るまで幅広く活躍している。						
評価方法	定期試験による評価を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	企業で働く社会人としての自覚を持ち、人の和が良好に築ける人格形成を心がけること。将来日本あるいは世界のトップに立つビジネスパーソンを目指すという意気込みで臨むこと。特論Ⅰと連動しているので特論Ⅰを受講したら特論Ⅱ、Ⅲも受講すること。						
オフィスアワー	臨床工学棟3階工作室にて、空き時間ならいつでも可能。						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当
1	1)	【自分の常識は他人の非常識-1】 独りよがりな行動をしていないか、常に自分を振り返って自身の評価ができる。	講 義	竹 澤
2	1)	【自分の常識は他人の非常識-2】 独りよがりな行動をしていないか、常に自分を振り返って自身の評価ができる。	演 習	戸 畑
3	1)	【自分の常識は他人の非常識-3】 独りよがりな行動をしていないか、常に自分を振り返って自身の評価ができる。	演 習	竹 澤
4	2)	【一般教養は脳ミソの成績表-1】 教養のない人物は無能とみなされる。いかに時代に即した教養を身に付けるか、その方法が理解できる。	講 義	竹 澤
5	2)	【一般教養は脳ミソの成績表-2】 教養のない人物は無能とみなされる。いかに時代に即した教養を身に付けるか、その方法が理解できる。	演 習	竹 澤
6	2)	【一般教養は脳ミソの成績表-3】 教養のない人物は無能とみなされる。いかに時代に即した教養を身に付けるか、その方法が理解できる。	演 習	竹 澤
7	2)	【一般教養は脳ミソの成績表-4】 教養のない人物は無能とみなされる。いかに時代に即した教養を身に付けるか、その方法が理解できる。	演 習	竹 澤
8	3)	【工学的スキルは自分の武器-1】 臨床場面での工学技術を再確認し、的確に対処できる。	講 義	竹 澤
9	3)	【工学的スキルは自分の武器-2】 臨床場面での工学技術を再確認し、的確に対処できる。	演 習	竹 澤
10	3)	【工学的スキルは自分の武器-3】 臨床場面での工学技術を再確認し、的確に対処できる。	実 習	竹 澤
11	3)	【工学的スキルは自分の武器-4】 臨床場面での工学技術を再確認し、的確に対処できる。	実 習	竹 澤
12	4)	【新入社員は雑巾？ ポロボロになるまで使えばいい！？】 無理難題を乗り越えるテクニクを探ることができる。	演 習	竹 澤
13	4)	【嫌いな上司との付き合い方】 他人に親しまれる話術を理解できる。	演 習	竹 澤
14	4)	【ピンチはチャンス？ というほどうまくはいかない】 危機管理方法と解決の糸口を見出すきっかけが理解できる。	演 習	竹 澤
15	4)	【法廷闘争 絶対避けたいトラブル】 自身の行動には常に責任が付きまとい、最悪の場合には裁判沙汰になることが理解できる。	演 習	竹 澤

教科書(著者名)出版社名【ISBN】 使用しない。

参考書(著者名)出版社名【ISBN】 使用しない。

科目名	臨床工学特論Ⅲ			授業コード	121544B201	単位数 (時間数)	2 (30)
配当学科(学年)	臨床工学科(4年) 臨工国家試験非受験者			ナンバリング	24C422P03	AL科目	○
担当者	竹澤 真吾	開講学期	2021年度 後期	必修・選択	選 択	授業形態	演習・実習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	大学人に必要な一般教養、工学的スキル、常識を身に付け、企業内で臨機応変に活躍できることを目的とする。						
到達目標 (SBOs)	1)一般常識が説明できる。 2)一般教養の内容が理解できる。 3)工学的スキルについて実行、説明ができる。 4)社会人として問題解決方法を提案できる。						
実務経験のある 教員による教育	担当教員は透析専門病院に13年間勤務、透析患者さんとともに臨床研究を行ってきた。また、大学発ベンチャー企業も立ち上げ、国家プロジェクトを数多くこなして製品開発にも携わっている。医療現場から医療品の製造、企業経営に至るまで幅広く活躍している。						
評価方法	定期試験による評価を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	企業で働く社会人としての自覚を持ち、人の和が良好に築ける人格形成を心がけること。将来日本あるいは世界のトップに立つビジネスパーソンを目指すという意気込みで臨むこと。特論Ⅰと連動しているので特論Ⅰを受講したら特論Ⅱ、Ⅲも受講すること。						
オフィスアワー	臨床工学棟3階工作室にて、空き時間ならいつでも可能。						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当
1	1)	【自分の常識は他人の非常識-1】 独りよがりな行動をしていないか、常に自分を振り返って自身の評価ができる。	講 義	竹 澤
2	1)	【自分の常識は他人の非常識-2】 独りよがりな行動をしていないか、常に自分を振り返って自身の評価ができる。	演 習	戸 畑
3	1)	【自分の常識は他人の非常識-3】 独りよがりな行動をしていないか、常に自分を振り返って自身の評価ができる。	演 習	竹 澤
4	2)	【一般教養は脳ミソの成績表-1】 教養のない人物は無能とみなされる。いかに時代に即した教養を身に付けるか、その方法が理解できる。	講 義	竹 澤
5	2)	【一般教養は脳ミソの成績表-2】 教養のない人物は無能とみなされる。いかに時代に即した教養を身に付けるか、その方法が理解できる。	演 習	竹 澤
6	2)	【一般教養は脳ミソの成績表-3】 教養のない人物は無能とみなされる。いかに時代に即した教養を身に付けるか、その方法が理解できる。	演 習	竹 澤
7	2)	【一般教養は脳ミソの成績表-4】 教養のない人物は無能とみなされる。いかに時代に即した教養を身に付けるか、その方法が理解できる。	演 習	竹 澤
8	3)	【工学的スキルは自分の武器-1】 臨床場面での工学技術を再確認し、的確に対処できる。	講 義	竹 澤
9	3)	【工学的スキルは自分の武器-2】 臨床場面での工学技術を再確認し、的確に対処できる。	演 習	竹 澤
10	3)	【工学的スキルは自分の武器-3】 臨床場面での工学技術を再確認し、的確に対処できる。	実 習	竹 澤
11	3)	【工学的スキルは自分の武器-4】 臨床場面での工学技術を再確認し、的確に対処できる。	実 習	竹 澤
12	4)	【新入社員は雑巾？ ポロボロになるまで使えばいい！？】 無理難題を乗り越えるテクニクを探ることができる。	演 習	竹 澤
13	4)	【嫌いな上司との付き合い方】 他人に親しまれる話術を理解できる。	演 習	竹 澤
14	4)	【ピンチはチャンス？ というほどうまくはいかない】 危機管理方法と解決の糸口を見出すきっかけが理解できる。	演 習	竹 澤
15	4)	【法廷闘争 絶対避けたいトラブル】 自身の行動には常に責任が付きまとい、最悪の場合には裁判沙汰になることが理解できる。	演 習	竹 澤

教科書(著者名)出版社名【ISBN】 使用しない。

参考書(著者名)出版社名【ISBN】 使用しない。

科目名	臨床実習	授業コード	121064D201	単位数 (時間数)	4 (180)
配当学科(学年)	臨床工学科(4年)	ナンバリング	24C423P01	AL科目	○
担当者	右田 平八	開講学期	2021年度 前期～後期	必修・選択	必修
授業の概要・ 一般目標(GIO)	臨床工学技士として業務に従事するため、血液浄化関連業務(急性および慢性期を含む)、手術室関連業務(人工心肺装置含む)、ICU関連業務(人工呼吸器含む)、高気圧酸素治療業務、医療機器中央管理業務などの臨床業務についての実際のスキルを学習する。とくに、臨床での手技、機器の操作、心構え、患者や医療スタッフとの接し方を経験し、エキスパート医療者として活躍できるだけの最低限の知識、技術を習得する。				
到達目標 (SBOs)	1)患者心理やコミュニケーション(報告・連絡・相談)の重要性を理解する。 2)医療スタッフの専門職名称と役割が説明できる。 3)生命維持管理装置の構成及び適応疾患と病態について概説できる。 4)臨床データから患者の状態と評価が適切に行える。 5)トラブルシューティングに対応できる。 6)医療機器の安全管理について具体的に説明できる。				
実務経験のある 教員による教育	担当教員および実習指導者は大学病院等で臨床工学技士として永年勤務し、血液浄化療法業務、人工心肺業務、人工呼吸療法業務、高気圧酸素治療業務、集中治療室業務および手術室関連業務、医療機器管理業務などの臨床業務について実際のスキルを伝授する。				
評価方法	各実習施設の実習指導者が評価基準を基に評価する。				
準備学習・ 履修上の注意等	実習に耐えうる実力があるもの以外の受講は不可能である。 実習期間は各施設との協議により異なる。 白衣等の定められた服装を着用し、身なりを清潔に保つこと。 連絡のない遅刻・欠席は認めない。				
オフィスアワー	各教員のオフィスアワーに準ずる				

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業 方法	担当
1	1)	【オリエンテーション】 各実習施設でのオリエンテーションを受けて実習がスムーズに行くよう理解する。	講義	施設担当者
2-7	1)2)3) 4)5)6)	【血液浄化業務実習2～6】 血液浄化の業務について臨床現場で学習する。	実習	施設担当者
8-10	1)2)3) 4)	【人工心肺業務実習1～3】 人工心肺の業務について臨床現場で学習する。	実習	施設担当者
11-13	1)2)3) 4)	【手術室業務実習1-3】 手術室の業務について臨床現場で学習する。	実習	施設担当者
14-15	1)2)3) 4)	【高気圧酸素業務実習1-2】 高気圧酸素の業務について臨床現場で学習する。	実習	施設担当者
16-19	1)-6)	【集中治療業務実習1-4】 集中治療の業務について臨床現場で学習する。	実習	施設担当者
20-21	1)-4)	【救命救急業務実習1-2】 救命救急の業務について臨床現場で学習する。	実習	施設担当者
22-25	3)5)6)	【ME機器管理業務実習1-4】 ME機器管理の業務について臨床現場で学習する。	実習	施設担当者
26	2)4)	【臨床検査業務実習】 臨床検査の業務について臨床現場で学習する。	実習	施設担当者
27-28	3)4)5)	【医療治療機器業務実習1-3】 医療治療機器を用いた業務について幅広く臨床現場で学習する。	実習	施設担当者
29-30	3)4)5)	【生体計測装置業務実習1-2】 生体計測装置を用いた業務について幅広く臨床現場で学習する。	実習	施設担当者
教科書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない			
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	使用しない			

科目名	臨床指導			授業コード	121061A201	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	臨床工学科(4年)			ナンバリング	24C411P01	AL科目	
担当者	右田 平八	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態	講義
授業の概要・ 一般目標(GIO)	臨床工学技士として業務に従事するため、血液浄化業務、人工心肺業務、人工呼吸業務、高気圧酸素治療業務、集中治療室業務および手術室業務、医療機器管理業務などの臨床業務についてのスキルを学習し、臨床実習を補完する。臨床実習の進め方、留意事項、目的を理解、確認し、円滑に進行できるよう自らが考え、行動できるように学習する。						
到達目標 (SBOs)	1)臨床工学技士としての医療倫理、法的責任を概説できる。 2)医療現場で医学の基礎および感染対策を理解する。 3)病院システムとチーム医療の必要性や重要性を理解する。 4)医療機器に用いられる医用工学技術を理解する。 5)実習内容を理解し適切なレポートを作成できる。 6)実習内容を理解し適切なプレゼンテーションができる。						
実務経験のある 教員による教育	担当教員は救急病院等で臨床工学技士として永年勤務し、臨床業務経験が豊富で実践経験に基づいた授業を一部展開しながら幅広い知識の習得を目的とした授業を行う。						
評価方法	小テストおよびレポートにて評価。						
準備学習・ 履修上の注意等	臨床実習と同様、重要な講義である。理解度が不足している学生は単位取得が不可能である。						
オフィスアワー	講義後(内容によっては長時間対応可能)						
授業計画							
回数	SBOs No.	授業内容				授業 方法	担当
1	1)	【オリエンテーション】 実習と平行することがあるので、進め方について全員の理解を得る。				講義	全員
2	2)	【感染防止対策】 ワクチン接種も含めた感染対策を理解し、実際の臨床でのトラブル事例などを元に自らが臨床実習でどのようにすべきかをシミュレーションできる。				講義	全員
3	3)	【病院のシステムと特徴】 病院システムの詳細について説明できる。				講義	全員
4	1)2)3)	【医療施設における業務】 臨床工学技士業務について、法律と実際の作業を説明できる。				講義	外部講師
5	1)2)3)	【臨床実習の進め方】 実習の進め方、過去のトラブル事例などを説明できる。				演習	全員
6	5)	【実習報告書の作成方法】 実習報告書(日報)の書き方、留意点について説明できる。				演習	全員
7	1)2)3)	【臨床実習の留意事項】 各実習施設で異なる実習プログラムについて理解し、与えられた実習環境の中で何を学ぶべきかを考えられる。				演習	全員
8	1)2)3)	【医療事故防止対策】 起こりうる医療事故について再度学習し、その対策について説明できる。				演習	全員
9	1)2)3)	【各施設での患者管理】 実習施設での患者管理方法などを学習、実習でとまどわないよう実践できる。				演習	外部講師
10	1)2)3)	【患者安全管理1】 実習中の患者安全を確保するため、どこに注意すべきか、何をを行い、何をしてはいけないのかについて説明できる。(ブレインストーミング方式の予定)				演習	外部講師
11	1)~4)	【患者安全管理2】 実際の医療機器に関する安全管理について説明できる。				演習	外部講師
12	5)6)	【実習ポイント1】 各実習内容での学習ポイントはどこか、どのようなことが求められているのかを説明できる。				演習	全員
13	5)6)	【実習ポイント2】 各実習内容での学習ポイントはどこか、どのようなことが求められているのかを説明できる。				演習	全員
14	5)6)	【実習ポイント3】 各実習内容での学習ポイントはどこか、どのようなことが求められているのかを説明できる。				演習	全員
15	5)6)	【実習ポイント4】 各実習内容での学習ポイントはどこか、どのようなことが求められているのかを説明できる。				演習	全員
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					

科目名	総合演習			授業コード	120732A201	単位数 (時間数)	1 (30)
配当学科(学年)	臨床工学科(4年)			ナンバリング	24C411P02	AL科目	○
担当者	竹澤 真吾	開講学期	2021年度前期	必修・選択	必修	授業形態	演習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	国家試験過去問を中心に解説・演習を行い、国家試験対策を実施する。過去問を対象に各自の不得意内容を把握、弱点克服による国家試験全員合格(100%達成)を目指す。						
到達目標 (SBOs)	1) 国家試験合格を目指し、過去問の出題傾向を分析できる。 2) 国家試験合格を目指し、過去問の出題傾向についてキーワードを抽出できる。 3) 国家試験合格を目指し、不得意内容を把握し弱点克服できる。 4) 国家試験合格を目指し、国試対策ノートを作成することができる。						
実務経験のある 教員による教育	竹澤は透析専門病院である横浜第一病院に勤務経験があるとともに、ベンチャー企業メディカルシードの代表取締役も兼務している。右田は大分中村病院にてHBOを担当していた。丹下は名古屋新生会第一病院グループにて透析業務をしていた経験がある。						
評価方法	国試過去問ベースの模擬試験により評価する。模擬試験結果は直ちにフィードバックを行い、各自の不得手内容を把握、的確に理解度が向上するよう指導を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	毎回過去問試験を行うので、実力がある程度達しているもの以外の受講は不可能である。学習度によって担当教員が適時入れ替わる。また、正当な理由なく欠席することは原則認めない。最低毎日2時間は予習復習をすること。						
オフィスアワー	火曜日 13:10-17:00 臨床工学棟 2階準備室						

授業計画

回数	SBOs No.	授業内容	授業 方法	担当
1	1)~4)	【国家試験対策解説・演習1】 国試過去問の中で、不得意内容を中心に演習を行い、十分理解する。	講義・演習	全員
2	1)~4)	【国家試験対策解説・演習2】 国試過去問の中で、不得意内容を中心に演習を行い、十分理解する。	講義・演習	全員
3	1)~4)	【国家試験対策解説・演習3】 国試過去問の中で、不得意内容を中心に演習を行い、十分理解する。	講義・演習	全員
4	1)~4)	【国家試験対策解説・演習4】 国試過去問の中で、不得意内容を中心に演習を行い、十分理解する。	講義・演習	全員
5	1)~4)	【国家試験対策解説・演習5】 国試過去問の中で、不得意内容を中心に演習を行い、十分理解する。	講義・演習	全員
6	1)~4)	【国家試験対策解説・演習6】 国試過去問の中で、不得意内容を中心に演習を行い、十分理解する。	講義・演習	全員
7	1)~4)	【国家試験対策解説・演習7】 国試過去問の中で、不得意内容を中心に演習を行い、十分理解する。	講義・演習	全員
8	1)~4)	【国家試験対策解説・演習8】 国試過去問の中で、不得意内容を中心に演習を行い、十分理解する。	講義・演習	全員
9	1)~4)	【国家試験対策解説・演習9】 国試過去問の中で、不得意内容を中心に演習を行い、十分理解する。	講義・演習	全員
10	1)~4)	【国家試験対策解説・演習10】 国試過去問の中で、不得意内容を中心に演習を行い、十分理解する。	講義・演習	全員
11	1)~4)	【国家試験過去問試験1】 国試過去問を行い、不得意部分の理解と全体の学習度を把握する。	講義・演習	全員
12	1)~4)	【国家試験過去問試験2】 国試過去問を行い、不得意部分の理解と全体の学習度を把握する。	講義・演習	全員
13	1)~4)	【国家試験過去問試験3】 国試過去問を行い、不得意部分の理解と全体の学習度を把握する。	講義・演習	全員
14	1)~4)	【国家試験過去問試験4】 国試過去問を行い、不得意部分の理解と全体の学習度を把握する。	講義・演習	全員
15	1)~4)	【国家試験過去問試験5】 国試過去問を行い、不得意部分の理解と全体の学習度を把握する。	講義・演習	全員

教科書(著者名)出版社名【ISBN】	各自今までに購入した教科書全て
参考書(著者名)出版社名【ISBN】	各自今までに購入した参考書全て

科目名	卒業研究			授業コード	120734B201	単位数 (時間数)	2 (30)
配当学科(学年)	臨床工学科(4年) 竹澤眞吾研究室配属者			ナンバリング	24C413P02	AL科目	○
担当者	竹澤 眞吾	開講学期	2021年度 前期~後期	必修・選択	必 修	授業形態	演習・実習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	大学人に必要な研究の目的、方法、データ採取、結果のまとめ、報告など一連の研究に関する主義手法を理解、習得する。						
到達目標 (SBOs)	1)研究の目的が説明できる。 2)研究の方法を確立できる。 3)方法に沿った実験結果を出すことができる。 4)結果を客観的に評価できる。 5)一連の研究についてわかりやすく説明できる。						
実務経験のある 教員による教育	担当教員は透析専門病院に13年間勤務、透析患者さんとともに臨床研究を行ってきた。また、大学発ベンチャー企業も立ち上げ、国家プロジェクトを数多くこなして製品開発にも携わっている。医療現場から医療品の製造、企業経営に至るまで幅広く活躍している。						
評価方法	卒論発表会における臨床工学科全教員による評価を行う。						
準備学習・ 履修上の注意等	毎朝9時には研究室の割り当てられた場所にて研究を開始、適時担当教員と打ち合わせを行い自分自身で研究を進めていくことが要求される。スケジュール管理にはガントチャートを使用し、研究の進捗具合を常に把握してチャートを書き換え、適切な自己管理を行わなければならない。						
オフィスアワー	臨床工学棟3階工作室にて、空き時間ならいつでも可能。						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授 業 方法	担 当
1	1)	【スケジュール管理の極意】 ガントチャートがすべてを語る。「工程管理が下手」は無能な証拠。	演 習	竹 澤
2	1)	【研究とは何か】 なぜ研究が必要なのか、何をすべきかが自分なりに説明できる。	演 習	戸 畑
3	1)2)	【研究テーマの割り振りと担当内容】 自分の研究内容について説明できる。	演 習	竹 澤
4	3)	【研究の実行】 自分の研究を自ら立てた方法に沿って実行できる。	実 習	竹 澤
5	3)4)	【研究の実行と結果の見直し】 自分の出した結果について正しく評価できる。	実 習	竹 澤
6	3)4)	【研究の実行と結果の見直し】 自分の出した結果について正しく評価できる。	実 習	竹 澤
7	3)4)	【研究の実行と結果の見直し】 自分の出した結果について正しく評価できる。	実 習	竹 澤
8	3)4)	【研究の実行と結果の見直し】 自分の出した結果について正しく評価できる。	実 習	竹 澤
9	3)4)	【研究の実行と結果の見直し】 自分の出した結果について正しく評価できる。	実 習	竹 澤
10	3)4)	【研究の実行と結果の見直し】 自分の出した結果について正しく評価できる。	実 習	竹 澤
11	3)4)	【研究の実行と結果の見直し】 自分の出した結果について正しく評価できる。	実 習	竹 澤
12	3)4)	【研究の実行と結果の見直し】 自分の出した結果について正しく評価できる。	実 習	竹 澤
13	4)5)	【研究成果のまとめ】 卒業論文として研究成果をまとめることができる。	実 習	竹 澤
14	5)	【研究成果の発表】 自分の研究成果についてわかりやすく説明できる。	実 習	竹 澤
15	1)4)5)	【発表後のフィードバック】 発表時に受けた質問等で、今後の課題を明確にできる。	実 習	竹 澤

教科書(著者名)出版社名【ISBN】 使用しない。

参考書(著者名)出版社名【ISBN】 使用しない。

科目名	卒業研究			授業コード	120734B202	単位数 (時間数)	2 (60)
配当学科(学年)	臨床工学科(4年)			ナンバリング	24C413P02	AL科目	○
担当者	戸畑 裕志	開講学期	2021年度 前期~後期	必修・選択	必修	授業形態	講義・実習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	医療機器の安全管理についての研究テーマを自分自身で決定し目標を定め研究計画書を作成し、それに基づいて研究を進める。”研究の実施方法”について習得し、研究テーマについて理解し説明できる。研究結果については報告書として論文を作成する。						
到達目標 (SBOs)	<ol style="list-style-type: none"> 1) 研究デザインを構築することができる。 2) 研究計画書を作成することができる。 3) 関連する研究テーマに関し、文献学的調査することができる。 4) 予備研究および本研究に取り組むことができる。 5) 研究結果を分析し、自己で考察することができる。 6) 研究結果を卒業論文として整理することができる。 7) 研究結果に対し、成果発表としてプレゼンテーションできる。 						
実務経験のある 教員による教育	戸畑(臨床工学技士)は、大学病院において29年間医療機器安全管理を実施し、かつ研究を行ってきた経験に基づき医療機器の安全性に関する研究指導を行う。						
評価方法	卒業論文発表会での全教員による評価をもって判定する。						
準備学習・ 履修上の注意等	希望担当教員を選ぶことは可能だが、希望者の人数によっては第一希望とはならないことがある。頻繁に実験結果等の打ち合わせを行うこと。						
オフィスアワー	8号棟3階に301に在室している時はいつでも可能である。						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当
1	1)	【オリエンテーション】 研究テーマを明確にする。	講 義	戸 畑
2	1)	【テーマ発表】 各自の卒論テーマを決定する。	講 義	戸 畑
3	2)3)	【卒業論文計画書の作成 1】 卒業論文の概要を作成する。また、既往研究の調査を行う。	実 習	戸 畑
4	2)3)	【卒業論文計画書の作成 2】 卒業論文の概要を作成する。また、既往研究の調査を行う。	実 習	戸 畑
5	2)3)	【卒業論文計画書の作成 3】 卒業論文の概要を作成する。また、既往研究の調査を行う。	実 習	戸 畑
6	2)3)	【概要の見直し】 既往研究の結果をもとに、卒論概要の見直しを行う。	実 習	戸 畑
7	4)5)	【予備実験 1】 予備実験を行い、研究方法が妥当かどうかを判断する。	実 習	戸 畑
8	4)5)	【予備実験 2】 予備実験を行い、研究方法が妥当かどうかを判断する。	実 習	戸 畑
9	4)5)	【予備実験 3】 予備実験を行い、研究方法が妥当かどうかを判断する。	実 習	戸 畑
10	6)	【卒論実験 1】 論文作成のための実験を行う。	実 習	戸 畑
11	6)	【卒論実験 2】 論文作成のための実験を行う。	実 習	戸 畑
12	6)	【卒論実験 3】 論文作成のための実験を行う。	実 習	戸 畑
13	7)	【論文作成】 論文作の本文を作成する。	実 習	戸 畑
14	7)	【発表準備】 卒論発表用のパワーポイントファイルを作成する。	実 習	戸 畑
15	7)	【卒論発表会】 発表会にて卒論の内容を公開する。	実 習	戸 畑

教科書(著者名)出版社名【ISBN】 特にないが、研究の状況次第では関連する文献等を提示する

参考書(著者名)出版社名【ISBN】 自分自身で研究テーマに関する文献検索を実施する。

科目名	卒業研究		授業コード	120734B204	単位数 (時間数)	2 (60)	
配当学科(学年)	臨床工学科(4年)		ナンバリング	24C413P02	AL科目	○	
担当者	砂子澤 裕	開講学期	2021年度 前期～後期	必修・選択	必修	授業形態 講義・実習	
授業の概要・ 一般目標(GIO)	卒業研究では、配属された教員の指導の元で専門的、かつ高度な研究に従事し、その研究手法と意義について学習する。研究内容は最先端であることが多く、学会での発表や学会誌への論文投稿なども、場合によっては行う。自らが考え、学士としてふさわしい論文を作成すべく努力することが望まれる。						
到達目標 (SBOs)	1) 研究デザインを構築することができる。 2) 研究計画書を作成することができる。 3) 関連する研究テーマに関し、文献学的調査することができる。 4) 研究基本骨子を作成し、予備研究および本研究に取り組むことができる。 5) 研究結果を分析し、自己で考察することができる。 6) 研究結果を卒業論文として整理することができる。 7) 研究結果に対し、成果発表としてプレゼンテーションできる。						
実務経験のある 教員による教育	実施予定なし。						
評価方法	卒業論文発表会で臨床工学科全教員による評価をもって判定する。						
準備学習・ 履修上の注意等	希望担当教員を選ぶことが可能だが、希望者の人数によっては第一希望とはならないことがある。また、研究進捗状況が思わしくない場合には、担当教員と協議の上論文発表を見合わせることもある。						
オフィスアワー	毎週金曜日 12:00～13:00、1号棟 3F、B-332						
授業計画							
回数	SBOs No.	授 業 内 容				授業 方法	担当
1	1)2)3)	【オリエンテーション】 担当教員との意見交換を行い、何をテーマとしたいのか明確にする。				講 義	砂子澤
2	1)2)3)	【テーマ発表】 各自の卒論テーマを決定する。				実 習	砂子澤
3	1)2)3)	【卒業論文概要作成】 卒業論文の概要を作成する。				実 習	砂子澤
4	1)2)3)	【既往研究調査】 類似する既往研究を調査する。				実 習	砂子澤
5	1)2)3)	【概要の見直し】 既往研究の結果を基に、卒論概要の見直しを行う。				実 習	砂子澤
6	4)5)	【基本骨子作成】 実験方法の基本骨子を作成する。				実 習	砂子澤
7	4)5)	【予備実験】 予備実験を行い、実験方法のあり方が妥当かどうかを判断する。				実 習	砂子澤
8	4)5)	【実験方法見直し】 実験方法の見直しと、具体的なスケジュール立案を行う。				実 習	砂子澤
9	4)5)	【卒論実験】 論文作成のための実験を行う。				実 習	砂子澤
10	4)5)	【実験結果整理および検討】 実験結果の整理と検討を行う。				実 習	砂子澤
11	4)5)	【追実験および論文作成】 不足データを補い、論文の目次作成、使用するグラフの抽出を行う。				実 習	砂子澤
12	6)	【論文作成】 論文の本文を作成する。				実 習	砂子澤
13	6)	【論文の見直し】 担当教員の意見も十分考慮し、論文内容を検討する。				実 習	砂子澤
14	7)	【発表準備】 卒業論文発表用のパワーポイントファイルを作成、完成させる。				実 習	砂子澤
15	7)	【卒論発表会】 発表会にて卒論の内容を公開する。				実 習	砂子澤
教科書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					
参考書(著者名)出版社名【ISBN】		使用しない。					

科目名	卒業研究			授業コード	120734B205	単位数 (時間数)	2 (60)
配当学科(学年)	臨床工学科(4年)			ナンバリング	24C413P02	AL科目	○
担当者	丹下 佳洋	開講学期	2021年度 前期～後期	必修・選択	必修	授業形態	講義・実習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	卒業研究では、配属された教員の指導の元で専門的、かつ高度な研究に従事し、その研究手法と意義について学習する。自らが考え、学士としてふさわしい論文を作成すべく努力することが望まれる。						
到達目標 (SBOs)	1) 研究デザインを構築することができる。 2) 研究計画書を作成することができる。 3) 関連する研究テーマに関し、文献学的調査することができる。 4) 予備研究および本研究に取り組むことができる。 5) 研究結果を分析し、自己で考察することができる。 6) 研究結果を卒業論文として整理することができる。 7) 研究結果に対し、成果発表としてプレゼンテーションできる。						
実務経験のある 教員による教育	丹下は病院勤務経験があり、その経験を卒業論文作成研究に活かすことができ、現場に即した内容の研究が可能である。						
評価方法	卒業論文発表会での全教員による評価をもって判定する。						
準備学習・ 履修上の注意等	希望担当教員を選ぶことは可能だが、希望者の人数によっては第一希望とはならないことがある。頻繁に実験結果等の打ち合わせを行うこと。						
オフィスアワー	毎週火曜日 9:00～17:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当
1	1)	【オリエンテーション】 研究テーマを明確にする。	講 義	丹 下
2	1)	【テーマ発表】 各自の卒論テーマを決定する。	講 義	丹 下
3	2)3)	【卒業論文計画書の作成 1】 卒業論文の概要を作成する。また、既往研究の調査を行う。	実 習	丹 下
4	2)3)	【卒業論文計画書の作成 2】 卒業論文の概要を作成する。また、既往研究の調査を行う。	実 習	丹 下
5	2)3)	【卒業論文計画書の作成 3】 卒業論文の概要を作成する。また、既往研究の調査を行う。	実 習	丹 下
6	2)3)	【概要の見直し】 既往研究の結果をもとに、卒論概要の見直しを行う。	実 習	丹 下
7	4)5)	【予備実験 1】 予備実験を行い、研究方法が妥当かどうかを判断する。	実 習	丹 下
8	4)5)	【予備実験 2】 予備実験を行い、研究方法が妥当かどうかを判断する。	実 習	丹 下
9	4)5)	【予備実験 3】 予備実験を行い、研究方法が妥当かどうかを判断する。	実 習	丹 下
10	6)	【卒論実験 1】 論文作成のための実験を行う。	実 習	丹 下
11	6)	【卒論実験 2】 論文作成のための実験を行う。	実 習	丹 下
12	6)	【卒論実験 3】 論文作成のための実験を行う。	実 習	丹 下
13	7)	【論文作成】 論文作の本文を作成する。	実 習	丹 下
14	7)	【発表準備】 卒論発表用のパワーポイントファイルを作成する。	実 習	丹 下
15	7)	【卒論発表会】 発表会にて卒論の内容を公開する。	実 習	丹 下

教科書(著者名)出版社名【ISBN】 使用しない。

参考書(著者名)出版社名【ISBN】 使用しない。

科目名	卒業研究			授業コード	120734B207	単位数 (時間数)	2 (60)
配当学科(学年)	臨床工学科(4年)			ナンバリング	24C413P02	AL科目	○
担当者	渡辺 渡	開講学期	2021年度 前期~後期	必修・選択	必 修	授業形態	講義・実習
授業の概要・ 一般目標(GIO)	卒業研究では、配属された教員の指導の元で専門的、かつ高度な研究に従事し、その研究手法と意義について学習する。自らが考え、学士としてふさわしい論文を作成すべく努力することが望まれる。						
到達目標 (SBOs)	1) 研究デザインを構築することができる。 2) 研究計画書を作成することができる。 3) 関連する研究テーマに関し、文献学的調査することができる。 4) 予備研究および本研究に取り組むことができる。 5) 研究結果を分析し、自己で考察することができる。 6) 研究結果を卒業論文として整理することができる。 7) 研究結果に対し、成果発表としてプレゼンテーションできる。						
実務経験のある 教員による教育	丹下は病院勤務経験があり、その経験を卒業論文作成研究に活かすことができ、現場に即した内容の研究が可能である。						
評価方法	卒業論文発表会での全教員による評価をもって判定する。						
準備学習・ 履修上の注意等	希望担当教員を選ぶことは可能だが、希望者の人数によっては第一希望とはならないことがある。頻繁に実験結果等の打ち合わせを行うこと。						
オフィスアワー	毎週火曜日 9:00~17:00						

授業計画

回数	SBOs No.	授 業 内 容	授 業 方 法	担 当
1	1)	【オリエンテーション】 研究テーマを明確にする。	講 義	渡 辺
2	1)	【テーマ発表】 各自の卒論テーマを決定する。	講 義	渡 辺
3	2)3)	【卒業論文計画書の作成 1】 卒業論文の概要を作成する。また、既往研究の調査を行う。	実 習	渡 辺
4	2)3)	【卒業論文計画書の作成 2】 卒業論文の概要を作成する。また、既往研究の調査を行う。	実 習	渡 辺
5	2)3)	【卒業論文計画書の作成 3】 卒業論文の概要を作成する。また、既往研究の調査を行う。	実 習	渡 辺
6	2)3)	【概要の見直し】 既往研究の結果をもとに、卒論概要の見直しを行う。	実 習	渡 辺
7	4)5)	【予備実験 1】 予備実験を行い、研究方法が妥当かどうかを判断する。	実 習	渡 辺
8	4)5)	【予備実験 2】 予備実験を行い、研究方法が妥当かどうかを判断する。	実 習	渡 辺
9	4)5)	【予備実験 3】 予備実験を行い、研究方法が妥当かどうかを判断する。	実 習	渡 辺
10	6)	【卒論実験 1】 論文作成のための実験を行う。	実 習	渡 辺
11	6)	【卒論実験 2】 論文作成のための実験を行う。	実 習	渡 辺
12	6)	【卒論実験 3】 論文作成のための実験を行う。	実 習	渡 辺
13	7)	【論文作成】 論文作の本文を作成する。	実 習	渡 辺
14	7)	【発表準備】 卒論発表用のパワーポイントファイルを作成する。	実 習	渡 辺
15	7)	【卒論発表会】 発表会にて卒論の内容を公開する。	実 習	渡 辺

教科書(著者名)出版社名【ISBN】 使用しない。

参考書(著者名)出版社名【ISBN】 使用しない。